

公益社団法人北海道観光機構 御中

令和6年度 国立公園インバウンド誘客促進調査事業
実績報告書

提出者	「令和6年度 国立公園インバウンド誘客促進調査事業」受託コンソーシアム	
代表者	所在地	〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目 NX札幌ビル6階
	名 称	近畿日本ツーリスト株式会社
	代表者名	札幌団体旅行支店長 岡 定寛

令和6年度 国立公園インバウンド誘客促進調査事業
実績報告書目次

1. 本事業の目的と業務仕様	2P
2. 目標設定・効果測定	3P
3. 本事業の実施方針	4P
4. 取組内容と結果	
(1)現地検証及び地域関係事業者への現地ヒアリング	5P
(2)商品(ツアー)、モデルコースの造成	137P
(3)海外旅行会社等にWebアンケート調査を実施	164P
(4)分析・報告	212P
(5)英語版パンフレットの作成等	234P
5. 業務スケジュール	237P
6. 業務実施体制	238P
7. 所感・総括	239P

事業目的

本年6月に日高山脈襟裳十勝国立公園が全国35番目、道内7番目の国立公園に指定された。氷河地形、高山植生及び我が国最大の原生流域を擁する日高山脈から、裾野の森林地域を通じて、切り立った海食崖や海成段丘が特徴的な海岸地域までつながる本地域の価値は、後世に引き継ぐための取組を継続させていく必要があることはもちろんのこと、観光客来訪を通じた地域の活性化の契機とする期待も地域からは高まっている状況にある。また、政府も、7月に開催された観光立国推進閣僚会議において、民間活力を活用し国立公園の活用を促進していく方針を発出している。

国立公園エリアにおいては、とりわけ環境と地域経済に配慮した誘客の促進を図る必要性が高く、これまでインバウンドの来訪が少なかった本地域においても、今回の指定により認知度が高まることに伴い、今後のインバウンド増が見込まれる。オーバーツーリズムや二次交通等への対応、政府が発出した国立公園の活用に向けた方針への今後の対応に向けて、これまで以上に各地域団体との連携を図っていきながら進めていくことが重要。

このため、本事業では地域の観光コンテンツをはじめとする商品等造成に必要な情報を整理することはもちろん、地域の様々な団体等の声に丁寧に耳を傾け、受入体制の確認、環境保全や事故防止に関する懸念事項などを聴取・整理のうえ、今後の商品等の造成やプロモーションへ反映していくため、現地コンテンツ検証、関係者ヒアリングを行うとともに、得られた情報を通じて造成した商品等をアンケート調査・分析し、今後の環境と地域経済に配慮した誘客の促進に向けた取組手法を確立するため本事業を実施した。

業務内容

(1) 現地検証及び地域関係事業者への現地ヒアリング

(ア) 現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証

商品等造成に必要な基本情報を事前に整理するため、専門家を招聘し現地コンテンツ等を確認のうえ、今後の商品等造成に向けた評価・留意点等について整理した。

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

13市町村(帯広市、清水町、芽室町、中札内村、大樹町、広尾町、日高町、平取町、新冠町、浦河町、様似町、えりも町、新ひだか町)にまたがる広域である本国立公園地域において、地域の外国人受入体制(外国語対応・装備品・アクティビティ対応キャパシティの状況・二次交通など)や自然環境保護と地域経済の両立に配慮したうえでの誘客、事故防止に向けた課題等を地域の関係事業者から網羅的に聴取した。

(2) 商品(ツアー)、モデルコースの造成

上記の結果により得られた情報を踏まえたうえで、日高山脈襟裳十勝国立公園を主要エリアとした来年度から販売・誘客可能な商品(ツアー)、モデルコースを6コース造成した。

(3) 海外旅行会社等にWebアンケート調査を実施

造成したモデルコースについて、海外旅行会社に対してWebアンケートを実施し、商品等の魅力度・改善点・地域への要望等を調査した。

(4) 分析・報告

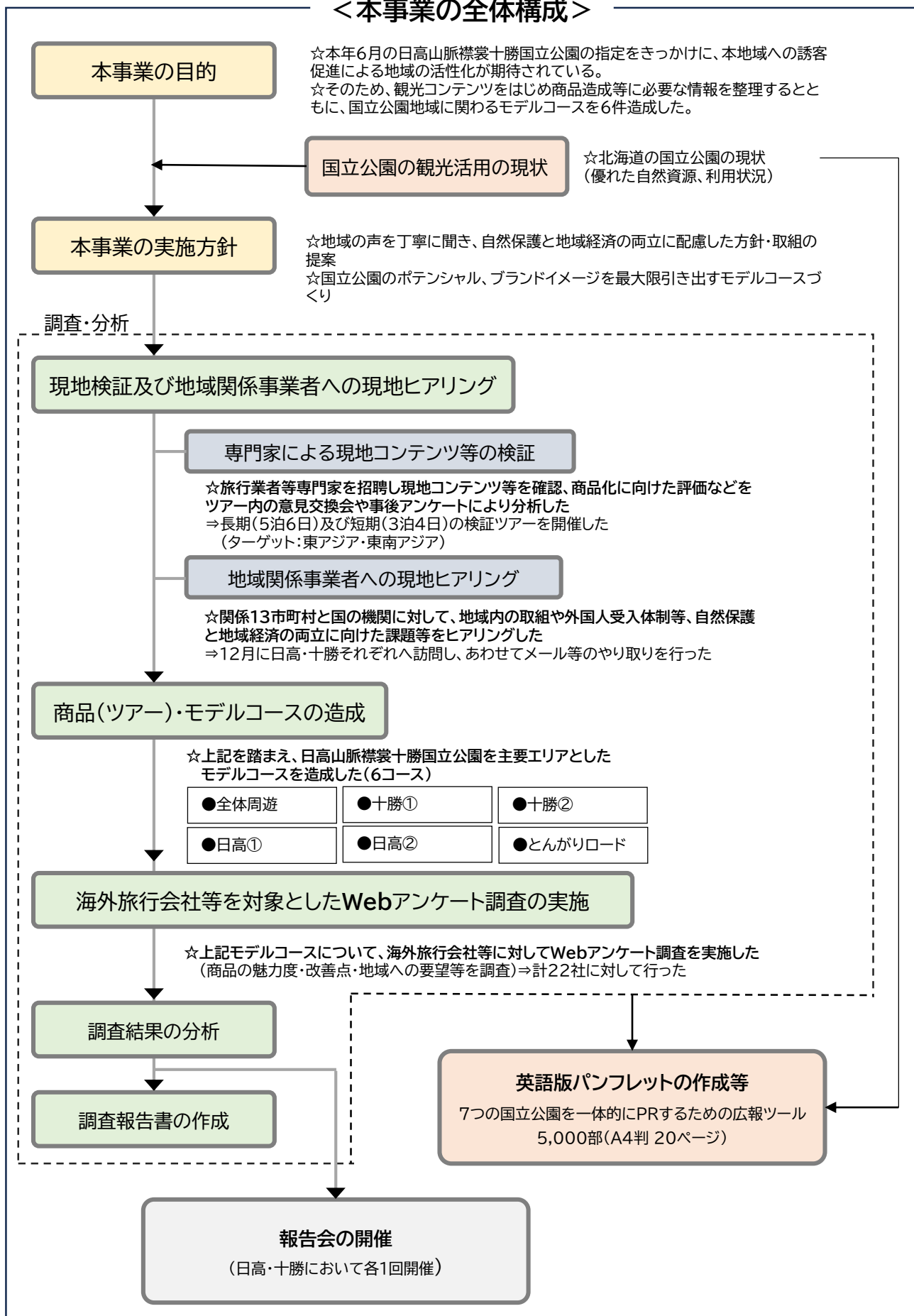
上記(1)～(3)により、今後のインバウンド誘客に向け、環境と地域経済に配慮したうえで地域において今後行うべき方策を分析し、事業報告会を日高・十勝において各1回開催した。

(5) 英語版パンフレットの作成等

北海道の7国立公園を一体的にPRするために用いることのできる英語版パンフレットを作成・印刷するとともに、北海道観光機構サイトにおいて電子化したパンフレットを掲載する英語ページを作成した。

実施項目	業務仕様	実績
現地検証及び地域関係事業者への 現地ヒアリング	<p>現地コンテンツ等 (アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証</p> <p>実施:2コース 長期(5泊程度)及び、短期(3泊程度) 実施想定時期:10月～11月 (冬までに実施) 招聘対象者:1コースにつき6名</p>	<p>実施:2コース ①11月12日～15日(3泊4日) 招聘人数:6名 (韓国・台湾・マレーシア) ②11月25日～30日(5泊6日) 招聘人数:7名 (中国・香港・シンガポール・ベトナム)</p> <p>※各市場に精通している旅行会社や専門家を招聘</p>
	<p>地域の関係事業者への現地ヒアリング</p> <p>13市町村 (市町村、観光事業者、観光団体) 実施想定時期:10月～12月</p>	<p>ヒアリング数:全32件+受入調査票 【日高】7市町村+振興局+観光協会 時期:12月16日～17日 【十勝】6市町村+振興局+観光協会 時期:12月11日～12日 【国の機関】3件 時期:メール等のやり取り</p>
商品(ツアー)、 モデルコースの造成	モデルコース 6コース以上造成	<p>コース数:6コース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体 ・十勝① ・十勝② ・日高① ・日高② ・とんがりロード
海外旅行会社等に Webアンケート調査	<p>商品等の魅力度・改善点・地域への 要望等を調査</p> <p>韓国、台湾、シンガポール等において、日本向け ツアー商品を取り扱っている旅行会社を中心に 想定(15社以上)</p>	<p>アンケート数:全22件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・韓国⇒5件 ・台湾⇒5件 ・シンガポール⇒5件 ・香港⇒2件 ・マレーシア⇒1件 ・タイ⇒1件 ・中国⇒1件 ・インドネシア⇒1件
分析・報告	<p>環境と地域経済に配慮したうえで地域において 今後行うべき方策を分析</p> <p>本事業で得られた成果について報告会を開催 催(日高・十勝において各1回以上)</p>	<p>分析結果:3点に絞って取り組みを提案</p> <p>事業報告会 ①新ひだか町 3月6日 13:30～16:00 ②帯広市 3月11日 13:30～16:00 内容⇒事業報告・基調講演2本</p>
英語版パンフレットの 作成	<p>英語版パンフレットを作成・印刷</p> <p>作成部数:5,000部(A4 16ページ程度)</p> <p>作成期限:令和7年(2025年)1月末日</p> <p>北海道観光機構サイトに電子化したパンフレット を掲載する英語ページを作成</p>	<p>仕様の通り、道内7国立公園を一体的にPRする 英語版パンフレットを作成・印刷</p> <p>ページ数:20ページ</p> <p>※北海道地方環境事務所と連携の上作成</p>

<本事業の全体構成>



(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

本事業では、旅行会社やインバウンド専門家を招聘し、11月に2回現地視察を実施した。初回は韓国、台湾、マレーシア市場を対象に、2回目はベトナム、香港、中国、シンガポール市場を中心に視察を行った。視察中に意見交換会を実施し、ヒアリングおよび事後アンケートでコンテンツや行程について調査を実施。関連する全13市町村を網羅する内容となった。

現地検証(3泊4日コース)

■実施日程

2024年11月12日(火)～11月15日(金) 3泊4日

■行程

行 程		宿 泊 地
1日目 11/12 (火)	<div>【日高町】</div> <div>新千歳空港 === 天政(昼食) ===</div> <div>10:30 12:00/12:40</div> <div>【新ひだか町】</div> <div>二十間道路・龍雲閣(車窓・説明)</div> <div>13:00/13:05</div> <div>【新ひだか町】</div> <div>=== 道の駅みついし ===</div> <div>13:45/14:15</div> <div>【えりも町】</div> <div>襟裳岬風の館見学 ===</div> <div>15:45/16:45</div> <div>【様似町】</div> <div>様似町観光案内所(翌日ランチ購入) ===</div> <div>17:30/17:40</div> <div>ホテル</div> <div>18:00</div>	うらかわ 優駿 ビレッジ AERU (浦河町)
2日目 11/13 (水)	<div>【様似町】</div> <div>ホテル === アポイ岳登頂(五合目小屋・馬の背・山頂) ===</div> <div>8:30 9:00/15:30</div> <div>ホテル</div> <div>16:30</div>	うらかわ 優駿 ビレッジ AERU (浦河町)
3日目 11/14 (木)	<div>【浦河町】</div> <div>ホテル === 功労馬見学、引馬乗馬体験 ===</div> <div>8:15 8:20/9:30</div> <div>【浦河町】</div> <div>池田鮮魚店(魚捌き体験)</div> <div>10:00/11:00</div> <div>【新冠町】</div> <div>=== 新冠温泉ホテルヒルズ(昼食) ===</div> <div>12:00/12:45</div> <div>【日高町】</div> <div>日高山脈博物館(見学)</div> <div>14:30/15:00</div> <div>=== 意見交換会(日高町役場会議室) ===</div> <div>15:15/17:00</div> <div>ホテル</div> <div>17:40</div>	びらとり 温泉ゆから (平取町)
4日目 11/15 (金)	<div>【平取町】</div> <div>ホテル === 二風谷アイヌ文化博物館見学・木彫り ===</div> <div>8:50 9:00/11:30</div> <div>【平取町】</div> <div>くろべこ(昼食)</div> <div>11:45/12:30</div> <div>=== 新千歳空港</div> <div>13:30</div>	

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

韓国、台湾、マレーシア市場を中心に下記6名の専門家を招聘した。

■招聘者について ※順不同・敬称略

1	会社名	株式会社九州ごころ
	参加者	井手 基之
	概要	ランドオペレーター(韓国) VIP向け旅行造成経験豊富で、幅広い販売実績を誇る。Booking.comでアカウントマネージャーやグランドハイアット福岡の主任としても活躍し、Linkedin上では1200人以上のフォロワーや500人以上の専門人材とのつながりを持つ。
2	会社名	太平洋旅行社 日本部支社 太平洋トラベル
	参加者	川添 秋如
	概要	ランドオペレーター(台湾) 2000年創立の台中に本社を置く日本専門旅行社で、台中最大手。台中、台北、高尾、日本に支部があり、日本全国のツアー商品を提供。富裕層向け高級商品が得意で、商品ブランドは「愛旅行(Pacific Tour)」。キャセイ、エバー、ANAのキーエージェント。
3	会社名	BOJ株式会社
	参加者	陳 柔樺
	概要	2014年に「日本の本当の美しさ」を伝えるために設立され、欧米豪インバウンドに特化した旅行会社として高付加価値旅行の専門家・コンサルタントを務めている。ハイエンドトラベラー誘客やマーケティング支援を行い、顧客ニーズに合わせた丁寧なサービス提供と信頼関係構築に強みを持つ。
4	会社名	株式会社BEYOND
	参加者	長谷川 千華
	概要	400社以上の自治体・企業と協働し、訪日インバウンド誘致を成功に導いてきた。国ごとの市場特性や消費者ニーズに精通し、最適な誘客戦略とプロモーション施策を提供。コンテンツ制作からプロモーションまで一貫して手がけ、インバウンド向けに魅力的なコンテンツと効果的なプロモーションを実現してきた。
5	会社名	ITOiideas
	参加者	ArisaC
	概要	InstagramとFacebookの総フォロワー数が9万人以上のマレーシア出身のインフルエンサーとして、日本の四季折々の魅力や文化を発信し、特にゴールデンルート以外の隠れた観光地を紹介することで、観光客に多様な地域を周遊してもらうことを目指して活動している、コンテンツ制作、執筆、翻訳の専門家である。
6	会社名	tokyo_popular
	参加者	金 ドンヒョン
	概要	ジェイコムの旅情報番組プロデューサー経験があり、文化を専攻していた在日韓国人。フォロワー数約3万人のInstagramを運営している。フォロワーの多くはローカル体験に興味を持っており、Instagramを通じて訪日旅行を検討している人に対して、月に500件以上の無料相談をサポートしている。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■実施風景

・ 11月12日(火) - 1日目



【新ひだか町】天政(昼食)



【新ひだか町】二十間道路



【新ひだか町】道の駅みつし



【えりも町】襟裳岬風の館

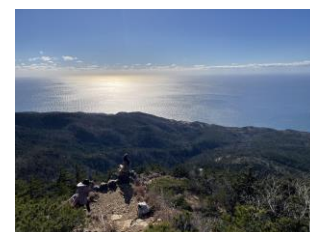


【えりも町】襟裳岬風の館



【様似町】トレイルフード

・ 11月13日(水) - 2日目



【様似町】アポイ岳登頂(五合目山小屋・馬の背・山頂)

・ 11月14日(木) - 3日目



【浦河町】功労馬見学、引馬乗馬体験



【浦河町】池田鮮魚店



【新冠町】新冠温泉ホテルヒルズ(昼食)



【日高町】日高山脈博物館

・ 11月15日(金) - 4日目



【平取町】二風谷アイヌ文化博物館



【平取町】くろべこ

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

ツアー中に、各コンテンツに関する意見交換会を実施した。

意見交換会 概要

開催日時:令和6年11月14日(木) 15:15~17:00

開催場所:日高町役場日高総合支所会議室

参加人数:11名

参加者

順不同・敬称略

	所属・役職	氏名
1	株式会社九州ごころ 代表取締役	井手 基之
2	太平洋トラベル 日本支社 代表取締役	川添 秋如
3	BOJ株式会社	陳 柔樺
4	株式会社Beyond マーケティングソリューション事業部	長谷川 千華
5	ITOIdeas	ArisaC
6	Tokyo_popular	金 ドンヒョン
7	日高町役場地域経済課地域振興グループ 総括主幹	高橋 健
8	北海道経済部観光局 観光振興課 主査	青柳 和彦
9	北海道観光機構 マーケティング・DX部 次長	森 達哉
10	近畿日本ツーリスト株式会社 札幌団体旅行支店	東 昇吾
11	近畿日本ツーリスト株式会社 札幌団体旅行支店	立松 美彩

式次第

15:15 挨拶(北海道観光機構 森 達哉、北海道庁 青柳 和彦)

15:20 事業概要説明(近畿日本ツーリスト株式会社 東 昇吾)

15:30 検証ツアーについての意見交換

16:15 商品造成・販売、プロモーションに向けての意見交換

16:55 質疑応答

17:00 閉会挨拶



(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■意見交換会の内容について

1日目のコンテンツについて

- ・天政(新ひだか町)※昼食会場
- ・二十間道路(新ひだか町)
- ・道の駅 みついし(新ひだか町)
- ・襟裳岬観光センター・風の館(襟裳町)

■川添氏:

旅行会社の目線で見ると、経由で連れて行くのはいいがわざわざ遠回りして二十間道路を通る必要がない。春は特に桜で混雑する可能性があって、渋滞の可能性があるという聞いたが、もし渋滞にはまって見ることが出来ない場合、代替案がないと組み込みづらい。宿がない。富裕層のお客さんを扱っているの、宿は重要な選択肢。天政の昼食に関しては、座席もあるので良いと思う。えりも岬の観光は散策出来て夕日が見られれば一番良かったと思う。

■東:

日高地域には、ビジネスホテルが少ない。新ひだか町の体験については、最近取り組み始めたものが多い。コンテンツ目的で旅行をするのは少し難しいかもしれない。

■長谷川氏:

1日目に関しては、目当てで行けるようなコンテンツが少ないというのが正直な感想。天政で聞いたお話で、昆布漁について聞いたが、その土地の暮らしを体験するなどの切り口で行くと体験してみたいと思う人がいるかもしれない。昆布という言葉キーワードとすると良い。海外の人も日本食を重要視する。トータルとして昆布の生活体験や日本食を紐づければ一定数の方に響くのではないかなと思う。二十間道路は、桜のコンテンツはインバウンドに人気だが、そこまで行く理由がないと中々行きづらいなと感じた。

■金氏:

観光地として作ろうとして、今までの土地の魅力を失うのはもったいない。昆布も良いし、風の館も良かった、二十間道路も良かったと思う。何故こんなに桜がここに多いのか、なぜここは昆布で有名なのか、なぜこの昆布を買うのか、なぜ風がこんなに強いのかなど各観光地に関するストーリーを理解出来ると感動が倍になる。そのストーリーが分かりづらかった。二十間道路は、インスタ映えしやすいと思うが、もっと背景が分かればよい。先程長谷川氏から日本食の話もあったが、昆布で作れる料理は沢山あると思う。何故その昆布料理が出ないのか。もったいない。昆布で作った料理を食べてみたい。昆布が使われた料理が(今回の実地検証で)出なかったのが残念な印象だった。

■井出氏:

安いパッケージの場合は、ここのコンテンツを入れると前後の行程に時間がとられてしまう。二十間道路に関しては、バスが入ったら待機が出来ない。食事に関しては団体でも使えるので良かったが、安いパッケージでは難しい。ラグジュアリー層の場合は、えりも岬をコンテンツとして入れられる可能性が高い。どういう風にラグジュアリー層に見せていくか。えりも岬の途中でティータイムなど特別感を出す必要がある。最南端であることや、アザラシが見える事などをストーリーとしてしっかり出していく必要がある。道の駅は、難しいと思う。道の駅はヨーロッパ層もアジア層も良く行く。ローカルでしか買えないものを買いに来る人が多い。だが、キャッシュレス決済を導入していないのは課題になると思う。FITのお客様にとっては、特に難しいだろう。風の館で買い物をしたいとなった時に、(訪問時、売店の営業時間が終了してしまったが、スタッフはいいたので)ホスピタリティを見せてもらえれば良いと思う。(新千歳空港からの)距離に関してはそこまで大きな問題ではない。

陳氏:

二十間道路に関して、台湾人の観点で見るとよくあると思う。東京や大きな都市に行っても規模の大きい桜を見る事が出来ない。桜の季節だけではなくて、他の季節も売りたいのであれば他の花などが植えられる。桜だけではなくて、牧場や山脈などもコンテンツとしては良い。ただ、桜だけだと物足りない。その周辺のお店と組み合わせられれば良いと思う。駐車場が近くにないと思うので、どこかで止めて散歩やサイクリングで向かうのもいい。えりも岬に関して、日の出と夕日が両方見えるというのは、特別な場所。北海道の一番南にあるという点や、アザラシの船なども興味深い体験。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■Arisa氏:

(新千歳空港からの)距離が遠いと思った。FITのお客様が来るとしても、ずっと車にいることになってしまう。えりも岬に到着したのは、閉店前だった。また、英語の看板やサインが少ない。QRコード表示で英語の情報が分かればよい。二十間道路は良いが、桜だと時期が短い。夏～冬にかけて、何があるのかが分からない。桜の季節だけではなくて、他の季節に見られるものがあれば良い。

■川添氏:

えりも岬は日中のコースが出来ればよい。宿泊は出来ないが、帯広から2時間程度なので、帯広からえりも岬、平取に宿泊など途中で良いポイントが探せればよい。台湾のお客様は帯広までは来る。飛行機に乗った次の日でも、新千歳空港から直でえりも岬にも向かうのはきつい。ポイントとしては、初日や最終日ではなく途中で持って来るコンテンツだと感じる。風の館も面白かったが、個人のお客様にはガイドが付いていないので、個人のお客様でもわかるような案内があればよい。

2日目のコンテンツについて

・アポイ岳(様似町)

■川添氏:

個人的にはとても良い体験だった。商品として販売するのであれば、5号目までで十分。5合目でコーヒなどを飲みながら休憩して、下山の流れを取れば満足度が高い。登山が好きな人から言わせると、アポイ岳は簡単な山かもしれないが、素人にとってはきつく、下山時に暗くなることが想定されていなかった。今回ガイドが2名付いてくれたのは、良かった。個人的には印象的な体験だった。

■Arisa氏:

ピクニックのようなイメージで出来ればよい。

■陳氏:

2つのコースに分ければ良い。登山に慣れている人は頂上までコースで、慣れていない人はピクニックなどができればよい。5合目に現在地などの看板がなかった。表示がないと、場所が分からない。全体的にガイドさんが良かった。アポイ岳はアイヌと関連があると思うが、その説明をしっかりと出来ればよい。

■長谷川氏:

今のインバウンドのお客様は目的を決めていくので、今回のアポイ岳はコンテンツとして組み込みづらい。海外のお客様は、荷物が重い。初心者にとってはレベルが高くて、上級者にとっては難しいという面があるので、その中でアポイ岳を登る理由付けが難しい。日本全国に良い山がある。アポイ岳のストーリーを聞いたときに、面白いと思った。アポイ岳の5合目でアイヌの民族のお祭りが出来るなど、文化をストーリーとして再現できると面白い。ただ組み込むだけでは難しい。

■金氏:

私は目的地になると思う。海外に行って山に登ろうと思うことがまず少ない。「この山だったらすぐ登れるらしい。」というイメージがあれば、行きやすい。これくらいの時間を投資して、この景色が見られるのであればコンテンツとして組み込む価値がある。景色がとてもよかった。来てよかったと思ったが、本物の山好きが来られるかという問題はある。

元々山が好きではないが、今回の登山はとてもよかった。ガイドのお話が良かった。国立公園を感じられる体験だった。5合目に小屋があるので、その小屋を活用出来ればよい。昆布が入ったうどんでもあればよい。日本で一番高いところで販売されているうどん屋、この昆布はこの地域で取れたものなどの理由付けが出来る。ガイドが居なかったら楽しめたかどうかが不安。1人でも楽しめる。

■東:

(登頂が大変な)頂上でも目的地になりうるか？

■金氏:

両方なると思う。5合目で降りる人と、頂上まで行く人と人によって合わせられれば良い。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■東:

行ける人は頂上まで行って、楽しめる人は5合目で楽しむなどが出来るが、5合目の人は3時間くらい待つことになるかもしれない。ガイド2名体制だと移動できるが、なかなか難しい。また、専用車の問題もある。

■川添氏:

頂上に行ける人は降りるのも早いと思う。5合目で1時間～2時間待つのは問題ない。降りたら何も無い場合は話が変わってくるが。

■金氏:

面白いコンテンツがあればよい。石を探してみる、鹿を探す、花を探すなどの体験や。風景を見ながら登山出来ればよい。歩いているとどんどん風景が変わるのが面白い。周りに表示などがあればよい。

■井出氏:

アポイ岳のストーリーは面白かった。アイヌの文化を知りたくて来る人が北海道にはいる。その人たちに対して、5合目をお勧め出来ればよい。その方々に5合目の景色を見ながらコーヒーなどを飲めると面白い。これから旅が始まる感を出すことが出来る。FITにとっては、レンタカーを借りることが少ない。公共交通機関で行く人が多いが、そこでアクセスできるのかどうか問題。アポイ岳の5合目に頂上向けの看板があればよい。本物の登山家はアポイ岳を目指してこないと思う。基本的には5合目までをコンテンツに組み込めればよい。

■金氏:

コースを3つに分けられればよい。7合目は馬の背が綺麗に見ることが出来た。5合目か、7合目か、山頂の3コースがあればよいと思う。そういう意味では、7合目を目標にするのはどうか。

■Arisa氏:

ルートのオプションがあればよい。他の国をターゲットにする場合はいいかもしれないが、東南アジアの人は徒歩で1時間以上歩かない。手軽に綺麗な場所が見られるとよい。

3日目のコンテンツについて

- ・うらかわ優駿ビレッジ アエル(浦河町)
- ・浦河町乗馬公園
- ・池田鮮魚店(浦河町)
- ・新冠温泉ホテルヒルズ(新冠町)※昼食
- ・日高山脈博物館(日高町)

■川添氏:

引馬体験は年齢関係なく取り入れることが出来る。池田鮮魚店の魚捌き体験は、今回はお店の中だったがホテルの近くに料理教室があって、そこで海鮮丼が食べられると聞いたので、それをコンテンツとして組み込むのはよい。生ものを食べられない人は見るだけ、又は加熱をするなどの対応が出来ればよい。実際に触れて食べられることに関しては、東南アジア系のお客様には受け入れられる。台湾は外食文化なので、実際に普段できないことを体験できるのは良かった。

■長谷川氏:

北海道の雄大な自然の中で、車の中から馬が見られたりするのは日本全国で見ると特色があるエリアだと感じた。ただ、馬だけを目的に観光に来る人は少ない。弊社でも馬を題材にしたストーリーを作成したことがある。馬×雄大な自然などストーリー性を持った商品が出来ればよい。(乗馬)体験はいいと思う。GEOは海外のお客様にとっては、難しすぎる行程だと感じた。世界に色々ある中で、そこを目的地に来る人はニッチでは無いか。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■金氏:

済州島で生まれたので、よく馬を見てきた。北海道として見たときにどう感動するのかを考えてみた。韓国に比べて馬の質が北海道は良い。景色を見ながら乗馬していたが、海外の国立公園を見ながら乗馬をしている体験で、解放感があって良かった。インバウンド向けに売るのであれば、初心者向けには難しい。2、3年以上経験がある方をターゲットに出来ればよい。値段も安いと感じたので、もっと高く売り出してもよく、。アピールできる素材だと思う。魚捌き体験に関しては、ローカルなお客様にとっては(場所を取るの)迷惑になると感じたので、時間帯を決めて体験が出来ればよい。色々な店があって、そういう道があると観光の町として活用できるのではないかと感じた。今朝取れた魚を捌いて食べてみる体験はよい。そういう体験が出来る町として売り出すのはよい。日高山脈博物館に関しては、初日に入れたらどうか。アポイ岳で色々な話を聞いたが、珍しさが分からない。何故珍しいのかが分からなかったが、今日博物館に来て、理解できる部分が多かったので、最初に組み込めるよい。

東:

日高振興局でうまっぷというマップを作成をしていて、乗馬施設はそこまで多くない。今回体験した乗馬体験は観光向けではない。そうするとAERUになるが、AERUは人気がありすぎて、カレンダーがすぐ埋まってしまう。なので、コンテンツとして組み込むのは少し難しいかもしれない。体験施設は他にも新ひだかや新冠にあるので、レベルによって選べる。課題はネット予約ができないので、電話で聞く必要がある。

井出氏:

馬に関しては、かなりニッチなコンテンツになる。通常馬に触れている人や競馬が好きな人など、馬が好きな人に対して売るとよい。一般顧客にとっては、乗馬体験は色々な場所で出来るので、難しいが、ニッチマーケットに対しては受ける。魚捌き体験に関しては、一般人のお客様の邪魔をしているという感覚があった。

時間があれば、魚を釣る体験や貝を取る体験が出来ればと思った。その体験が加えられると、万単位のコンテンツになる。鮮魚店も良かったが、普通のお店というよりは、漁港や船の上で出来るとよい。プライベートな場所で出来る体験にするのもあり。博物館に関しては、馬のコンテンツよりもニッチだと感じた。コンテンツとして使うには、全体のツアーの前に入れることで概要が分かるので、最初の情報をインプットするという意味でコンテンツとして組み込めればよい。

陳氏:

ちょっとした体験というよりは、1~2時間などしっかり体験出来れば。ここの価格は魅力的。今はリモートワークが出来る人が多いので、仕事しながら乗馬を習いに来るなどが出来れば特別な体験になるのではない。期間を長くすると他の地域に行く機会を増やすことが出来る。オンライン予約は作った方がよい。魚捌き体験に関しては、出張サービスがあるのがよい。ホテルまで来てもらって、見学してから夕食を食べるなどの体験が出来れば面白い。富裕層に向けても良い体験。

Arisa氏:

体重は75kgまでと言われたが、海外のお客様だと難しいかもしれない。体験する場所に行って、体験できないと言われると難しい。WEBサイトに基準などが書いてあるとよい。事前に体重的に体験できないと分かれば、体験しないなどが出来る。馬に乗りながら色々な場所が見られればよい。魚捌き体験は良かったが、お店が小さくて他のお客様の迷惑になっていると感じた。ホテルまで来なくても、近くのレストランとコラボした体験が出来るとよい。

川添氏:

博物館に関しては、興味がある方は良いと思う。立地的に見るとコースの最初に入れると思うが、興味がない人にとっては時間を取る必要はない。基礎知識がインプットできるので、最初の知識として入れるのは良い。旅行会社目線で見ると、最初にインプットしてから回れるとよい。日高山脈の魅力や馬の文化をお客様に伝えて理解してもらってから、回ってもらうと良い商品になる。

陳氏:

博物館は難しかった。英語の説明が出来ればと思う。博物館+アポイ岳のツアーが出来れば。最初に立ち寄ってから、これがこの石です。などとお伝え出来ればいい。

高橋氏:

来年度の事業で解説にQRコードを付けた解説をする予定。今回依頼したガイドは英語での説明も可能。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

金氏:

博物館の説明順番を上から出来ればよい。最初の説明が石だと難しい。最初の説明を地形から出来ればより分かりやすいと感じた。英語の対応が必要。

東:

最初にブリーフィングをしてから、アポイ岳に行くのは遠いと感じる。その日中に登るのは難しいので、組み合わせるのであれば上級者向けのポロシリ岳が良いではないか。

高橋氏:

日高へは占冠ICから道東自動車道で約1時間でアクセスでき、帯広と日高の中間地点に位置している。占冠までは1時間、富良野には2時間で到着。宿泊地としてサホロやトママも1時間以内、平取は約40分で行ける。アポイ岳の5合目には見所が少ないため、7合目まで行くのが最適。7合目には花畑が広がり、高山植物が見られる。アポイ岳は特別な地質と海の影響で独自の花が咲く。5合目の改修には時間がかかるため、イベント的にケータリングを持ち込むのが良い。

森氏:

インバウンドにとって、国立公園はPRする時のアピールにはなるのか。

川添氏:

あまり意味がないと感じる。日本は国立公園を押し出そうとするが、その理由が分からない。国立公園がどうかというよりも、そのコンテンツが良いかどうか重要。

陳氏:

(国立公園化は)逆に期待が高まると思う。

井出氏:

FITに対してだと、好きな人はいるかもしれない。世界遺産だと話は別になってくる。

東:

今回ターゲットとして、東南アジアを選んだが欧米豪の方が良いのか。

井出氏:

どのターゲットを狙いたいかによって作りこみ方が変わってくる。

金氏:

二十間道路は桜の時期に写真撮影に訪れる人が多い。1日目のコースはカップルにおすすめで、ターゲットを細分化することが重要。例えば、韓国人観光客ではなく、25~30歳の女性をターゲットにするのが効果的。新千歳空港の就航便増加に伴い、社会人3~5年目の層が多いため、この層に向けた商品やコースを提供するのが良い。桜を訪れたいという需要も感じられる。

高橋氏:

海岸線で行くと渋滞になる。サラブレット銀座から行くと比較的に行きやすい。

川添氏:

上高地みたいに、シーズンの時は交通を制限して自転車などで行けるなどを調整出来れば面白い。他の町と連携して出来るとよい。東北6県は協力してインバウンドを取り組もうとしている。

金氏:

(福岡だったら、福岡~大宰府、福岡~北九州、福岡~別府など)別の地域と組み合わせたら良い。北海道に関しては、札幌とどの地域を組み合わせるとよいか分からない。二十間道路は組み合わせるのによいスポット。最初からアポイ岳に行く人は少ないと思うので、少しずつエリアを広げるべき。この町のアピールポイントをわかりやすく伝える必要がある。空気と環境も綺麗、国立公園、馬や牛が回りにたくさんいる、などの強みをアピールするべき。リトルフォレストという、季節ごとに分かれている映画が韓国で人気になった。田舎で料理を作って食べるだけの動画だが、韓国で人気が出た。そういった部分をアピール出来ればよいのではないか。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

現地検証(3泊4日コース)に参加した旅行会社やインバウンド専門家を対象に、訪れたコンテンツおよび行程全体についてWEBアンケートで調査を実施した。

事後アンケート 概要

■ 実施概要

- ・ 調査対象 : 現地検証(3泊4日コース)に参加の6社6名
- ・ 実施日 : ツアー終了後
- ・ 調査手法 : WEBアンケート(Googleフォーム)

■ 質問項目

1	全体	現地訪問ツアー全行程の評価はいかがでしたか。
2		地域の魅力を表現できていると思いましたか。
3		上記回答の理由
4	1日目 コンテンツ	【11/12】二十間道路・龍雲閣
5		評価できる点・改善点アドバイス等
6		【11/12】道の駅みつし
7		評価できる点・改善点アドバイス等
8		【11/12】襟裳岬風の館
9		評価できる点・改善点アドバイス等
10	2日目 コンテンツ	【11/13】アポイ岳登山
11		評価できる点・改善点アドバイス等
12	3日目 コンテンツ	【11/14】AERU 功労馬見学・エサやり
13		評価できる点・改善点アドバイス等
14		【11/14】乗馬公園 引馬体験
15		評価できる点・改善点アドバイス等
16		【11/14】池田鮮魚店 魚さばき体験
17		評価できる点・改善点アドバイス等
18		【11/14】日高山脈博物館
19		評価できる点・改善点アドバイス等
20	4日目 コンテンツ	【11/15】二風谷アイヌ文化博物館見学
21		評価できる点・改善点アドバイス等
22		【11/15】二風谷工芸館 木彫り体験
23		評価できる点・改善点アドバイス等
24	宿泊	【11/12、13】宿泊 うらかわ優駿ビレッジAERU
25		評価できる点・改善点アドバイス等
26		【11/14】宿泊 びらとり温泉ゆから
27		評価できる点・改善点アドバイス等

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■ 質問項目(つづき)

28	昼食	【11/12】昼食 天政(新ひだか町)
29		評価できる点・改善点アドバイス等
30		【11/12・13・14】朝食・夕食(AERU)
31		評価できる点・改善点アドバイス等
32		【11/13】昼食 トレイルフード(様似町)
33		評価できる点・改善点アドバイス等
34		【11/14】昼食 新冠温泉ホテルヒルズ(新冠町)
35		評価できる点・改善点アドバイス等
36		【11/14・15】朝食・夕食(びらとり温泉ゆから)
37		評価できる点・改善点アドバイス等
38	その他	【11/15】昼食 くろべこ(平取町)
39		評価できる点・改善点アドバイス等
40		【3-1】現地訪問で印象深かったシーンは何でしたか。(施設、景色、風景、シーン等)
41		【3-2】現地訪問で感じたこの地域の最大アピールポイントはどこだと思いましたか。
42		【3-3】国立公園の魅力発信方法についてアドバイス等がありますか。
43		【4-1】 国立公園というワードはインバウンド旅行者にとってどういう評価を得ると思いますか。
44		【4-2】東南アジア・東アジアマーケットに適したコンテンツでしたか、またどこが適している と思いましたか。
45		【4-3】 本ツアーの中でアジアマーケットに一番人気がありそうなコンテンツは何だと思いますか。
46		【4-4】より適したマーケットはどこだと思うか、またどういう客層に売れると思いますか。 (例:欧米のFIT、団体、アジアの富裕層など)
47		【4-5】 各施設での受け入れ環境(看板や案内等)や現地で説明したガイドの対応はいかがでしたか。
48	その他	【4-6】インバウンド誘客を進めるにあたって課題だと思った点はどこですか。
49		【5-1】自然環境に配慮されたツアーと感ずることができましたか。(5段階)
50		(【5-1】で「感じた」と回答した方へ) どの部分がそう感じたかについて具体的に記載願います。
51		【5-2】食事・土産品等は地域の特色があるように感じましたか。(5段階)
52		(【5-2】で「感じた」と回答した方へ) 地域の特色を感じた内容について具体的に記載願います。
53		【5-3】環境・地域社会・旅行者への配慮など持続可能な観光が昨今求められておりますが、 今回の訪問先において評価できる場所、取組はありましたか。(5段階)
54		(【5-3】で「あった」と回答した方へ) 評価できる場所や取組等について具体的に記載願います。
55		【5-4】訪問した場所、体験プログラムの安全性について不安があった場所はありましたか。 (5段階)
56		(【5-4】で「あった」と回答した方へ) 不安があった場所について具体的に記載願います。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■ アンケート実施結果

全体評価

1. 現地訪問ツアー全行程の評価はいかがでしたか。

	回答者	回答
1	井手 基之	4
2	川添秋如	3
3	キムドンヒョン	5
4	長谷川千華	5
5	アリサチヨウ	4
6	陳柔樺	4

2. 現地訪問ツアー全行程の評価はいかがでしたか。

	回答者	回答
1	井手 基之	3
2	川添秋如	3
3	キムドンヒョン	2
4	長谷川千華	3
5	アリサチヨウ	3
6	陳柔樺	4

3. 上記回答の理由

	回答者	回答
1	井手 基之	もう少し一つ一つをゆっくり体験したかった。
2	川添秋如	もっと特別感欲しいです
3	キムドンヒョン	現地の人が感じる欠点 = 外国人の感動ポイント
4	長谷川千華	<p>行程について: インバウンドのお客様の求める体験という点で、「風を味わる体験」「ハイキング」「魚焼き体験」「乗馬体験」「木彫り体験」など印象に残る体験が多かった。 ・北海道ならではの視点でいうと、「アイヌ文化」の体験施設は、施設のアイヌの生活を感じさせる雰囲気+資料の豊富さ+言語対応+体験の豊富さで非常に魅力的だった。実際、欧米を中心としてフォロワーが16.1万人いるアリサさんのInstagramでアンケートを取ったところ、回答者5/18がアイヌ文化への興味があると回答。キーワードとしては、キーワード例:「アイヌ文化」、「アイヌの人々を支援する場所」、「アイヌ文化と公共交通での移動方法」が見られた。ウポポイ(民族共生象徴空間)と差別化し、アイヌをフックとした地域の発信ができるとよいと感じた。</p> <p>地域の魅力の表現について: 日本人でも今回訪れた地域について調べる際、どう検索したらよいのかわからない。「日高山脈」「馬の聖地」「アイヌ文化の地」「〇〇ができる場所」など、まずは何かしらネット上でヒットする地域の愛称があった方が今後、認知されやすいのでは感じた。</p>
5	アリサチヨウ	この旅程は、北海道の新しいエリアを観光客に紹介するうえで良いものであったと思いますが、地域内のアクセスと言語サポートに関して改善が必要です。
6	陳柔樺	良いコンテンツが多くありましたが、実現性が低く、残念な点がいくつかありました。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■ アンケート実施結果

1日目コンテンツの評価

4. 【11/12】二十間道路・龍雲閣

	回答者	回答
1	井手 基之	2
2	川添秋如	3
3	キムドンヒョン	5
4	長谷川千華	5
5	アリサチョウ	3
6	陳柔樺	3

5. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	桜のシーズンはいいと聞きますが、大変混雑するので、オールシーズンで使用は難しそうです。
2	川添秋如	決まった季節、期間限定しかコース作れなくて、桜は咲いてないか遅れた時の代案は無さそうです。
3	キムドンヒョン	駐車場や交通の問題を解決すれば、北海道だけではなく日本を代表する観光スポットになると考えます。(祭りがあったらいいなとも、思いました)
4	長谷川千華	通っただけで桜の時期に非常に素晴らしい風景が見られることは想像がついた。 課題点:すでに道民+道外からの観光客による渋滞があることを踏まえると、+アルファのインバウンドの受け入れは難しいのではと感じた。
5	アリサチョウ	この地域は桜の季節以外には特に見るべきものや楽しめることが少ないため、サイクリングルートの一部として訪れるのであればともかく、主な観光地としては少し難しいかもしれません。
6	陳柔樺	二十間道路・桜の季節はすごいと思いますが、ほかの季節は弱い。龍雲閣:リフォームが必要かと思います。

6. 【11/12】道の駅みつし

	回答者	回答
1	井手 基之	1
2	川添秋如	1
3	キムドンヒョン	1
4	長谷川千華	3
5	アリサチョウ	2
6	陳柔樺	2

7. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	道の駅自体は、全国コンテンツ力があるがこちらの道の駅は、売り場の内容/クレジット使用不可能/規模においても全てお客様は満足しないと思います。
2	川添秋如	お土産の品数は少なく、どこでも買えそうな物ばかりだと感じた。
3	キムドンヒョン	免税店より価格が安くなく、商品が多様でもなく、カードも使えない点で魅力が欠けています。また、観光要素を見つけるのも難しいため、さらなる改善が必要だと考えます。
4	長谷川千華	特産物が「昆布」とすぐにわかる商品ラインナップ。昆布の種類の豊富さや珍しさにSNSにアップしたくなる人もいるのではと感じた。キャッシュレス対応が出来ると良い。
5	アリサチョウ	お土産を購入するには良いエリアですが、クレジットカードやキャッシュレス決済などの支払い方法の改善が必要です。
6	陳柔樺	特徴があまりない

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■ アンケート実施結果

1日目コンテンツの評価

8. 【11/12】襟裳岬風の館

	回答者	回答
1	井手 基之	4
2	川添秋如	5
3	キムドンヒョン	4
4	長谷川千華	4
5	アリサチョウ	4
6	陳柔樺	5

9. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	襟裳岬を実際に歩いたり、アザラシを見に行くまでを体験したかったです。建物の中だけだったので、適正に判断できないです。
2	川添秋如	巨風の体験と景色は良かったです。 季節によって早めに到着するようにしないと日が暮れて何も見えないと意味が無いと思います。
3	キムドンヒョン	ユニークな体験や素晴らしい説明があるものの、外国語で同じ説明ができるかどうか心配です。
4	長谷川千華	評価できる点:「風」の体験ができる点。みんなが笑顔になる体験は記憶に残りやすく、さらにシェアにもつながりやすいと感じた。 改善点アドバイス:キャッシュレス対応
5	アリサチョウ	さらに奥に位置するこの場所は特に興味深く、アザラシ観察や夕日鑑賞を体験するには少なくとも半日が必要かもしれません。また、展示に関する英語や他の言語での説明があれば、観光客がより深く理解できるでしょう。
6	陳柔樺	地理的特徴があって、景色も体験もあって、とても魅力的のスポットです。

2日目コンテンツの評価

10. 【11/13】アポイ岳登山

	回答者	回答
1	井手 基之	4
2	川添秋如	3
3	キムドンヒョン	5
4	長谷川千華	3
5	アリサチョウ	3
6	陳柔樺	4

11. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	個人的に一番楽しかったのですが、インバウンド誘致にはハードルが高い気がしました。 途中トイレない/プロ向けでもないし、初心者向けでもない/ アクセスがとても難しい。
2	川添秋如	体力がある方は手軽に登れるかもしれませんが、体力がない方、普段は運動してない方は難しいと思います。五合目までの景色だけでも素晴らしい良かったです。
3	キムドンヒョン	山が好きではなかった私が山好きになった点で、魅力満点のスポットだと思います。
4	長谷川千華	今回の場合、ガイドがついてくださり、山の由来、登山の楽しみ方、さらには登山初心者へのサポートが手厚かった点。ただ山に登るだけでなく、そのストーリーを知りながら、上りたい方は非常に多いと感じる。今回対応して下さったガイドの方も、英語OKとのことなので、訪日客のお客様が気軽にガイドに問い合わせ・アクセスできる仕組みが必要であると感じた。 登山レベル、持ち物の装備がどの程度必要なかを明示する必要がある。
5	アリサチョウ	頂上からの景色は素晴らしいですが、5合目以降は初心者向けのハイキングコースとは言えず、特に観光客にとってはガイドなしでのアクセスは難しいかもしれません。このルートが昼食やピクニックセッションを含むガイド付きツアーとして提供されない限り、個人旅行の観光客にはアピールしにくいかもしれません。
6	陳柔樺	日高山脈と海を同時に見えるのは印象的ですが、外国人観光客に対してもっと特徴的な点がないと難しいと思われます。例:アイヌの物語など

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■ アンケート実施結果

3日目コンテンツの評価

12. 【11/14】AERU 功労馬見学・エサやり

	回答者	回答
1	井手 基之	3
2	川添秋如	5
3	キムドンヒョン	3
4	長谷川千華	5
5	アリサチョウ	5
6	陳柔樺	5

13. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	もう少し馬と交流できるコンテンツを充実させた方がよいと思います。 10万円のすぐ売れた商品の話があったと思いますが、それを体験しなかったです。
2	川添秋如	なかなか近くで競走馬と接する事はないのでエサやりまで出来て良かったです。
3	キムドンヒョン	内国人ではなく外国人をターゲットにするには、他の国や他の地域との差別化が必要だと考えます。
4	長谷川千華	評価できる点: 北海道らしい美しい山脈に囲まれたロケーション。 改善点アドバイス 日本の施策にはなりますが、功労馬を眺めながらの食事プランは、金額高く販売。プレミアムは、金額が高くてどうしてもという体験があれば、お金を払う層もいる。
5	アリサチョウ	なし
6	陳柔樺	ここでしか提供できない価格とここでしか見れない風景は強みだと思います。交通は課題。

14. 【11/14】乗馬公園 引馬体験

	回答者	回答
1	井手 基之	3
2	川添秋如	5
3	キムドンヒョン	3
4	長谷川千華	4
5	アリサチョウ	4
6	陳柔樺	5

15. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	もう少し範囲を広めて、森を歩くや農道を歩くなど、少し本格的な乗馬が楽しいと思います。
2	川添秋如	手軽に体験出来て良かった。少人数はいいですが人数が多い団体は不向きだと思う。
3	キムドンヒョン	広い敷地を所有しているにもかかわらず、狭いエリアを数周して終わるのは残念です。広い敷地を活用した乗馬コースが必要だと思います。
4	長谷川千華	評価できる点: ・北海道の大自然の中で、乗馬体験ができる 改善点アドバイス: ・「馬」+「その地域のストーリー」を伝えられるか。 鹿児島県の事例:余生を過ごす引退馬とのふれあい【ホーストラスト】を価値にして販売。 →馬単体では、立地のハードルを越える、他地域との差別化が難しい可能性がある。
5	アリサチョウ	年齢、身長、体重などの制限条件を事前に明記した多言語対応の予約サイト。
6	陳柔樺	ここでしか提供できない価格とここでしか見れない風景は強みだと思います。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■ アンケート実施結果

3日目コンテンツの評価

16. 【11/14】池田鮮魚店 魚さばき体験

	回答者	回答
1	井手 基之	4
2	川添秋如	4
3	キムドンヒョン	3
4	長谷川千華	5
5	アリサチヨウ	5
6	陳柔樺	4

17. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	評価できる点・改善点アドバイス等
1	井手 基之	内容自体はとても面白いが、漁港で行うなど場所の工夫がある。できれば、釣りから、その後捌くまでを一貫コンテンツするともっと面白いと感じた。
2	川添秋如	個人的は凄く良かったです。地元の方と触れ合いが出来て良かったです。
3	キムドンヒョン	主要なターゲットとなるアジアの観光客にとっては、それほど特別な体験ではないと思います。したがって、釣り+さばき体験のようにコース化してほしいと思います。
4	長谷川千華	店主の方の人柄。言語対応はできていなくても、店主の方とのふれあい、気遣い含めたおもてなしは、インバウンドの方にも記憶に残る体験になると感じた。 日高山脈エリアに行く目的にはならなくてもスポットの1つで、長期的なリピーターやファン獲得では非常に有効。
5	アリサチヨウ	非常におすすめの体験であり、ガイドングのプロセスを説明するための通訳や、直接予約できる専用サイトがあるとさらに便利です。
6	陳柔樺	職人の見事のパフォーマンスを見ながら、新鮮でおいしい海鮮をその場で食べれるのは特別感があって魅力的です。出張サービスは富裕層向けです。

18. 【11/14】日高山脈博物館

	回答者	回答
1	井手 基之	3
2	川添秋如	3
3	キムドンヒョン	2
4	長谷川千華	3
5	アリサチヨウ	2
6	陳柔樺	2

19. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	ツアーの最初に入れると、満足度が上がると思います。
2	川添秋如	案内する時は上から周りの景色見ながら、日高山脈の位置関係など紹介した方が印象には残ると思います。
3	キムドンヒョン	関連専攻者でなければ全く興味を持たないテーマだと思います。また、外国語での説明が可能かどうかも疑問です。しかし、地質学的に特別であることを理解できる時間だったので、より観光客に親しみやすい観点でアップグレードすれば、十分に魅力的なスポットになると思います。
4	長谷川千華	言語対応ができるスタッフがいれば、なおその地域の地形、魅力、ストーリーが伝わりやすいと感じた。
5	アリサチヨウ	この地域に関する貴重な情報が含まれていますが、展示が日本語のみで言語サポートが不足しています。
6	陳柔樺	英語の説明はどこまでできて海外のお客様はどのくらい吸収できるかは気になるところです。説明はもっと明るくて面白くしたほうがいいかもしれません。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■ アンケート実施結果

4日目コンテンツの評価

20. 【11/15】二風谷アイヌ文化博物館見学

	回答者	回答
1	井手 基之	4
2	川添秋如	5
3	キムドンヒョン	4
4	長谷川千華	5
5	アリサチョウ	3
6	陳柔樺	4

21. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	外にあった建物に入ったり、もっと深くアイヌを勉強できるようなガイドツアーがあるともっと面白いコンテンツになったと思います。
2	川添秋如	個人的には良かったです。敷地は大きく無いですが二風谷アイヌ文化を知る事が出来ます。
3	キムドンヒョン	モニターの横に韓国語字幕のボタンがあったので、博物館の担当者にそれを視聴できるかどうか尋ねましたが、確認もせずに見られないとだけ答えられました。その後、同行者の名刺を確認した後に動画を再生してもらいましたが、担当者の不注意な案内は、長い日本生活の中で最も困惑した経験の一つでした。 博物館のスタッフであれば、少なくとももっと情報を提供し、来館者が体験できるようにサポートする姿勢が必要だと考えます。(施設は5点)
4	長谷川千華	アイヌ文化を象徴する施設の雰囲気、言語対応、アイヌの建物でも施設できる体験
5	アリサチョウ	最近のウポポイ博物館の代替案の一つですが、規模は小さく、レプリカ展示をじっくりと見て回るにはより多くの時間が必要です。
6	陳柔樺	外観も中もきれいで、展示ものはとても豊富でお客様は満足できると思います。

22. 【11/15】二風谷工芸館 木彫り体験

	回答者	回答
1	井手 基之	3
2	川添秋如	4
3	キムドンヒョン	5
4	長谷川千華	4
5	アリサチョウ	5
6	陳柔樺	5

23. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	修学旅行や、子供達にとっては面白いと思いますが、一般団体には厳しいと思います。
2	川添秋如	先生の教え方は丁寧に、体験後の品物は記念のお土産にもなります。
3	キムドンヒョン	文化についての説明を聞きながら、実際に作って持ち帰ることができる点は非常に魅力的な体験だと思います。このような体験は満足度が高く、潜在的にも大きな可能性があるため、今後もっと増やすべきだと考えます。
4	長谷川千華	魚裁き体験同様: 店主の方の人柄。言語対応はできていなくても、店主の方とのふれあい、気遣い含めてたおもてなしは、インバウンドの方にも記憶に残る体験になると感じた。 日高山脈エリアに行く目的にはなくてもスポットの1つで、長期的なりピーターやファン獲得では非常に有効。
5	アリサチョウ	先生との制作体験は素晴らしいものでしたが、限られた時間の訪問者には少し複雑すぎるかもしれません。また、制作デザインや工程の歴史を説明するための通訳が必要です。
6	陳柔樺	先生の説明はとても分かりやすく、面白かったです。英語対応も可能とのことで、外国人向けだと感じました。作品はサイズ感が丁度良く、荷物にならないのもいいところです。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■ アンケート実施結果

宿泊について

24. 【11/12、13】宿泊 うらかわ優駿ビレッジAERU

	回答者	回答
1	井手 基之	5
2	川添秋如	3
3	キムドンヒョン	3
4	長谷川千華	4
5	アリサチヨウ	5
6	陳柔樺	4

25. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	団体も使えて、ご飯もシンプルながら美味しかったです。
2	川添秋如	普通です。
3	キムドンヒョン	照明の問題かもしれませんが、廊下から食堂、浴場までのすべての空間が暗かったです。採光が良い2階とは異なり、1階は採光が悪く、少し怖い感じがしました。また、観光客ではなく近くの建設労働者が多く宿泊しており、一人で食事をしている人も多かったため、さらに暗く感じました。
4	長谷川千華	評価できる点 ・乗馬体験が敷地内にある点。 ・団体客が宿泊可能。 ・朝食バイキング。(食の好みで自分でえらべるスタイル)
5	アリサチヨウ	なし
6	陳柔樺	敷地内はたくさんの見学と体験ができるのは強いです。少し古い。

26. 【11/14】宿泊 びらとり温泉ゆから

	回答者	回答
1	井手 基之	5
2	川添秋如	4
3	キムドンヒョン	5
4	長谷川千華	5
5	アリサチヨウ	5
6	陳柔樺	4

27. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	ご飯も温泉も良かったです。雰囲気も温かい施設なので、お客様も喜ぶと思います。
2	川添秋如	食事と温泉、部屋とも良かったです。 全体部屋数は少ないのとお風呂付きの部屋が少ないのは残念です。 少人数のご一行様はオススメしたい宿です。
3	キムドンヒョン	今年訪れた宿泊施設の中で最も満足しました。スタッフの親切さ、手頃な価格のスナックやお土産、露天風呂、ソフトクリーム、懐石料理など、さまざまな特典が印象的でした。特にスタッフとの会話が楽しく、喫煙所もきれいで、家族連れの観光客にとって人気があると思います。
4	長谷川千華	評価できる点 ・質の高い食事、温泉が楽しめる ↳北海道に食事、伝統的料理を求めていらっしゃるお客様が多くいるので、その点で非常においしく海外の方にも喜んでいただけると感じた。
5	アリサチヨウ	なし
6	陳柔樺	一階の部屋はとっても広くてきれいで、プライベートの露天風呂もあるので、外国人観光客に受けやすいと思います。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■ アンケート実施結果

食事について

28. 【11/12】昼食 天政(新ひだか町)

	回答者	回答
1	井手 基之	3
2	川添秋如	3
3	キムドンヒョン	3
4	長谷川千華	3
5	アリサチヨウ	3
6	陳柔樺	2

29. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	団体が入るのはいいが、料理が全国どこにでもありそうな内容だった。海鮮井や何か北海道ならではの食事だったらもっとよかったです。
2	川添秋如	席数は多くて、団体対応も出来る
3	キムドンヒョン	雰囲気は日本のローカル感を感じることができ、とても良かったです。日本料理を多く経験したアジア圏の外国人にとっては、雰囲気以上の特別な魅力が欠けていると感じました。
4	長谷川千華	メニューが北海道らしさが少しかけるかもしれないと感じた。 インバウンドのお客様には、地元民が利用するようなお店もキーになるので、店主とのふれあいなど価値を作るのも一つだと感じた。
5	アリサチヨウ	こちらのメニューには特に興味深いものはありません。このレストランが観光客におすすめされる理由は何がありますか？ 例えば：地域で最も歴史のあるレストラン、最も人気があるレストランなど。
6	陳柔樺	あまり特徴がない

30. 【11/12・13・14】朝食・夕食(AERU)

	回答者	回答
1	井手 基之	4
2	川添秋如	3
3	キムドンヒョン	3
4	長谷川千華	3
5	アリサチヨウ	3
6	陳柔樺	4

31. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	シンプルに美味しかった
2	川添秋如	サラダのドッレシングは美味しかったです
3	キムドンヒョン	地域の特色を感じられるメニューもなく、他の宿泊施設との違いも感じられなかったため、メニューは多かったものの、食べるものがあまりなかったという印象でした。
4	長谷川千華	同様に北海道らしさや感動は少し感じづらかったが、 バイキングは食の多様性を気にされる方が自分で選べる点ではよいと思う。
5	アリサチヨウ	ホテルで提供される食事は一般的な日本のメニューのようで、地元の特産品は特に強調されていません。
6	陳柔樺	種類豊富

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■ アンケート実施結果

食事について

32. 【11/13】昼食 トレイルフード(様似町)

	回答者	回答
1	井手 基之	2
2	川添秋如	4
3	キムドンヒョン	2
4	長谷川千華	4
5	アリサチヨウ	3
6	陳柔樺	3

33. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	一般的には、普通に弁当と飲み物を持って運んだ方がもっと楽しかったと思います。
2	川添秋如	思ったより美味しかったです。
3	キムドンヒョン	非常に普通だった。この地域の特色や個性があれば良かったと思いました。
4	長谷川千華	評価できる点 ・非常食のイメージを覆すほどおいしかった。 ・山に登る方(しかも遠方から来ている人)にとっては、北海道らしくかつ手軽に食べられる食事を求めていると思うので、プロモーション次第で非常に可能性を秘めた商品だと感じた。
5	アリサチヨウ	なし
6	陳柔樺	15分経ってもごはんが柔らかくならなかった。少ししょっぱかったです。

34. 【11/14】昼食 新冠温泉ホテルヒルズ(新冠町)

	回答者	回答
1	井手 基之	3
2	川添秋如	3
3	キムドンヒョン	2
4	長谷川千華	3
5	アリサチヨウ	3
6	陳柔樺	3

35. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	普通。
2	川添秋如	会議室みたいな所ではなくホテルのレストランで食事したいです
3	キムドンヒョン	美味しかったです、実際には八宝菜という中国料理に近かったため、逆効果を引き起こす可能性があります。
4	長谷川千華	評価できる点 ・ロケーションが非常に素晴らしい建物。 ・ご当地グルメが食べられる。 改善点アドバイス ・インバウンドのお客様をお迎えする際は、食べる空間も体験として提供が必要。
5	アリサチヨウ	メニューや食事体験には特別な点はありません。ほとんどの訪問者は日本に来て中国風の料理を食べるためではないでしょう。
6	陳柔樺	ホテルから見る景色は綺麗でしたが、ご飯の味は普通でした。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■ アンケート実施結果

食事について

36. 【11/14・15】朝食・夕食(びらとり温泉ゆから)

	回答者	回答
1	井手 基之	5
2	川添秋如	5
3	キムドンヒョン	4
4	長谷川千華	5
5	アリサチヨウ	5
6	陳柔樺	5

37. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	温かい料理で、団体も喜びそうな個人懐石でした。
2	川添秋如	個人的は好きです。
3	キムドンヒョン	日本らしい盛り付けや、北海道でしか味わえないメニューなどが非常に素晴らしかったです。また、朝食では、必要に応じてフルーツやサラダを自由に追加して食べられる点も素晴らしかったです。
4	長谷川千華	評価できる点 ・食事がとにかく美味しい。 ・食事の提供の仕方としても北海道産の「トマト」をおしだしていたり、その土地の食材を食べているというプレミアム感を作るのが上手。
5	アリサチヨウ	なし
6	陳柔樺	見た目もきれいで美味しかったです。

38. 【11/15】昼食 くろべこ(平取町)

	回答者	回答
1	井手 基之	5
2	川添秋如	4
3	キムドンヒョン	5
4	長谷川千華	5
5	アリサチヨウ	5
6	陳柔樺	4

39. 評価できる点・改善点アドバイス等

	回答者	回答
1	井手 基之	最高に美味しかったです。是非、またお世話になりたいです。
2	川添秋如	味は良かったです。 予約出来ないのは団体には難しいですね
3	キムドンヒョン	他国に比べて比較的少量の日本食を食べてから、馴染みがあり、満足感の高いステーキを食べる瞬間の満足度は非常に特別だと思います。インバウンドの必須コースとして指定すべきだと感じました。
4	長谷川千華	評価できる点 ・日本人にとって人気店は、海外の方も体験したいもの。 ・地元産の食材を使ったステーキは非常においしかった。 ・席が店全体を見渡せて、地元の人が来ている感もインバウンドの方にとっては楽しい体験になる。
5	アリサチヨウ	地元の肉料理を専門とする良いレストランで、訪問者におすすめできる価値があります。ただし、長時間の行列があるため、席を確保するのが難しいと聞きました。オンライン予約は可能でしょうか？
6	陳柔樺	手軽なお値段でおいしい和牛を堪能しました。ボリュームもすごかったです。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■ アンケート実施結果

その他

40. 【3-1】現地訪問で印象深かったシーンは何でしたか。(施設、景色、風景、シーン等)

	回答者	回答
1	井手 基之	アポイ岳からの景色が最高でした。
2	川添秋如	全体的は自然は豊か、移動は少し時間はかかります。
3	キムドンヒョン	沢山桜の木と広くて長い道路が印象的でした。桜のシーズンには必ず再訪したいと思っています。
4	長谷川千華	・体験:魚の裁き体験、登山 →体験したり交流したものは、記憶に残りやすい。
5	アリサチョウ	その地域について地元の人々と交流しながら学ぶことができる景色は魅力的です。地元の視点から学ぶことは興味深いです。
6	陳柔樺	乗馬の時に感じたこころの気持ちよさと周りの素敵な景色に感動しました。

41. 【3-2】現地訪問で感じたこの地域の最大アピールポイントはどこだと思いましたか。

	回答者	回答
1	井手 基之	札幌や小樽、函館などのメジャーに飽きたお客様向けのコンセプトで作っていくといいと思います。
2	川添秋如	自然、競走馬
3	キムドンヒョン	自然の豊かさ、静かな町並み
4	長谷川千華	・アイヌのストーリー →二風谷の資料館、アポイ岳のストーリー 可能性を秘めているもの ・昆布、馬 ↳現状は、その土地のストーリーが弱いので、その土地でできる唯一無二の体験コンテンツに磨きあげる必要がある。
5	アリサチョウ	北海道の自然の景色は、どの季節でも常に美しく、海藻採取や競馬などの地域特産について学ぶことができる点は、旅行で何か異なる体験をしたい観光客にとって非常に魅力的です。
6	陳柔樺	乗馬体験

42. 【3-3】国立公園の魅力発信方法についてアドバイス等がありますか。

	回答者	回答
1	井手 基之	難しいですね。他に何か目玉になるコンテンツが近くに創造できて、抱き合わせて売っていくのがいいと思います。
2	川添秋如	台湾の方は国立公園だからでは無く、ここに来れば綺麗な景色、映える写真撮って自慢出来る場所、ここに来ないと食べれない美食は魅力です。
3	キムドンヒョン	東京と鎌倉、福岡と由布院、大阪と奈良のように、有名地域の隣には地元の魅力や伝統、自然を強みにした地域が共存しています。この地域も同様に、札幌のような大都市と競争するのではなく、共存する道を模索すべきだと思います。 今回のツアーではあまりにも独自性ばかりを強調しようとする印象を受けることがあります。実際に外国人観光客が驚き、感動した体験は、そうした過度に特化したコンテンツではありませんでした。この点についてはより現実的な視点での再検討が必要だと考えます。 「札幌にはない体験ができる地域」として位置づけ、観光の衛星都市として発展することが最適な解答だと考えます。
4	長谷川千華	・ハイキング×アイヌのストーリー×希少な植物×移動方法の提示 ↳ハイカーをターゲットととらえたときは、その土地のストーリーも一緒に伝える。 ・その他旅行者をターゲットとしたときは、団体旅行の誘致 ↳その土地の魅力ポイントを磨き上げ、海外の団体旅行を造成する旅行会社に営業。 →話題性がうまれてきたら、FIT向けにプロモーション！
5	アリサチョウ	国立公園は、日本での旅行時間が限られているため、限られた観光客層にしか魅力を感じてもらえません。また、特別な特徴がない限り、ハイキングに興味がない場合も多いです。北海道には多くの国立公園があり、競争も激しいです。 もし、整備されたトレイルがあり、すべての年齢層や異なる難易度のトレイルが楽しめるのであれば、訪問者の可能性を広げるためにカフェなどがあればさらに良いでしょう。
6	陳柔樺	ドラマとSNS

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■ アンケート実施結果

その他

43. 【4-1】国立公園というワードはインバウンド旅行者にとってどういう評価を得ると思いますか。

	回答者	回答
1	井手 基之	あまりインパクトないです。例えば、ケニアのサファリみたいに、国立公園で動物たちを間近で見れるとか、動物に囲まれたホテルに泊まれるなどのインパクトがあれば面白いかもしれません。
2	川添秋如	台湾の方は日本の国立公園はあまりワードにはならず、世界遺産ならワードにはなります。
3	キムドンヒョン	特別感を感じます。ただし、訪問を促進するためには、国立公園での○○や、北海道の国立公園で食べる○○など、観光客にイメージを定着させるキャッチフレーズが必要だと思います。
4	長谷川千華	・権威性にはなるが、訪れる理由にはなりにくい可能性ある。 →世界遺産はヒットする。
5	アリサチョウ	他の国にはよりユニークな景色を持つ国立公園が多いため、もし富士山のような一度は訪れるべきアイコン的なスポットでない限り、最も優れた国立公園として競うのは難しいです。
6	陳柔樺	期待は上がる

44. 【4-2】東南アジア・東アジアマーケットに適したコンテンツでしたか、またどこが適していると思いましたか。

	回答者	回答
1	井手 基之	襟裳岬は、可能性があるといます。 是非次回は体験コンテンツを体験してもっと磨き上げたいです。
2	川添秋如	二風谷アイヌ民族館、襟裳岬
3	キムドンヒョン	はい。しかし、東南アジアでは、気温が10度の寒さでも死亡者が出ることがあります。これに対して、新千歳空港の利用者が最も多いのは韓国人は寒さにも強い為、東アジアの中でも韓国を主要なターゲットとして設定すべきだと考えます。(札幌観光客を誘致する施策が必要です。)
4	長谷川千華	・体験:乗馬、風の体験、魚捌き体験 ・食事:その土地ならではの食事 →レンタカーが前提となると、韓国、香港、台湾がターゲットとして適している。
5	アリサチョウ	特にハイキングの部分については、完全に適しているとは思いません。長時間歩くことは彼らの文化にはあまり馴染んでいないからです。おそらく、彼らは体験型のアクティビティにもっと興味を持つでしょう。
6	陳柔樺	はい、自分の国でできない体験と見えない景色がたくさんあるので、魅力的だと思います。

45. 【4-3】本ツアーの中でアジアマーケットに一番人気がありそうなコンテンツは何だと思いますか。

	回答者	回答
1	井手 基之	襟裳岬とアイヌ博物館。
2	川添秋如	二風谷アイヌ民族館、襟裳岬風の館、乗馬体験
3	キムドンヒョン	桜
4	長谷川千華	体験:乗馬
5	アリサチョウ	刺身体験と乗馬
6	陳柔樺	乗馬体験

46. 【4-4】より適したマーケットはどこだと思うか、またどういう客層に売れると思いますか。
(例:欧米のFIT、団体、アジアの富裕層など)

	回答者	回答
1	井手 基之	欧米豪の小グループと東南アジアの小グループ。ただこれはピンポイントなので、全体的な行程なども考察して売れるかどうか考えないといけないです。
2	川添秋如	何回も日本に来て、知り尽くした方々
3	キムドンヒョン	韓国人の50代の富裕層、30代の社会人
4	長谷川千華	団体:交通アクセスがハードルの地域であるため、バス付の団体客、40~50代の訪日リピーター
5	アリサチョウ	このタイプのツアーは、西洋人により魅力的であり、個人旅行者(FIT)よりもガイド付きツアー向けです。
6	陳柔樺	免許取得しやすい国の観光客と欧米の団体

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■ アンケート実施結果

その他

47. 【4-5】各施設での受け入れ環境(看板や案内等)や現地で説明したガイドの対応はいかがでしたか。

	回答者	回答
1	井手 基之	アクセス的にまずは団体だと思うので、問題ないかと思います。
2	川添秋如	普通な感じです
3	キムドンヒョン	外国語でもこの程度に説明できれば良いと思います。(家族旅行客対象)
4	長谷川千華	キャッシュレス対応の必要性
5	アリサチョウ	案内標識には他の言語のサポートが追加されるべきです。
6	陳柔樺	英語の表示がないところが多かった気がします。ガイドさんは素敵でした。

48. 【4-6】インバウンド誘客を進めるにあたって課題だと思った点はどこですか。

	回答者	回答
1	井手 基之	まずは、ターゲティングと海外での誘致戦略が全くなかったところです。
2	川添秋如	団体なら団体対応可能な宿泊先、食事先
3	キムドンヒョン	北海道外の広告会社との接点がないことから生じる、さまざまな視点での認知拡大アイデアの不足を解決する必要があると考えます。そのため、北海道外の有名な広告代理店と連絡を取り、さまざまな視点からアイデアを提供してもらい、低予算でのプロモーションを多角的に試みる必要があると考えます。
4	長谷川千華	・キャッシュレス対応の必要性 ・アクセス面を超えるキーコンテンツを見出して、体験として磨き上げる ・観光情報・口コミの少なさ(認知拡大を広げていくこと) ・地元側のインバウンドを観光客を受け入れていこうというマインド
5	アリサチョウ	アクセスが主な懸念事項でした。このルートは公共交通機関ではあまりアクセスできず、観光客が通常訪れる札幌や旭川などの主要なスポットからも遠いためです。
6	陳柔樺	交通

49. 【5-1】自然環境に配慮されたツアーと感じることができましたか。(5段階)

	回答者	回答
1	井手 基之	感じた
2	川添秋如	感じなかった
3	キムドンヒョン	感じなかった
4	長谷川千華	感じた
5	アリサチョウ	感じなかった
6	陳柔樺	感じなかった

50. (【5-1】で「感じた」と回答した方へ)どの部分がそう感じたかについて具体的に記載願います。

	回答者	回答
1	井手 基之	全体的に自然に囲まれたコンテンツばかりでした。
2	川添秋如	
3	キムドンヒョン	
4	長谷川千華	アポイ岳の登山ガイドの方が、環境や自然に配慮したハイキングマナーについての解説があった。(環境を守る点でも、登山者へのガイドは必須だと感じた)
5	アリサチョウ	
6	陳柔樺	

51. 【5-2】食事・土産品等は地域の特色があるように感じましたか。(5段階)

	回答者	回答
1	井手 基之	感じなかった
2	川添秋如	感じなかった
3	キムドンヒョン	感じなかった
4	長谷川千華	感じた
5	アリサチョウ	感じた
6	陳柔樺	感じた

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:①3泊4日

■ アンケート実施結果

その他

52. (【5-2】で「感じた」と回答した方へ)地域の特色を感じた内容について具体的に記載願います。

	回答者	回答
1	井手 基之	
2	川添秋如	
3	キムドンヒョン	
4	長谷川千華	昆布が道の駅にずらっと並んでいた点
5	アリサチョウ	地元の昆布がこんなにもたくさんあることを知ることができたため。
6	陳柔樺	北海道の海鮮は格別でした。

53. 【5-3】環境・地域社会・旅行者への配慮など持続可能な観光が昨今求められておりますが、今回の訪問先において評価できる場所、取組はありましたか。(5段階)

	回答者	回答
1	井手 基之	なかった
2	川添秋如	なかった
3	キムドンヒョン	あった
4	長谷川千華	あった
5	アリサチョウ	なかった
6	陳柔樺	なかった

54. (【5-3】で「あった」と回答した方へ)評価できる場所や取組等について具体的に記載願います。

	回答者	回答
1	井手 基之	
2	川添秋如	
3	キムドンヒョン	アポイ岳は豊かな生態系を誇り、ハイキングやトレッキングを通じて自然を身近に体験することができました。これらの活動は自然を傷つけることなく、地域社会と環境にポジティブな影響を与えることができると実感できた貴重な体験でした。
4	長谷川千華	アポイ岳の登山ガイドの方が、環境や自然に配慮したハイキングマナーについての解説があった。(環境を守る点でも、登山者へのガイドは必須だと感じた)
5	アリサチョウ	
6	陳柔樺	

55. 【5-4】訪問した場所、体験プログラムの安全性について不安があった場所はありましたか。(5段階)

	回答者	回答
1	井手 基之	なかった
2	川添秋如	あった
3	キムドンヒョン	あった
4	長谷川千華	なかった
5	アリサチョウ	あった
6	陳柔樺	なかった

56. (【5-4】で「あった」と回答した方へ)不安があった場所について具体的に記載願います。

	回答者	回答
1	井手 基之	
2	川添秋如	アポイ岳:五合目以上のエリアは登れる時期と体力がない方は下山の体力も考えてから進めるかどうか判断重要
3	キムドンヒョン	野生動物(クマ)注意の看板があちこちに掲示されており、ガイドを含むすべての方々が「クマが出る可能性があるので注意してください」と言っていた部分を除けば、特に問題はありませんでした。
4	長谷川千華	
5	アリサチョウ	ハイキング初心者の方にとってはこのルートは少し危険のように感じた。
6	陳柔樺	

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

現地検証(5泊6日コース)

■実施日程

2024年11月25日(月)～11月30日(土) 5泊6日

■行程

行 程		宿 泊 地
1日目 11/25 (月)	新千歳空港 === 【日高町】ふじかみ(昼食) === 【日高町】日高山脈博物館 11:30 13:00/14:00 14:00/14:30 === 【日高町】日高町案内 (ヤマメ養殖場など) === ホテル 14:00/15:00 17:00	びらとり 温泉 ゆから (平取町)
2日目 11/26 (火)	ホテル === 【平取町】二風谷アイヌ文化博物館・二風谷工芸館(木彫り体験) 8:45 9:00/11:15 ===【新冠町】道の駅サラブレッドロード新冠(昼食) === 12:00/13:00 【新冠町】ディマシオ美術館 === 【新ひだか町】新ひだか町博物館 === ホテル 13:45/15:00 15:40/16:30 18:00	ホテル アポイ山荘 (様似町)
3日目 11/27 (水)	ホテル === 【様似町】アポイ岳(5合目) === 7:45 7:50/12:00 【様似町】アポイ岳ジオパークビジターセンター === 12:00/12:30 【様似町】トレイルフード作り === ホテル(夕食・宿泊) 12:30/14:30 15:30	うらかわ 優駿ビレッジ AERU (浦河町)
4日目 11/28 (木)	ホテル === 【浦河町】エゾシカ群生地・オロマップキャンプ場(火起こし体験) 7:45 8:00/10:30 === 【えりも町】襟裳岬風の館 === 【えりも町】短角王国守人(昼食) === 11:45/13:00 13:00/14:00 【広尾町】フンベの滝・サンタランド === ホテル(宿泊) === 夕食(大樹町) 14:45/16:30 17:00	ホテル大樹 (大樹町)
5日目 11/29 (金)	ホテル === 【大樹町】ホロカヤントー竖穴群案内 === 8:30 9:00/9:45 【中札内村】開拓記念館・豆資料館 === 【芽室町】松久園(昼食) === 10:30/11:20 12:00/13:00 【清水町】十勝ワッカの森キャンプ場視察 === 意見交換会 === ホテル 13:30/14:30 15:00/17:00 17:30	森のスパリ ゾート北海道 ホテル (帯広市)
6日目 11/30 (土)	ホテル === 【帯広市】帯広競馬場 === 9:00 9:20/10:45 【中札内村】ウェザーコックカフェ(昼食) === 帯広空港 11:30/12:30 13:00	

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

ベトナム、香港、中国、シンガポール市場を中心に下記6名の専門家を招聘した。

■招聘者について ※順不同・敬称略

1	会社名	インフィニティ・コミュニケーションズ	
	参加者	叶帆	
	概要	中国マーケットを担当。 日本の魅力を海外へ発信するマーケティング事業やニッチメディアを活用したプロモーション事業を中心に事業展開をしている。また、アジアでの各旅行博の窓口にもなっており、アジア全域でのつながりも多く持っている。	
2	会社名	インフィニティ・コミュニケーションズ	
	参加者	NGUYEN XUAN VINH NHU	
	概要	ベトナムマーケットを担当。 日本の魅力を海外へ発信するマーケティング事業やニッチメディアを活用したプロモーション事業を中心に事業展開をしている。また、アジアでの各旅行博の窓口にもなっており、アジア全域でのつながりも多く持っている。	
3	会社名	インフィニティ・コミュニケーションズ	
	参加者	CHENG TING HEI	
	概要	香港マーケットを担当。 日本の魅力を海外へ発信するマーケティング事業やニッチメディアを活用したプロモーション事業を中心に事業展開をしている。また、アジアでの各旅行博の窓口にもなっており、アジア全域でのつながりも多く持っている。	
4	会社名	東武トップツアーズ 帯広支店	
	参加者	池上 歩美	
	概要	国内外のツアーやパッケージプランの企画・販売を行い、個人旅行から団体旅行まで幅広いニーズに対応している。航空券や宿泊手配、観光案内を提供し、インバウンド市場にも注力。外国人観光客向けに、訪日旅行のサポートも行っている。	
5	会社名	株式会社ジャパントائمズ	
	参加者	小倉 崇暉 ※1日目・2日目のみ参加 若松 容子 ※2日目～最終日まで参加	
	概要	ジャパントائمズは、1897年創刊で2017年に120周年を迎えた日本最大級の英字新聞。ビジネス、政治、文化、スポーツなど幅広く報道し、特に海外の読者に向けて日本情報を提供。日本と世界の関係を掘り下げ、国際的な視点から日本の出来事を伝える重要な情報源としての役割を果たしている。	
6	会社名	展望国際旅行	
	参加者	王 芳	
	概要	展望国際旅行は、特に中国、韓国、台湾を中心としたアジア圏のインバウンド観光に特化した旅行会社で、これらの地域からの外国人旅行者向けのツアーを提供している。日本の観光地を紹介し、個別ニーズに応じた旅行プランを提案。高品質なサービスを提供し、訪日外国人に充実した旅行体験を提供している。	

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■実施風景

・ 11月25日(月) - 1日目



【日高町】ふじかみ(昼食)



【日高町】日高山脈博物館



【日高町】日高町案内(ヤマメ養殖場など)



・ 11月26日(火) - 2日目



【平取町】二風谷アイヌ文化博物館

【新冠町】道の駅サラブレッド
ロード新冠(昼食)

【新冠町】ディマシオ美術館



【新ひだか町】新ひだか町博物館

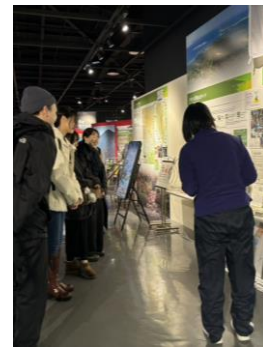
・ 11月27日(水) - 3日目



【様似町】アポイ岳登頂(五合目山小屋)



【様似町】アポイ岳ジオパークビジターセンター



【様似町】昼食・トレイルフード作り体験



【浦河町】引馬体験



(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■実施風景

・ 11月28日(木) - 4日目



【浦河町】オロマップキャンプ場



【えりも町】襟裳岬風の館



【広尾町】フンベの滝



【広尾町集いの杜



【広尾町】サンタランド



【大樹町】和風イタリアン ちょっと

・ 11月29日(金) - 5日目



【大樹町】ホロカヤントー 竪穴群



【中札内村】開拓記念館・豆資料館



【清水町】十勝ワツカの森キャンプ場視察



(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

ツアー中に、各コンテンツに関する意見交換会を実施した。

意見交換会 概要

開催日時:令和6年11月29日(金) 15:15~17:00

開催場所:清水町役場会議室

参加人数:9名

参加者

順不同・敬称略

	所属・役職	氏名
1	インフィニティ・コミュニケーションズ株式会社 メディア企画制作グループ	チェン ティン ハイ(ステファニー)
2	インフィニティ・コミュニケーションズ株式会社 メディア企画制作グループ	叶 帆(ヨウ)
3	インフィニティ・コミュニケーションズ株式会社 メディア企画制作グループ	NGUYEN XUAN VINH NHU (ニュー)
4	株式会社ジャパントイムズ メディアソリューション部第1部	若松 容子
	株式会社ジャパントイムズ メディア事業局マーケティング室	小倉 崇暉(コメントのみ)
5	展望国際旅行株式会社 手配業務担当	王 芳
6	東武トップツアーズ株式会社 帯広支店	池上 歩美
7	北海道観光機構 マーケティング・DX部 次長	関 陽平
8	近畿日本ツーリスト株式会社 公務・地域共創事業部	池森 祐吾
9	近畿日本ツーリスト株式会社 札幌団体旅行支店	東 昇吾

式次第

- 15:15 挨拶(北海道観光機構 関 陽平)
- 15:20 事業概要説明(近畿日本ツーリスト株式会社 池森 祐吾・東 昇吾)
- 15:30 検証ツアーについての意見交換
- 16:15 商品造成・販売、プロモーションに向けての意見交換
- 16:55 質疑応答
- 17:00 閉会挨拶



(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■意見交換会の内容について

1日目のコンテンツについて

- ・ふじかみ(日高町) ※昼食会場
- ・日高山脈博物館(日高町)
- ・ガイドツアー(日高町)
- ・びらとり温泉ゆから(平取町) ※宿泊

■ニュー氏:

日高山脈博物館では、山脈や石について説明していただき、スタッフの熱心な姿は素敵だが、内容が難しいので、ツアーで興味ある人は少ない。

■池森:

通訳案内士などは、どこまで専門的分野を訳せるのか疑問。

■若松氏:

北海道に来る前に、香川でアメリカ人ライターと味石の取材に行った。一生懸命話していただいたが、内容が難しいので記事を書きにくかった。

■王氏:

図があればもっとわかりやすい。その石が岩盤浴で使われていたと説明したり、みんなが知っているもので案内をしていただいた方がわかりやすい。

■若松氏:

海外の人は、歴史などコアな話に興味がないと感じる

■グエン氏:

石に興味があるのは欧米豪。

■若松氏:

参加した小倉からの意見だが、英語表記がない。

■王氏:

この石は何に使われたとか説明していただいた方が、石の内容を説明されるより面白く、興味を引く。

■関氏:

水石が乾いていく姿を見るのを楽しむとか、体験までできたらよい。ただ説明されても分からない。

■若松氏:

参加した小倉からの意見だが、ふじかみの昼食はメニューに英語はないが、美味しいお蕎麦だった。博物館はマニアックすぎるので理解できるかが疑問。日高町のガイドツアーは、エントランスで流していた動画をYouTubeで配信しているのか気になった。養殖場は日本庭園のような雰囲気があり、シーズンであれば釣りも楽しめるのでレジャーとしては面白い。湧水は温度が変わらない、塩素なしで汲みにくる地元民もいる、寺院はお遍路の短い版で、道内で唯一前田利家の家紋の使用を許されている寺だと聞いた。

■王氏:

湧き水とお寺はツアーとしては難しい。車が道路上に止まっていたので、安全性も気になる。お寺は説明がないと理解しづらい。お金を出して観光に来るかと思うと来ないだろう。

■ニュー氏:

お寺の説明していただいたストーリーはよかったが、ツアーとしてはシンプルすぎて興味をひかないかもしれない。

■ヨウ氏:

中国人としては、内容が中国で有名なものに似ているので、中国語の案内があれば分かりやすく面白い。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■池上氏:

博物館で見た石が、お寺の周りに囲まれているということに驚いたし、実際に見られたことはよかった。温泉でPR動画を見たが、日本に住む自分としてもこんな景色が見られるのかと感心した。もっと色々な場面で発信が出来たらよい。

■ステファニー氏:

ゆからのシャワールームがないのが気になる。外国人にとっては厳しい。他の方と入浴することが苦手な方もいる。アジア圏だけでなく、欧米豪は温泉の入り方もわからないし、英語の表記もない。自分の親は温泉に入らないから、ここに泊まるとしたら大変。

■ニュー氏:

温泉自体はよかったが、外国人からすると入る順番をどうしたらいいかわからないから、入浴方法の看板が必要。

■関氏:

登別温泉では、チェックインのタイミングで温泉の入り方や歴史について話している時間もあったので、同じように時間を作れば、お客さんにとっては嬉しい。

■王氏:

浴室の入口に看板があればよい。PR動画に映っていたのは沙流川だったが、アクティビティはできるか。

■東:

日高では2事業者(Nature DesigningとHOA)が対応可能。ラフティングなどの体験ができる。また、スキー場などもある。

■王氏:

沙流川の近くで、民泊などに泊まりながらアクティビティを体験すると、長期で滞在できる。ふじかみは支払方法が現金のみだったので、中国人からしたらQR決済などがあれば絶対に良い。メニューも日本語のみだった。中国人は漢字があればなんとか理解できるが、ひらがなはわからない。料理内容はとても美味しかった。使っていた山女魚は養殖場からとった魚なので、メニューの中に養殖場の紹介を入れたりすると釣りのプロモーションにもなる。

2日目のコンテンツについて

- ・二風谷アイヌ文化博物館・工芸館(平取町)
- ・レストラン樹林、道の駅サラブレッドロード新冠(新冠町)※昼食会場
- ・太陽の森ディマシオ美術館(新冠町)
- ・新ひだか町博物館(新ひだか町)
- ・ホテルアポイ山荘(様似町)※宿泊

若松氏:

小倉さんからの意見だが、アイヌの方から直接教えていただけてとてもよかった。形に残るお土産だった。

池森:

体験内で2人ケガをしたので、手袋などがあればいい。

ヨウ氏:

中国では学校で彫刻刀の体験はしない。

東:

ちなみに刺繍体験もできるが、刺繍の方が難しいと言っていた。また、外のチセだったり、隣のウレシパで工芸体験をしたり、舞踊を見たりできる体験もあるので、アイヌ文化を学べる場所としてできあがっている地域。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■王氏:

刺繍は中国人にとっては難しい。博物館は面白いが、説明を聞いて分かればさらに面白い。

■若松氏:

小倉さんの意見だが、英語の表記もあり、見たり触ったりできたので、言葉の壁を感じさせない体験ができる施設だった。写真映えもするし、日本独自のアイヌ文化という他で感じられないテーマになっている。

■ヨウ氏:

ピーマンソフトは、SNSにあげると中国では人気が出る。

■王氏:

写真を撮ったが、馬の部分も面白かった。「うまいく」という部分。でも日本語なので、インバウンド客は意味がわからない。ディマシオ美術館はよかったが、あそこは美術館だけしかないのか。それだけだと寂しい。せっかく行ったから、周りで見られるところがあったら良い。

■東:

グランピングができる場所が隣にある。

■ニュー氏:

美術館としてはキレイなので、映えスポットとしては抜群。だが、内容的には子供は連れて行きづらい。

■池上氏:

巨大な絵を利用してプロジェクションマッピングをしていたのはすごく良いし、キレイだった。日本語で放送が流れていた。

■関氏:

WEB上に外国語の音声をおいて、QRにして聞きやすくすればインバウンド客にとっても良い。

■王氏:

美術が好きじゃない子供も周りで遊べたらいいので、やはり周りに遊べる場所が必要。

■ステファニー氏:

欧米豪の人がよく来ると館長が言っていたが、欧米豪はたぶんレンタカーで行く。だが、アジア系の方は運転しない人もいるし、そのような方はタクシーを使うと思うが、香港人なら駅からわざわざタクシーを使って行かないかもしれない。シャトルバスを用意した方が良い。

北海道は、冬の道路が危ないし、香港人は北海道で事故をよく起こすから、北海道の香港人の運転率が低くなっている。タクシーで行く割合が高いが、ディマシオ美術館はタクシーを呼びにくい場所。交通手段を改善した方が良い。

■若松氏:

今年から通訳案内士がドライバーと兼務できるようになったが、北海道でももっとできるようになった方が良い。香川県が初めて試みをするが、香川より北海道の方が必要。冬場の運転の経験がないインバウンドの方がレンタカーを借りて事故を起こしてしまう可能性も高いので。

■ステファニー氏:

香港では交通が出来上がっていて、全部電車でスポットに行くから、免許を持っている人も少ない。

■ヨウ氏:

中国も同じ問題があって、中国の運転免許はすぐに国際免許に変えることが出来ない。欧米豪の運転免許はすぐにかえられると思うが、中国は絶対にできない。そういう理由で、中国人は日本でレンタカーも使えない。なので、交通整備をしてくれたらもっと観光客が来る。

■ニュー氏:

ベトナムはバイクをよく使うが、乗れる乗れない関係なく、交通整備はした方が観光客は来やすくなるので、用意した方が良い。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ステファニー氏:

新ひだか町博物館の館長の話はユーモアで面白かった。

■ニュー氏:

昆布を試してみる体験は面白かった。

■王氏:

だが、あの体験を通常メニューにするとしたら、誰かが管理のためにいないといけない。コンブ漁の話聞いてからコンブ漁に行く体験をするとより理解しやすい。桜の話も面白かった。

■池森:

昔KNTでコンブ漁のツアーを販売しており、評判は良かったと聞いているが、参加者が少なくてサンプルが取れていない。そして、協力してくれる事業者が少ないという問題があった。

■東:

新ひだか町は事業者がそこまで多くないのと、強く推しているものが少ない。昆布も道の駅あたりで体験をしたりしているが、多くの体験や観光施設があるわけではない。桜も二十間道路がきれいだが、1本道のために渋滞が続いてしまう。前回の検証ツアーで見た皆さんも観光客にとっては難しい場所だと言っていた。

■ニュー氏:

アポイ山荘はドライヤーが2台壊れていた。

■ヨウ氏:

部屋で髪を乾かしてもいいが、この季節だと寒くて風邪をひいてしまう。

■池森

アポイ山荘は、欧米豪の客もよく来ている宿。

■王氏:

夕飯も朝食も鮭が出ていたので変えてもいいと思うし、ポークステーキが固かった。

■ニュー氏:

朝食はあまりおいしくなかった。全体的に冷たかったのと、鮭が固いと感じた。

■ヨウ氏:

朝ごはんは2種類あった。和食と洋食のようなものだが、選べたのではないか。

■ステファニー氏:

Wi-Fiは夜23時に使えなくなってしまって、電波も悪かった。看板にも特に書いてなかったし、SNSで夜に投稿する人もいるので、改善した方が良い。また、朝食案内を英語で話そうとしているスタッフもいなく、改善した方がいい。簡単な英語でもいいからあれば助かる。入浴の表記は英語だったが、他の表記もそうすればいい。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

3日目のコンテンツについて

- ・アポイ岳5合目(様似町)
- ・アポイ岳ジオパークビジターセンター(様似町)
- ・トレイルフード料理体験(様似町) ※昼食会場
- ・うらかわ優駿ビレッジAERU(浦河町) ※宿泊

■ニュー氏:

アポイ岳は、ガイドが良かった。説明内容が面白かったし、途中途中止まりながら、山の花や木を見たり触ったりできたのがすごく良かった。

■池上氏:

ガイドは外国人対応も普段しているみたいだから、すごくよかった。

■王氏:

体力的にも5合目でよかった。

■東:

そもそもアジアの方は、山登りに興味はあるか。

■ヨウ氏:

中国人は最近すごく登山好きが増えている。大学生とかでもチャレンジしに行っている。

■ステファニー氏:

香港は山もないし、あまり興味はない。

食べ物とかを販売する場所があれば、香港人も少しずつ挑戦してもいいかなと感じるだろう。

注意事項で英語の表記がなかった。登山前に登山届の紙をガイドが書いていたが、それを書く必要があるという内容の表記もなかった。

■ニュー氏:

ベトナム人はわざわざ日本に来て登山はしない。体力もそこまでないし、普段バイクばかりで歩いてもないので、難しい。

■王氏:

ガイドの話では、一度山頂まで行って戻る途中でけがをした参加者がいて、ヘッドライトをしながら下山したことがあるそうだが、真っ暗で怖かったという話をしていた。初心者は特に日没が怖いので、山頂までは難しい。

■ヨウ氏:

ガイドの説明は、アポイ岳は花の景色も楽しめるという内容で面白かった。観光客は話すことが好きなので、花を見たり、景色を見ながらお話しして登山するのはいい。ただ、パンフレットは繁体字がなかった。熊注意の表記は中国語で記載があった。

■王氏:

ビジターセンターは展示が面白かったし、驚いた。

■ニュー氏:

お土産もよくて、値段が安いと感じた。たくさん置いておくと、たくさん買っていかれるだろう。

■ヨウ氏:

トレイルフードは、登山をセットとするなら、持って行って山で食べるとさらに良い。山頂で食べてから、それをどうやって作ったか体験するという流れが良い。また、料理は味が少し薄かった。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■池上氏:

料理体験の Pasta は味が薄かったが、トレイルフードは思ったより味がしっかりしていた。

■全員:

AERU の乗馬はすごく楽しかった。

■ヨウ氏:

馬の紹介が書いてあったが、外国語の説明があればさらに面白い。

■若松氏:

乗馬体験は欧米豪にとってはすごく面白いと思うが、体重制限があるととなると難しい。

■王氏:

AERU の夕飯のメニューには、産地まで書いてあった。ご当地で採れたものが分かるので、良かった。

■池上氏:

今回宿泊した全部の宿共通だが、日本人の私たちから見ても、何の食材かわからないものがあるから、そのような説明があった方がよい。

■東:

食事は、バイキングとセットメニューどちらがよいか。

■ヨウ氏:

海鮮などの生のものが食べられない方がいるかもしれないから、バイキングの方が自由に選べて良いかもしれない。

■ニュー氏:

宗教とか食べられないものがある方には気を付けた方がよい。

4日目のコンテンツについて

- ・エゾシカ群生地、オロマップキャンプ場(浦河町)
- ・襟裳岬風の館(えりも町)
- ・短角王国守人(えりも町) ※昼食会場
- ・フンベの滝(広尾町)
- ・サンタランド(広尾町)
- ・和風レストランちょっと(大樹町)※夕食会場
- ・ホテル大樹(大樹町) ※宿泊

■若松氏:

鹿の群生地では鹿が少ししかいなかったし、キャンプファイヤー体験も面白かったが、天気によってしまう。今回は寒い中だったので、その状況でキャンプファイヤーは難しい。サイクリング移動ができるのであれば、サイクリングで上まであがって行って、鹿を見るという体験はすごく良い。特に欧米豪をターゲットにする場合はそうした方がよい。アジアはわざわざ自転車を漕いで旅行はしたくないと思う。

■全員:

鹿にエサはあげられるか。

■池森:

国のものなので難しい。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ステファニー氏:

鹿を見に行く体験には興味があるが、火を起こす体験は欧米豪ではよくあることだから、あまり体験したいと思わないのではないかな。また、キャンプをするなら、手ぶらプランなどがあれば、もっと楽しみやすく興味が増える。キャンプ道具なしでもできるプランがあればいい。

■若松氏:

キャンプの話だけでもいいかもしれない。キャンプ場に行くとなると目的はキャンプになるし、わざわざ火をおこそうと思わない。自転車で行って立ち寄って休憩して帰るくらいでいいのではないかな。

■ステファニー氏:

香港人はキャンプに行ったことがほとんどないので、体験自体は良いと思うが、道具の問題を意識した方が良い。

■王氏:

えりも岬では風が強く、アザラシが見えなかったが、今回のように天気が悪くて見られない場合、天気が良かった日の映像などを流してくれれば、見られなくて残念という感情が少なくなるだろう。

■ニュー氏:

施設としては展示や体験などの内容が良いので、どこの市場でも興味を持つだろう。

■若松氏:

アザラシはどの市場でも観光客は見たい。昆布ボートでそれを近くで見られるのであれば、とても良い体験。施設としては、パンフレットが英語表記ではないから、そこはちゃんとした方が良い。看板も同様。

■王氏:

音声とかもあればさらに理解しやすい。

■池森:

ガイドの鈴木さんは3年間の地域おこし協力隊が今年で終わりだが、終了後も地元のえりも町でガイドをする予定。えりも町にはハート型の豊似湖もあるが、ドローンで見られるように許可をとるなど活動をしている。

■全員:

昼食の短角牛は美味しかった。

■ニュー氏:

食事場所から見える景色がすごくよかった。海がきれいに見えた。

■若松氏:

広尾町のフンベの滝は、私が観光客なら行かない。国内の観光客には理解してもらえるかもしれないが、海外の人は理解ができない。ここはどんなところなのかという印象を持つ。サンタランドはアジア系がターゲットになる。

■ニュー氏:

サンタランドはきれいだったが、10～15分で見終わってしまう。

■ヨウ氏:

建物の2階にカフェのようなものがあったが、もっとここがカフェだということが分かった方がいい。

■若松氏:

ライトアップしないと意味がない場所なので、時間指定があるとどういう風に移動すればよいかなど問題が生まれる。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ヨウ氏:

中国人としては、ライトアップすると映えスポットになるので行きたい人は多い。ただ、アクセス方法は気になる部分。

■池森:

夕食のレストランちょっとは、大樹町の食材を使っていて美味しかったが、大樹町の説明はなかった。

■東:

夕食はホテル内と外だったらどちらが良いか。

■ステファニー氏:

外出となると、お酒が飲みづらいので、ホテル内の方が良い。

■若松氏:

欧米豪の方は、ビジネスホテルで食事をするのは難しいと思うので、外の方が良い。

■王氏:

私としては商品予約のタイミングで、食事をホテル内にするか外にするか選べたらいいと感じた。

■ヨウ氏:

日本のホテルの食事はすごくきれいに見える。中国人はきれいな日本料理を食べたいと思っている。

■ニュー氏、ヨウ氏:

ホテル大樹の自分の部屋に前の人のゴミが残っていた。

■ヨウ氏:

浴室はすごく広いので、ビジネスホテルでこの設備があるのはよい。

■若松氏:

ドリンクサービスが充実していたのはすごいよかった。

■ステファニー氏:

香港のホテルは大きいラウンジがあるのが特徴なので、ラウンジのような場所があった方が良い。お酒以外にもカフェとかジュースとかがあればもっといい。

4日目のコンテンツについて

- ・ホロカヤントー竖穴群(大樹町)
- ・開拓記念館、豆資料館(中札内村)
- ・松久園(芽室町)※昼食会場
- ・十勝ワッカの森キャンプ場(清水町)
- ・清水円山展望台(清水町)

■若松氏:

ホロカヤントーは何とも言えない場所だった。

■ヨウ氏:

海はきれいだが、穴がたくさんある場所を見ただけだから、何とも言えない。

■関氏:

昼寝したいと思った。そういう体験があれば1000円でも出す。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■王氏:

隣がキャンプ場だと言っていたから、釣りの休み場所として使えるのではないかな。そうでなくても似ているものを作って、そういう使い方が出来たほうが遺跡の魅力も伝わる。何か体験と組み合わせたほうが楽しい。

■若松氏、ヨウ氏:

開拓記念館は、当時の展示が見られたのはよかったし面白かった。外国人にとって興味のある内容ではないかと思うが、英語表記がないのが残念。

■池上氏:

開拓記念館は暖房設備がなくて、薪ストーブくらいだったら置けるとガイドの人と話した。真冬でも見る内容としては良いので、そのようなサービスは必要。

■王氏:

豆に関する資料館もあったので、開拓記念館で豆を使ったお汁粉等あれば組み合わせとしては良い。

■若松氏:

そば屋さんが撤退して次の飲食店を公募中だと聞いた。

■ヨウ氏:

豆づくりの手づくり体験もあったらもったいいい。

■ニュー氏:

昼食のニジマス料理はこの旅行の中でトップ3に入るほどよかったし、美味しかった。

■若松氏:

店の雰囲気もすごくいいから、人気が出る。店のスタッフに聞いたら、食事制限の対応もしているらしい。

■池森:

あのメニューはいくらくらいまでお金を出せると思うか。

■若松氏:

欧米豪の方は、値段は気にしない。地元のを食べられるということが重要。

■王氏:

アジア人も地元でとれたものであれば嬉しい。

■ステファニー氏:

北海道の話ではないが、ベトナム人はコース料理で最低4000円、高くて12000円の店にも結構いっている。アジア人は値段が高くて、日本風が味わえれば行く

■若松氏:

十勝ツッカの森キャンプ場は香港の人も欧米豪も良く来ていると言ってたし、英語対応もあったので可能性はある。

■ニュー氏:

値段が高い。一泊だけで5万は高い。

■若松氏:

やはりツアー自体にガイドをつけられればもっといいし、通訳案内士兼ドライバーでいい。荷物を車に預けて移動するというのがかなり重要。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

現地検証(5泊6日コース)に参加した旅行会社やインバウンド専門家を対象に、訪れたコンテンツおよび行程全体についてWEBアンケートで調査を実施した。

事後アンケート 概要

■ 実施概要

- ・ 調査対象 : 現地検証(5泊6日コース)に参加の6社7名
- ・ 実施日 : ツアー終了後
- ・ 調査手法 : WEBアンケート(Googleフォーム)

■ 質問項目

1	1日目	25日 日高町 ふじかみ(ヤマメの天ぷらそば)
2		25日 日高町 日高山脈博物館
3		25日 日高町 温泉・ヤマメ養殖場・泉・お寺
4		25日 平取町 びらとり温泉ゆから
5	2日目	26日 平取町 アイヌ文様木彫り体験
6		26日 平取町 二風谷アイヌ文化博物館
7		26日 新冠町 道の駅(ラーメン)
8		26日 新冠町 太陽の森ディマシオ美術館
9		26日 新ひだか町 新ひだか町博物館
10		26日 様似町 ホテルアポイ山荘
11	3日目	27日 様似町 アポイ岳のガイドさん
12		27日 様似町 アポイ岳の登山
13		27日 様似町 トレイルフード作りと食事
14		27日 浦河町 うらかわ優駿ビレッジAERU
15	4日目	28日 浦河町 エゾシカ見学・火おこし体験
16		28日 えりも町 風の館・襟裳岬
17		28日 えりも町 レストラン守人(まぶりと)
18		28日 広尾町 フンベの滝
19		28日 広尾町 サンタランド
20		28日 広尾町 林業を生かした取り組み
21		28日 大樹町 レストラン「ちょっと」
22		28日 大樹町 ホテルTAIKI
23	5日目	29日 大樹町 ホロカヤントー竪穴群
24		29日 中札内村 開拓記念館
25		29日 中札内村 豆資料館
26		29日 芽室町 松久園(ニジマス料理)
27		29日 清水町 十勝フッカの森キャンプ場
28		29日 帯広市 北海道ホテル
29	6日目	30日 帯広市 帯広競馬場(ばんえい競馬)
30		30日 中札内村 ウェザーコックカフェ

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ 質問項目(つづき)

31		現地訪問ツアー全行程の評価はいかがでしたか。
32		地域の魅力を表現できていると思いませんか。
33		上記回答の理由
34		【2-1】現地訪問で印象深かったシーンは何でしたか。(施設、景色、風景、シーン等)
35		【2-2】現地訪問で感じたこの地域の最大アピールポイントはどこだと思いませんか。
36		【2-3】国立公園の魅力発信方法についてアドバイス等がありますか。
37		【3-1】国立公園というワードはインバウンド旅行者にとってどういう評価を得ると思いませんか。
38		【3-2】東南アジア・東アジアマーケットに適したコンテンツでしたか、またどこが適していると思いませんか。
39		【3-3】本ツアーの中でアジアマーケットに一番人気がありそうなコンテンツは何だと思いませんか。
40		【3-4】より適したマーケットはどこだと思うか、またどういう客層に売れると思いませんか。(例:欧米のFIT、団体、アジアの富裕層など)
41		【3-5】各施設での受け入れ環境(看板や案内等)や現地で説明したガイドの対応はいかがでしたか。
42	全体	【3-6】インバウンド誘客を進めるにあたって課題だと思った点はどこですか。
43		【4-1】自然環境に配慮されたツアーとすることができましたか。(5段階)
44		(【4-1】で「感じた」と回答した方へ) どの部分がそう感じたかについて具体的に記載願います。
45		【4-2】食事・土産品等は地域の特色があるように感じましたか。(5段階)
46		(【4-2】で「感じた」と回答した方へ) 地域の特色を感じた内容について具体的に記載願います。
47		【4-3】環境・地域社会・旅行者への配慮など持続可能な観光が昨今求められておりますが、今回の訪問先において評価できる場所、取組はありましたか。(5段階)
48		(【4-3】で「あった」と回答した方へ) 評価できる場所や取組等について具体的に記載願います。
49		【4-4】訪問した場所、体験プログラムの安全性について不安があった場所はありましたか。(5段階)
50		(【4-4】で「あった」と回答した方へ) 不安があった場所について具体的に記載願います。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

1日目のコンテンツの評価

1. 25日 日高町 ふじかみ(ヤマメの天ぷらそば)

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	よかった点:ヤマメの天ぷらそばは地域性が感じられる一品で、インバウンド観光客にとって新鮮な体験です。日本の食文化を伝える良い機会になっています。改善すべき点:外国人観光客向けに、英語や多言語メニューがあると、さらに親しみやすくなると思います。また、そばアレルギーの観光客への配慮(代替メニュー)も検討が必要です。
2	小倉 崇暉	養殖ですがヤマメの天ぷらは道内でも珍しく、蕎麦も美味しかった。メニューに英語併記がないのはやや不親切ですが日本を感じられる素敵なお店でした。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	ヤマメの天ぷらそば美味しくて食べやすかったです。
4	王 芳	川でしか見ることのできないヤマメを使用し、日本料理独特の調理技術で作られた天ぷらそばは、サクサクとした食感と香ばしさが魅力の日高の地元グルメです。安くて、生ものが苦手な方に対しても最適です。日高を訪れる際には、ぜひ一度味わっていただきたい一品と思います。ただし、お店では現金のみの対応となっているため、QRコード決済やクレジットカードが利用できると、中国の観光客に対してはさらに便利になると感じます。
5	叶帆	地元の養殖魚を使うのがいいと思います。メニューに(地元の養殖魚)表示されると養殖場も関心されると思います。
6	池上 歩美	地元の食堂的な雰囲気は海外の方はなかなか味わうことができないものだと思うのでそういったものを体験できておいしいものを食べられるのはとてもいいと思った。

2. 25日 日高町 日高山脈博物館

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	よかった点:日高山脈博物館は、展示内容が非常に充実しており、自然と歴史に関する深い学びを提供する貴重な施設です。特に、日高山脈の大自然を背景にした展示やアクティビティは、観光客にとって非常に価値のある体験となります。大自然の魅力を感じながら学ぶことができ、訪れる価値があります。 改善すべき点:館内の説明や案内表示に多言語対応を導入すると、より多くの観光客が楽しむことができます。また、展示内容が専門的な部分が多いため、音声ガイドや簡潔な概要があれば、より理解しやすくなると思います。(特に石に関する展示は、関心がある人には魅力的ですが、そうでない人には難しすぎるかもしれません。)
2	小倉 崇暉	マニアックな内容のため、外国人観光客に日本語でどこまで理解できるか疑問です。ただ地質学に興味のある方には非常に興味深い内容でした。英訳があるとよいと思います。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	日高山脈について色々説明してくれました。石の話はちょっと難しいですが、石好きの観光客にとっては魅力的なスポットだと思います。スタッフさんが熱心に説明する姿が良かったです。多言語の説明も追加した方がいいと思います。
4	王 芳	いいところ:1階から3階にわたり、日高山脈の登山ルートや成り立ち、自然環境について詳しく紹介している博物館です。地質学や自然に興味のある方にとっては必見の観光スポットといえます。また、展示された岩石に触れることができるため、地域の地質や文化を体感しながら学ぶことができます。改善すべき点:館内の紹介は全て日本語のみになっています。観光客に対して理解が難しい部分もあります。もし簡体字や英語での案内があれば、もっと気軽に楽しめると思います。
5	叶帆	地質や石についての説明は、観光客の興味を引くものではないかもしれません
6	池上 歩美	日高山脈は様々な地質が集まっている場所で地質学の方々にはたまらない場所だなと感じた。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

1日目のコンテンツの評価

3. 25日 日高町 温泉・ヤマメ養殖場・泉・お寺

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	よかった点:温泉や養殖場、お寺といった異なる体験を一度に楽しめる行程は、観光客に多様な魅力を提供できる点が素晴らしいです。改善すべき点:施設間の移動手段や時間配分をもう少し工夫すると、観光客がよりゆっくり楽しめるかもしれません。特に温泉は、入浴文化に不慣れな観光客へのガイドが必要です。(香港市場はヤマメ養殖場に興味ないと思います。)
2	小倉 崇暉	温泉のエントランスで流してた動画はYouTubeなどにアップされているのでしょうか?非常に素敵でしたのでSNSでアップすることで魅力が伝わると思います。養殖場は日本庭園のような雰囲気があり、シーズンであれば釣りも楽しめるのでレジャーとして良い。湧き水やお寺でも地域の特性がわかる面白い話がたくさん聞けました。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	温泉が広くて清潔感があって、よかったです。ヤマメ養殖場は見るだけだったら少し地味ですが、釣って焼いて食べる体験だと人気あると思います。お寺の空海像の話が感動的でよかったです。
4	王 芳	よかった点:観光地間の移動が短く、効率的に多くのアクティビティを楽しめるツアーです。利便性や多様な体験を重視する観光客にとっては魅力的だと思います。改善すべき点:泉やお寺には案内がないため、ガイドさんがいなければ地元の文化を十分に体験することは難しいと思います。
5	叶帆	温泉は小さくて古い感じがします。養殖場は釣りもできてその場で調理して食べることができるので、人気があると思います。泉やお寺については、ツアーに入れるほどじゃないと思います。沙流川の水流を利用する遊びは観光客に喜ばれると思います。
6	池上 歩美	石が有名なことだとは知らず、それを知ったうえで町の中を見渡すといたところにそれらがあって、お寺の囲いもそれでできているのがびっくりした。

4. 25日 平取町 びらとり温泉ゆから

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	よかった点:びらとり温泉はリラックスできる場所として、旅行の中間地点に最適です。清潔感があり、地元食材を使った食事も魅力的です。改善すべき点:外国人観光客向けに、入浴方法の説明や注意事項を事前に伝える仕組みがあると安心感を与えられると思います。
2	小倉 崇暉	食事は平取牛やお米など、地域ならではの食事が楽しめる。部屋も綺麗で快適。温泉は広くて非常に寛げました。施設全体の規模は広くないもののゆったりできる空間でした。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	料理が美味しくて、部屋も綺麗で、温泉も気持ちよかったです。いいシャブーとコンディショナーが置いてあるのは嬉しいポイント。
4	王 芳	日本の豊富な温泉資源と歴史ある温泉文化が、中国の観光客に強い関心を集めています。びらとり温泉ゆからには和室、洋室、和洋室が揃い、それぞれの好みに応じた選択が可能でありながら、癒しの空間が提供されている点が魅力的です。レストランではびらとり牛、びらとり黒豚など特色がある食材を使った料理が楽しめます。大浴場と露天風呂も完備しています。中国の観光客がリラックスし、贅沢な体験を楽しめる理想的な場所だと思います。改善すべき点:自動販売機は9時半までしか利用できないため、夜に温泉に浸かる前に水を購入しておく必要があります。
5	叶帆	食事の量も多くて美味しかったし、温泉も快適でホテルもきれいでした
6	池上 歩美	まず夕食がとても豪華でびっくりした。温泉も泉質含め居心地の良い場所でしたが、周りに何も無いのが少し不便な点かなと思いました。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

2日目のコンテンツの評価

5. 26日 平取町 アイヌ文様木彫り体験

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	アイヌ文化を直接体験できるプログラムは、インバウンド観光客にとって非常にユニークで記憶に残るものですが、改善点として、英語バージョンの資料やビデオがあれば便利です。また、体験時間が短いと観光客がじっくり楽しめない可能性があるため、もう少し制作過程に集中できる時間を確保すると満足度が上がると思います。さらに、木彫り体験は観光客にとって危険を伴う場合があるので、注意が必要です。
2	小倉 崇暉	実際にアイヌ木彫りを50年されている方から直に掘り方をご教示いただき貴重な体験でした。実際に掘ったものもいただけて、形に残るお土産になりました。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	初心者には結構難しいですが、とても面白い体験でした。最後に見本の絵みたいのに色塗りもできたらもっと達成感出ると思います。あと最初から文様についての意味など説明したほうが良いと思います。
4	王 芳	よかった点: アイヌ文化に触れながら、独特なアイヌ木彫りは、とてもユニークな体験です。誰でも旅先で独自の体験や思い出を作りたいと思いますので、荷物の負担にならず、旅の記念として価値のあるアイヌ文様木彫り体験はぜひおすすめしたいと思います。改善すべき点: 彫刻刀を使うため、ケガをする可能性があります。子供には少し危険で、親子旅行の方にはあまり適していないと思います。
5	叶帆	彫刻体験はとても素敵でめったにない機会だと思います
6	池上 歩美	初めての木彫りはうまくいかず苦労しましたが、職人さんが作ったものを見てその丁寧な仕上がりに感動しました。この伝統技術が受け継がれていくことを願っており、アイヌの文化を体感できる点はインバウンドの方々にも魅力的だと感じました。ただし、技術的な難しさがあるため、注意説明を聞きながら行うことが重要だと思います。

6. 26日 平取町 二風谷アイヌ文化博物館

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	よかった点: アイヌ文化の歴史や伝統を知ることができ、学びが深まる素晴らしい施設です。展示品も興味深いものばかりです。改善すべき点: 館内の案内表示や解説が日本語中心の場合、多言語対応を強化するとさらに多くの観光客に魅力が伝わると思います。(アイヌ民族の服を試着できるとか、そういう体験があれば観光客は興味あると思います。)
2	小倉 崇暉	英語併記も所々あり親切さを感じた。ただ展示しているだけでなく見たり触ったりと言葉の壁を感じさせない経験ができる施設でした。写真映えもしますし、アイヌ文化という日本独自の民族ということで海外では感じられないテーマになっています。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	すごく綺麗で、多言語の説明のQRコードもあります。熊の被り物が観光客に人気あると思います。博物館から見える景色も綺麗でした。
4	王 芳	よかった点: 近い距離でアイヌ民具や服装、住居などを見学でき、沙流川流域のアイヌ文化や暮らし方を学ぶことができます。また、簡体字のパンフレットも完備しており、中国観光客にとって分かりやすく、魅力的なスポットだと思います。改善すべき点: なし
5	叶帆	詳しく解説されていて、わかりやすいです。外には写真が撮れる小屋があり、湖のほとりの景色も素敵です。
6	池上 歩美	アイヌの人々の生活の流れや、道具や物に込められた細かな願いについて深く知ることができ、アイヌ文化への興味がさらに湧きました。実際の資料を通じて、アイヌの方々の生活を詳しく知ることができる良い博物館だと感じました。また、インバウンドの方々にもアイヌ文化を深く理解するきっかけになると思うので、英語やアジア圏の言語対応があればさらに良いと感じました。

7. 26日 新冠町 道の駅(ラーメン)

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	よかった点: 気軽に立ち寄れる道の駅は、観光客にとって便利な休憩ポイントです。地元の味を楽しめるラーメンも好評だと思います。改善すべき点: ベジタリアンや食材制限のある観光客に対応できるメニューがあると、より多様なニーズに応えられます。(英語のメニューもありません。)
2	小倉 崇暉	道の駅のクオリティとは思えないくらい美味しいラーメンでした。ピーマンソフトクリームは、苦味が全然なくまた食べたいと思えるものでした。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	料理が出てくるまで少し時間かかりましたが、美味しかったです。ピーマンアイスが珍しくて美味しいから観光客に人気あると思います。
4	王 芳	鶏の醤油ラーメンを安く美味しく楽しめ、ボリュームもたっぷりです。さらに、近くにはお土産や地元の名物「ピーマンソフトクリーム」も販売されており、中国観光客にとっては、手軽に地元の味を楽しみながら、特産品を購入できる魅力的なスポットです。
5	叶帆	ラーメンは美味しかった。ピーマンアイスは特徴があって、地元の特産品としてもおすすめです。
6	池上 歩美	道の駅にあるため立ち寄りやすく、様々なラーメン屋やご当地名物があり観光客に楽しんでもらえる場所だと感じました。ただし、地元の方を中心に利用される飲食店なので、インバウンドや団体客には向いていないかもしれません。ラーメンはとても美味しかったので、外国語表記があれば、外国人にもより立ち寄りやすい場所になると思います。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

2日目のコンテンツの評価

8. 26日 新冠町 太陽の森ディマジオ美術館

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	独特なアート体験ができる美術館は、観光客にとって刺激的で記憶に残るスポットで、建物の雰囲気も魅力的です。しかし、アクセスがやや不便なため、交通手段や道案内の情報を充実させると利用しやすくなります。シャトルバスの提供が有効かもしれません。また、副館長の猫ちゃんについてもっとプロモーションすれば、観光客の興味を引けると思います。
2	小倉 崇暉	ディマジオの絵画を中心に油絵やガラス品の芸術を楽しめる広い美術館で、ディマジオのギネス認定世界一大きい絵は圧巻です。しかし、場所があまり知られておらず、認知が広がれば外国人の訪問も期待できます。個人で訪れるにはアクセスが難しいため、ツアーで行く価値が高い場所だと感じました。もっとゆっくり見たかったです。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	小学校の雰囲気よかったです。世界最大の油彩画がとても印象的で、ガラスの窓も綺麗でした。映えスポットとして抜群だと思います。
4	王 芳	よかった点:ギネス世界記録にも認定された油彩画が展示されている博物館です。絵画だけでなく、美しいガラス作品もたくさんあり、強い視覚的なインパクトがあります。また、誰でも自由に撮影できるため、芸術を楽しむだけでなく、映えスポットとしても魅力的です。中国観光客にとっては、素晴らしいアートを鑑賞しながら、写真を撮って思い出を残せる魅力的な場所です。
5	叶帆	ギネス記録最大の油絵として見学をお勧めしますが、絵画展を見学するだけでは物足りないようです。屋外見学、屋外宿泊などを組み合わせるとさらに充実できると思います。
6	池上 歩美	新冠町の山奥にあるこの場所は、十勝に住んでいる私でも初めて知りました。小学校を利用したギネス登録の世界一の油絵には感動し、もっと多くの人に知ってもらいたいと思いました。絵画を使ったプロジェクションマッピングもあり、さまざまな角度から楽しめる点が魅力的です。外国語の案内がQRコードで提供されると、さらに良いと思います。

9. 26日 新ひだか町 新ひだか町博物館

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	地域の歴史を深く学べ、新ひだか町ならではの文化が感じられる博物館で、館長の話も面白かったです。改善点としては、専門的な展示内容に対して初心者向けの解説やガイドツアーの提供、多言語対応の充実が必要だと感じました。また、観光客が楽しめる体験を提供することも重要だと思います。
2	小倉 崇暉	昆布と桜をモチーフにした小さな博物館。中では昆布を取るときに実際に使用する道具を触って体験できる。ボリュームはやや少ないのでツアー訪問ではやや物足りないかもしれません。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	綺麗だが、硬すぎず、面白かった。他の言語の説明も追加した方が観光客がわかりやすいと思います。
4	王 芳	よかった点:館長はとてもユーモアで熱情です。いろいろ詳しく紹介していただきます。館内では民芸品や出土の遺物を展示されています。日高の歴史や文化を学ぶにはぴったりだと思います。改善すべき点:簡体字のパンフレットも加えられれば、中国観光客に対してはより分かりやすいと思います。
5	叶帆	博物館自体はそれほど大きくありませんが新ひだか町の情報は詳しく収集されています。昆布漁をする前にお話を聞いて理解してから体験するともっと楽しめると思います。
6	池上 歩美	博物館の館長はとても面白く、新ひだか町のサイクリングツアーにも参加したいと思いました。こうしたイベントをもっと多くの人に知ってもらえるようなきっかけづくりをしたいと感じました。館内の案内も魅力的で、コンブ漁の道具を特別に触れる体験もできました。常設展示になれば、外国人を含む多くの訪問者に楽しんでもらえると思います。

10. 26日 様似町 ホテルアポイ山荘

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	自然に囲まれたロケーションで、温泉付きの宿泊は癒しの体験となり、外国人向けの洋食弁当も素晴らしいです。改善点として、宿泊客が快適に過ごせるように施設内の多言語案内やアメニティ情報を強化し、特に入浴方法の説明やWIFIの接続改善が必要です。
2	小倉 崇暉	ホテルの部屋はやや古いものの広く清潔感のあるものでした。お料理もタコのしゃぶやポークステーキなど一品一品拘りを感じるものでした。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	よかった点:フロントなどのホテル内の雰囲気がいい感じ、コインランドリーある、温泉の種類豊かでお湯も気持ちいい。改善すべき点:温泉の入り方の案内まだない、ドライヤー2つ壊れた、部屋の電球一つついてない、wifiが途中で切れた
4	王 芳	アポイ岳に近いホテルで、登山予定の方に最適な宿泊地です。天井が高く開放感のあるロビーから美しい景色を楽しめ、温泉や売店も完備しています。ひとときを楽しみたい方におすすめです。改善点として、大浴場のドライヤーの一部が使えない点があります。
5	叶帆	温泉がとても気持ちよかったです。夕食の種類が多い、量も多い、夕食のポークステーキは少し硬い、夕食も朝食も鮭は重複しない方がいいと思います。
6	池上 歩美	小学生の頃に地域の小学生との交流で泊まったことがあり、温泉にも何度も訪れており、改めて良い空間だと感じました。えりも地域の観光が盛んになれば利用客も増えると思います。夕食のタコしゃぶは美味しかったが凍っていた点が残念で、料理の説明やお品書きに外国語表記があれば外国人にも分かりやすいと思います。朝食の内容は少し残念でした。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

3日目のコンテンツの評価

11. 27日 様似町 アポイ岳のガイドさん

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	よかった点:ガイドさんが丁寧で、アポイ岳の自然や生態系について興味深い説明をしてくれたのはとても良かったです。地域の専門知識を持つガイドは観光客にとって大きな価値があります。英語や他言語での対応があるからインバウンド観光客にも楽しんでもらいやすいです。改善すべき点:あんまり山登りしない国の人にもっと関心した方がいいかもしれません。
2	小倉 崇暉	(回答なし)
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	ガイドさんは山についての知識が豊富で、観察力やユーモアもあり、雨の後であまり良い景色ではなかったものの、楽しくて色々勉強になった登山でした。とても心強かったです。このガイドさんとなら、初心者でも経験者でも楽しめると思います。英語や他の言語も話せるようで、本当にすごいと思います。
4	王 芳	面白くて、プロなガイドさんだと思います。英語での対応もできます。海外観光客を対応しても全然問題がないと思います。
5	叶帆	親しみやすい方で、入山時の神事や登山途中の動物への挨拶など、経験豊富な方と感じました。アイヌ語の意味や北海道特有の動物や植物を紹介して頂き、知識が増えるし、沿道の疲れも忘れられます。
6	池上 歩美	登山初心者でも楽しめるような説明をくださったアラタさんはとても面白くて良い方でした。山道を歩く中で花の説明や石・岩・アイヌの説明等とても聞いて面白かったです。英語も話せるとおっしゃっていたので、外国人の方々にも喜ばれる良いガイドさんだなと感じました。

12. 27日 様似町 アポイ岳の登山

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	よかった点:登山ルートが整備されており、初心者でも安全に楽しめる環境が整っていました。また、眺望が素晴らしく、達成感を味わえる点が魅力的です。改善すべき点:登山前に体力や持ち物に関する注意事項が多言語で提供されると、観光客が安心して参加できると思います。また、トイレや休憩所が増えたとさらに便利です。
2	小倉 崇暉	(回答なし)
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	小学生でも余裕で登れると聞いていましたが、雨が降っていたせいか、5合目まででも個人的にはかなりきつかったです。しかし、山の植物が豊かで、空気もとてもきれいなので、天気の良い日に景色を楽しみながらのんびり登れば、もっと楽しいと思います。ただ、ガイドさんなしで個人で登る外国人観光客もいるので、英語表記の案内などを設置した方がいいと思います。
4	王 芳	よかった点:美しい自然景色に囲まれたて、希少な植物や絶景を間近に楽しめます。初心者でも行ける登山コースが整備されています。ガイドツアーも利用すれば、より深くご当地の自然や文化を学ぶことができます。自然と親しみたい観光客にとっては、絶対見逃せない体験だと思います。アポイ岳ジオパーク よかった点:アポイ岳に関する情報が揃っています。色々な花の見頃や希少動物の紹介も詳しく見えます。登山する前に訪れる事が出来れば、もっと深く楽しめると思います。改善すべき点:簡体字版のパンフレットがないです。
5	叶帆	空気が澄んで気分が良く、運が良ければ北海道の動物や代表的な植物にも出会えるため、アウトドア好きには人気がありそうです。初心者には五合目までが適度な体力の目安で、山頂の花を見たい場合は十分な体力と安全対策が必要です。また、雨上がりの登山では滑りやすく怪我のリスクがあるため、天候にも注意が必要です。
6	池上 歩美	雨の影響で足元が悪く、天気も良くなかったですが、雨の日ならではの体験ができて良かったです。初心者向けの山と聞いていますが、普段運動しない人には5合目まででもかなり疲れると思います。5合目から山頂までは高山植物が見られるので、晴れた日に再挑戦したいと思います。ビジターセンターでは、登山前に注意点や見られる植物を確認でき、登山前に立ち寄ると良いと感じました。

13. 27日 様似町 トレイルフード作りと食事

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	よかった点:地元の食材を使った体験型アクティビティは、観光客にとってユニークで記憶に残るものでした。改善すべき点:アクティビティ中のレシビや説明が多言語対応だと、外国人観光客もより理解しやすく、楽しめると思います。(料理クラスは興味あると思いますが、トレイルフード作りはどこでも作れる感じがします。)
2	小倉 崇暉	(回答なし)
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	日本の料理の授業のようにエプロンと三角巾をつけるのは、ちょっとワクワクしました。トレイルフードの作り方について学べて楽しかったです。みなさんもとても優しく、丁寧に質問に答えてくれました。ただ、個人的には味付けをもう少し濃くした方が美味しいと思います。
4	王 芳	よかった点:スタッフの皆さんはとても親切です。料理作りは簡単で、年齢を問わず誰でも体験できます。親子旅行の方にも最適だと思います。改善すべき点:中国語の説明があれば、さらに楽しい体験ができると思います。
5	叶帆	登山に関連しているのので登山後の体験は有意義で、今度は携帯食を持って登山に来てみようかなと思うかもしれませんし、先に山に登って昼食として食べてもらって、山を下りてから体験するのもいいです。防災用の食事としてもいいので、美味しかったし、お土産としても喜ばれるかもしれません。
6	池上 歩美	地元で取れる魚を使ったトレイルフード作り体験は楽しくて美味しく、誰でも簡単に作れるので、子どもから大人まで楽しめます。外国人にも喜ばれると思いますし、食材の説明や作り方などをインバウンド向けに対応すれば、さらに多くの人を楽しんでもらえると思います。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

3日目のコンテンツの評価

14. 27日 浦河町 うらかわ優駿ビレッジAERU

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	よかった点:馬との触れ合い体験は、北海道ならではの魅力を感じられる素晴らしいプログラムです。施設も清潔で快適でした。改善すべき点:馬のケアや乗馬体験に関する詳細な説明や安全ガイドが英語など多言語で提供されると安心感が増します。
2	若松 容子	素敵なホテルで、馬と触れ合える体験ができ、浦河エリアならではの特徴を活かした宿泊施設です。英語対応があるかは不明ですが、海外の方々にも受け入れられる雰囲気があります。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	乗馬体験が楽しく、馬たちもかっこよくてかわいいし、景色もきれいなので、どの観光地でも人気があると思います。ただ、マナーを守らない人もいるので、馬たちにストレスを与えないように、事前に注意事項をしっかり説明した方がよいと思います。ホテルでは晩ご飯が美味しく、部屋は広くて清潔感がありました。お土産コーナーも品揃えが良かったです。
4	王 芳	乗馬体験は馬と間近に触れ合い、乗る貴重な機会、馬の品種や性格について簡体字での説明があるとさらに良いです。ホテルは立派で、近くに馬場があり、食事も多様で、春には桜も楽しめるため、観光客に快適な宿泊体験を提供していますが、大浴場に行く際に部屋のタオルを持参する必要があることがわからない人もいるので、簡体字の案内があれば便利です。
5	叶帆	部屋も広しい、夕飯の量も多いし、特に食材の産地表示があるのでご当地感があります。引き馬や餌やりできて、とても癒される時間でした。子供連れの観光客には大人気だと思います。
6	池上 歩美	温泉施設は町民や観光客、合宿生にも利用されており、非常に快適で、夕食も美味しかったです。外国語表記があればさらに便利だと思います。近くでは予約なしで乗馬体験ができ、特に欧米のお客様に喜ばれる施設だと感じました。

4日目のコンテンツの評価

15. 28日 浦河町 エゾシカ見学・火おこし体験)

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	エゾシカ見学や火おこし体験は、自然と文化を同時に感じられるユニークな体験でした。インバウンド観光客にとって新鮮なアクティビティです。説明が日本語のみだと観光客が理解しづらい可能性があります。特に火おこし体験では、安全面の指導を含めて多言語化を進めるべきです。
2	若松 容子	インバウンド向けのツアーとしては良いですが、火起こし体験は天候や状況に左右されるため、エゾシカ見学やサイクリングなどに変更した方がよいと思います。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	天気が悪く鹿は少ししか見れませんが、天気の良い日にサイクリングしながら自由に鹿を見るのは楽しいと思います。欧米系の観光客に人気があるそうです。火おこし体験は楽しかったものの、シンプルで経験者には物足りないため、工夫が必要です。また、近くにキャンプグッズをレンタルできる場所がないため、観光客には不便かもしれません。
4	王 芳	国有土地で自由に暮らしている鹿を200、300匹見る事が出来ます。道も綺麗で、周りの自然景色も美しいです。サイクリングしながら、鹿を見たり、撮影したりするのもできます。こんな一気に鹿群が見えるには希少な体験で、観光客を惹きつけやすいだと思います。電波はあまり繋がっていません。
5	叶帆	鹿の群れは見えませんが、途中で何匹か鹿を見ることができて楽しかった。鹿の群れが見えたら、もっと良かったです。点火器の作り方、使い方、点火テクニック、自分で点火できることまで、自分でやっているのが良い。新割りとか焚き火ご飯とか熱いコーヒーとかも体験できたらもっと良いと思う。
6	池上 歩美	天気が悪く大群のエゾシカは見られませんが、数頭を見ることができ、天気が良ければ何百頭も見ることができるため、北海道の自然を体感できる場所だと感じました。サイクリングなどと合わせたツアーを行えば、多くの人が集まると思います。

16. 28日 えりも町 風の館・襟裳岬

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	雄大な自然を満喫でき、風の強さや自然の迫力を感じることができる点が魅力的で、展示も興味深かったです。しかし、館内の案内表示や解説が多言語対応されていないため、外国人観光客への利便性が不足しており、英語音声ガイドがあると良いと思います。
2	若松 容子	自然を満喫できるのが良いと思いますが、英語対応がなかったのが残念です。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	風の体験は珍しく面白かったです。襟裳岬は絶景で、スタッフのわかりやすい説明から地域への愛が伝わり、アザラシが見える場所も魅力的でした。アクセスが改善されれば、人気が出ると思います。ただ、外の風が強くて寒かったため、寒さに弱い観光客には体調不良のリスクがあるため、防寒グッズのレンタルがあれば良いと思います。
4	王 芳	襟裳岬は、特に風が強いことで知られており、その「風」をテーマにした博物館が特徴的で、訪れる人々は襟裳岬特有の激しい風を体感できるユニークな体験ができます。また、約1,000頭の野生のゼニガタアザラシが生息しており、2階の展望エリアから広大な海景を楽しみながら、望遠鏡を使ってアザラシを間近で観察することができます。ただし、パンフレットは日本語版のみで、外国語対応が必要です。
5	叶帆	風の館では、体験の前にアナウンスをしてもらいたい(秒速何メートルの風で木の枝が折れるなど)体験した時に、風の威力やその土地の住環境を理解してもらうことができます。アザラシ展望台で映像を流したり、天気が悪くてアザラシが見えなくなったときに、映像でアザラシを楽しんでほしいです。
6	池上 歩美	風が強すぎてアザラシを見ることができなかったのは残念でした。えりもは一年を通して風が強い地域なので、アザラシが見られないと観光客ががっかりして帰ってしまうのは惜しいと感じました。アザラシが見られない日でも楽しめる何かがあれば、より良いと感じます。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

4日目のコンテンツの評価

17. 28日 えりも町 レストラン守人(まぶりっと)

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	よかった点:地元の新鮮な食材を使った料理が美味しく、北海道の味覚を楽しめる良い場所でした。改善すべき点:ベジタリアンやハラル対応のメニューがあれば、幅広い観光客のニーズに応えられると思います。また、メニュー表の多言語化も必要です。
2	若松 容子	地産のお肉が楽しめるお店だったのでインバウンドにも適していると思いました。2階にもお部屋があったので、団体も対応できるのかと思いますので欧米豪、アジア、どちらも反応がよさそうです。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	お肉が美味しく、ちょうど良い味付けでした。外の海の景色がきれいなので、窓側のテーブルはとても良い雰囲気でした。しかし、やはりアクセスが難しいので、運転できる人でないと行けないですね。
4	王 芳	よかった点:えりも短角牛で作った料理が堪能できる店です。窓から田園形式が楽しみながら、中国では中々味わえないグルメ体験をもたらします。
5	叶帆	とても美味しかったです。
6	池上 歩美	海沿いで短角牛を育てている農家さんがやっているというレストランで初めて食べましたが、とてもおいしかったです。えりもの綺麗な海を眺めながら食事ができるというのも良いなと思いました。コンブ漁が盛んなえりも町で短角牛を育てることになった経緯や牛のお肉の説明などもあってよかったなと思います。インバウンド向けの説明やパンフレット等もあるとより良いかなと思いました。

18. 28日 広尾町 フンベの滝

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	よかった点:滝の迫力があり、自然の美しさを直に体感できる素晴らしいスポットです。観光客にとってリフレッシュできる場所でした。改善すべき点:滝までのアクセスがわかりやすい表示や案内が必要です。特に、車以外の交通手段を利用する観光客向けに情報を充実させると良いと思います。(車でなくても交通マナーが悪いと危ないです。)(今の季節だとなしでもいいかな?と思います。)
2	若松 容子	日本人向けの観光地かと思います。海外の人には迫力ある滝が見ごたえを感じるといいますので、こちらはNGな観光地だと思いました。歴史的なストーリーは良いと思いました。実際に見に行くとびっくりそうです。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	この時期、滝がかなりシンプルで、他の観光スポットに比べて魅力があまり多くありませんが、冬の写真を調べたところ、凍った滝の様子がかかなりきれいです。そのため、メインの目的地ではなく、ツアーの途中で少し立ち寄り程度であれば良いと思います。
4	王 芳	よかった点:フンベの滝は、湧き出した地下水がそのまま道路脇に流れ落ち、非常に珍しい滝です。冬には見事な氷柱となって訪れる人々を魅了します。また、滝の隣には「海難記念碑」があり、海で命を落とした人々を偲ぶ歴史的な場としても知られています。自然の美しさだけでなく、日本文化や歴史にも触れることができるため、観光の幅が広がるだと思います。改善すべき点:車でしか行けないです。観光客に対しては少し不便だと思います。
5	叶帆	特に魅力的な場所ではないような気がしますが、災害碑の由来や滝の成り立ちについての案内がなければ、わざわざ足を運ぶことはなかったと思います。
6	池上 歩美	海沿いの道路沿いにあるフンベの滝は今回初めて見学しましたが、インバウンド向けの観光スポットとするような場所ではないのかなという気がします。地元の方が訪れるような場所で周りに何か他の観光スポットがあるわけでもない、FAMツアーには含めなくても良いという感じでした。

19. 28日 広尾町 サンタランド

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	よかった点:季節を問わず楽しめるテーマ性のある施設で、家族連れの観光客にも魅力的なスポットです。改善すべき点:観光客にとっては「なぜここにサンタランドがあるのか」などの背景ストーリーを多言語で知れるようにすると、体験がより深まると思います。(欧米豪の観光客は興味ないかもしれませんが…イルミネーションのほうがいいかもしれません。)
2	若松 容子	欧米よりアジア向けの観光地だと思います。ただ、16時から20時が見どころだということや移動手段が悩ましいと思いました。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	イルミネーションやクリスマスショップの雰囲気が抜群に映えます。サンタの家もとてもかわいかったです。しかし、全部回っても15分から20分で終わってしまうので、休憩所などにクリスマステーマの映える食べ物やドリンクがあった方が良いでしょう。
4	王 芳	よかった点:サンタクロースをテーマにした観光スポットで、イルミネーションやサンタのモチーフが各所に散りばめられ、特に夜になると幻想的な光景が広がります。このロマンチックで華やかな雰囲気は、家族やカップル、友人同士で訪れるのに最適です。また、撮影スポットが豊富で、SNS映える写真を簡単に撮ることができます。中国の旧正月やクリスマスといった特別な時期の旅にもぴったりで、独特な思い出を残せると思います。改善すべき点:なし
5	叶帆	16:00-20:00ライトアップの時間が美しいはずで、写真を撮るのが好きな観光客に人気がありますが交通の便が悪いと思います。
6	池上 歩美	地域おこし協力隊の方が作成した1万個のウッドイルミネーションがすごくきれいでした。ただ、イルミネーションが16:00~20:00の限定で、早く来た人には少し残念だなと感じました。サンタランドの周りには宿泊できるような施設も特にないので、ウッドキャンドルだけでも早い時間から点灯できれば少しでも楽しめるものが増えるかなと感じました。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

4日目のコンテンツの評価

20. 28日 広尾町 林業を生かした取り組み

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	地域産業に触れる貴重な機会で、林業と観光を結びつける視点がユニークでした。しかし、技術的な内容が多いため、初心者にもわかりやすい説明やデモンストレーションがあると良いです。また、多言語対応のパンフレットがあると理解しやすく、観光客が興味を持つためには施設や文化・伝統体験が重要だと思います。
2	若松 容子	まだ始めたばかりの取り組みのようですが、今後日本の文化体験や北海道の文化体験などのお部屋ができればインバウンドに興味深い観光スポットになりそうです。地元の人とも触れ合えるので欧米豪にはマッチしていると思います。餅つき体験など面白そうです。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	各部屋に薪ストーブが設置されており、暖かくて雰囲気があります。日本の漫画やドラマを見て、日本の学校生活に憧れる外国人が多いので、せっかくの廃校ですから、まだ空いている部屋で宿泊や給食の体験などのコースを作るのも良いと思います。
4	王 芳	この施設は元小学校をリフォームしたユニークな観光スポットで、懐かしさと新鮮さが融合した特別な体験を提供します。中国では中々見られない空間が印象的で、リフォーム中でもコミュニケーションルームやコーヒールームがあり、心地よい休憩時間が過ごせます。また、さまざまなイベントが開催され、中国人観光客にとって新鮮で魅力的です。手作り体験などを加えると、より魅力的になると思います。
5	叶帆	今年始まったばかりの場所ですが、手作り体験教室があり、外国人観光客と日本人とふれあいの場にもなると思います。周辺地域のパンフレットが置くコーナーを作してほしい、訪れた観光客にもっと町を知ってもらいたいと思っています。
6	池上 歩美	廃校を活用して町民や外部の人々が集まれるスペースを作ったのはとても良い取り組みです。現在は製作途中ですが、広尾町の木材を使ったカフェスペースや暖かい空間が魅力的です。地域の支援や協力があって実現したこの空間が、多くの人に親しまれる場所になってほしいと思います。広尾町の取り組みが他の町にも活かされ、地域に貢献する活動が広がる事で、より活気が生まれると考えます。

21. 28日 大樹町 レストラン「ちょっと」

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	地元の味を楽しめるアットホームな雰囲気が素晴らしく、観光客にとってリラックスできる場所でした。改善点として、料理や食材の説明を多言語で提供すると、海外の観光客にも魅力が伝わりやすくなります。また、欧米や豪州からの観光客はお酒を飲むことが多いので、飲酒運転を避けるための案内やシャトルバス送迎サービスがあると便利です。
2	若松 容子	長期の旅行だと日本食以外も口にしたいと思いますので、和風イタリアンは推したいです。味もおいしい、お店の雰囲気も良いので良いと思います。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	料理がすべて美味しく、お店の雰囲気や飾りも良かったです。スタッフさんも料理の食材について明るく説明してくれました。ワインの品揃えも豊富で、お酒が好きな観光客にとっては嬉しいポイントです。
4	王 芳	よかった点:地元の食材を使ったイタリア料理を提供します。美しい盛り付けからも、そのおいしさを感じていただけます。また、広々とした個室を完備しており、家族旅行のお客様にも最適です。中国からのお客様には、ご家族やグループでゆっくりとお食事を楽しんでもいただける点が特に魅力です。改善すべき点:アクセスは観光客にとっては少し不便だと思います。
5	叶帆	とても美味しかったです。
6	池上 歩美	イタリアンのお店でしたが十勝の食材を使った料理でとてもおいしかったです。ワインも豊富で良かったです。地酒や地ビール等もあるとより楽しめると思いました。

22. 28日 大樹町 ホテルTAIKI

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	施設は清潔で快適に過ごせ、スタッフの対応も親切で安心感がありました。改善点として、チェックイン・チェックアウト時に英語や他言語での案内があれば、外国人観光客にとってさらに快適になります。また、ホテル近くにコンビニがないため、販売の回数を増やすことが望ましいです。
2	若松 容子	ロビーのウェルカムドリンクは良かったです。アルコールもソフトドリンクもありました。各部屋のバスタブも大きくて欧米も問題なさそうです。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	部屋の備品は新しく揃っており、配置も使いやすく、居心地が良かったです。大浴場やフリードリンクラウンジ、コインランドリーなど、嬉しい設備が整っています。しかし、掃除が不十分な部分があり、部屋にゴミが残っていたので、これは改善した方が良いと思います。
4	王 芳	よかった点:ビジネスホテルですが、広い浴室があります。また、ラウンジでは日中はカフェタイム、夜にはお酒を楽しめるバータイムを提供して、ゆったりとくつろげる空間が魅力だと思います。改善すべき点:大浴場は男女交代で利用しています。もし簡体字版や英語版の案内も設置できれば、中国観光客にとっては、分かりやすいだと思います。
5	叶帆	お部屋もお風呂も広くて使いやすいです。
6	池上 歩美	大樹町にこんなにきれいなホテルがあることは知りませんでした。外国人の方にとっては比較的使いやすいホテルなのかなと思いました。フロント横にあるウェルカムドリンクのスペースも良い空間だなと感じました。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

5日目のコンテンツの評価

23. 29日 大樹町 ホロカヤントー竪穴群

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	歴史的価値が高く、自然との融合が魅力的なスポットで、海外からの訪問者にも日本の古代史を感じてもらえます。しかし、案内看板の英語表記が少ないため、訪問者が背景を理解しづらく、多言語対応のガイドやパンフレットがあればより良いです。また、穴だけでは物足りなく、体験できる内容を増やすことで、訪れる人が増えると思います。
2	若松 容子	見どころが寂しくて、こちらはインバウンドには向いていないと思います。体験ができれば面白そうですが、何もない跡地なのでちょっと厳しいと思います。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	海はとてもきれいでしたが、穴が少しシンプルで、海外から来る観光客の興味を引くのは難しいと感じました。もし穴ごとに秘密基地のような雰囲気を加えたら、もっと面白くなると思います。
4	王 芳	遺跡には穴のみが残っている状態で、紹介内容も日本語のみです。外国人にとっては理解が難しいと思います。もし、AR技術やパネル展示を活用して、当時の姿を再現できれば、遺跡の価値をより深く体感できるようになると思います。また、近くにキャンプ場があるのは素晴らしいですが、キャンプ用品のレンタルサービスがない点が不便です。
5	叶帆	今の状態では見るものがありません。周辺にあるキャンプ場に似たような建物を作って釣り人の憩いの場にしてもいいですし、観光客が史跡を見学できるようにしたいなと思います。
6	池上 歩美	1000年以上前の竪穴群の遺跡が残る空間は非常に不思議でしたが、昔の暮らしや集落の形成について知るものがなかったため、少し残念に感じました。北海道観光機構の関さんが穴に入ったり出たりする動画を撮っていたのは、良いプロモーションになると感じました。

24. 29日 中札内村 開拓記念館

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	良かった点:北海道開拓の歴史を詳しく学べる内容で、外国人観光客にとって興味深いテーマです。改善すべき点:展示が日本語中心であるため、英語や中国語など多言語の解説を充実させるとさらに魅力が増します。
2	若松 容子	こちらは日本の歴史的建造物や物が見れるのでインバウンドに来てみていただきたいと思いました。ただし、英語表記、英語パンフレットが無いので勿体ないと思います。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	机やタンスなどの家具、食器類、ミシン、衣服など、当時の生活をしのばせる品々を見られて面白かったです。窓から見える雪景色がとても綺麗で、冬の時期にストーブなどを設置してカフェを開いたら、きっと人気が出ると思います。少しシンプルですが、豆資料館と道の駅をセットにすれば、観光客が楽しめると思います。
4	王 芳	開拓時期の歴史や人々の暮らしを学びながら体験できる観光スポットで、特に「ワクノウチ造り」という建築様式は独特で、地元の文化や歴史を感じる貴重な体験を提供します。中国の観光客にとっても魅力的な体験ですが、施設の案内やパンフレットが日本語のみのため、簡体字版があればさらに深い旅行体験が得られます。
5	叶帆	古民家の建物を見学したり、当時の住居の雰囲気を感ずることが出来ます。
6	池上 歩美	地元に住んでいながら隣町にこのような施設があることを知らなかったが、日本の古い生活様式の家屋を見学できるのは外国人にとって喜ばれると思います。ただし、外国語の表記がなく、家屋の中に説明もないため、外国人が理解できるように説明の表記やガイドがあると、北海道の開拓の歴史がよりわかりやすくなると感じました。

25. 29日 中札内村 豆資料館

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	良かった点:地域特産の豆について学べるユニークな場所で、食文化に関心のある観光客に人気が出そう。改善すべき点:試食や購入の体験を取り入れると、訪問者の満足度がさらに高まると感じました。
2	若松 容子	面白い観光スポットで、インバウンドにも来てほしいと思います。英語表記の対応をお願いしたいです。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	開拓記念館の浜野家が豆で成功した話を聞いた後から行くより面白いです。豆の多くの種類や豆を作る際に昔の人が使った農家道具など見れて、勉強になりました。館内にちょこちょこの映えコーナーもありますので、豆についてあまり興味ない人でも楽しめると思います。英語表記確かなかったですので追加した方がいいと思います。
4	王 芳	とても立派な建物を利用して開設された資料館です。館内では豆に関する知識や、昔の農業の歴史や技術について学ぶことができます。もし、豆を使った手作り体験や料理教室が提供できれば、中国の観光客にもさらに大きな魅力となるでしょう。親子で楽しめるアクティビティとして、特に豆を使ったお菓子作りや伝統的な料理体験は人気を集めそうです。
5	叶帆	豆類についてたくさん勉強できて種類が多いことに驚きました。
6	池上 歩美	十勝の豆の産地で、たくさんの豆が展示されている場所に驚きました。豆を活用した製品や十勝の畑作の歴史を学べる良い施設です。外国語の表記が増えればさらに良いと思います。また、施設にはキッチンもあり、豆を使った料理体験ができると、より楽しめる体験になると感じました。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

5日目のコンテンツの評価

26. 29日 芽室町 松久園(ニジマス料理)

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	良かった点:新鮮なニジマスを使った料理はインバウンド向けにアピールしやすい内容です。地元の味を堪能できる点が素晴らしい。改善すべき点:メニューに英語表記が少なく、訪問者が注文に困る場合があるかもしれません。多言語対応を推進してください。
2	若松 容子	美味しく、ベジタリアン対応もされているため、インバウンド対応が可能だと思います。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	店内の和の雰囲気がとても良かったです。広さも十分あり、団体客にも対応できそうなので、旅行ツアーに組み込みやすいと思います。Wi-Fiがあるのも観光客には嬉しいポイントです。ニジマスの刺身は新鮮で、全くクセがなく、唐揚げはサクサクしていて、どちらも非常に美味しかったです。
4	王 芳	中国では、海の魚を生臭いと感じて食べられない方もいます。そんな中、ニジマスを使った料理は値段が安く、身がふっくらしていて美味しかったです！さらに、生臭さが苦手な方でも楽しめる味でした。また、レストランの建物は古民家で、レトロな雰囲気の中、美味しい料理を堪能できるのは、とても良い旅の体験になると思います。
5	叶帆	初めて虹鱈の刺身を食べた、おいしかった、天ぷらはパリッとしていて、観光客にもおすすめです。
6	池上 歩美	自宅から車で15分の場所に伝統的な家屋でニジマス料理を楽しめる施設があり、外国人にも喜ばれると思います。松久園の歴史や北海道の開拓の歴史も学べる点が良い施設です。外国人にも訪れやすい場所で、ニジマス料理を堪能しながら日本の家屋の雰囲気を感じてほしいと思います。

27. 29日 清水町 十勝ワツカの森キャンプ場

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	良かった点:大自然を満喫できるキャンプ体験は、アウトドア好きの外国人観光客にとっても魅力的。施設も綺麗で過ごしやすい。(英語の表記もあるので、素晴らしいと思っています。) 改善すべき点:アクティビティの説明や予約方法について、英語対応が強化されると良いです。
2	若松 容子	興味のある方、無い方で別れると思いますが既に香港や海外からお越しになられているとのことですので、良いと思います。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	ドームテントは暖かくてくつろぎながら外の景色を楽しめるので、とても良いです。テントが映えるし、手ぶらでキャンプ気分を味わえるので、海外の観光客にもぴったりだと思います。欧米系はもちろん、最近ベトナムの若者の間でもキャンプが流行っている所以、アクセスが良ければ非常に人気が出ると思います。ホームページを見たところ、英語がまだないようなので、英語も追加した方が予約する際にやりわたりやすくなると思います。
4	王 芳	手ぶらで利用できるキャンプ場で、初心者や道具を持っていない方でも気軽にアウトドア体験を楽しむことができます。特に、中国の観光客にとっては、道具の準備が不要なため、荷物を減らして快適に旅行できる点が魅力です。ただ、アクセスは中国観光客に対しては不便です。
5	叶帆	冬も営業していて、冬のキャンプ体験できる良い場所だと思います。
6	池上 歩美	山奥にあるキャンプ場は自然豊かな素敵な場所で、設備もしっかりしており、外国人にも訪れやすい場所です。ドーム状のグランピング施設やバーベキューハウスも完備されており、北海道の季節を感じるには最適です。外国語表記や十勝のお酒もあり、素敵な空間でした。自分も訪れてみたい場所です。

28. 29日 帯広市 北海道ホテル

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	良かった点:高級感のあるホテルで、快適に過ごせる空間が用意されている点が評価できます。地元の食材を使った料理も魅力的。改善すべき点: 部屋や施設の案内書に英語以外の言語(中国語、韓国語など)を追加すると、多様な観光客に対応できると思います。
2	若松 容子	お部屋の広さやバスタブの大きさ、ホテルスタッフの対応がすべて良く、英語対応も問題なかったと思います。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	晩御飯も朝ごはんもとても美味しかったです。朝ごはんのメニューには英語表記もありました。ホテルは非常に綺麗で、お土産コーナーやパン屋も揃っており、庭で散歩をしているとリスなども見かけます。とても満足度の高い宿泊でした。アクセスも抜群ですので既に人気あると思います。
4	王 芳	イルミネーションも見える高級感が溢れるホテルです。部屋が広くて綺麗で、食もおいしいです。英語版の案内も提供しています。WeChat payとAlipayも使えます。観光客に最適だと思います。
5	叶帆	食事美味しくかつ、部屋も広くて高級感がありました。
6	池上 歩美	帯広で一番良いホテルだったので、対応や食事、設備等とてもよかったです。レストランも種類がたくさんあり、また朝食も3種類から選択できるのはどの国のお客様が来ても喜ばれると感じました。夕食のコースメニューは英語表記等がなかったので、こちらも英語表記等があるとなお良いと思いました。個人的にはエゾリスが見れたことに満足です。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

5日目のコンテンツの評価

29. 30日 帯広市 帯広競馬場(ばんえい競馬)

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	よかった点:世界で唯一のばんえい競馬が体験できる施設で、ユニークな観光資源です。特に競馬ファンや日本文化に興味を持つ外国人には大きな魅力があります。(案内パンフレットはちゃんと多言語バージョンあるので素晴らしいと思います。) 改善すべき点:体験型のプログラム(馬とのふれあい、写真撮影など)を追加すると、より多くの訪問者を引きつけられるでしょう。
2	若松 容子	(回答なし)
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	(回答なし)
4	王 芳	帯広市でしか味わえない本格的な競馬観戦体験を楽しめます。中国では体験できない迫力ある現場の雰囲気は、多くの観光客を魅了すること間違いありません！会場周辺にはショップや屋台が立ち並び、観光客の基本的なニーズにも対応しています。また、競馬ルールや馬場案内については簡体字版の資料も提供しています。中国の観光客も安心して楽しめます。アクセスも便利で、空港到着後約15分で発車する直通バスをご利用いただけます。短時間で競馬場に到着できるため、観光スケジュールにも組み込みやすいと思います。
5	叶帆	普通の競馬場には行ったことがありますが、ばんえい競馬は初めてで、新鮮な体験でした。競馬場は広くて清潔感があり、馬たちもかわいくて元気な様子でした。競馬が行われていない国も多いため、日本に訪れる外国人の中には、一度見てみたいと思う人が少なくないはずです(特に珍しいばんえい競馬は)。また、フードコーナーや馬への餌やり体験などもあり、団体はもちろん、個人や家族でも楽しめると思います。ただし、競馬のかけ方については初心者には少し難しく感じるかもしれませんので、かけ方の説明をもっと詳しく、わかりやすく、さまざまな言語で提供すると良いと思います。
6	池上 歩美	自身で何度か訪れたことはありましたが、馬券の買い方を教えてもらったのは初めてだったので勉強になりました。様々な言語表記のパンフレットがあったのも良かったなと思います。

30. 30日 中札内村 ウェザーコックカフェ

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	良かった点: 木々に囲まれた自然豊かなロケーションと、おしゃれなインテリアが外国人観光客にも人気が出そうなポイントです。・地元産の食材を使ったメニューが楽しめる点が魅力的です。改善すべき点:メニューに英語や中国語の表記が不足しており、注文が難しい可能性があります。写真付きの多言語メニューを用意すると良いです。
2	若松 容子	(回答なし)
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	(回答なし)
4	王 芳	道の駅に併設されたカフェでは、中札内村産の新鮮な食材を使った絶品の洋食を楽しめます。店内は清潔感があり、落ち着いた雰囲気が漂っており、旅のひとときをリラックスしながら地元の味わいを堪能できます。カフェの周辺にはお土産店があり、中札内村ならではの特産品を購入することができます。また、豆資料館や開拓記念館といった観光スポットも徒歩圏内にあり、地域の歴史や文化に触れることができます。ゆっくりと観光を楽しみたい方には最適です。ただ、交通には少し不便なところがあります。
5	叶帆	かわいくて居心地がよく、料理もおいしかったです。せっかく豆資料館のすぐ近くにあるので、豆料理のメニューを少し取り入れると、良い流れになると思います。
6	池上 歩美	中札内産の地鶏が食べることができたのがとても良かったです。有名な地鶏を地元のレストランで食べた後、道の駅で買い物ができるという点もとても良いなと思いました。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

全体評価

31. 現地訪問ツアー全行程の評価はいかがでしたか。

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	4
2	若松 容子	4
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	4
4	王 芳	4
5	叶帆	4
6	池上 歩美	4

32. 地域の魅力を表現できていたと思いましたか。

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	3
2	若松 容子	3
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	4
4	王 芳	4
5	叶帆	5
6	池上 歩美	3

33. 上記回答の理由

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	地域の魅力を十分に感じられた一方で、改善点もあったからです。訪問先の特色や体験は良かったものの、外国人向けの言語サポートやアクセス面で不便を感じる場面がありました。インバウンド対応を強化すれば、さらに魅力が伝わると感じました。
2	若松 容子	前半参加できていないので、評価が中途半端ですが、インバウンドに適した観光地もあればどうもマッチしていない観光地もありそれを判断するツアーでしたので、全行程は良かったのかと思います。日高山脈を中心に各地の観光をしてみて、ルートの発掘やインバウンド向けのコースのイメージが湧いてくる機会になったと思います。地域の魅力の表現でいうと、各自治体の方がインバウンドに紹介したい場所だという判断で紹介されているのかは不明だと感じました。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	観光地にはシンプルなスポットもありましたが、それでも素敵で魅力的な場所が多かったです。個人的には襟裳岬が一番良かったです。もしアクセスがもう少し簡単になれば、友達にもおすすめしたいと思います。観光客への案内にまだ不慣れなスタッフさんもいましたが、みなさんが地域に対して熱心であることが伝わってきて、とても素晴らしいと感じました。乗馬体験やばんえい競馬、アポイ岳の登山など、日高地方ならではの魅力が表現されていて、北海道の他の地域とは違った魅力を感じました。
4	王 芳	ホテルも食事もととても良いですが、外国人観光客としては興味がないかもしれないスポットがあります。訪れた博物館では現地の体験イベントや素敵なスポットを聞きました。季節が合えば現地で体験したり、写真を撮ったりするのが出来るならもっといいと思います。
5	叶帆	ツアーでは、地元の文化に触れながら、学びや体験を通じて、その土地の魅力をより深く理解できます。単なる景色を楽しむだけではなく、その地域の歴史や伝統、食文化、人々の暮らしに至るまで、さまざまな視点からその場所を知ることができます。観光客にとって学びや成長の機会でもあると思います。
6	池上 歩美	地域を知るきっかけになったのはとてもよかったが、インバウンドのかたに紹介するコンテンツとしては少し物足りないような気もしたからです。国立公園に指定されましたが、元々観光客が来る地域でもなかったので、まだまだインバウンド向けというよりも先に観光客向けに施設や体験など整備されてないという点が課題のように感じました。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

全体評価

34. 【2-1】現地訪問で印象深かったシーンは何でしたか。(施設、景色、風景、シーン等)

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	印象深かったのは帯広競馬場のばんえい競馬です。香港でも競馬が人気なため、自然と比較してしまい、力強い姿が特に印象に残りました。様似町のアポイ岳は天候に恵まれず残念でしたが、ガイドさんの説明は魅力的でした。
2	若松 容子	牧場の馬や、野生の鹿が見れる山(当日は雨で沢山の鹿は見れませんでした)が印象深かったです。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	アイヌ文化博物館、太陽の森ディマシオ美術館、うらかわ優駿ビレッジAERU、襟裳岬
4	王 芳	登山 木彫り体験 びらとり温泉ゆから
5	叶帆	アポイ岳の登山では、植物や動物の痕跡を通じて自然の力強さを感じることができ、台風で倒れた松が生き続ける様子や、鹿の頭骨や狐の糞など野生動物の痕跡にも出会えます。登山は単なる体力的挑戦にとどまらず、自然の息吹や生命力を実感できる貴重な体験です。
6	池上 歩美	一番印象に残っているのは、新冠町にあったディマシオの美術館です。最近ギネス世界記録に登録された世界一大きな油絵は本当に感動しました。その美術館に来るインバウンドの方もいらっしゃるということだったので、今後が外国語の表記やプロジェクションマッピングの時の音声アナウンスも外国語のものが流れるようになればもっと良いと思います。

35. 【2-2】現地訪問で感じたこの地域の最大アピールポイントはどこだと思いましたか。

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	この地域の最大のアピールポイントは、自然と文化の独自性だと感じました。帯広競馬場のばんえい競馬は世界で唯一の競馬形式で、力強い迫力があり、他では味わえない体験です。また、アイヌ文化や地元食材を生かした料理、温泉など、北海道ならではの魅力が多く詰まっていました。
2	若松 容子	野生動物と触れ合えること、自然を感じれること。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	馬と美しい自然だと思います。
4	王 芳	温泉とご当地グルメ、登山、サイクリング、冬のキャンプ体験、そして競馬場です。
5	叶帆	地元の独特な文化だと思います。アイヌ文化博物館、日高山脈博物館、中札内村開拓記念館を訪れることで、地域の歴史や伝統、自然との深いつながりを学ぶことができます。これらの施設は、地域の文化的価値を体験できる貴重な場所であり、訪れる人々に強い印象を与えていると考えています。
6	池上 歩美	雄大な日高山脈を眺めながら、ドライブしたり各施設でその土地の歴史を知り、産地の食材を堪能しながら魅力を知ってもらうというのが最大のアピールポイントだと思います。「特定の何か」があるわけではないけれど、何日間かけて様々なことを目で見たり体で体感することによって地域全体の良さを最終的には感じていただけるのではないかと考えます。

36. 【2-3】国立公園の魅力発信方法についてアドバイス等がありますか。

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	外国人観光客への対応を強化するため、多言語対応の案内板やウェブサイト充実させ、スタッフに英語授業を行うことが有効です。また、体験型プログラムを増やし、自然観察ガイドツアーやアイヌの服の体験などを提供することで、観光客に深い満足感を与えることができます。さらに、SNSや動画コンテンツを活用し、国立公園の魅力を視覚的に発信し、インフルエンサーとの連携も有効です。最後に、アクセス情報を多言語で提供し、公共交通機関やレンタカーを利用したアクセスを明確にすることで、観光客の訪問しやすさが向上します。
2	若松 容子	ジャパンタイムズを利用して、海外へ発信してください！
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	多くの観光客がSNSを活用して観光プランを作る時代ですので、ターゲット市場を絞り、その市場の言語でSNSなどを通じてアピールするのが良いと思います。
4	王 芳	海に近い、豊かな十勝平野に接し、良好な生態環境が保たれています。食べ物も美味しい空気も澄んでいるので、リゾートにもアウトドアにも最適です。
5	叶帆	インバウンド向けに観光情報を発信することが重要です。デジタルメディア(Weibo、YouTube、Instagramなど)を活用し、魅力的な写真や動画を定期的に投稿することで視覚的に魅力を伝えられます。また、インフルエンサーや旅行ブロガーを招待し、彼らの体験を発信してもらうことで、より多くの人々に国立公園の魅力を広めることができます。
6	池上 歩美	平取の途中で立ち寄った温泉施設で流れていた、ユーチューブの動画はとても魅力的だと感じましたPRをするのにすべてが詰まっている動画だと感じたからです。全世界の人が見れるコンテンツを造成し、多くの人に魅力を発信することで実際に足を運んでもらうことにつながると考えます。また、実際に来てからも観光客に動画や映像を撮ってもらい観光客の方自身に情報を発信してもらうことでさらなるPRにつながると考えます。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

全体評価

37. 【3-1】国立公園というワードはインバウンド旅行者にとってどういう評価を得ると思いますか。

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	インバウンド旅行者にとって、自然の美しさや特別な場所として魅力的だと思います。手つかずの自然や絶景が楽しめること、そして環境保護やエコツーリズムにも関心が高い観光客にとっては、すごく魅力的なポイントだと思います。安全で信頼できる場所というイメージもあるので、安心して訪れやすいのも大きな魅力だと思います。
2	若松 容子	日本の自然を感じることができる場所だという認識だと思います。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	自然が美しく保護されたエリアのイメージですのでインバウンド旅行者にとって魅力的な評価を得る可能性があります。
4	王 芳	珍しい動物や植物がいて、環境もきれいで空気もきれい
5	叶帆	自然の美しさを体感でき、文化的・歴史的な魅力が満載しているイメージだと思います
6	池上 歩美	そもそも外国人の方は日本の文化(自然・食等問わず)に対してとても関心を持って日本に来ているので、今回の日高山脈襟裳十勝国立公園に関しても同じような意識で来たとしても、不十分な部分が多く、観光地化もされていない地域なので、少し残念に思われるかなと感じています。

38. 【3-2】東南アジア・東アジアマーケットに適したコンテンツでしたか、またどこが適していると思いましたか。

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	帯広のばんえい競馬や、日高町のアイヌ文化体験、温泉は、自然や文化に興味を持つ旅行者にとって非常に魅力的です。様似町の大自然とアポイ岳の景色も、自然愛好者やアウトドア活動を楽しむ旅行者には人気があります。これらの地域は、特に自然や文化、食に興味を持つ旅行者にアピールできるポイントが多いと思います。
2	若松 容子	東南アジア、東アジアに限定して適したコンテンツはそんなに多くはないと思います。強いて言うならば、広尾町のサンタランドは東アジアマーケットだと思います。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	私が知っている限り、東南アジアなどの観光客は日本でレンタカー借りて旅できる人が多くないのでアクセスの問題はまだ少し難しいですが、奇麗な景色や乗馬体験など、映えスポットが多いので、ツアー旅行には適していると思います。
4	王 芳	美味しい料理と雪が好きなので、冬スキー、冬キャンプ体験が人気があると思います。
5	叶帆	適したと思います。また、アウトドアが流行っている欧米市場も必ず適していると思います。
6	池上 歩美	東南アジアや東アジアの方に適したコンテンツかどうかという点でまず、交通の面では適していないのではないかと感じました。普段から自転車やバイクに乗っている方がほとんどの地域で急に北海道へきて、バスもほとんど走っていない地域で観光をするのはとても困難に感じるとしています。中国人は日本に来て国際免許が許されないということも聞きましたので、交通の便がもっと良くなないと団体のバスツアー等で来るしかなく、個人で楽しみたいお客様には難しい旅行になると感じました。

39. 【3-3】本ツアーの中でアジアマーケットに一番人気がありそうなコンテンツは何だと思いますか。

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	帯広のばんえい競馬と温泉体験だと思います。特にばんえい競馬は、アジア地域では他では体験できないユニークな競馬形式で、競馬好きや日本文化に興味がある旅行者には非常に魅力的です。また、温泉は日本の文化として広く知られており、特に東アジアや東南アジアの旅行者にとっては、リラックスできる体験として人気があります。アイヌ文化体験や地元の食文化も、文化や伝統に興味があるアジアの旅行者にはアピールポイントになると思います。
2	若松 容子	サンタランド
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	襟裳岬だと思います。
4	王 芳	登山と競馬場
5	叶帆	帯広競馬場です。現場で競馬が見える体験では、中国で味わえない体験です。また、エリアにはショップや屋台などもあり、観光客基本のニーズを対応できます。また競馬ルールの説明や馬場の案内は簡体字版も提供しています。必ず中国観光客の注目を惹きつけやすいと思います。
6	池上 歩美	1番は「食」だと思います。今回立ち寄った食事施設、宿泊施設での食事では地元の食材を使った料理を毎回味わうことができました。十勝やえりもでとれた美味しい食材をその地域の景色を見ながら堪能できるというのは、アジアマーケットを含めすべてのターゲットに満足してもらえるものだと感じたからです。また、アポイ岳の登山も日高山脈ならではの魅力をそのまま身をもって体験できるコンテンツとしては人気がありそうだなと感じました。ガイドの方も色々な国の言葉を話せる方だったのでそういう方と一緒に登れるという点で人気がありそうだなと感じました。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

全体評価

40. 【3-4】より適したマーケットはどこだと思うか、またどういう客層に売れると思いますか。
(例:欧米のFIT、団体、アジアの富裕層など)

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	帯広のばんえい競馬やアイヌ文化体験、温泉などはユニークで特別な体験を提供できるため魅力的です。自由度が高く地域密着型の体験を求めるFIT層には、自然や食文化を楽しめる要素が非常にアピールポイントとなります。
2	若松 容子	欧米豪のFIT 各国の富裕層
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	団体旅行やアドベンチャーを好む欧米、香港観光客だと思います。
4	王 芳	欧米やアジアの個人や小グループに適しています
5	叶帆	アウトドア愛好者、リピーター層、ファミリー旅行
6	池上 歩美	1番適しているターゲットとしては団体客だと思います。交通が発達していない中で、個人で旅行するのは少し難しいと感じるからです。また、個人だとガイドなどがつかないことがほとんどだと思いますので、バスツアーなどで、ガイドがついている方が、より魅力を感じてもらえると思いますし、より国立公園について深く知ってもらえるきっかけにもなると考えるからです。今回体験したコンテンツで、例えば乗馬体験や火おこし体験また鹿の大群を見たりするというのは欧米の方々に人気が出そうなコンテンツかなと感じました。しかしながら、冬にしかできない体験(雪景色の中でのグランピング等)北海道でしかできない体験などは東南アジアや東アジアなどあまり雪が降らない地域の方々に喜んでもらえるようなコンテンツもたくさんあると思いますので、そういった点ではより多くのターゲットを相手にして売っていけると思います。

41. 【3-5】各施設での受け入れ環境(看板や案内等)や現地で説明したガイドの対応はいかがでしたか。

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	看板や案内は主に日本語で提供されており、英語や中国語などの外国語案内が不足している場面がありました。パンフレットも日本語のみのものが多いため、多言語対応が強化されることで、インバウンド観光客にとってより快適に訪れやすくなると思います。現地ガイドは非常に良い対応をしており、アイヌ文化体験や自然ガイドツアーでは地域の歴史や文化について詳しく説明してくれましたが、日本語がわからない場合、ガイドの説明が理解できなくなるため、多言語対応がさらに求められると感じました。
2	若松 容子	インバウンドを誘客する目的でのガイドをしてくださっているかは不明でした。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	英語表記が足りないところが多かったです。外国語喋れるガイドもあまりいなかった気がします。支払いも現金のみのところが多かったです。
4	王 芳	各施設の職員さんが、すごく詳しく話してくれましたが、インバウンドのお客さんは日本語がわからないので、ボタン式の外声再生(英語、中国語など)がオススメです。登山のガイドさんが経験豊富な登山家という感じで、歩きながらいろいろな植物を紹介してくれて、登山の疲れを忘れさせてくれます。ほかのガイドさんも丁寧に親切に案内してくれました。
5	叶帆	簡体字に対応できるガイドや案内が少ないため、これを強化すれば観光客にとってもっと便利になると思います。
6	池上 歩美	多くの施設では、英語やアジア圏の言語表記が不足しており、ガイドも日本語のみの対応が多いと感じました。観光地化が進んでいる場所では多言語対応が見られるものの、観光客が少なかった場所では整備が不十分なところが目立ちました。魅力的な場所が多いため、今後、観光地としての整備とガイドの充実が進むことで、インバウンド観光客が増えると期待されます。

42. 【3-6】インバウンド誘客を進めるにあたって課題だと思った点はどこですか。

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	多言語対応とアクセス情報の不足が課題です。看板や案内、パンフレットが日本語中心で、特に非英語圏の観光客には理解が難しく、不便を感じることがあります。また、施設間のアクセス情報や移動手段が不十分で、公共交通機関を利用する観光客には移動が難しいと感じました。これらの改善により、インバウンド誘客がスムーズに進むと考えます。
2	若松 容子	英語パンフレット、(外国語パンフレット)や標示が無いところが多かったです。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	アクセスが一番大きいだと思います。
4	王 芳	地域が広く交通の便があまりよくないと思います。
5	叶帆	言語の壁と交通の不便だと思います。
6	池上 歩美	「交通面」「言語表記・ガイド」「観光地化の整備」が課題として挙げられます。これらが整備されていないと、インバウンド観光客に十分な楽しさを提供できないと感じます。地域の歴史を学べる施設はありますが、観光地化を進めるためには、これらの課題を解決し、整備を進めることが重要です。最近では通訳者がガイドを行えるようになったので、これを活用することで、より多くの観光客に訪れてもらえるようになると思います。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

全体評価

43. 【4-1】自然環境に配慮されたツアーと感ずること

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	感じなかった
2	若松 容子	感じなかった
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	感じた
4	王 芳	感じた
5	叶帆	感じた
6	池上 歩美	感じた

44. (【4-1】で「感じた」と回答した方へ)どの部分がそう感じたかについて具体的に記載願います。

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	
2	若松 容子	
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	地域の自然はまだ派手に飾られていないです。
4	王 芳	日高山脈博物館では石の研究解説や登山中に会おうシカ、北海道固有の植物の保護などが行われていることから感じられます。
5	叶帆	アイヌ文化では「自然界すべてのものに魂が宿る」という考え方があり、自然への畏敬の念を持つことが大切だとよく聞きます。
6	池上 歩美	マイクロバス1台ですべての観光地を巡ることができたことです。また、体験をするにあたっても特に何か自然を害するようなことは特になかったため、自然環境には常に配慮されていたツアーだったと感じています。

45. 【4-2】食事・土産品等は地域の特色があるように感じましたか。(5段階)

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	感じた
2	若松 容子	感じた
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	感じた
4	王 芳	感じた
5	叶帆	感じた
6	池上 歩美	感じた

46. (【4-2】で「感じた」と回答した方へ)地域の特色を感じた内容について具体的に記載願います。

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	食事や土産品には地域の特色がしっかりと感じられました。地元の食材を活かした料理(例:ヤマメやニジマス料理)や、地域特産品(例:アイヌデザインのものや木工品)などは、旅行者にとってその地域ならではの体験を提供していました。
2	若松 容子	地産の野菜や魚を戴いたのと、調味料でも昆布を用いた塩など興味深かったです。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	道の駅で販売してるピーマンソフトや熊煮などが珍しくて面白かったです。
4	王 芳	地元の養殖魚や野菜を使った料理がメニューに表記されているなど、鹿の角のつるし飾りが特徴的です
5	叶帆	豆資料館の近くにある道の駅では、豆を使って作られた様々なお土産が販売されています。
6	池上 歩美	食事は常に地元の食材を使ったものや、その土地でしか食べることができないものが提供されていたと思います。また、立ち寄った道の駅でも町村でしか買えないものや限定品なども多くあったのでそのような面より魅力を感じてもらえと考えます。

(ア)現地コンテンツ等(アクティビティ・観光施設・宿泊施設等)の検証:②5泊6日

■ アンケート実施結果

その他

47. 【4-3】環境・地域社会・旅行者への配慮など持続可能な観光が昨今求められておりますが、今回の訪問先において評価できる場所、取組はありましたか。(5段階)

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	あった
2	若松 容子	あった
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	あった
4	王 芳	あった
5	叶帆	あった
6	池上 歩美	あった

48. (【4-3】で「あった」と回答した方へ)評価できる場所や取組等について具体的に記載願います。

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	アイヌ文化の体験や地域資源を活かした食事の提供です。これらは地域の伝統を尊重し、観光客にその文化や自然を持続可能な形で伝える努力が見られました。
2	若松 容子	動物(馬)と共存しているホテルは動物への配慮があったのではないかと思います。
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	アポイ岳、アイヌ文化博物館、うらかわ優駿ビレッジAERU
4	王 芳	競馬場は伝統的な競馬を楽しむことができます。競馬の楽しさも味わえます。馬車バーは消費を促進します
5	叶帆	鹿群生地を観光するとき、ガイドさんが「おやつや餌をあげるのはだめ」っておっしゃったのです。野生動物への適切な接し方を教育するためです。餌を与えることで、野生の鹿が人間に依存し、自然な食物を探す能力が低下したり、過剰な接触でストレスを与えてしまう可能性があります。このような配慮は、野生動物の健康や生態系のバランスを守るために不可欠で、持続可能な観光の重要な一環だと思います。
6	池上 歩美	アイヌ文化の継承をしているという面を肌で感じられた点、また山や森をどのようにどのように守っていくのか等を学べたという点です。

49. 【4-4】訪問した場所、体験プログラムの安全性について不安があった場所はありませんでしたか。(5段階)

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	あった
2	若松 容子	なかった
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	なかった
4	王 芳	あった
5	叶帆	あった
6	池上 歩美	あった

50. (【4-4】で「あった」と回答した方へ)不安があった場所について具体的に記載願います。

	回答者	回答
1	CHENG TING HEI	特に、登山の前に雨が降った際、道が滑りやすく、河流も非常に急で、通過するのが非常に危険でした。(危ないと言われたけど、初心者にとって怖いかな?と思いました。)雨で道が滑りやすくなるときの注意喚起や、万が一の安全対策がもう少し強化されていたら、もっと安心して進めたと思います。
2	若松 容子	
3	NGUYEN XUAN VINH NHU	
4	王 芳	初日泉水は完全に路上駐車で安全じゃないと思います。冬キャンプ場までの道のりも険しいです
5	叶帆	アイヌ文様木彫り体験では、彫刻刀を使うため、ケガをする可能性があります。子供には少し危険で、親子旅行の方にはあまり適していないと思います。
6	池上 歩美	アイヌ文化の体験をする施設で、彫刻刀を使う場面がありましたが、手をけがした方が2名ほどおられたので、コンテンツとしてはとてもよかったです、その部分で安全性が少し足りなかったと感じます。それ以外は問題なく楽しむことができました。

(イ)地域の関係事業者への現地ヒアリング

「日高山脈襟裳十勝国立公園」に関わる13市町村において、地域の状況などを関係者からヒアリングを実施した。

概要

■実施時期

十勝:令和6年12月11日(水)～12日(木)

日高:令和6年12月16日(月)～18日(水)

■ヒアリング方法

アンケート送付、現地訪問による直接ヒアリング

■ヒアリング先

地域	【自治体】				
十勝	名称	観光関連部署	環境関連部署	その他	方法
	十勝総合振興局	産業振興部 商工労働観光課	保健環境部 環境生活課	-	アンケート送付
	帯広市	経済部観光交流室 観光交流課	都市環境部環境室 環境課	-	アンケート送付
	清水町	商工観光課	農林課	-	直接ヒアリング
	芽室町	魅力創造課	環境土木課	地域おこし協力隊	直接ヒアリング
	中札内村	産業課		-	直接ヒアリング
	大樹町	企画商工課	住民課	地域おこし協力隊	直接ヒアリング
	広尾町	水産商工観光課		-	直接ヒアリング
	【観光協会関連】				
	名称				方法
	十勝観光連盟				アンケート送付
	帯広コンベンション協会				アンケート送付
	芽室町観光物産協会				直接ヒアリング
	清水町観光協会				役場と同事務局
	中札内村観光協会				直接ヒアリング
	大樹町観光協会				役場と同事務局
広尾町観光協会				役場と同事務局	

※1 国立公園に関わる観光・環境の部署

※2 赤字は不参加

(イ)地域の関係事業者への現地ヒアリング

「日高山脈襟裳十勝国立公園」に関わる13市町村において、地域の状況などを関係者からヒアリングを実施した。

概要

地域	【自治体】				
日高	名称	観光関連部署	環境関連部署	その他	方法
	日高振興局	産業振興部 商工労働観光課	環境生活課	-	直接ヒアリング
	日高町	日高総合支所 地域経済課		-	直接ヒアリング
	平取町	観光商工課		-	直接ヒアリング
	新冠町	企画課		-	直接ヒアリング
	新ひだか町	総務部 まちづくり推進課		-	直接ヒアリング
	浦河町	商工観光課	産業課/ 社会教育課	-	直接ヒアリング
	様似町	商工観光課		学芸員	直接ヒアリング
	えりも町	産業振興課		地域おこし協力隊	直接ヒアリング
	【観光協会関連】				
	名称				方法
	日高町観光まちづくり協会				-
	びらとり観光協会				アンケート送付
	新冠町観光協会				直接ヒアリング
	新ひだか町観光協会				直接ヒアリング
	浦河町観光協会				直接ヒアリング
	様似町観光協会				アンケート送付
えりも町観光協会				-	

※1 国立公園に関わる観光・環境の部署

※2 赤文字は不参加

(イ)地域の関係事業者への現地ヒアリング

「日高山脈襟裳十勝国立公園」に関わる13市町村において、地域の状況などを関係者からヒアリングを実施した。

概要

【国の機関】		
名称	部署	方法
北海道開発局	開発監理部開発連携推進課	アンケート送付
北海道運輸局	観光部観光地域振興課	直接ヒアリング
北海道地方環境事務所	帯広自然保護官事務所	アンケート送付

その他、地域のコンテンツを提供していたり、受入をしている事業者にも別途受入調査票に回答いただいた。

地域	市町村	名称	内容
十勝	帯広市	十勝バス	交通事業者
	芽室町	一般社団法人 十勝プラス	観光・体験事業者
	中札内村	札内川園地	観光・体験事業者
	中札内村	中札内村観光協会	観光・体験事業者
	中札内村	柴田農園	観光・体験事業者
	中札内村	手塚 睦	観光・体験事業者
	中札内村	Café &宿カンタベリー	宿泊施設
	中札内村	かつら旅館	宿泊施設
	中札内村	きくや旅館	宿泊施設
	中札内村	フェーリエンドルフ	宿泊施設
	大樹町	大樹町観光協会	観光・体験事業者
	広尾町	ピロロツーリズム 推進協議会	観光・体験事業者
	広尾町	菊地ファーム	観光・体験事業者

(イ)地域の関係事業者への現地ヒアリング

「日高山脈襟裳十勝国立公園」に関わる13市町村において、地域の状況などを関係者からヒアリングを実施した。

概要

地域	市町村	名称	内容
十勝	日高町	沙流川温泉ひだか高原荘	交通事業者
	日高町	国立日高青少年自然の家	観光・体験事業者
	日高町	ひだかくるみちゃんハウス	観光・体験事業者
	日高町	日高国際スキー場	観光・体験事業者
	日高町	日高沙流川オートキャンプ場	観光・体験事業者
	日高町	日高山脈博物館	観光・体験事業者
	日高町	自然考房NatureDesigning	観光・体験事業者
	平取町	二風谷アイヌ文化博物館	観光・体験事業者
	平取町	平取町アイヌ工芸伝承館(ウレシパ)	観光・体験事業者
	平取町	びらとり温泉ゆから	宿泊施設
	新冠町	ディマシオ美術館	観光・体験事業者
	新冠町	新冠温泉ホテルヒルズ	宿泊施設
	新冠町	にいかっぱホロシリ乗馬クラブ	観光・体験事業者
	新冠町	新冠町レ・コード館	観光・体験事業者
	新ひだか町	ぼると・みついし	観光・体験事業者
	新ひだか町	新ひだか町博物館	観光・体験事業者
	新ひだか町	みついし昆布温泉蔵三	宿泊施設
	様似町	ホテルアポイ山荘	宿泊施設
	様似町	アポイ岳ジオパークビジターセンター	観光・体験事業者
	様似町	様似町役場商工観光課	観光・体験事業者
	えりも町	襟裳岬風の館	観光・体験事業者
	えりも町	NatureBase Rela(鈴木安室氏)	観光・体験事業者
全道		北海道エアポート	交通事業者

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

日高山脈襟裳十勝国立公園管内における現地ヒアリングシート(自治体・観光協会等)

《基本情報》

- 市町村名()
 ●回答者役職・名前()
 ●令和5年度訪日外国人宿泊延べ人員() 名、前年比 (%)

《インバウンド受入環境整備について》

1. 日高山脈襟裳十勝国立公園指定に伴い、現状の取り組み、もしくは新たに取り組もうとしている計画はありますか？
 ()

2. 国立公園にふさわしい受入環境整備

- 国立公園にふさわしいと思われる受入環境整備に必要なものはどれだと思いますか？(複数可)
☐①案内機能(サイン看板等)の整備 ☐②看板の多言語化 ☐③多言語音声案内 ☐④宿泊環境の整備
☐⑤観光・飲食施設の整備・充実 ☐⑥休憩施設やトイレの整備 ☐⑦散策路、登山道の整備
☐⑧景観の保全、景観形成 ☐⑨自然環境の保護 ☐⑩修景植生、伐採など視る場の確保と整備
☐⑪二次交通の充実 ☐⑫繁忙期における受入制限 ☐⑬悪天候や交通障害時の情報発信
☐⑭安全な利用のための情報発信・周知 ☐⑮マナーの周知やルールの整備
☐⑯その他()

●貴市町村において現在の受入環境整備における課題等はどれだと思いますか？(複数可)

- ☐①案内機能(サイン看板等)の整備 ☐②看板の多言語化 ☐③多言語音声案内 ☐④宿泊環境の整備
☐⑤観光・飲食施設の整備・充実 ☐⑥休憩施設やトイレの整備 ☐⑦散策路、登山道の整備
☐⑧景観の保全、景観形成 ☐⑨自然環境の保護 ☐⑩修景植生、伐採など視る場の確保と整備
☐⑪二次交通の充実 ☐⑫繁忙期における受入制限 ☐⑬悪天候や交通障害時の情報発信
☐⑭安全な利用のための情報発信・周知 ☐⑮マナーの周知やルールの整備
☐⑯その他()

《受入促進に向けたコンテンツについて》

1. アクティビティプログラムの状況

- モデルコース作成の参考とするため別紙「貴市町村で提供可能なアクティビティ一覧」に貴市町村にあるコンテンツ記入をお願いします。
 ●アクティビティプログラムを充実させるための活動で、必要と思われるものは何ですか？(複数可)
☐①実態、実情の調査 ☐②利用実績調査 ☐③ガイドおよび事業者の育成
☐④研修会セミナーで技術力向上 ☐⑤プログラムやメニューの開発 ☐⑥モニターツアーの実施
 ●貴市町村において人材育成に対して意見や希望があればお聞かせください。
 ()

《インバウンド受入促進活動について》

1. 海外プロモーション・情報発信を行っていますか？

()

2. 海外への情報発信

- 最も効果があると思われる「自施設の情報発信方法」はどれでしょうか？(一つお答え下さい)
☐①WEBサイトでの発信 ☐②観光案内所での発信 ☐③国や道の施設でのパンフ等の設置・配布
☐④国内外での商談会等への参加で発信 ☐⑤インフルエンサーや、ブロガーの招聘活動での情報発信
☐⑥その他()
 3. 貴市町村では、外国語(英語・中国語・韓国語等)を話せるガイドはいますか？
☐いない ☐いる(英語・中国語・韓国語・その他)

《自然保護について》

1. 自然保護に配慮した上での誘客の課題

- 「環境への貢献・持続可能性」を満たす体験コンテンツはありますか？(☐ある ・ ☐ない)
 ●あるとお答えいただいた方、貴市町村で、行われている活動はどのような内容ですか？
 ()
 ●自然保護に配慮した上での誘客において、重要と考えられることはどれですか？(複数可)
☐①二次・三次交通の充実(電気自動車、電動バイク)のレンタル ☐②ルールの普及(周知、マナー啓発)
☐③CO2削減(RE100 化)省エネ活動 ☐④脱プラ活動 ☐⑤食品ロス ☐⑥労働条件、働き方の改善
☐⑦その他()
 ●EV/FCV車用のスタンドは設置していますか？(☐ある ・ ☐ない)
 その利用台数はどのくらいですか (台程度/年間)

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

日高山脈襟裳十勝国立公園管内における現地ヒアリングシート(自治体・観光協会等)

- 観光客増加が自然保護に与える影響について、懸念点がありますか？
()
- 上記の懸念点について、どのように管理していく事が望ましいですか？
()
- 本事業(コース造成)にあたり、自然環境保護の観点で配慮してほしい事がありますか？
()
- 今回の国立公園化に伴い、観光客の状況にどのような変化がありましたか？
()
- 地域で活動するガイドや環境保護団体について、当事業(コース造成)に関わっていただきたい方がいらっしゃれば、ご紹介ください ()

《 周辺地域や、他の国立公園との連携》

1. 日高山脈襟裳十勝国立公園管内での連携

- 地域活性のために、地域内で、行政や民間企業との連携は上手くいっていますか？
(☐ 上手くいっている、 ☐ 上手くいっていない、 ☐ わからない)
- 上手くいっていると答えの方、どのような活動事例ですか？()
- 上手くいっていないと答えの方、どのようなことが原因ですか？()
- 日高山脈襟裳十勝国立公園管内において、活動推進のためにどのような事が必要だと感じますか？
☐ ①観光協会・DMO等の組織力アップ ☐ ②地域自治体の組織力アップ
☐ ③民間(観光関連)企業の組織力アップ

2. 他の道内国立公園との連携

- 他の道内国立公園との連携に必要なものは何ですか？(複数可)
☐ ①組織間交流と情報の共有 ☐ ②複数の国立公園を跨ぐ広域ルート造成 ☐ ③共通パンフレットの作成
☐ ④北海道ナショナルパークブランドの確立 ☐ ⑤ガイド人材育成連携 ☐ ⑥、案内表示等の統一化
☐ ⑦その他 ()

《個別課題への取り組みについて》

1. ツアー実施時や海外客来訪による事故防止のために、気をつけなければならないこと。

- 事故多発地点や危険個所の事前案内と注意喚起
()
- 野生動物遭遇時の対応策周知徹底
()
- 天候悪化時における情報発信、緊急対応体制
()
- 装備品充実に向けた注意喚起
()

2. 近年全国各地で課題としての深刻さを増している「オーバーツーリズム」への対応。

- マナー違反の事例と対応策()
- 受入容量オーバーによるトラブル()
- その他()

3. 二次交通について

- 地域コンテンツへの主なアクセス手段について教えてください(夏・冬)
()
- 二次交通の問題により、提供機会を損失している地域資源はありますか
()
- 持続可能な観光を実現するためにはどのような整備が必要でしょうか
()
- 二次交通問題解消のため、貴市町村で取り組んでいる事はありませんか
()

4. 自然環境保護と地域経済との両立に向けてあらかじめ対応が必要と感じている課題。

- ()

5. 政府は、本年7月19日に開催された観光立国推進閣僚会議において、民間活力を活用し国立公園の活用を推進していく方針を打ち出しています。

(参考)岸田総理指示事項「全国35カ所の全ての国立公園において、先端モデル事業を踏まえ、国立公園制度100年を迎える2031年までに、地域の理解と環境保全を前提に、世界水準のナショナルパーク化を実現すべく、民間活用による魅力向上事業を実施してください」

本方針に対して、貴市町村において感じていること、考えていること、あるいは対応準備していること等があれば、回答ください。

- ()

6. 上記以外で課題やご意見があれば自由に記入願います。

- ()

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

日高山脈襟裳十勝国立公園管内における現地ヒアリングシート(国の機関)

《基本情報》

- 組織名()
 ●回答者役職・名前()

《インバウンド受入環境整備について》

1. 日高山脈襟裳十勝国立公園指定に伴い、現状の取り組み、もしくは新たに取り組もうとしている計画はありますか？
 ()

2. 国立公園にふさわしい受入環境整備

- 国立公園にふさわしいと思われる受入環境整備に必要なものはどれだと思いますか？(複数可)
☐①案内機能(サイン看板等)の整備 ☐②看板の多言語化 ☐③多言語音声案内 ☐④宿泊環境の整備
☐⑤観光・飲食施設の整備・充実 ☐⑥休憩施設やトイレの整備 ☐⑦散策路、登山道の整備
☐⑧景観の保全、景観形成 ☐⑨自然環境の保護 ☐⑩修景植生、伐採など視る場の確保と整備
☐⑪二次交通の充実 ☐⑫繁忙期における受入制限 ☐⑬悪天候や交通障害時の情報発信
☐⑭安全な利用のための情報発信・周知 ☐⑮マナーの周知やルールの整備
☐⑯その他()

- 日高山脈襟裳十勝国立公園において現在の受入環境整備における課題等はどれだと思いますか？(複数可)
☐①案内機能(サイン看板等)の整備 ☐②看板の多言語化 ☐③多言語音声案内 ☐④宿泊環境の整備
☐⑤観光・飲食施設の整備・充実 ☐⑥休憩施設やトイレの整備 ☐⑦散策路、登山道の整備
☐⑧景観の保全、景観形成 ☐⑨自然環境の保護 ☐⑩修景植生、伐採など視る場の確保と整備
☐⑪二次交通の充実 ☐⑫繁忙期における受入制限 ☐⑬悪天候や交通障害時の情報発信
☐⑭安全な利用のための情報発信・周知 ☐⑮マナーの周知やルールの整備
☐⑯その他()

《自然保護について》

1. 自然保護に配慮した上での誘客の課題

- 自然保護に配慮した上での誘客において、重要と考えられることはどれですか？(複数可)
☐①二次・三次交通の充実(電気自動車、電動バイク)のレンタル ☐②ルールの普及(周知、マナー啓発)
☐③CO2削減(RE100 化)省エネ活動 ☐④脱プラ活動 ☐⑤食品ロス ☐⑥労働条件、働き方の改善
☐⑦その他()
 ●貴組織ではサステナブルツーリズムに関する補助金制度はありますか？(☐ある ・ ☐ない)
 あるとお答えの方、どのような事業ですか？()
 ●観光客増加が自然保護に与える影響について、懸念点がありますか？
 ()
 ●上記の懸念点について、どのように管理していく事が望ましいですか？
 ()
 ●本事業(コース造成)にあたり、自然環境保護の観点で配慮してほしい事がありますか？
 ()
 ●今回の国立公園化に伴い、観光客の状況にどのような変化がありましたか？
 ()
 ●地域で活動するガイドや環境保護団体について、当事業(コース造成)に関わっていただきたい方がいらっしゃれば、ご紹介ください ()

《受入促進に向けたコンテンツについて》

1. アクティビティプログラムの状況

- アクティビティプログラムを充実させるための活動で、必要と思われるものは何ですか？(複数可)
☐①実態、実情の調査 ☐②利用実績調査 ☐③ガイドおよび事業者の育成
☐④研修会セミナーで技術力向上 ☐⑤プログラムやメニューの開発 ☐⑥モニターツアーの実施
 ●貴組織において人材育成に対して行っている事業等があればお聞かせください。
 ()

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

日高山脈襟裳十勝国立公園管内における現地ヒアリングシート(国の機関)

《インバウンド受入促進活動について》

1. 貴組織では海外プロモーション・情報発信を行っていますか？

()

2. 海外への情報発信

●最も効果があると思われる「国立公園の情報発信方法」はどれでしょうか？(一つお答え下さい)

- ☐①WEBサイトでの発信 ☐②観光案内所での発信 ☐③国や道の施設でのパンフ等の設置・配布
☐④国内外での商談会等への参加で発信 ☐⑤インフルエンサーやブロガーの招聘活動での情報発信
☐⑥その他()

《周辺地域や、他の国立公園との連携》

1. 日高山脈襟裳十勝国立公園管内での連携

●日高山脈襟裳十勝国立公園内で地域活性のために、行政や民間企業との連携は上手くいっていると思いますか？

(☐ 上手くいっている ☐ 上手くいっていない ☐ わからない)

上手くいっているとお答えの方、どのような活動事例ですか？()

上手くいっていないとお答えの方、どのようなことが原因だと思えますか？

()

●日高山脈襟裳十勝国立公園管内において、活動推進のためにどのような事が必要だと感じますか？

- ☐①観光協会・DMO等の組織力アップ ☐②地域自治体の組織力アップ
☐③民間(観光関連)企業の組織力アップ

2. 他の道内国立公園との連携

●他の道内国立公園との連携に必要なものは何ですか？(複数可)

- ☐①組織間交流と情報の共有 ☐②複数の国立公園を跨ぐ広域ルート造成 ☐③共通パンフレットの作成
☐④北海道ナショナルパークブランドの確立 ☐⑤ガイド人材育成連携 ☐⑥案内表示等の統一化
☐⑦その他 ()

《個別課題への取り組みについて》

1. ツアー実施時や海外客来訪による事故防止のために、気をつけなければならないこと。

●事故多発地点や危険個所の事前案内と注意喚起

()

●野生動物遭遇時の対応策周知徹底

()

●天候悪化時における情報発信、緊急対応体制

()

●装備品充実に向けた注意喚起

()

2. 近年全国各地で課題としての深刻さを増している「オーバーツーリズム」への対応。

●マナー違反の事例と対応策

()

●受入容量オーバーによるトラブル

()

●その他

()

3. 自然環境保護と地域経済との両立に向けてあらかじめ対応が必要と感じている課題。

()

4. 政府は、本年7月19日に開催された観光立国推進閣僚会議において、民間活力を活用し国立公園の活用を推進していく方針を打ち出しています。

(参考)岸田総理指示事項「全国35カ所の全ての国立公園において、先端モデル事業を踏まえ、国立公園制度100年を迎える2031年までに、地域の理解と環境保全を前提に、世界水準のナショナルパーク化を実現すべく、民間活用による魅力向上事業を実施してください」

本方針に対して、貴組織において感じていること、考えていること、あるいは対応準備していること等があれば、回答ください。

()

5. 上記以外で課題やご意見があれば自由に記入願います。

()

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

日高山脈襟裳十勝国立公園市町村管内で提供可能なアクティビティー一覧表

アクティビティの分類<注1>		アクティビティの具体的名前<注2>
アウトドアアドベンチャー		
マウンテン・アクティビティ(山岳、高原、原野)		
	ウォーキング系 (歩行移動)	
	バイク・ライド系 (自転車利用)	
	モータビークル・ライド系 (自動車利用)	
	アニマル・ライド系 (動物利用)	
ウォーター・アクティビティ (水面・水中)		
スカイ・アクティビティ (空中)		
アウトドア・アクティビティ (その他アウトドア一般)		
ウエルネス(健康保養)		
アート&カルチャー(芸術・文化)		
エンターテインメント(娯楽)		
フード&ドリンク(飲食)		
ショッピング(買物)		

(注1)筆者による分類
 (注2)アメリカ、カナダ、ニュージーランドのナショナルパーク関連の以下のWebサイトに掲載されている“Things to do”、“Activities”等を抽出・整理
 【アメリカ】Rocky Mountain National Park, Estes Park Visitor Center, Visit Estes Park
 【カナダ】Banff National Park, Banff & Lake Louise Tourism
 【ニュージーランド】Tourism West Coast

(出典)北村倫夫「国立公園のデスティネーション・マーケティング戦略(3) 日本の国立公園デスティネーションにおけるマーケティングのあり方」、『国立公園』No. 782

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

インバウンド受入環境調査表 観光・体験事業者名()

提供しているコンテンツ			夏季(春・夏含)	冬季
インバウンド年間利用者数			2022年度 名	2023年度 名
ターゲットにしている国 利用の多い国				

項目			内容	回答
キャパシティ			同時対応 最大	名()
			一日対応 最大	名()
多言語 対応	案内 表示	受付	スタッフの多言語対応	1.出来ている 言語() 2.出来ていない
		施設内	多言語の案内・誘導看板	1.ある 言語() 2.ない
		レストラン	多言語のメニュー	1.ある 言語() 2.ない
		ホームページ	ホームページの多言語化	1.出来ている 言語() 2.出来ていない
情報 ・ 決済	フリーWi-Fi	整備状況	1.全館接続可能 2.一部のみ可能 場所() 3.全館接続不可能	
	決済機能	クレジットカード決済	1.主要カードは可能 2.一部カードのみ可能() 3.決済出来ない	
		電子マネー・QRコード決済	1.電子マネー・QRコード決済両方可能 2.電子マネーのみ可能 3.QRコード決済のみ可能 4.両方共不可能	
その他	トイレ	トイレの洋式化	1.すべて洋式 2.一部洋式 3.全て和式	
		身障者用トイレ	1.ある 2.ない	

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

インバウンド受入環境調査表 交通事業者名()

日高山脈襟裳十勝国立公園関係路線 インバウンド年間想定利用者数		2022年度 名	2023年度 名
ターゲットにしている国や地域			

項目		内容	回答
車種と各台数			
多言語 対応	案内 表示	予約	ネット予約の可否と電話予約 1.日本語のみでネット予約可能 2.多言語でネット予約可能 言語() 3.日本語のみで電話予約可能 4.多言語で電話予約可能 言語()
		運転手	多言語対応 1.出来ている ① 筆談 ② その他() 2.出来ていない
		車両内	多言語の案内放送 1.ある 言語() 2.ない
		停留所	多言語表記 1.ある 言語() 2.ない
		ホームページ	ホームページの多言語化 1.出来ている 言語() 2.出来ていない

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

項目		内容	回答
情報・決済	バスターミナルのフリーWi-Fi	整備状況	1.接続可能 2.接続不可能
	決済機能	クレジットカード決済	1.主要カードは可能 2.一部カードのみ可能() 3.決済出来ない
		電子マネー・QRコード決済	1.電子マネー・QRコード決済両方可能 2.電子マネーのみ可能 3.QRコード決済のみ可能 4.両方共不可能
	検索対応	Googleマップの検索対応	1.している 2.していない 3.不明
	バスターミナルのトイレ	トイレの洋式化	1.すべて洋式 2.一部洋式 3.全て和式
		身障者用トイレ	1.ある 2.ない

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

インバウンド受入環境調査表 宿泊事業者名()

客室数	和室 室	洋室 室	その他 室	合計 室	最大収容人員 名
インバウンド年間延宿泊者数		2022年度 名		2023年度 名	
ターゲットの国・利用の多い国					

項目			内容	回答
多言語 対応	案内 表示	予約	ネット予約の可否と電話予約	1.日本語のみでネット予約可能 2.多言語でネット予約可能 言語() 3.日本語のみで電話予約可能 4.多言語で電話予約可能 言語()
		フロント	スタッフの多言語対応	1.出来ている 言語() 2.出来ていない
		館内	多言語の案内・誘導看板	1.ある 言語() 2.ない
		客室	多言語の利用案内・注意事項説明	1.ある 言語() 2.ない
		レストラン	多言語のメニュー	1.ある 言語() 2.ない
		ホームページ	ホームページの多言語化	1.出来ている 言語() 2.出来ていない
情報 ・ 決済	フリーWi-Fi		整備状況	1.全館接続可能 2.一部のみ可能 場所() 3.全館接続不可能
	決済機能	クレジットカード決済		1.主要カードは可能 2.一部カードのみ可能() 3.決済出来ない
		電子マネー・QRコード決済		1.電子マネー・QRコード決済両方可 2.電子マネーのみ可能 3.QRコード決済のみ可能 4.両方共不可能
その他	文化・宗教への対応	ベジタリアン料理の提供		1.出来る 2.出来ない
		ハラール対応		1.出来る 2.出来ない
		特定アレルギー物質や食品内容表記		1.ある 2.ない
	トイレ	トイレの洋式化		1.すべて洋式 2.一部洋式 3.全て和式
		身障者用トイレ		1.ある 2.ない

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■基本情報:ヒアリング日程・対応者情報・令和5年度訪日外国人宿泊延べ人員

ヒアリング先	ヒアリング日程	対応者情報	令和5年度外国人宿泊延べ人員		
			人数	前年比	その他
十勝総合振興局	メール・TEL対応	①榎本花(保険環境部環境生活課 技師)	145,443名	222.50%	-
十勝観光連盟	メール・TEL対応	①野口京子	-	-	-
帯広市	メール・TEL対応	①遠藤稜佑(観光交流課 主任補) ②関井かおる(環境課 係長)	2,136名	47.8%	-
帯広コンベンション協会	メール・TEL対応	①櫻井政宏(事務局 長)	-	-	-
芽室町	12/12(木) 16:00~17:00	①栗城広賢(魅力創造課魅力発信係 主事) ②田川唯史(魅力創造課魅力発信係) ③宮本昌武(地域おこし協力隊) ④久保田伸也(環境土木課生活環境係 係長)	49名	612.50%	-
芽室町観光物産協会		①勝部正志(事務局 長)			
清水町	12/11(水) 16:00~17:00	①藤田晴紀(商工観光課 課長補佐)	-	-	-
清水町観光協会		②青砥悠賀(商工観光課商工観光係 主事)			
中札内村	12/12(木) 13:00~14:00	①竹村幸二(産業課産業グループ 課長補佐)	-	-	把握していない。フェーリエンドルフ聴き取りによると、宿泊者全体の1~2割程度。アジア圏が多い。前年比変わらない印象。
中札内村観光協会		①下埜智加(観光専門員)			
大樹町	12/11(水) 14:00~15:00	①猪狩浩介(企画商工課商工観光係 係長)	203名	676.70%	-
大樹町観光協会		②牧田護(住民課 課長) ③島崎聖淳(住民課住民活動係 係長) ④牛島寛尊(地域おこし協力隊)			
広尾町	12/12(木) 11:00~12:00	①山田雅樹(水産商工観光課 課長補佐)	8名	72.30%	上期のみのデータ
広尾町観光協会					

※順不同・敬称略

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■基本情報:ヒアリング日程・対応者情報・令和5年度訪日外国人宿泊延べ人員

ヒアリング先	ヒアリング 日程	対応者情報	令和5年度外国人宿泊延べ人員		
			人数	前年比	その他
日高振興局	12/17(火) 16:00~17:00	①池本抄織(産業振興 部商工労働観光課 観光振興係長)	1,547名	461.80%	令和元年度比 75.1%
日高町	12/16(月) 11:00~12:00	①高橋健(地域経済課 地域振興グループ(国 立公園等担当)統括主 幹)	466名	2912.50%	令和4年度は 16名
平取町	12/16(月) 13:30~14:30	①藤谷直樹(商工観光 課 課長)	-	-	外国人宿泊者 の統計ナシ
新冠町	12/18(水) 13:00~14:00	①小林拓磨(企画課ま ちづくりグループ商工 労働観光係 主任主 事)	-	-	-
新冠町観光協会		①森永一(新冠観光協 会局長)			
新ひだか町	12/16(月) 15:30~16:30	①田中孔洋(総務部ま ちづくり推進課 参 事) ②江田零慈(総務部ま ちづくり推進課地域 活性化・商工観光係 主事)	294名	367.90%	-
新ひだか町観光協 会		①上田哲(事業部長) ②下条道寿(事務局 長)			
浦河町	12/18(水) 10:00~11:00	①三上貴之(商工観光 課 主幹) ②眞田一哉(教育委員 会社会教育係)	518名	275%	-
浦河町観光協会		①中川貢(事務局長 兼 事業戦略部長)			
様似町	12/17(火) 14:00~15:00	①上田佳輝(商工観光 課商工観光係 係長) ②佐々木将貢(商工観 光課ジオパーク推進 係兼アポイ岳保全係 係長) ③大杉鉄平(商工観光 課商工観光係主事) ④水永優紀(商工観光 課アポイ岳保全係 学 芸員)	73名	-	前年は0
えりも町	12/17(火) 10:00~11:00	①伊吹達也(産業振興 課商工観光係長) ②山本陸斗(産業振興 課商工観光係 主事) ③鈴木安室(地域おこ し協力隊)	5名	19.20%	-

※順不同・敬称略

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■基本情報:ヒアリング日程・対応者情報・令和5年度訪日外国人宿泊延べ人員

ヒアリング先	ヒアリング 日程	対応者情報
北海道開発局	メール・TEL対応	①石原敬基(上席専門官)
北海道運輸局	1/7(火) 9:30~10:30	①経田直哉(観光部観光地域振興課 地域第一係長)
北海道地方環境事務所	メール・TEL対応	①柳田邦玲雄(帯広自然保護官事務所自然保護官)

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■インバウンド受入環境整備について

ヒアリング先	日高山脈襟裳十勝国立公園指定に伴う現状の取り組み、もしくは新たに取組もうとしている計画
十勝総合振興局	なし
十勝観光連盟	なし
帯広市	なし
帯広コンベンション協会	なし
芽室町	観光分野だと、十勝管内6自治体(帯広市・清水町・芽室町・中札内村・大樹町・広尾町)で構成する「十勝・日高山脈観光連携協議会」を中心に、情報発信資材の制作(パンフレット・動画など)や各種イベント(ガイド発掘・育成に繋がるものや国立公園化の意識醸成に繋がるもの)、広域ツアー造成化に向けたモニターツアー実施)などの事業を実施。 ※インバウンドに関しては、インバウンド誘致協議会を昨年立ち上げたのでその流れになっているが、各市町村としてはバラバラの動き
芽室町観光物産協会	
清水町	令和6年9月に芽室岳登山会を実施し、十勝管内・管外から40名程度参加した。来年度以降については国立公園指定を記念し町内に看板の設置を検討している。 ※中札内で看板を作っていた業者にお願ひし看板を設置する予定で、今のところ日本語と外国語を検討している。(内容不明) ※日勝峠の7合目あたりに国が看板みたいのを設置したらしい
清水町観光協会	
中札内村	十勝・日高山脈観光連携協議会において、インバウンドを対象とした旅行ツアーを検討中 ※ただ、道の駅も地元のお客さんや道内のお客さんが多いので、今はインバウンド対応をしようとは思っていない。多言語対応などは今後対応していきたいと思っている。
中札内村観光協会	
大樹町	①十勝・日高山脈観光連携協議会(芽室町事務局)と連携したプロモーション活動 ②令和7年度にもいわ山森林公園の萌和山頂上付近に展望デッキを設置する予定 ※そもそも大樹町から日高山脈にアプローチできるものがあまりなく、関わりがあまりないし、観光地としてあまり売り出していない。
大樹町観光協会	
広尾町	大丸山森林公園頂上に日高山脈展望台設置予定
広尾町観光協会	

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■インバウンド受入環境整備について

ヒアリング先	日高山脈襟裳十勝国立公園指定に伴う現状の取り組み、もしくは新たに取組もうとしている計画
日高振興局	別紙「国内最大のナショナルパーク誕生を契機とした日高振興局における取組について」のとおり
日高町	北日高利用拠点整備協議会(仮称)による「北日高利用拠点整備計画(過少)」策定予定 2031年に向けた利用促進計画
平取町	アイヌ文化関連施設及びパンフレットの多言語対応
新冠町	町としては、今回の国立公園化については、日高の中でも恩恵は少ない方であり、観光振興策を考えたとしても、これまで通りの通過型観光の域を出ず、道の駅の売り上げが多少アップする程度しか効果が望めないのではないか、と考えていることから、町として新たなチャレンジは難しい。といっても非協力的なわけではなく、13市町村で何かやろうというのであれば、お付き合いはします
新冠町観光協会	
新ひだか町	ベテガリ岳登山道や山荘の環境整備をボランティアを募集し実施(R4～継続)、町内一の日高山脈ビュースポットである三石海浜公園への多言語看板の設置(R7)、町民登山大会での国立公園PR(R6)、国立公園に絡めた体験滞在型観光の推進(R2～講演会の開催、ATWSへの参加、KNT-CTホールディングスと観光における包括連携協定を締結し、モニターツアーの実施)、観光協会などと連携した体験滞在型観光コンテンツ造成(R7以降)
新ひだか町観光協会	(1)電動自転車のレンタサイクルの配置等 来町による観光客の交通手段の確保のため、観光情報センター内に電動自転車のレンタサイクルを配置と町内観光モデルルートや町内飲食店案内ルートなどのマップの作成 (2)絵画コンクールの実施 日高山脈の国立公園化を知ってもらって、当町を含む地域をPRするため、「私が思う日高山脈のきれいな景色」をテーマに絵画コンクールの実施
浦河町	国立公園化を契機にという限定的な事由ではないが、これまで近隣の3町とともに『えりも岬とんがりロード観光協議会(事務局:(一社)浦河観光協会)』により、ターゲットとしている台湾、タイ、シンガポールに対し、現地での直接セールスを継続実施しており、R6には台湾のツアー催行などにより上半期で訪日外国人宿泊延べ数が732名まで押上げられた。 並行して、地元のカメラ女子による作品素材を活用したパンフレットを繁体字・英語で作成し、プロモーションを展開しているほか、インバウンドに限ってはいないが、地元資源を活用した体験プログラムの造成やセミナー研修等による人材育成を継続して実施。現在は、任期終了となる地域おこし協力隊(山岳ガイド)による国立公園範囲内外で展開可能なプログラムの造成に取り組んでいるほか、13自治体統一したデザイン設定を経ることとなるが、サイン表記の設置などを展開していきたいと考えている。そのため、早急に国立公園協議会で定められることを望んでいる。
浦河町観光協会	
様似町	町所有宿泊施設の案内板の英語化、HP英語化(未整備箇所)、ツアー造成
えりも町	町としてはナシだが、えりも岬とんがりロード観光協議会(事務局:浦河町)でインバウンド対策をメインに国立公園化を踏まえて対応中

ヒアリング先	日高山脈襟裳十勝国立公園指定に伴う現状の取り組み、もしくは新たに取組もうとしている計画
北海道開発局	なし
北海道運輸局	持続可能な観光やアクティビティ需要の増加等の世界的な潮流や各自治体や民間事業者の方々等の地域の方々の意向を踏まえて支援を行っていく
北海道地方環境事務所	北海道地方環境事務所長を会長とし、地域関係者が参画する日高山脈襟裳十勝国立公園協議会において、当該国立公園の目指す姿や管理運営方針を協議しているところ。

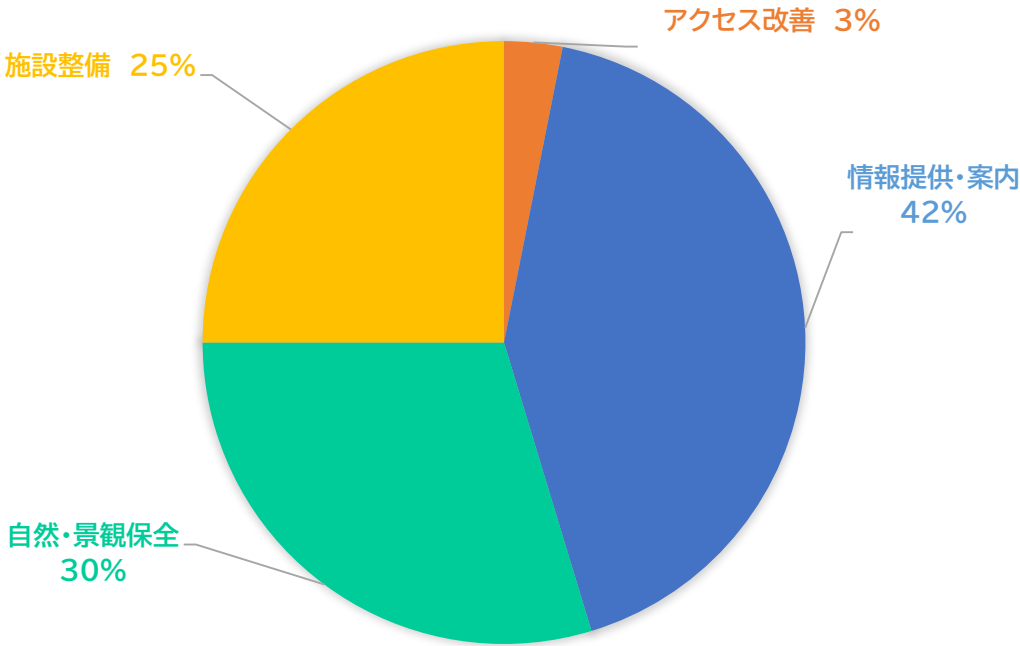
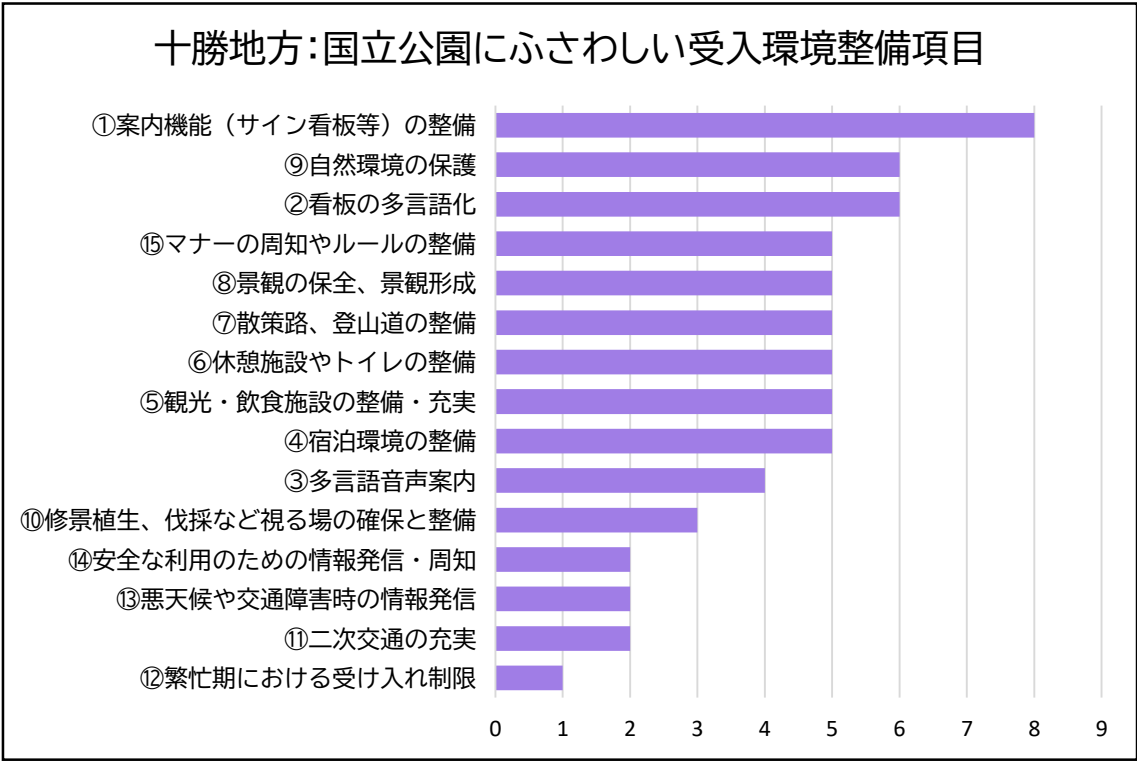
(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■インバウンド受入環境整備について

【国立公園にふさわしい受入環境整備】

●国立公園にふさわしいと思われる受入環境整備に必要なものはどれだと思いますか？(複数可)



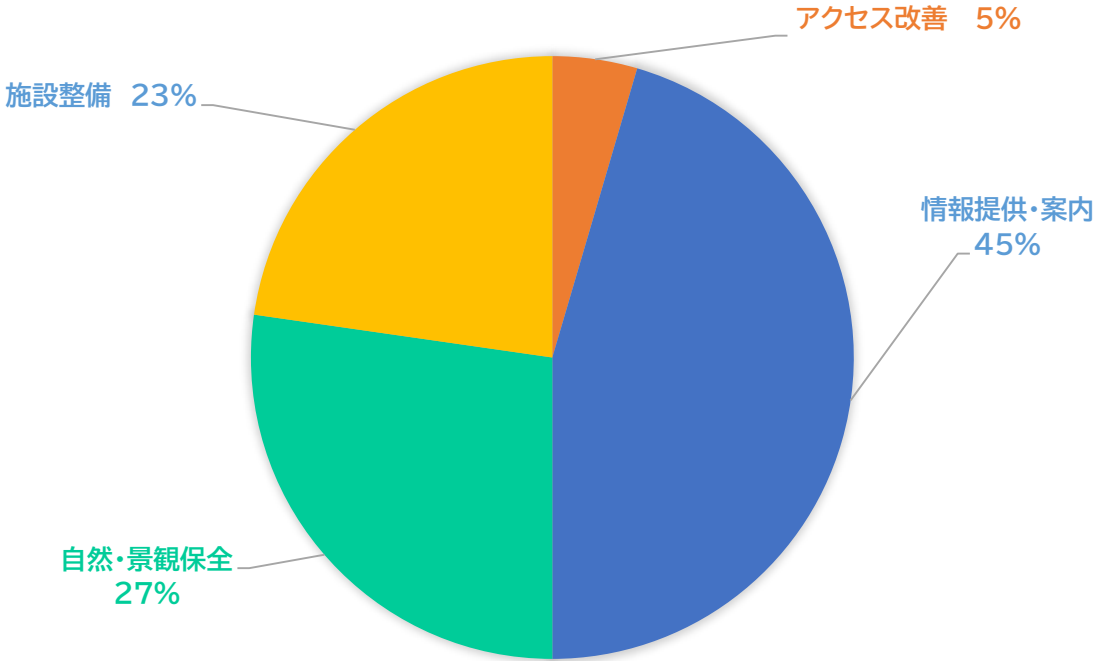
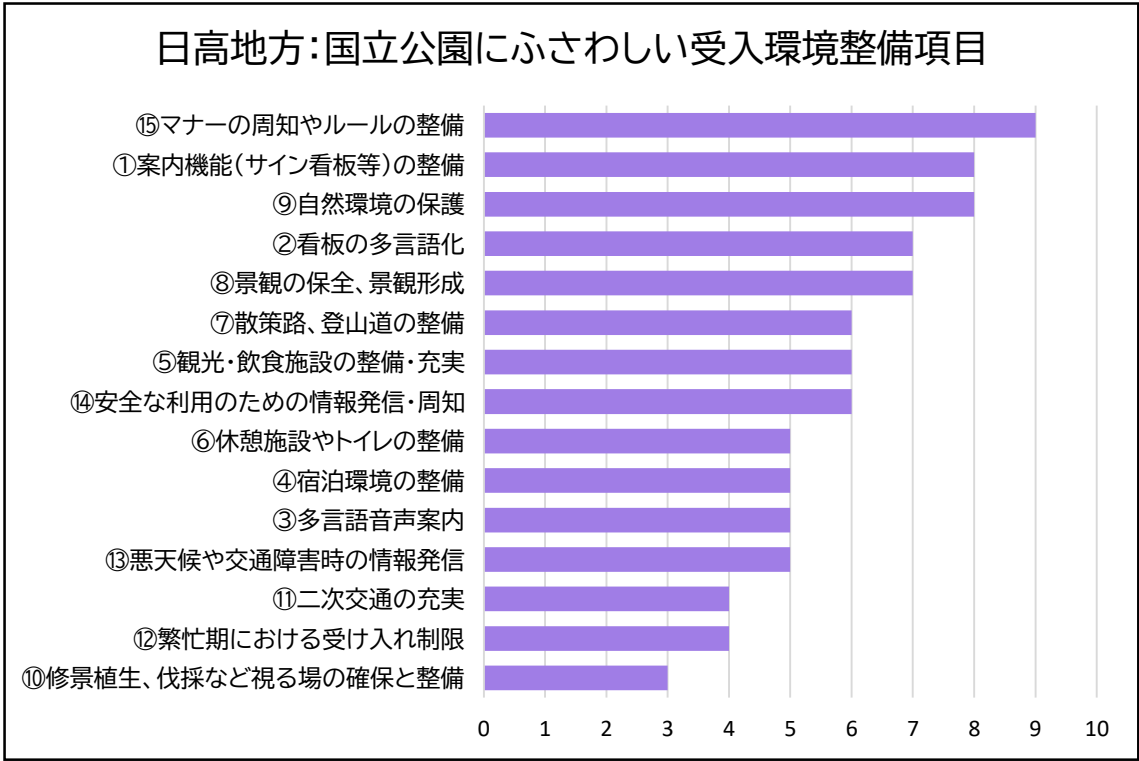
(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■インバウンド受入環境整備について

【国立公園にふさわしい受入環境整備】

●国立公園にふさわしいと思われる受入環境整備に必要なものはどれだと思いますか？(複数可)



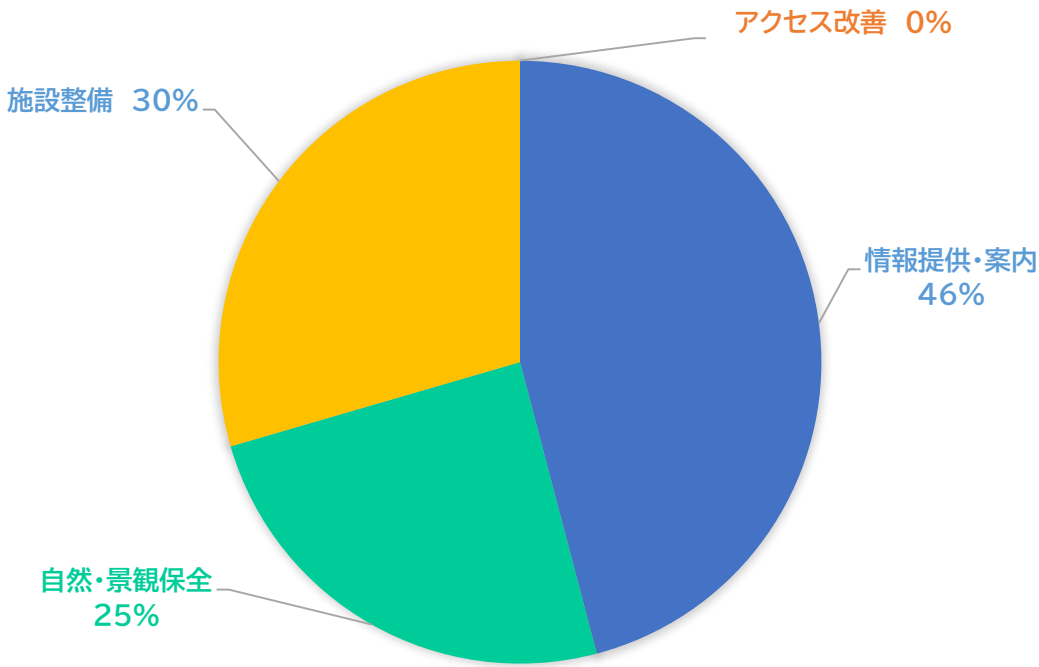
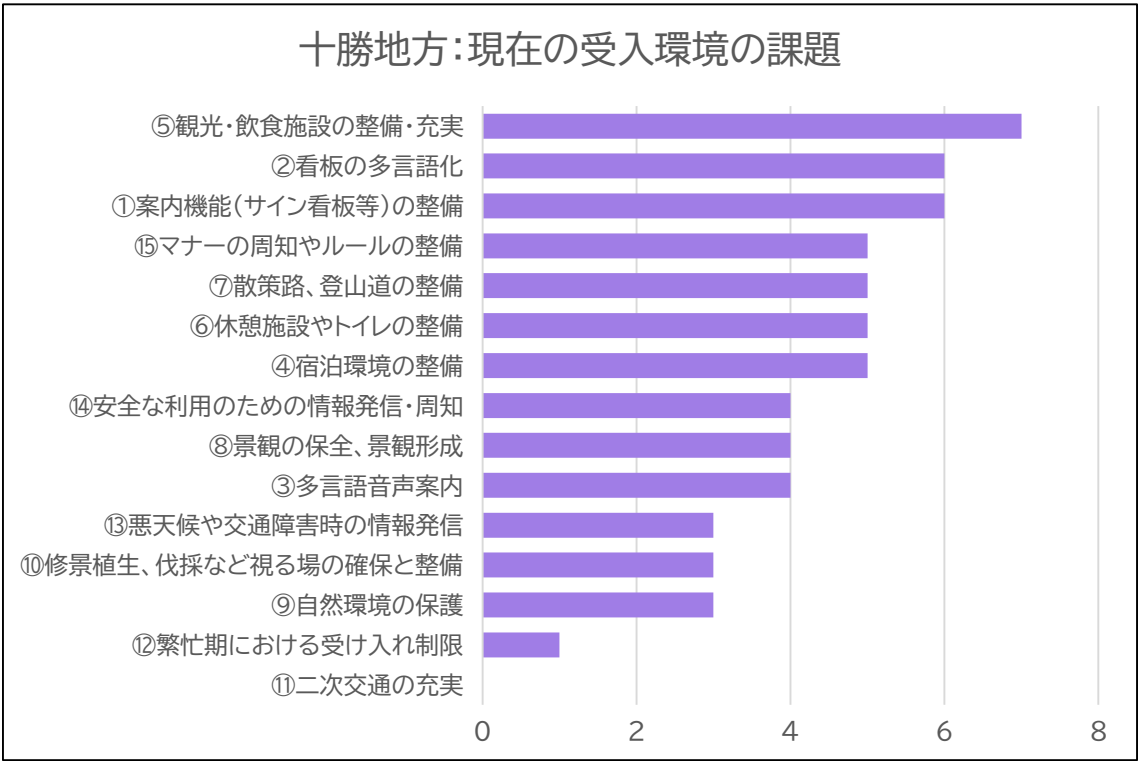
(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■インバウンド受入環境整備について

【国立公園にふさわしい受入環境整備】

●貴市町村において現在の受入環境整備における課題等は何だと思いますか？(複数可)



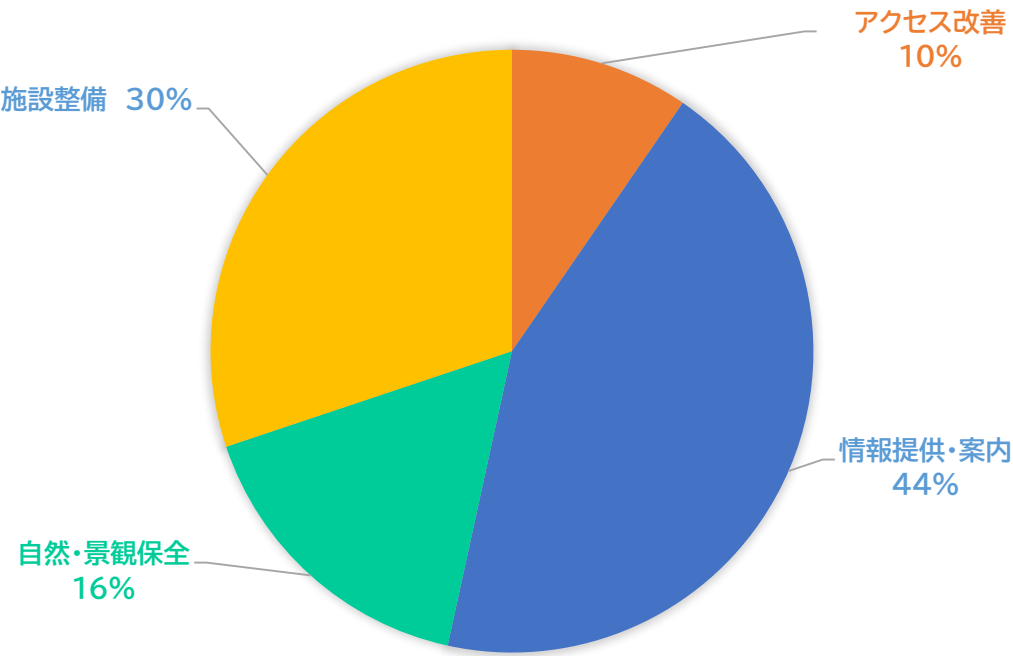
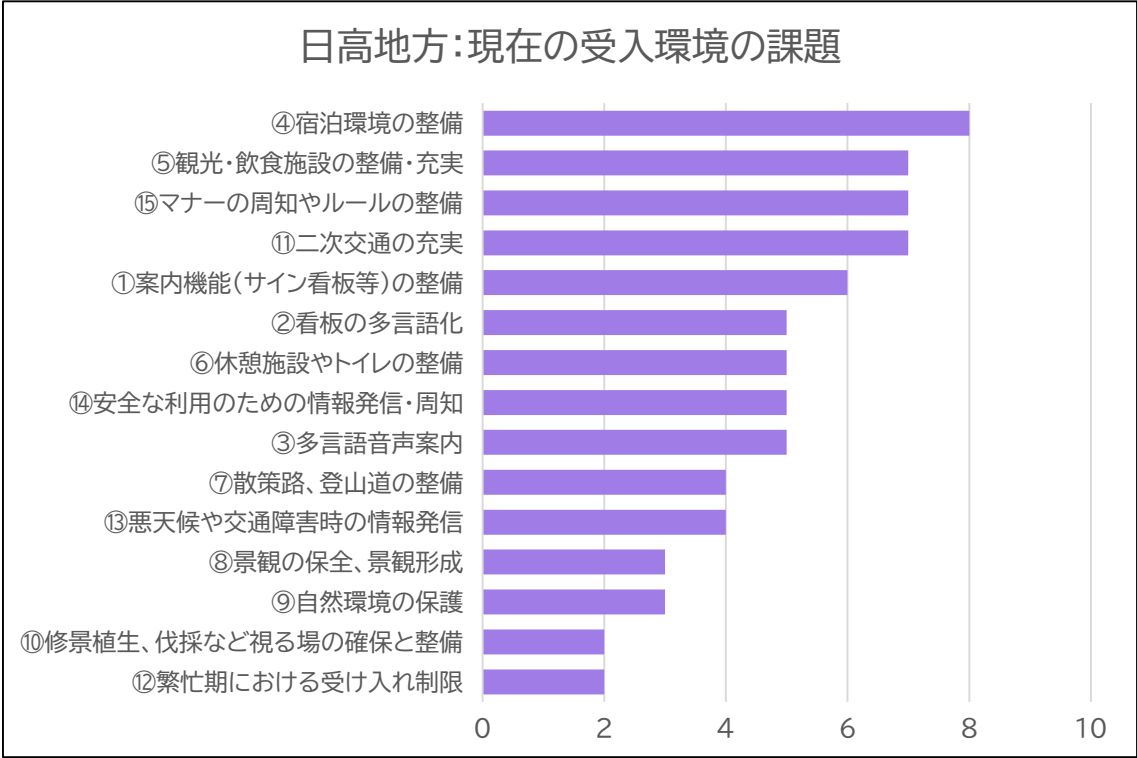
(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■インバウンド受入環境整備について

【国立公園にふさわしい受入環境整備】

●貴市町村において現在の受入環境整備における課題等はどれだと思いますか？(複数可)



(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■インバウンド受入環境整備について

【国立公園にふさわしい受入環境整備】⇒国の機関の回答まとめ

- 国立公園にふさわしいと思われる受入環境整備に必要なものはどれだと思いますか？(複数可)
- 貴市町村において現在の受入環境整備における課題等はどれだと思いますか？(複数可)

ヒアリング先	日高山脈襟裳十勝国立公園指定に伴う現状の取り組み、もしくは新たに取り組もうとしている計画
北海道開発局	回答しかねる
北海道運輸局	各地域により異なる
北海道地方環境事務所	案内機能の整備、宿泊環境の整備、景観の保全・景観形成、自然環境の保護、二次交通の充実、悪天候や交通障害時の情報発信、安全な利用のための情報発信・周知

ヒアリング先	現在の受入環境整備における課題等
北海道開発局	回答しかねる
北海道運輸局	わからない
北海道地方環境事務所	案内機能の整備、看板の多言語化、多言語音声案内、宿泊環境の整備、観光・飲食施設の整備・充実、自然環境の保護、二次交通の充実、安全な利用のための情報発信・周知、マナーの周知やルールの整備

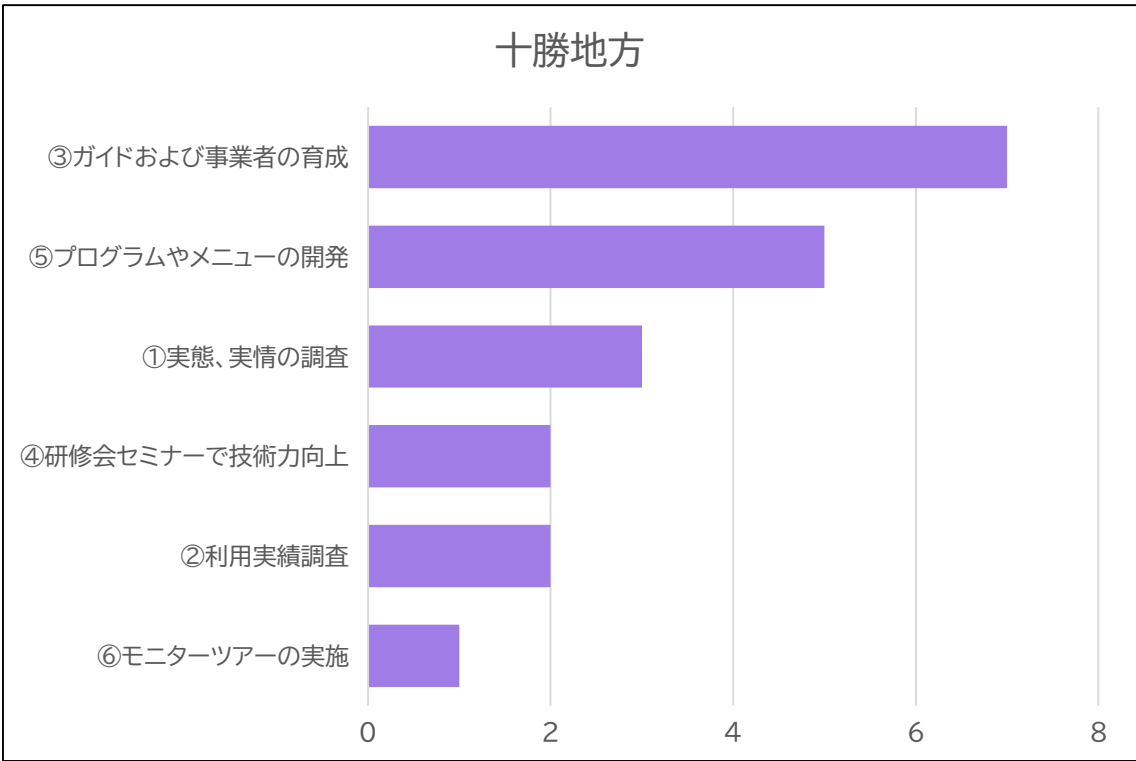
(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■受入促進に向けたコンテンツについて

【アクティビティプログラムの状況】

●アクティビティプログラムを充実させるための活動で、必要と思われるものは何ですか？(複数可)



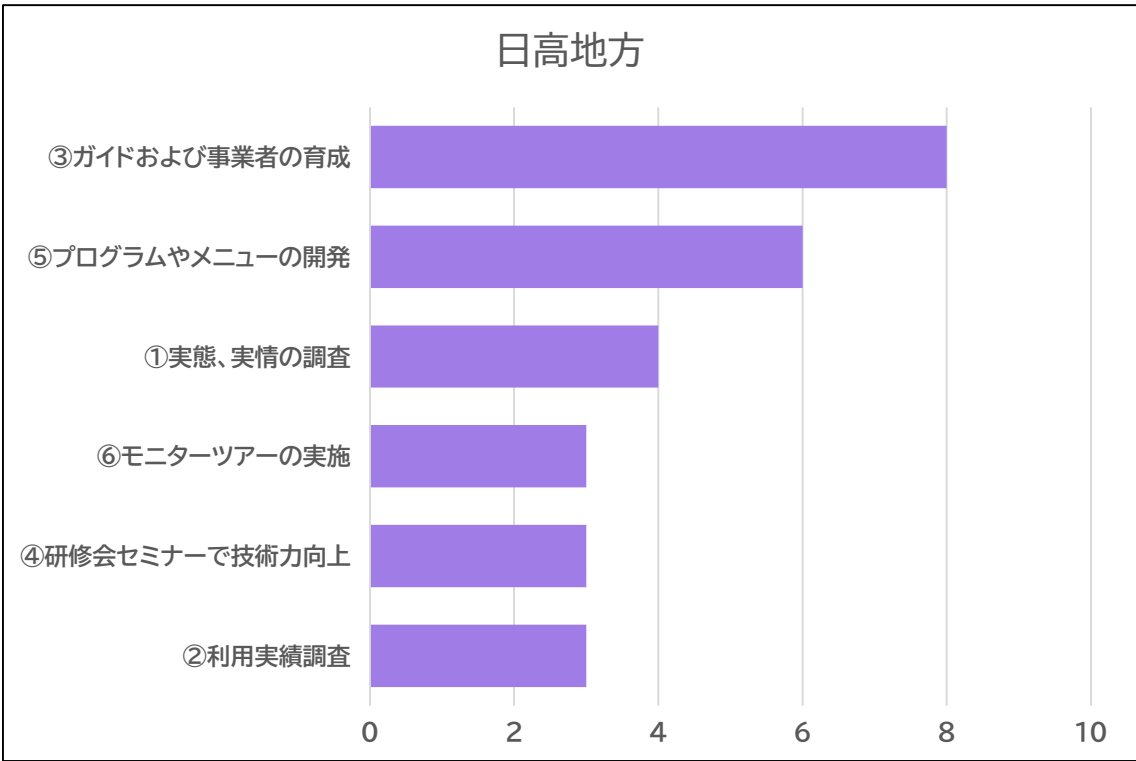
ヒアリング先	人材育成に対して意見や希望
帯広コンベンション協会	ガイドの育成
芽室町	芽室町内においてもアクティビティガイドは不足しており、人材育成のためのサポートが必要
芽室町観光物産協会	

※コメントがあった対象のみの紹介

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

- 受入促進に向けたコンテンツについて
- 【アクティビティプログラムの状況】
- アクティビティプログラムを充実させるための活動で、必要と思われるものは何ですか？(複数可)



ヒアリング先	日高山脈襟裳十勝国立公園指定に伴う現状の取り組み、もしくは新たに取り組もうとしている計画
日高振興局	事業者向けの人材育成を進めているが、地域住民の機運醸成に繋がるような幅広い対象でのセミナー等。
日高町	人材を育成しても地域に根付いていかないため、地域に根付く事業として成り立たせるのも課題。
平取町	コンテンツ実施に対応する人材の確保。
新冠町	町内には、体験ツアーの策定やガイドができる人材がいないので、いれば良いなと思っている。
新冠町観光協会	
新ひだか町	ガイドがおらず、それに関わる人材もいないため人材育成のノウハウが必要だと感じる。

※コメントがあった対象のみの紹介

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■インバウンド受入促進活動について

ヒアリング先	海外プロモーション・情報発信を行っているか
日高振興局	特に台湾を対象とした情報発信を行っている
日高町	なし
平取町	なし
新冠町	なし
新冠町観光協会	
新ひだか町	英語版観光パンフレットの作成、英語字幕を入れた観光動画の発信を行っている。ATWSへの参加
新ひだか町観光協会	なし
浦河町	前述のとおり、とんがりロード観光協議会によりターゲットとしている台湾・タイ・シンガポールに対し、実施している。台湾には平成27年度より継続して現地旅行会社へ伺い直接セールスの実施、または現地メディア招請による雑誌媒体作成。タイに対しても平成29年度から現地への直接セールスのほか、とんがりエリア情報(SNS)をタイ語による情報発信をレップ事業として実施。シンガポールについては、国内旅行社による現地での販売セミナーへ参加し、ツアー催行に至っている。
浦河町観光協会	
様似町	なし
えりも町	前述の協議会(えりも岬とんがりロード観光協議会)にて発信

ヒアリング先	海外プロモーション・情報発信を行っているか
十勝総合振興局	なし
十勝観光連盟	時々、SNSでおこなっている
帯広市	行っており、現地プロモーションやツアー造成をしている。
帯広コンベンション協会	SNS
芽室町	現段階では特段行っていない。
芽室町観光物産協会	
清水町	外国語翻訳版(英語)の観光ガイドブック作成
清水町観光協会	
中札内村	なし
中札内村観光協会	
大樹町	①大樹町観光協会SNSで英語併記で情報発信している。(できる範囲で) ②十勝プレミアムコンテンツ開発実行委員会と連携して、海外プロモーション・情報発信を行っている。
大樹町観光協会	
広尾町	えりも岬とんがりロード観光協議会によるインバウンド誘致 ※ここ1～2年は力を入れており、現地プロモーションをしたり、10月に台湾ツアーで2週間4町滞在のツアーをしたりした。(合計500名くらい)
広尾町観光協会	

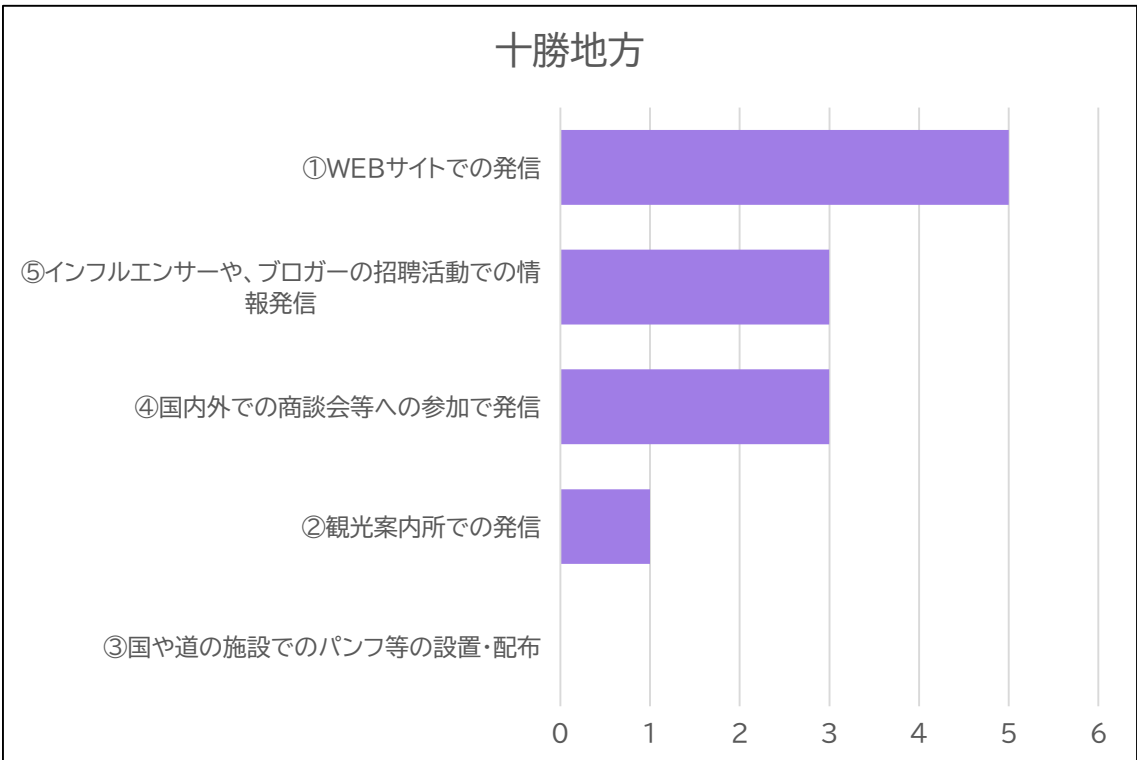
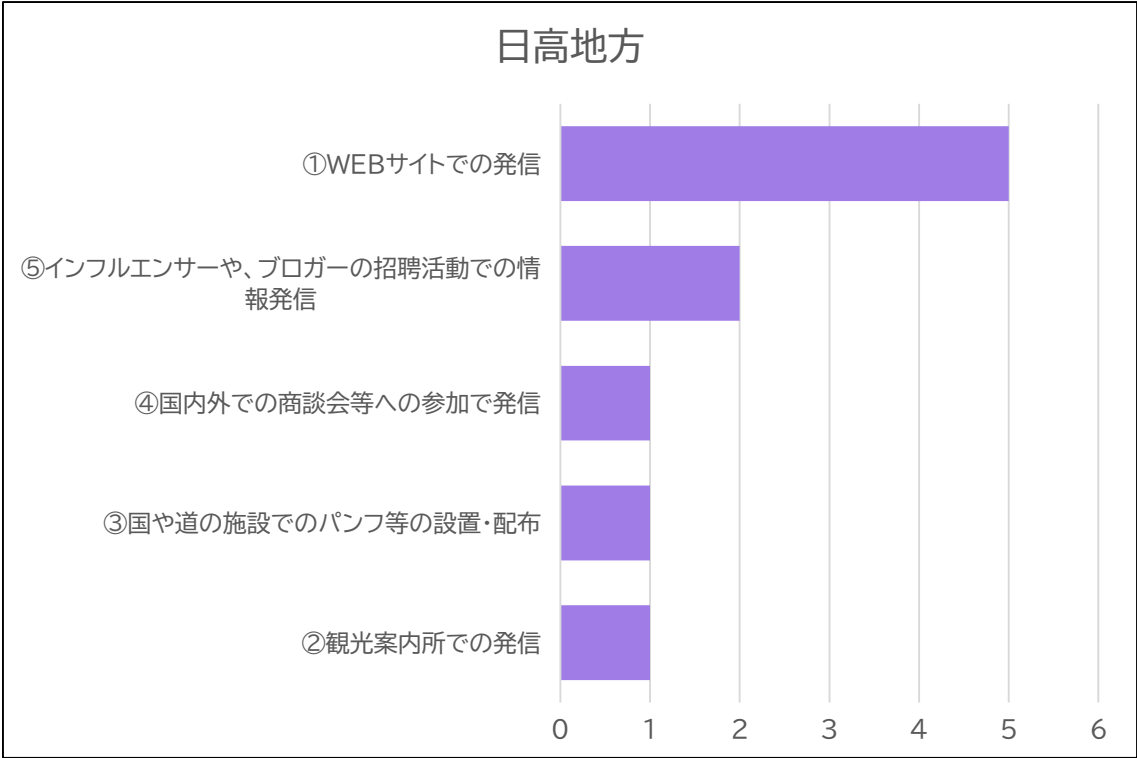
(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■インバウンド受入促進活動について

【海外への情報発信】

●最も効果があると思われる「自施設の情報発信方法」はどれでしょうか？(一つお答え下さい)



(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■インバウンド受入促進活動について

【海外への情報発信】

●貴市町村では、外国語(英語・中国語・韓国語等)を話せるガイドはいますか？

ヒアリング先	外国語(英語・中国語・韓国語等)を話せるガイドはいるか
新冠町	そもそもガイド自体がない
新冠町観光協会	
新ひだか町	そもそもガイド自体がない
新ひだか町観光協会	そもそもガイド自体がない
ヒアリング先	外国語(英語・中国語・韓国語等)を話せるガイドはいるか
十勝総合振興局	いる(英語)
帯広市	わからない
帯広コンベンション協会	いる(英語)
芽室町	全体を案内できるガイドはいないが、十勝プラスの及川さんは英語OKで、台湾からの大口顧客もいる。(サイクリングツアーを主にしている)
芽室町観光物産協会	
清水町	千年の森にツアーガイドがいるが、英語を話せるかは不明(観光客は来ているので、ある程度はできと思う)
清水町観光協会	
中札内村	バスツアーなどで来たときはそのバスガイドが案内しているパターンが多い。現地で対応しているガイドは1名で通訳案内士の資格を持っている。地元の方がガイドになれるようになることで村外の方が来てくれるのではないと思う。 観光協会のネイチャーガイドは現在職員が対応している。
中札内村観光協会	
大樹町	そもそものインバウンドの受入体制が整っていない、看板は多言語表記になっていないし、外国語を話せる人が少ない。 地域おこし協力隊の人がこれからガイドをしようと思っており、歴舟川関係で砂金掘りをより詳しく体験できるコンテンツを造成し、対応予定。また、ワカサギ釣りや海釣り、鹿ハンティングツアーへの同行、歴舟川カヌーも対応予定。 ※登山関係はやる予定はない。
大樹町観光協会	
広尾町	現在はいなく、観光協会に登録している狩猟免許を持っているガイドさんはいる。
広尾町観光協会	

※コメントがあった対象のみの紹介

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■インバウンド受入促進活動について
【アクティビティプログラムの状況】
※機関により立場が異なるため、回答も大きく異なっている

ヒアリング先	アクティビティプログラムを充実させるための活動で、必要と思われるもの
北海道開発局	回答しかねる
北海道運輸局	各地域により異なる
北海道地方環境事務所	実態・実情の調査、ガイドおよび事業者の育成、研修会セミナーで技術力向上、プログラムやメニューの開発、モニターツアーの実施

ヒアリング先	人材育成に対して行っている事業等
北海道開発局	ない
北海道運輸局	ATのガイド育成等
北海道地方環境事務所	自然体験活動に取組む組織・団体等が参加可能な集合研修を実施している。

ヒアリング先	海外プロモーション・情報発信を行っているか
北海道開発局	ない
北海道運輸局	JNTOと連携し行っている。
北海道地方環境事務所	英語・中国語等でのSNS運用や、空港でのデジタルサイネージなど環境省として「国立公園全般」について情報発信を行っている。

ヒアリング先	最も効果があると思われる「国立公園の情報発信方法」
北海道開発局	回答しかねる
北海道運輸局	ターゲットを明確にした上で、複合的な手法により導線を確保することが必要
北海道地方環境事務所	WEBサイトでの発信

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■自然保護について

【自然保護に配慮した上での誘客の課題】

●「環境への貢献・持続可能性」を満たす体験コンテンツはありますか？どのような内容ですか？

ヒアリング先	「環境への貢献・持続可能性」を満たす体験コンテンツはあるか	ある場合の内容
日高振興局	なし	-
日高町	ある	ひだからエコウォーク
平取町	ある	幌尻岳登山
新冠町	なし	-
新冠町観光協会		
新ひだか町	ある	二十間道路桜並木環境保全ボランティア・年2回
新ひだか町観光協会	ある	二十間道路桜並木の環境保全のため、一般町民からボランティアを募集しての環境保全活動
浦河町	ある	イーグルウォッチングプログラム。ガイドの中で環境や自然の摂理に関する内容を説くほか、ガイドが浦河探鳥クラブにも所属していることから河川改修などにおいて、ワシの生息域の保護に関する意見を提言している。
浦河町観光協会		
様似町	なし	-
えりも町	なし	-

ヒアリング先	「環境への貢献・持続可能性」を満たす体験コンテンツはあるか	ある場合の内容
十勝総合振興局	ある	道の事業ではないが、十勝管内の中札内村では、国立公園内の札内川園地キャンプ場にて、日高山脈の自然を五感で楽しめるガイドツアー等を開催している。
十勝観光連盟	ある	未利用昆布や環境に配慮した酪農業など見て頂ける
帯広市	なし	-
帯広コンベンション協会	ある	農業体験
芽室町	ある	(一社)十勝プラスを中心に取り組んでいるサイクルコンテンツ「めむろ散走」は、ゼロカーボンの面においては環境への貢献に資するコンテンツだと思われる⇒サイクリングで自転車を使うので、CO2排出を抑えられる
芽室町観光物産協会		
清水町	なし	-
清水町観光協会		
中札内村	なし	-
中札内村観光協会		
大樹町	なし	-
大樹町観光協会		
広尾町	なし	-
広尾町観光協会		

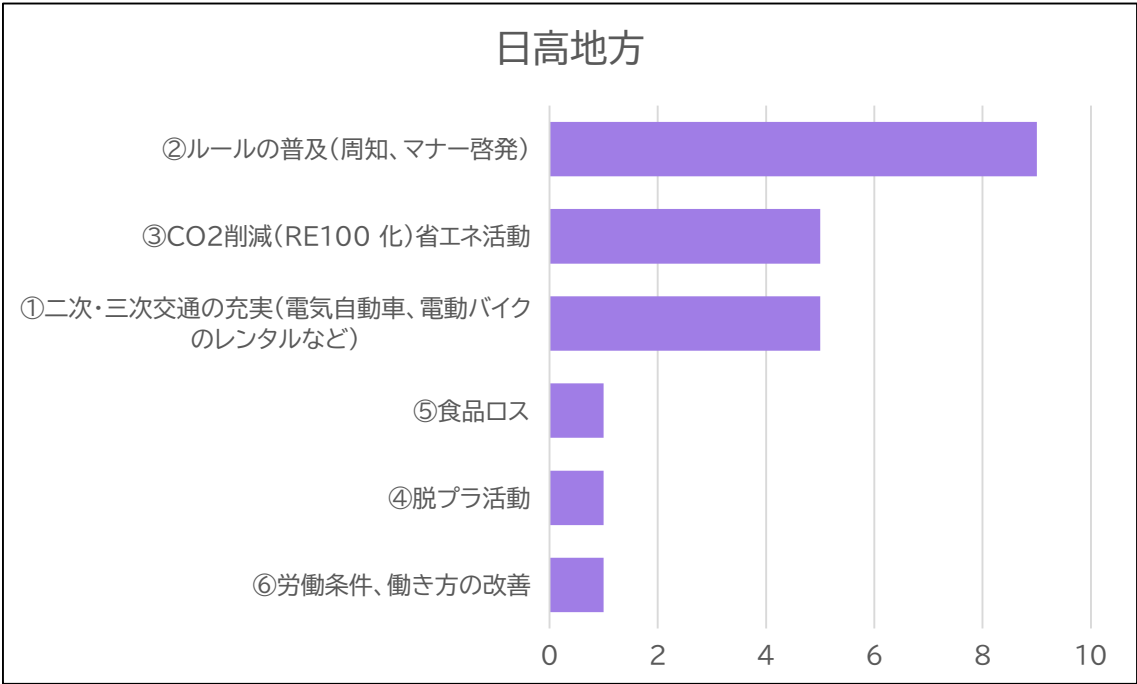
(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

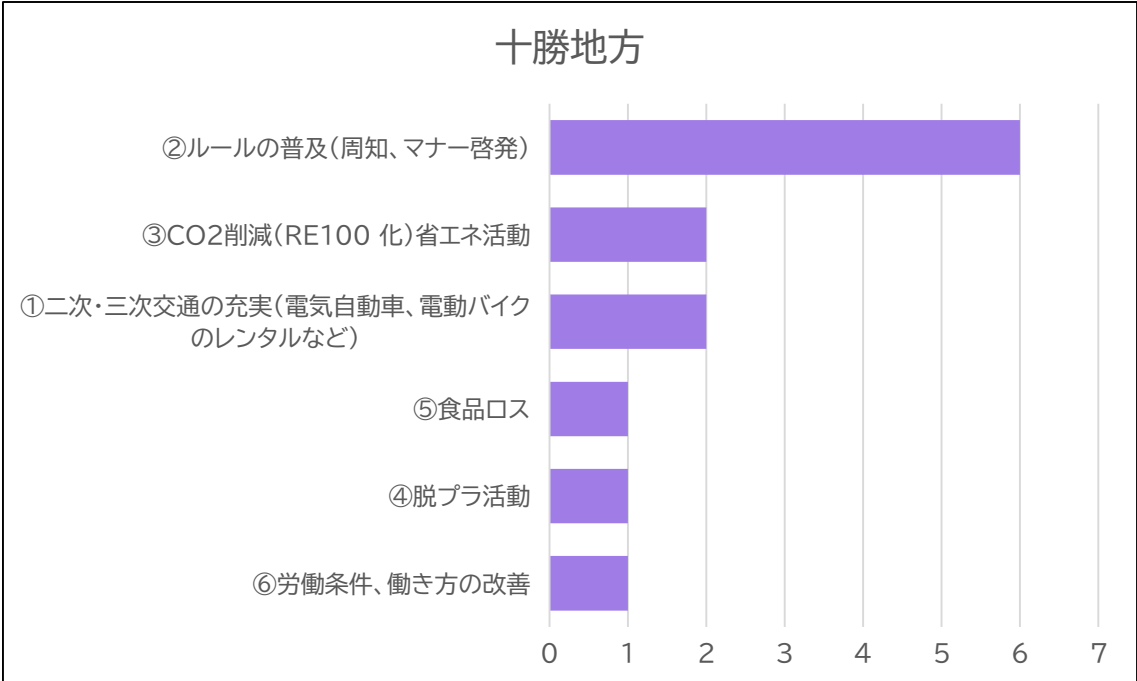
■自然保護について

【自然保護に配慮した上での誘客の課題】

●自然保護に配慮した上での誘客において、重要と考えられることはどれですか？(複数可)



※その他意見あり:国立公園全体としてのゼロカーボンパークの取り組み、宿泊施設におけるエコ等に関する取組



(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■自然保護について

【自然保護に配慮した上での誘客の課題】

※機関により立場が異なるため、回答も大きく異なっている

ヒアリング先	現在の受入環境整備における課題等
北海道開発局	回答しかねる
北海道運輸局	二次・三次交通の充実、ルールの普及、CO2削減、脱プラ活動、食品ロス、労働条件・働き方の改善
北海道地方環境事務所	ルールの普及、CO2削減省エネ活動、脱プラ活動、食品ロス

ヒアリング先	「環境への貢献・持続可能性」を満たす体験コンテンツはあるか	ある場合の内容
北海道開発局	ない	-
北海道運輸局	ある	例：オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業など
北海道地方環境事務所	ある	山岳環境保全対策支援事業(山岳トイレ等補助金)、国立公園における感動体験創出事業(R6)、令和6年度国立公園アドベンチャートラベル展開事業(R6)、国立公園等の自然を活用した滞在型観光コンテンツ創出事業(R5)

ヒアリング先	観光客増加が自然保護に与える影響について、懸念点があるか	上記の懸念点について、どのように管理していく事が望ましいか
北海道開発局	回答しかねる	-
北海道運輸局	各地域により異なる	各地域により異なる
北海道地方環境事務所	過剰な利用の集中は、自然環境に復元困難な支障を及ぼすおそれがある。	観光事業者・旅行会社等の連携により、利用が特定の場所へ過度に集中しないように案内することが望ましい。

ヒアリング先	本事業(コース造成)にあたり、自然環境保護の観点で配慮してほしい事
北海道開発局	回答しかねる
北海道運輸局	各地域により異なる
北海道地方環境事務所	本国立公園の魅力・価値を毀損せずに、楽しんで体感してもらえるコースとして欲しい。

ヒアリング先	今回の国立公園化に伴い、観光客の状況にどのような変化があったか
北海道開発局	回答しかねる
北海道運輸局	各地域により異なる
北海道地方環境事務所	観光関連事業者等のみなさんが肌で感じることをぜひ教えていただきたい。

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■自然保護について

【自然保護に配慮した上での誘客の課題】

●EV／FCV専用のスタンドは設置していますか？

ヒアリング先	EV／FCV専用のスタンドは設置しているか	利用台数
日高振興局	-	
日高町	ある	330台程度
平取町	ある	設置直後のため不明
新冠町	ある	300台程度
新冠町観光協会		
新ひだか町	ある	-
新ひだか町観光協会	なし	-
浦河町	ある	200台程度
浦河町観光協会		
様似町	ある	10台程度
えりも町	ある	-

ヒアリング先	EV／FCV専用のスタンドは設置しているか	利用台数
十勝総合振興局	ある	-
十勝観光連盟	ある	-
帯広市	ある	59台程度/年間
帯広コンベンション協会	ある	-
芽室町	なし	-
芽室町観光物産協会		
清水町	ある	300台程度/年間
清水町観光協会		
中札内村	ある	700台程度/年間
中札内村観光協会		
大樹町	ある	-
大樹町観光協会		
広尾町	なし	-
広尾町観光協会		

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■自然保護について

【自然保護に配慮した上での誘客の課題】

●観光客増加が自然保護に与える影響について、懸念点がありますか？

上記の懸念点について、どのように管理していく事が望ましいですか？

ヒアリング先	観光客増加が自然保護に与える影響について、懸念点があるか	上記の懸念点について、どのように管理していく事が望ましいか
新冠町	前述のポロシリ山荘のトイレ問題が喫緊の課題だと認識している	日本では事例がないかもしれないが、抜本的な解決策としては、山荘のトイレ管理を含めたレンジャー制の導入しかないのではないか
新冠町観光協会		

ヒアリング先	観光客増加が自然保護に与える影響について、懸念点があるか	上記の懸念点について、どのように管理していく事が望ましいか
十勝総合振興局	ある。希少な植物の踏み倒しやトイレマナーの不徹底による影響等	入山前の登山マナー周知や、簡易トイレの呼びかけ
十勝観光連盟	ゴミが捨てられる、植物などを持って帰る人がある、SNS映え写真を撮るために立入禁止エリアに入ったりなどが想定される	マナーやルールの整備や啓発が必要。ガイドから参加者にマナーやルールを伝える。もしマナーを守らない人が多い場合は入山料など検討していくなど対応が必要
帯広市	今時点ではないが、登山者(観光客)が増加した場合、登山道の荒廃や排泄物、事故の増加等が懸念される	-
芽室町	・登山道が整備されていないので、正式なルート以外から入ってしまう人もいて事故が危ない ※携帯トイレを捨てる場所の設置などルールを検討中 ・基幹産業を観光としていない事業者が多いので、牧場や畑に勝手に入られると病気になってしまう可能性があり、経済損失になってしまう。	入ってはいけないなどのルールを徹底しないといけない。
芽室町観光物産協会		
清水町	牧場は観光で生計を立てているわけではなく本業は別なので、観光化するとすると毎年検査をしなければいけなく、それを嫌がる人が多い。	ルールの徹底
清水町観光協会		
中札内村	観光的に受け入れている牧場はなく、柴田農園は少しやっているの、そこは気を付けるべき。 十勝は日高山脈の景観を楽しめる場所が多くあるが、それが私有地などになってしまうと無断で入ってしまう可能性があり、迷惑をかけてしまう。	景色が良いところなどは「私有地に入らないでください」などの注意喚起が必要なので、写真を見て場所を特定されて人が押し掛けるようなことがないようにするべき。
中札内村観光協会		
広尾町	楽古岳は災害で決壊していけない状態になっているし、環境保護の側面により国立公園×観光の運用に関して疑問が残る。 また、国立公園には海岸線が入っているが、サーフィン×昆布漁を共存させていくことが難しい。	ルールの徹底
広尾町観光協会		

※コメントがあった対象のみの紹介

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■自然保護について

【自然保護に配慮した上での誘客の課題】

●本事業(コース造成)にあたり、自然環境保護の観点で配慮してほしい事がありますか？

ヒアリング先	本事業(コース造成)にあたり、自然環境保護の観点で配慮してほしい事
十勝総合振興局	動物や植物と適度な距離を取った観察、ごみの持ち帰りの徹底
十勝観光連盟	自然景観や生息している植物や動物に配慮してもらいたい
帯広市	野生動物との関わり方は気を付けてほしい
芽室町	協力してくれる農家さんとかの手を煩わせないようにする工夫が必要
芽室町観光物産協会	
清水町	観光を本業にしている事業者は少ないので、その選定は気を付けるべき。 ただ、移住体験政策として搾乳やバターづくりをしている施設があるので、そういうのを使うのは良いかも。
清水町観光協会	
中札内村	観光で受け入れている農園を選ぶべき。 英語対応は対応できないところの方が多いと思うので、それも気を付けるべき。(村のパンフレットは日本語だけ)
中札内村観光協会	
広尾町	ルールの徹底
広尾町観光協会	

※コメントがあった対象のみの紹介

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■自然保護について

【自然保護に配慮した上での誘客の課題】

●今回の国立公園化に伴い、観光客の状況にどのような変化がありましたか？

ヒアリング先	今回の国立公園化に伴い、観光客の状況にどのような変化があったか
日高地方全域	不明

ヒアリング先	今回の国立公園化に伴い、観光客の状況にどのような変化があったか
十勝総合振興局	不明
十勝観光連盟	日高山脈の登山道など日高山脈登山について問い合わせが増えた。
帯広市	不明(問い合わせもなし)
帯広コンベンション協会	特になし
芽室町	観光客に関してはあまり変わっていないと感じるが、数字としてはこれから出るもの。 登山客が増えているというのは感じる。 ※登山口は伏美岳があるが、台風で道が決壊しているためあまり登っている人はいない。
芽室町観光物産協会	
清水町	インバウンド増の実感はなく、とりあえず今は国内の誘客を優先に考えている。 登山客は増えたイメージはある。
清水町観光協会	
中札内村	以前から国立公園になるとの話だったので事務局を作って動いてきたため、決定してからの変化は特にない。 今年も300万の予算をとっているが、国立公園を地域の方に愛着を持ってもらうことにお金をかけてきたため、目線はインバウンドより村内。 登山口はカムイエク山にあるが、この登山口から登る人が結構いると聞いている。
中札内村観光協会	
大樹町	あまり状況は変わらない。 外国人の宿泊者は増えたが、町として実感があるわけではない。 砂金掘り体験ができるので、それに来る人は増えた日本人は確かにいる。また、キャンプに来る日本人やワカサギ釣りのお客さんもいる。
大樹町観光協会	
広尾町	特に観光客が増えた感じはしないが、展望台設置後に感じ取れるのではないかな。
広尾町観光協会	

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■周辺地域や、他の国立公園との連携

【日高山脈襟裳十勝国立公園管内での連携】

●地域活性のために、地域内で、行政や民間企業との連携は上手くいっていますか？

ヒアリング先	地域内の連携はうまくいっているか	活動事例や理由
日高振興局	うまくいっている	関係行政や企業、団体と協議会(別案件)を有している
日高町	わからない	-
平取町	わからない	事業によってはうまくいっているアイヌ文化については公社や株式会社等と連携している
新冠町	わからない	-
新冠町観光協会		
新ひだか町	わからない	-
新ひだか町観光協会	わからない	-
浦河町	うまくいっていない	平成28年度に法人化された観光協会を主導とした人材育成や観光事業者以外の着地プログラム造成展開等により、民間主導により観光をツールとして稼ぎ、地域の持続を念頭に置いた取り組みが進められてきており、関係者間での連携は徐々にうまくいっていると認識しているものの、相変わらずモレやダブリ、古い誘客手法に巻き込まれるケースも多いため、思った以上に時間を要してしまうため。
浦河町観光協会		
様似町	わからない	-
えりも町	わからない	-

ヒアリング先	地域内の連携はうまくいっているか	活動事例や理由
十勝総合振興局	うまくいっている	関連行事出席等の協力、啓発物品作成への協力及び成果品の共有など
十勝観光連盟	わからない	-
帯広市	わからない	-
帯広コンベンション協会	わからない	-
芽室町	うまくいっている	「十勝・日高山脈観光連携協議会」での活動
芽室町観光物産協会		
清水町	うまくいっている	R6.9月に本町と日高町で連携し、登山会を実施。また十勝管内では連携協議会を設立し運営している。
清水町観光協会		
中札内村	うまくいっている	実行委員会を立ち上げ様々な事業展開があった
中札内村観光協会		
大樹町	うまくいっている	町と観光協会、観光協会会員企業で情報共有し、プロモーションを行っている。
大樹町観光協会		
広尾町	わからない	-
広尾町観光協会		

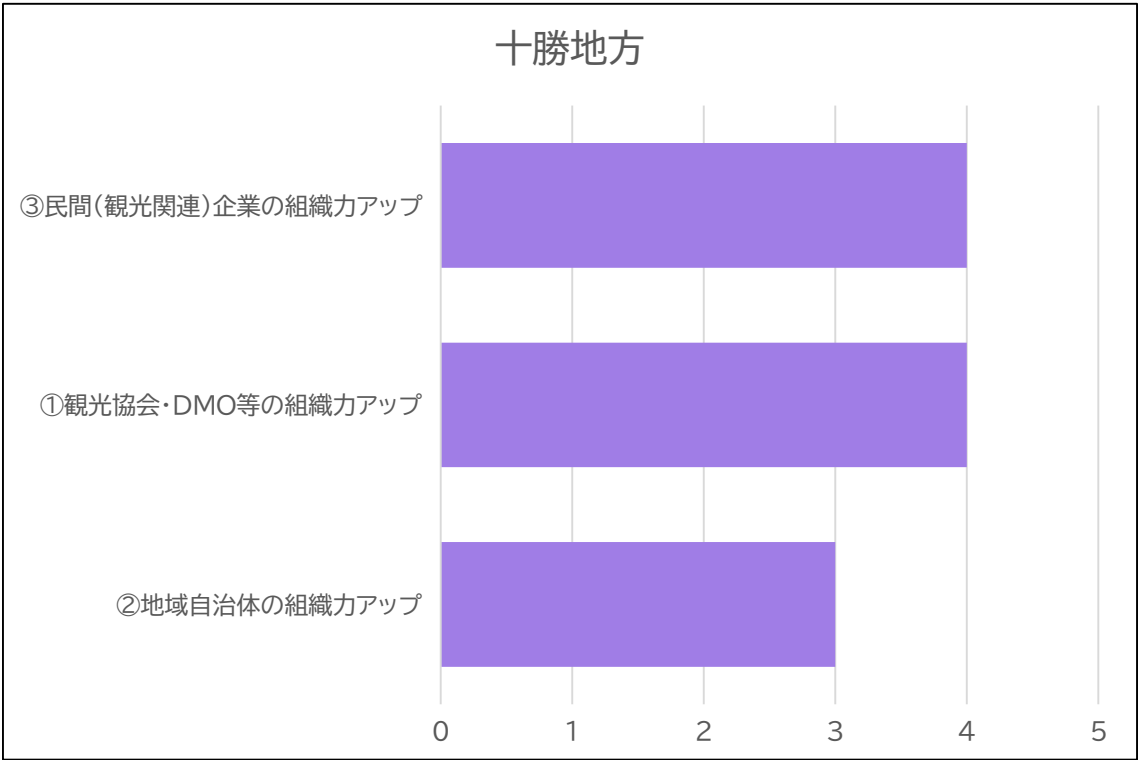
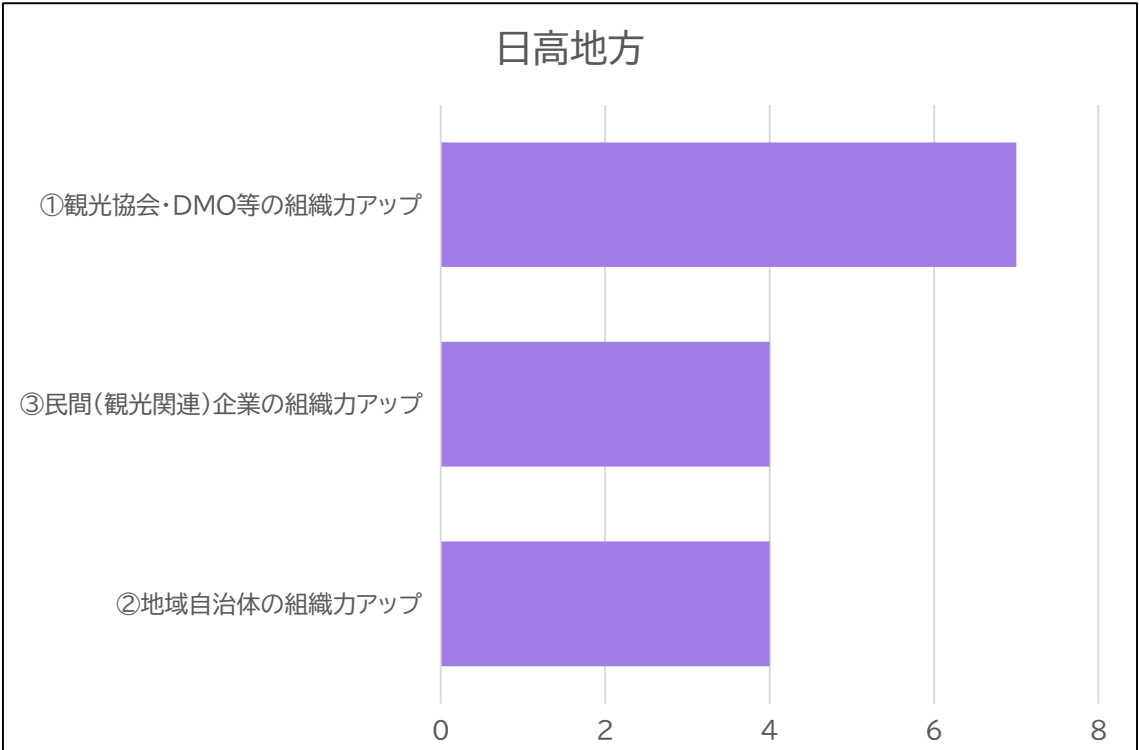
(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■周辺地域や、他の国立公園との連携

【日高山脈襟裳十勝国立公園管内での連携】

●日高山脈襟裳十勝国立公園管内において、活動推進のためにどのような事が必要だと感じますか？



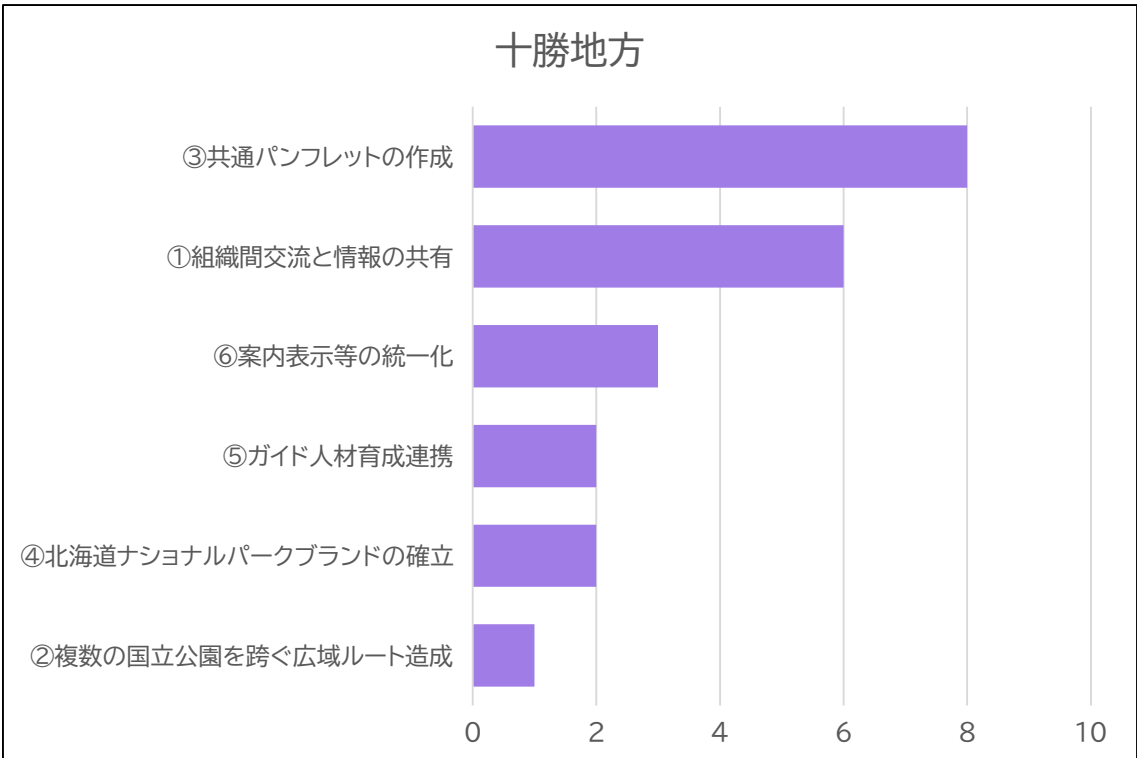
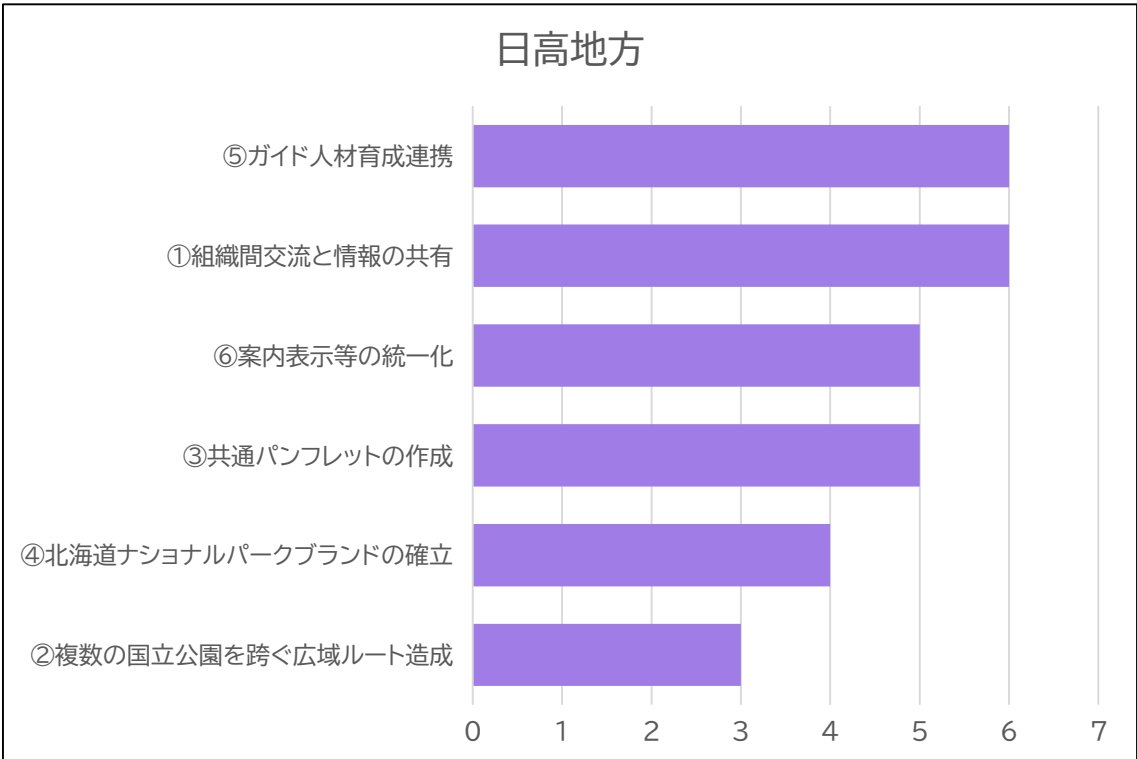
(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■ 周辺地域や、他の国立公園との連携

【他の道内国立公園との連携】

● 他の道内国立公園との連携に必要なものは何ですか？（複数可）



(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■周辺地域や、他の国立公園との連携

【日高山脈襟裳十勝国立公園管内での連携】

※機関により立場が異なるため、回答も大きく異なっている

ヒアリング先	地域活性のために、行政や民間企業との連携は上手くいっていると思うか
北海道開発局	回答しかねる
北海道運輸局	わからない
北海道地方環境事務所	わからない

ヒアリング先	日高山脈襟裳十勝国立公園管内において、活動推進のためにどのような事が必要だと感じるか
北海道開発局	回答しかねる
北海道運輸局	関係者で連携できる共通の目的が必要
北海道地方環境事務所	観光協会・DMO等の組織力アップ

ヒアリング先	他の道内国立公園との連携に必要なものは何か
北海道開発局	回答しかねる
北海道運輸局	何のために連携するのかという目的が必要
北海道地方環境事務所	複数の国立公園を跨ぐ広域ルート造成、北海道ナショナルパークブランドの確立

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■個別課題への取り組みについて

【ツアー実施時や海外客来訪による事故防止のために、気をつけなければならないこと。】

ヒアリング先	事故多発地点や危険個所の事前案内と注意喚起	野生動物遭遇時の対応策周知徹底	天候悪化時における情報発信、緊急対応体制	装備品充実に向けた注意喚起
日高振興局	道として、野生動物への注意喚起やアウトドア体験者に向けた普及啓発を実施している 例) https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kkd/500-outdoor/193822.html 例) https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/higuma/kihon.html			
日高町	情報手段の確保	携帯電話電波不感地帯における情報手段の確保		適切な登山装備の周知
平取町	幌尻登山における事故防止のためのWEB等における周知	幌尻登山におけるWEB等での注意喚起	幌尻登山におけるSNSおよびWEB等における情報周知及び関係者による事前の対応協議	幌尻登山におけるWEB等での情報提供
新冠町	-			
新冠町観光協会				
新ひだか町	注意看板の設置や町公式HP等での周知、登山道における通話可能エリアマップの作成	撃退装備の所持、クマの場合は自治体への連絡を呼びかける、出没地点マップの作成	町公式HP及びSNSでの正確な情報発信	登山道の難易度の周知、難易度に合わせた装備品チェックシート等
新ひだか町観光協会	ホテル、旅館などに防災マップ等を配布し、大雨や地震・津波時の河川及び海岸の危険を観光客等へ周知する。	熊出没情報や食べ物等を残置しないよう注意喚起	防災ガイドブック等を通じて、災害時の行動等を外国語で解説するよう検討する。	-
浦河町	どういう個所が危険なのか、専門家により指摘されなければ、不明確		他の国立公園を参考にすべき	どういう個所が危険なのか、専門家により指摘されなければ、不明確
浦河町観光協会				
様似町	-	ヒグマ出没状況はビジターセンターにて発信	-	熊鈴・熊スプレーの携帯を推奨
えりも町	観光ツアーコースの事前調査およびリスト化	予防策の事前周知・ルールの徹底	天候の事前確認と緊急時のルート	必須装備の事前周知・ツアー前の装備品確認

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■個別課題への取り組みについて

【ツアー実施時や海外客来訪による事故防止のために、気をつけなければならないこと。】

ヒアリング先	事故多発地点や危険個所の事前案内と注意喚起	野生動物遭遇時の対応策周知徹底	天候悪化時における情報発信、緊急対応体制	装備品充実に向けた注意喚起
十勝総合振興局	-			
十勝観光連盟	ガイドからの案内やHP、SNS等で事前案内する	熊の対応策	緊急連絡体制、登山者の安全確認	熊よけの鈴など
帯広市	-			
帯広コンベンション協会	-			
芽室町	まだ具体的な発信はしていないが、危機感はある。今後外国人を受け入れていくにあたってはガイドがついて回ることを中心に考えている。			
芽室町観光物産協会				
清水町	基本的なところはHPなどですが、ツアー実施時などに何かやっていることはない。			
清水町観光協会				
中札内村	基本的なところはHPなどですが、ツアー実施時などに何かやっていることはない。			
中札内村観光協会				
大樹町	基本的なところはHPなどですが、ツアー実施時などに何かやっていることはない。			
大樹町観光協会				
広尾町	開発局等との情報共有及びホームページやSNSによる情報発信	看板設置やホームページ・SNSによる情報発信	ホームページやSNSによる情報発信	
広尾町観光協会				

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■個別課題への取り組みについて

【近年全国各地で課題としての深刻さを増している「オーバーツーリズム」への対応。】

ヒアリング先	マナー違反の事例と対応策	受入容量オーバーによるトラブル	その他
日高振興局	日高管内は競走馬関連の牧場におけるマナー違反に対し、ルールとマナーの普及啓発を関係団体や企業との包括連携協定を締結し実施している。	-	-
日高町	特別保護地区での高山植物踏み付けまたは地面改変によるテント泊	テント泊者増加に伴う高山植物踏み付け	テント泊が必要な区間での日帰り強行登山に伴う遭難発生
平取町	-	幌尻山荘における受け入れ容量の調整	幌尻山荘は管理人が常駐し、雑魚寝でMAX40名
新冠町	-		
新冠町観光協会			
新ひだか町	私有地への侵入、家畜等へのいたずら、ごみやペット問題	駐車場の確保、交通渋滞	-
新ひだか町観光協会	コロナ禍より国内外の観光客は増えつつあるが、オーバーツーリズムと言えるほどの状況の地域ではない。	熊出没情報や食べ物等を残置しないよう注意喚起	防災ガイドブック等を通じて、災害時の行動等を外国語で解説するよう検討する。
浦河町	他の事例を参考にすべき	どういう個所が危険なのか、専門家により指摘されなければ、不明確	-
浦河町観光協会			
様似町	トレイルランの増加(走ることで衝撃が強く、石段が壊されたりする)に対して、走りづらいように工夫	-	-
えりも町	パンフレットやツアー申込先・ガイドによる事前周知(具体的に何か起こった訳ではない)	ツアーの受け入れ制限	-

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■個別課題への取り組みについて
【近年全国各地で課題としての深刻さを増している「オーバーツーリズム」への対応。】

ヒアリング先	マナー違反の事例と対応策	受入容量オーバーによるトラブル	その他
十勝総合振興局	-		
十勝観光連盟	-		
帯広市	-		そもそもオーバーツーリズムとは考えていない
帯広コンベンション協会	-		
芽室町	-		
芽室町観光物産協会			
清水町	そこまで来ていない		-
清水町観光協会			
中札内村	カムイエク山の登山者が増えているので、携帯トイレを捨てる場所など、何か対策を考えないといけない。	そこまで来ていない	-
中札内村観光協会			
大樹町	そもそも来ていないので、イメージがわからない。		-
大樹町観光協会			
広尾町	看板設置やホームページ・SNSによる情報発信	ホームページやSNSによる情報発信	-
広尾町観光協会			

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■個別課題への取り組みについて

【二次交通について】

ヒアリング先	地域コンテンツへの 主なアクセス手段に ついて教えてください (夏・冬)	二次交通の問題によ り、提供機会を損失 している地域資源は ありますか	持続可能な観光を実 現するためにはどの ような整備が必要で しょうか	二次交通問題解消の ため、貴市町村で取 り組んでいる事はあ りますか
日高振興局	-			
日高町	朝7時台から夜8時 台まで一日6往復、 占冠駅まで町営バス が運行されている ターミナルから所要 25分で特急に接続 されているので、非 常に好評	-		
平取町	通常は自家用車とバ ス乗り継ぎ 今年度 は庁内の富川バス ターミナル(札幌・苫 小牧駅に接続)まで の町営デマンドバス を運行 次年度以降 については検討中	トマトや和牛などの 食材提供の機会・アイ ヌ文化	空港までの二次交通 の整備	千歳エリアまでの ジャンボタクシー実 証運行事業(国交省 事業)千円で南千歳 まで朝夕の2往復
新冠町	自家用車・レンタカー	-		
新冠町観光協会				
新ひだか町	自家用車・レンタカー	-		
新ひだか町観光協会				
浦河町	自家用車・レンタカー	二次交通はないもの として最初から考え ている	-	
浦河町観光協会				
様似町	-			
えりも町	-			

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■個別課題への取り組みについて
【二次交通について】

ヒアリング先	地域コンテンツへの 主なアクセス手段に ついて教えてください(夏・冬)	二次交通の問題によ り、提供機会を損失 している地域資源は ありますか	持続可能な観光を実 現するためにはどの ような整備が必要で しょうか	二次交通問題解消の ため、貴市町村で取 り組んでいる事はあ りますか
十勝総合振興局	-			
十勝観光連盟	車(マイカー・レンタ カー)	ある	環境に配慮した取り 組みをおこなう、日 本のおもてなしを提 供	-
帯広市	レンタカー、観光バス、 タクシー、電車	ない	国立公園周辺でのア クティビティ等の開 発支援、開拓の歴史 や馬文化等を取り入 れたコンテンツ開発、 旅行商品の造成、ア ドベンチャートラベル の推進を行っている。	-
帯広コンベンション協会	レンタカー	ある	二次交通の整備	-
芽室町	コミュニティバス (じゃがバス)、タク シー、帯広からの十 勝バス	新嵐山は、車しか行 く方法がないが、以 前冬の期間はスキー 場までのシャトルバ スがあった	地方はそもそも道に ついていけない。 例えば、生産⇒加工 ⇒出荷を見たり体験 をしたりする観光コ ンテンツは持続可能 なものではないか。 (インダストリアル ツーリズム)	レンタサイクル ※観光協会で4～5 台貸し出し(十勝プ ラスと連携)
芽室町観光物産協会	※レンタカー会社は なく、千歳や帯広空 港からレンタカーを 利用する人が大半			
清水町	タクシーしかなかった が、レンタカー店舗 が昨年からできた。 また、千年の森への 観光タクシーもある。	美蔓パノラマパーク が国道沿いにあるが、 車でしか行けないの であまり知られてい ない	そこまでの考えに 至っていない。	-
清水町観光協会				

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■個別課題への取り組みについて
【二次交通について】

ヒアリング先	地域コンテンツへの 主なアクセス手段に ついて教えてください(夏・冬)	二次交通の問題によ り、提供機会を損失 している地域資源は ありますか	持続可能な観光を実 現するためにはどの ような整備が必要で しょうか	二次交通問題解消の ため、貴市町村で取 り組んでいる事はあ りますか
中札内村	無料のコミュニティ バスは地域の方向け。 タクシーやレンタカー もない。 また、帯広空港と中 札内は近いのにアク セスは悪いため、村 民から良く意見をも らうが、稼働率を考 えると新たに何かを することはない。	ない	持続可能な観光をし ていかないと受け入 れられなくなってし まうが、基幹産業を 大事にしていく方針 が重要	-
中札内村観光協会				
大樹町	十勝バスやレンタ カーしかない ※様似から広尾、広 尾から大樹の流れで、 バス乗換で行くこと が出来る。だが、日高 から来る人はほとん どいない。	-	そこまでの考えに 至っていない。	-
大樹町観光協会				
広尾町	バスは生活のためな ので観光地に行かな く、車、もしくはタク シーのみでしか行け ない ※レンタカー店舗は 町内にある	大丸山森林公園には 車でしか行けないし、 直売所も港にあるの で車がないといけな い。	そこまでの考えに 至っていない。	-
広尾町観光協会				

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■個別課題への取り組みについて
【自然環境保護と地域経済との両立に向けてあらかじめ対応が必要と感じている課題】

ヒアリング先	自然環境保護と地域経済との両立に向けてあらかじめ対応が必要と感じている課題
日高振興局	双方の関連事業者や地域住民における意識の醸成等
新ひだか町	それぞれに関わる方たちの知識や理解、交流が必要だと感じる。
新ひだか町観光協会	ゴミのポイ捨て、立ち入り禁止区域への侵入、撮影禁止場所(牧場等)での撮影
浦河町	地域の成り立ち(ロジック)を整理し、譲れない保全すべき環境を整理すること。
浦河町観光協会	

ヒアリング先	自然環境保護と地域経済との両立に向けてあらかじめ対応が必要と感じている課題
十勝観光連盟	各地域の自然や歴史、文化を大切に時代にあった新しいものと融合させていく。地域住民の理解と協力が必要。地元企業を活かして地域経済との両立をおこなう。
帯広市	日高山脈の自然環境に関する正しい情報発信、利用に関するルール、マナーの周知徹底
広尾町	商工懇談会等における情報交換など、環境保全に関する理解を求める取り組み
広尾町観光協会	

※コメントがあった対象のみの紹介

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■個別課題への取り組みについて

【政府は、本年7月19日に開催された観光立国推進閣僚会議において、民間活力を活用し国立公園の活用を推進していく方針を打ち出しています。

(参考)岸田総理指示事項「全国35カ所の全ての国立公園において、先端モデル事業を踏まえ、国立公園制度100年を迎える2031年までに、地域の理解と環境保全を前提に、世界水準のナショナルパーク化を実現すべく、民間活用による魅力向上事業を実施してください」

本方針に対して、貴市町村において感じていること、考えていること、あるいは対応準備していること等があれば、回答ください。】

ヒアリング先	政府の方針に対して考えていること、対応準備をしていること等
日高振興局	環境収容力を考慮したうえでの滞在体験の魅力向上事業自体必要と考えるが、自然環境の保全に加え、地元の理解や地元関係者の参画した上で、進めていく必要があると感じている
日高町	北日高利用拠点整備計画(仮称)策定予定 そこでは、多言語化、施設の洋式トイレ化、Wi-Fi導入等が論点
平取町	町内には宿泊施設が少ないため、滞在時間を長くしてもらうような取り組みが中心となっている
新ひだか町	民間事業者への情報提供が不十分。民間事業者において、国立公園化についての理解や実感が不十分だと感じており、まずは国立公園化で起こる影響や事例の周知が必要であり、そこを理解していただいたうえで協力や連携を図ることが大事だと考える
新ひだか町観光協会	町単独では限界があるので、他町や異業種間と連携したネットワークづくりが必須と感じる。
浦河町	民間活用となると地域外の民間事業者の参入が想定されるが、地域住民である地域内の民間事業者が納得し、地域の行政や様々な機関が連携した組みが推進されることが優先されるべきと考える。
浦河町観光協会	
様似町	既に町とアポイ岳ファンクラブが協力して保全活動を行っている
えりも町	現在、民間会社(Founding Base)と連携し、交流人口促進に向けて事業を実施している

ヒアリング先	政府の方針に対して考えていること、対応準備をしていること等
十勝観光連盟	国立公園内自然環境を第一に考えて、地域住民や自治体が各地域にあった魅力向上に取り組む方が良いと感じている
広尾町	現時点で危険視はしていないが、地域住民の生活に支障を来す動きがあるか注視している。
広尾町観光協会	

※コメントがあった対象のみの紹介

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■個別課題への取り組みについて

※機関により立場が異なるため、回答も大きく異なっている

ヒアリング先	ツアー実施時や海外客来訪による事故防止のために、気をつけなければならないこと
北海道開発局	回答しかねる
北海道運輸局	各地域により異なる
北海道地方環境事務所	多様な地域関係者が参画する日高山脈襟裳十勝国立公園協議会において、協働型管理の取組を議論している

ヒアリング先	近年全国各地で課題としての深刻さを増している「オーバーツーリズム」への対応。
北海道開発局	回答しかねる
北海道運輸局	オーバーツーリズム対策事業等を通じて、例えば、美瑛町において、観光客が畑に入るなどの被害を解決するために、侵入者を検知するカメラの設置や警備員の配置等の支援を実施
北海道地方環境事務所	山岳域の植生等自然環境への影響、トイレ等は課題となるおそれがある

ヒアリング先	自然環境保護と地域経済との両立に向けてあらかじめ対応が必要と感じている課題
北海道開発局	回答しかねる
北海道運輸局	各地域により異なる
北海道地方環境事務所	国立公園の保護と利用について地域関係者で理解を深めること

ヒアリング先	政府の方針において感じていること、考えていること、あるいは対応準備していること等
北海道開発局	回答しかねる
北海道運輸局	持続可能な観光やアクティビティ需要の増加等の世界的な潮流や各自治体や民間事業者等、地域の方々の意向を踏まえて支援を行っていく
北海道地方環境事務所	地域の理解と環境保全を前提とした上で、国立公園の魅力の磨き上げに取り組む

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

■その他意見・情報提供

ヒアリング先	意見・情報提供
日高町	・日高山脈襟裳十勝国立公園全体ビジョン策定中のため、地域拠点整備計画に反映できない ・黒岳頂上のトイレは上川総合振興局が修繕し、トムラウシ南沼の水質改善は十勝総合振興局が対応した
平取町	国立公園の活用に対応する人員不足への対応
新ひだか町	直接公園に入るルートがないため、音頭を取りにくい
新ひだか町観光協会	バスで来町する国内外からの多くの観光客は、町内の観光や買い物に行くにも旧JR駅からハイヤーの利用しか交通手段がなく非常に苦慮していることから、バスの来町による観光客の交通手段の確保は必要である。
浦河町	早急に、地域のシビックプライドを認識するための取組(日高山脈が地域の暮らしにもたらしている状況をロジック的に共有するセミナー等)の実施により、そのうえで統一デザイン(ビジョン)を設定し、地域の持続を見据えた観光活用への展開を検討する。
浦河町観光協会	
芽室町	・ガイド育成プログラムを行っており、第2回は1/25に行われる ・農場×日高山脈の景観が魅力
芽室町観光物産協会	
清水町	・トマムに行く人で、清水町に泊まる人が多い (駅前の民宿や民泊利用)
清水町観光協会	
大樹町	・国立公園よりロケット打ち上げの方が人は集まる。 ・国立公園化に伴ってではないが、ホテル不足によりホテル建設をしており、12月か1月くらいに開始予定
大樹町観光協会	

※コメントがあった対象のみの紹介

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

【日高町】

アクティビティの分類(注1)		アクティビティの具体的名前(注2)
アウトドアアドベンチャー		
マウンテン・アクティビティ(山岳・高原・原野)		
	ウォーキング系 (歩行移動)	トレッキング、ハイキング、キャンピング、バックカントリー・キャンピング、クライミング(登山)、キャニオニング、パークゴルフ、スキー、スノーボード、バックカントリースキー、クロスカントリースキー、雪上ウォーキング、スノーシューイング
	バイク・ライド系 (自転車利用)	サイクリング、マウンテンバイク
	モータビークル・ライド系 (自動車利用)	オフローディング(二輪、スノーモービル)、ドライブ
	アニマル・ライド系 (動物利用)	乗馬
ウォーター・アクティビティ (水面・水中)		カヌー、カヤック、ラフティング、フィッシング(釣り)、釣り堀(ヤマメ・ニジマス・ヒメマス)
スカイ・アクティビティ (空中)		ブリッジスウィング
アウトドア・アクティビティ (その他アウトドア一般)		ピクニック、散歩、野生生物観察、バードウォッチング、ドッグウォーキング、キッズ&ファミリー・アクティビティ、ひだからエコウォーク(美石ハンティング)
ウエルネス(健康保養)		温泉・プール
アート&カルチャー(芸術・文化)		ひだからエコウォーク(歴史・自然コース)
エンターテインメント(娯楽)		イベント(ひだか樹魂まつり、ひだかふるさと盆祭り、日高神社祭り(神輿)、道の駅フェスト、日高国際スキー場フェスティバル(スノーラフティング))
フード&ドリンク(飲食)		ヤマメ・ニジマス・ヒメマス料理、日本酒(日本彗星・縁)、寿司屋、手打蕎麦屋、居酒屋、焼鳥屋、自家焙煎珈琲店
ショッピング(買物)		道の駅「樹海ロード日高」

【平取町】

アクティビティの分類(注1)		アクティビティの具体的名前(注2)
アウトドアアドベンチャー		
マウンテン・アクティビティ(山岳・高原・原野)		
	ウォーキング系 (歩行移動)	トレッキング、シーニックウォーク、ハイキング、キャンピング、登山、ゴルフ、雪上ウォーキング
	バイク・ライド系 (自転車利用)	サイクリング
	モータビークル・ライド系 (自動車利用)	ドライブ、シーニックドライブ
	アニマル・ライド系 (動物利用)	
ウォーター・アクティビティ (水面・水中)		フィッシング(釣り)
スカイ・アクティビティ (空中)		
アウトドア・アクティビティ (その他アウトドア一般)		ピクニック、散歩、野生生物観察
ウエルネス(健康保養)		スパ、温泉
アート&カルチャー(芸術・文化)		ハリテージ(歴史遺産)、ミュージアム、ギャラリー、コミュニティイベント
エンターテインメント(娯楽)		娯楽イベント
フード&ドリンク(飲食)		ダイニング、カフェ
ショッピング(買物)		ショッピング

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

【新冠町】

アクティビティの分類(注1)		アクティビティの具体的名前(注2)
アウトドアアドベンチャー		
マウンテン・アクティビティ(山岳、高原、原野)		
	ウォーキング系 (歩行移動)	ハイキング、トレッキング
	バイク・ライド系 (自転車利用)	サイクリング
	モータビークル・ライド系 (自動車利用)	シーニックドライブ
	アニマル・ライド系 (動物利用)	乗馬
ウォーター・アクティビティ (水面・水中)		カヌー
スカイ・アクティビティ (空中)		
アウトドア・アクティビティ (その他アウトドア一般)		ピクニック、散歩、野生生物観察、バードウォッチング
ウエルネス(健康保養)		温泉
アート&カルチャー(芸術・文化)		ミュージアム、シアター、文化イベント、コミュニティイベント
エンターテインメント(娯楽)		
フード&ドリンク(飲食)		ダイニング、シーニックレストラン、カフェ、バー
ショッピング(買物)		

【新ひだか町】

アクティビティの分類(注1)		アクティビティの具体的名前(注2)
アウトドアアドベンチャー		
マウンテン・アクティビティ(山岳、高原、原野)		
	ウォーキング系 (歩行移動)	トレッキング、トレイルランニング、リバーウォーク、ハイキング、キャンピング、クライミング(登山)、スケート、雪上ウォーキング、
	バイク・ライド系 (自転車利用)	サイクリング、ロードサイクリング
	モータビークル・ライド系 (自動車利用)	ドライブ、シーニックドライブ
	アニマル・ライド系 (動物利用)	乗馬、馬ツアー
ウォーター・アクティビティ (水面・水中)		フィッシング(釣り)、スイミング
スカイ・アクティビティ (空中)		
アウトドア・アクティビティ (その他アウトドア一般)		ピクニック、散歩、野生生物観察、バードウォッチング、犬連れアクティビティ、ドッグウォーキング、キャンプ、日高山脈眺望ツアー、星空観賞ツアー、釣り
ウエルネス(健康保養)		温泉
アート&カルチャー(芸術・文化)		ヘリテージ(歴史遺産)、屋外コンサート、文化イベント、コミュニティイベント
エンターテインメント(娯楽)		
フード&ドリンク(飲食)		ダイニング、シーニックレストラン、カフェ、バー、スナック
ショッピング(買物)		ショッピング

※役場と観光協会の回答を合体

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

【浦河町】

アクティビティの分類(注1)		アクティビティの具体的名前(注2)
アウトドアアドベンチャー		
マウンテン・アクティビティ(山岳、高原、原野)		
	ウォーキング系 (歩行移動)	トレッキング、ハイキング、キャンピング、クライミング (登山)、スケート、雪上ウォーキング、スノーシューイ ング
	バイク・ライド系 (自転車利用)	サイクリング、ロードサイクリング
	モータビークル・ライド系 (自動車利用)	ドライブ
	アニマル・ライド系 (動物利用)	乗馬
ウォーター・アクティビティ (水面・水中)		カヤック、サーフィング、フィッシング(釣り)、スイミン グ
スカイ・アクティビティ (空中)		
アウトドア・アクティビティ (その他アウトドア一般)		ピクニック、散歩、野生生物観察、バードウォッチング、 犬連れアクティビティ、ドッグウォーキング、 キッズ&ファミリー・アクティビティ、体験教室
ウェルネス(健康保養)		フィットネス
アート&カルチャー(芸術・文化)		ミュージアム、ギャラリー、シアター、文化イベント、コ ミュニティイベント
エンターテインメント(娯楽)		ナイトライフ
フード&ドリンク(飲食)		シーニックレストラン、カフェ
ショッピング(買物)		ショッピング

【様似町】

アクティビティの分類(注1)		アクティビティの具体的名前(注2)
アウトドアアドベンチャー		
マウンテン・アクティビティ(山岳、高原、原野)		
	ウォーキング系 (歩行移動)	①気分は「ブラサマニ」～大地と文化探訪～ ②気軽にのんびり森林浴～アボイの針葉樹林を歩こ う～ ③海と山が出会う様似を歩こう～様似八景フットパ ス～ ④江戸時代の古道を歩こう～様似山道フットパス～ ⑤高山植物とパノラマを堪能～アボイ岳・ビンネシリ 登山～
	バイク・ライド系 (自転車利用)	
	モータビークル・ライド系 (自動車利用)	①気分は「ブラサマニ」～大地と文化探訪～
	アニマル・ライド系 (動物利用)	
ウォーター・アクティビティ (水面・水中)		
スカイ・アクティビティ (空中)		
アウトドア・アクティビティ (その他アウトドア一般)		
ウェルネス(健康保養)		
アート&カルチャー(芸術・文化)		
エンターテインメント(娯楽)		
フード&ドリンク(飲食)		
ショッピング(買物)		

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

【えりも町】

アクティビティの分類<注1>		アクティビティの具体的名前<注2>
アウトドアアドベンチャー		
マウンテン・アクティビティ(山岳、高原、原野)		
	ウォーキング系 (歩行移動)	キャンプ、パークゴルフ、ハイキング(猿留山道)
	バイク・ライド系 (自転車利用)	
	モータービークル・ライド系 (自動車利用)	
	アニマル・ライド系 (動物利用)	
ウォーター・アクティビティ (水面・水中)		コンポートクルーズ
スカイ・アクティビティ (空中)		
アウトドア・アクティビティ (その他アウトドア一般)		豊似湖の周遊及び野生生物観察、襟裳岬眺望、「風の館」での風体験
ウェルネス(健康保養)		
アート&カルチャー(芸術・文化)		郷土資料館、ひろ・くわおり美術館
エンターテインメント(娯楽)		
フード&ドリンク(飲食)		町パンフレットのとおり
ショッピング(買物)		

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

【帯広市】

アクティビティの分類(注1)		アクティビティの具体的名前(注2)
アウトドアアドベンチャー		
マウンテン・アクティビティ(山岳、高原、原野)		
	ウォーキング系 (歩行移動)	スノーピーク十勝ボロシリキャンプフィールド(キャンプ)
	バイク・ライド系 (自転車利用)	岩内トレイル、レンタルサイクル「とかっちゃ」
	モータビークル・ライド系 (自動車利用)	
	アニマル・ライド系 (動物利用)	テンカラ釣り、とかちばん馬まつり
ウォーター・アクティビティ (水面・水中)		十勝川いかだ下り、ラフティング、ナイトクルージング
スカイ・アクティビティ (空中)		
アウトドア・アクティビティ (その他アウトドア一般)		チーズ・ソーセージ製作体験、いただきますカンパニー、十勝ガールズ農場、八千代牧場・カウベルハウス
ウェルネス(健康保養)		
アート&カルチャー(芸術・文化)		平原まつり、菊まつり、おびひろ氷まつり、帯広カムイウポボー保存会
エンターテインメント(娯楽)		ばんえい競馬
フード&ドリンク(飲食)		馬車Bar、北の屋台
ショッピング(買物)		

【清水町】

アクティビティの分類(注1)		アクティビティの具体的名前(注2)
アウトドアアドベンチャー		
マウンテン・アクティビティ(山岳、高原、原野)		
	ウォーキング系 (歩行移動)	登山(芽室岳登山道・剣山登山道・ベケレバツ岳登山道)
	バイク・ライド系 (自転車利用)	
	モータビークル・ライド系 (自動車利用)	セグウェイガイドツアー(十勝千年の森)
	アニマル・ライド系 (動物利用)	乗馬体験(ランチサンウエスト・森の馬小屋)、牛・馬ふれあい体験(十勝アルプス牧場・ムーミン牧場)
ウォーター・アクティビティ (水面・水中)		
スカイ・アクティビティ (空中)		
アウトドア・アクティビティ (その他アウトドア一般)		キャンプ場(コニファー・キタラキャンプフィールド・十勝ワッカの森・ブレハブ十勝)
ウェルネス(健康保養)		
アート&カルチャー(芸術・文化)		
エンターテインメント(娯楽)		
フード&ドリンク(飲食)		フルーツ狩り・摘み取り体験(とかちしみずフルーツガーデン・いずみ園)
ショッピング(買物)		ショッピング(十勝亭)

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

【芽室町】

アクティビティの分類(注1)		アクティビティの具体的名前(注2)
アウトドアアドベンチャー		
マウンテン・アクティビティ(山岳、高原、原野)		
	ウォーキング系 (歩行移動)	ゲートボール、伏美岳登山、ガイドウォーキング、パークゴルフ、スキー(調整中)
	バイク・ライド系 (自転車利用)	サイクリング
	モータビークル・ライド系 (自動車利用)	
	アニマル・ライド系 (動物利用)	乗馬、剣山どさんこ牧
ウォーター・アクティビティ (水面・水中)		
スカイ・アクティビティ (空中)		
アウトドア・アクティビティ (その他アウトドア一般)		かちフェス、展望台
ウエルネス(健康保養)		
アート&カルチャー(芸術・文化)		コロボックル、アイヌ文化、氷灯夜
エンターテインメント(娯楽)		
フード&ドリンク(飲食)		ニジマス料理(松久園)、コーン炒飯、愛菜屋、カントリーブラン
ショッピング(買物)		

【清水町】

※ATコンテンツヒアリングから作成

アクティビティの分類(注1)		アクティビティの具体的名前(注2)
アウトドアアドベンチャー		
マウンテン・アクティビティ(山岳、高原、原野)		
	ウォーキング系 (歩行移動)	ネイチャーウォーク、スノーシューおさんぽ会(中札内村観光協会)
	バイク・ライド系 (自転車利用)	レンタサイクル:①道の駅:普通自転車、電動アシスト、②フェリーエンドルフ:電動自転車、ロードバイク、ファットバイク、③札内川園地:MTBバイク、MTBガイドツアー(札内川園地)
	モータビークル・ライド系 (自動車利用)	
	アニマル・ライド系 (動物利用)	ムサシコマの馬車(フェリーエンドルフで実証実験中)、
ウォーター・アクティビティ (水面・水中)		
スカイ・アクティビティ (空中)		
アウトドア・アクティビティ (その他アウトドア一般)		グランピング(フェリーエンドルフ)、ネイチャーウォーク・バードウォッチング(観光協会、札内川園地)、スノーシューさんぽ・星空観察(観光協会)、キャンピング・釣り体験・野生生物観察、モルック体験、ピザづくり体験(札内川園地)、フルーツコーン収穫体験(柴田農園)
ウエルネス(健康保養)		天然温泉(十勝エアポートスパそら)
アート&カルチャー(芸術・文化)		ミュージアム(北の大地美術館、坂本直行記念館、中札内村豆資料館)、ヘリテッジ(中札内村開拓記念館、杉村サイロ)、ガーデン(六花の森、六花亭アートヴィレッジなかさつない)、札内川ダム堤体内見学
エンターテインメント(娯楽)		カラオケ(チュブ)、音楽コンサート(教育委員会、アーツブレッド実行委員会、他)
フード&ドリンク(飲食)		焙煎珈琲ショップ、カフェ、ダイニング、バー(居酒屋レストラン)
ショッピング(買物)		チーズショップ、ワインショップ、農産物物産販売所

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

【大樹町】

アクティビティの分類<注1>		アクティビティの具体的名前<注2>
アウトドアアドベンチャー		
マウンテン・アクティビティ(山岳、高原、原野)		
	ウォーキング系 (歩行移動)	リバーウォーク(清流歴舟川)、フォレストウォーク
	バイク・ライド系 (自転車利用)	
	モータビークル・ライド系 (自動車利用)	
	アニマル・ライド系 (動物利用)	
ウォーター・アクティビティ (水面・水中)		ラフティング
スカイ・アクティビティ (空中)		
アウトドア・アクティビティ (その他アウトドア一般)		トレッキング(海岸線など)、スノーハイク(凍った沼の「御神渡り」見学など)
ウェルネス(健康保養)		温泉、サウナ
アート&カルチャー(芸術・文化)		砂金掘り体験、擦文時代竪穴住居跡、晩成社跡、北海道スペースポート、トーチカ
エンターテインメント(娯楽)		フィッシング(川釣り・海釣り・冬のわかさぎの穴釣り)、バードウォッチング、星空観察、蒸留体験、北海道スペースポート滑走路フル加速体験、搾乳体験、ソーセージ作り体験、ハスカップ狩り、パークゴルフ
フード&ドリンク(飲食)		
ショッピング(買物)		

【広尾町】

アクティビティの分類<注1>		アクティビティの具体的名前<注2>
アウトドアアドベンチャー		
マウンテン・アクティビティ(山岳、高原、原野)		
	ウォーキング系 (歩行移動)	大丸山森林公園
	バイク・ライド系 (自転車利用)	
	モータビークル・ライド系 (自動車利用)	
	アニマル・ライド系 (動物利用)	
ウォーター・アクティビティ (水面・水中)		
スカイ・アクティビティ (空中)		
アウトドア・アクティビティ (その他アウトドア一般)		一次産業を題材にした体験型観光(酪農体験、昆布干し体験、狩猟体験等)
ウェルネス(健康保養)		サウナ
アート&カルチャー(芸術・文化)		町内文化サークル
エンターテインメント(娯楽)		広尾サンタランド(シンボル地:大丸山森林公園)
フード&ドリンク(飲食)		和食、中華、洋食、スナック、バー
ショッピング(買物)		クリスマスグッズ、水産加工品、精肉、製麺、菓子(和・洋)、木工品

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

	国立日高青少年自然の家	ひだかくるみちゃんハウス	日高国際スキー場	日高沙流川オートキャンプ場	日高山脈博物館	自然考房 NatureDesigning
地域	日高町	日高町	日高町	日高町	日高町	日高町
夏季コンテンツ	HP参照	米作り体験 ・春・・・田植え ・秋・・・稲刈り、はさ掛け、足踏み脱穀機による脱穀	-	①オートサイト(100サイト) ②テントサイト(約70張) ③バンガロー(トイレ付2棟 トイレ無11棟)	博物館展示解説、野外の地質観察会、河原での岩石観察、博物館の案内、岩石の同定、地質や岩石に関する講話など	・淹めぐりガイドウォーク ・山日高の清流と開拓の歴史をたどるエコツアー ・溪流ツアー ・フィッシング ・川の生き物探し
冬季コンテンツ	HP参照	12月 正月飾り作り体験	スキー(リフト4基、10コース)	-	博物館展示解説、岩石の同定、地質や岩石に関する講話など	・スノーシュー体験 ・ネイチャースキーで雪の森散歩 ・スノースケート体験 ・氷瀑スノートレッキング
インバウンド年間利用者数(2022年)	0名	7名	不明	157名	不明	30名程度
インバウンド年間利用者数(2023年)	558名	13名	不明(団体利用12名)	244名	不明	30名程度
ターゲット国	-	-	-	-	-	-
利用の多い国	・中国 ※あくまでも研修施設として利用	-	中国(2023年)	・台湾(126名) ・香港(46名) ・アメリカ(16名) ※総利用人数:15,637名	-	中国

※青少年自然の家のQRコード決済について・・・施設使用料について、LINEPay、FamiPay、Payb、PayPay、auPay、楽天銀行のバーコード決済が可能。食事代は現金又は銀行振込のみ可能。

※ひだかくるみちゃんハウスは戸建て2棟の小規模施設で、日本人客の対応だけでも夏季繁忙期の稼働率は80%以上になるため、特にインバウンド対応はしていない。来春より高原荘が新規指定管理業者により運営されるので、インバウンドを含め積極的な観光客、登山客、スキーなどのアウトドア客の誘致を展開し、地域が盛り上がることを期待している。

※スキー場を利用した2023年中国人団体⇒日高青少年自然の家宿泊・スキーレンタル JKトラベル

※キャンプ場では、アジア人はキャンピングカー(レンタカー)、欧米人はレンタサイクル

※日高山脈博物館:対応できる学芸員が1名のため、少なくとも1か月以上前の事前申し込みおよび日程調整が必要

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

		国立日高青少年自然の家	ひだかくるみちゃんハウス	日高国際スキー場	日高沙流川オートキャンプ場	日高山脈博物館	自然考房 NatureDesigning
キャパシティ	同時対応最大人数	-	13名	-	-	20～30名 ※2グループに分けての対応も可能	30名
	1日対応最大人数	400名	13名	約500名	500名	40～60名 ※おおむね午前と午後の2回を想定(ただ見るだけならそれ以上でも可能)	60名
多言語対応 (案内表示)	スタッフの多言語対応(受付)	来ていない	来ていない	来ていない	来ていない	来ていない	来ている
	多言語の案内・誘導看板(施設内)	ない	ない	ない	ない	ない	-
	多言語のメニュー(レストラン)	ない	ない	ない	-	ない	-
	HPの多言語化	来ていない	来ていない	来ていない	来ていない	来ている(英語)	来ていない
情報・決済	Wi-Fi整備状況	一部のみ可能(売店前ロビー、各研修室、プレイホール)	全館接続可能	全館接続不可能	全館接続不可能	全館接続不可能	-
	クレジットカード決済	決済できない	決済できない	決済できない	決済できない	決済できない	決済できない
	電子マネー・QRコード決済	QRコード決済のみ可能	両方共不可能	両方共不可能	両方共不可能	両方共不可能	QRコード決済のみ可能
その他	トイレ洋式化	一部洋式	すべて洋式	すべて洋式	一部洋式	すべて洋式	-
	身障者用トイレ	ある	-	ない	ある	ある	-

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

	平取町立二風谷 アイヌ文化博物館	平取町アイヌ工芸 伝承館	新冠町レ・コード 館	ディマシオ美術館	にいかっぱホロ シリ乗馬クラブ
地域	平取町	平取町	新冠町	新冠町	新冠町
夏季コンテンツ	・パンフレット (英・韓・中・露) ・ガイドンス映像 (英語字幕) ・QRコード音声 案内(英) ・QRコードテキ スト解説(英・韓・ 中)	HP参照	・レ・コードミュ ジウム ・レ・コードホール ・リスニングブ ース ・展望塔(優駿の 塔)	・ギネス世界記録 「世界最大の油彩 画」 ※1日8回の光照 射 ・ガラスコレク ション350点以 上 ・現代作家、彫刻 など ・ガラスの美術館 ・紅葉の木 ・レストラン ・1棟貸コテージ	【乗馬・外乗コー ス】 ・体験林間コース (約50分) ・林間常歩コース (約50分) ・林間速歩コース (約50分) ・林間駈歩コース (約50分) ・曳馬(約10分)
冬季コンテンツ				休館	【乗馬・外乗コー ス】 ・体験林間コース (約50分) ・林間常歩コース (約50分) ・曳馬(約10分)
インバウンド年間 利用者数(2022 年)	不明	不明	15,153名 ※インバウンド データはなしの ため見学コース 利用者	30名	30名
インバウンド年間 利用者数(2023 年)	不明	不明	16,253名 ※インバウンド データはなしの ため見学コース 利用者	50名	40名
ターゲット国	-	-	-	・韓国 ・中国 ・台湾 ・タイ ・インド ・欧米 ・豪州	国内
利用の多い国	-	欧米系外国人	-		国内

※にいかっぱホロシリ乗馬クラブでは、安全で質の高い乗馬体験を提供するために、適切に管理された営業馬を使用している。しかし、営業馬の頭数には限りがあり、特に繁忙期には国内のお客様からの予約でキャパシティが埋まってしまう状況のため、新たに外国人のお客様を受け入れる余裕が現状ではない。また、スタッフは日本語での指導を基本としており、言葉(日本語)での意思疎通が必要。日本語以外の言語で迅速かつ適切な対応を行う体制が整っていないため、日本語を理解していない外国人のお客様の受け入れが難しい状況で、騎乗者の安全を最優先に考える当クラブでは、指導や安全指示が正確に伝わらないことが事故やトラブルにつながるリスクを懸念している。特に、万が一の緊急時には迅速な対応が求められるため、言語の壁がこれを妨げる可能性がある。

乗馬は動物と接するアクティビティであり、正しい知識と理解が欠かせなく、当クラブでは馬の扱いや乗馬に関する説明を日本語で行っているが、日本語を十分に理解されていない場合、重要な安全指示が伝わらず、リスクが高まることを心配している。現在のところ外国人のお客様を積極的に受け入れる体制が整っていないが、提供しているメニューの中で「曳馬」であれば少人数での受け入れが可能。将来的には、多様なニーズにお応えできる環境を目指していく。

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

		平取町立二風谷アイヌ文化博物館	平取町アイヌ工芸伝承館	新冠町レ・コード館	ディマシオ美術館	にいかっぱホロシリ乗馬クラブ
キャパシティ	同時対応最大人数	400名(博物館収容人数)	40名(ペンダント体験の場合)	60名	90名	12名
	1日対応最大人数	-	80名(ペンダント体験の場合)	180名	1000名	84名
多言語対応 (案内表示)	スタッフの多言語対応(受付)	出来ている(英) ※全員ではない	出来ていない	出来ていない	出来ている(英)	出来ていない
	多言語の案内・誘導看板(施設内)	ない	ない	ない	ある(英)	ない
	多言語のメニュー(レストラン)	-	-	-	ない	ない
	HPの多言語化	出来ている(英)	出来ている(英)	出来ていない	出来ている(英・中)	出来ていない
情報・決済	Wi-Fi整備状況	全館接続可能	全館接続可能	一部のみ可能(図書プラザ)	全館接続不可能	一部のみ可能(クラブハウス)
	クレジットカード決済	決済できない	主要カードは可能	決済できない	主要カードは可能	決済できない
	電子マネー・QRコード決済	両方決済可能	両方決済可能	両方共不可能	両方決済可能	両方共不可能
その他	トイレ洋式化	すべて洋式	すべて洋式	すべて洋式	すべて洋式	すべて洋式
	身障者用トイレ	ある	ある	ある	ある	ない

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

	ぼると・みつ いし	新ひだか町博 物館	アポイ岳ジオ パークビジ ターセンター	様似町商工観 光課	襟裳岬風の館	NatureBas e Rela
地域	新ひだか町	新ひだか町	様似町	様似町	えりも町	えりも町
夏季コンテン ツ	・日高山脈眺 望ツアー ・みついしの 星空鑑賞ツ アー ・ぼるとみつ いし馬旅 ・海釣り・川釣 り体験 ・春の山散策 ツアー(春:約 1ヶ月) ・夏のみつい しクワガタ探 検隊(夏:約 1ヶ月)	常設展示並び に企画展示の 見学	HP参照	・サイクリング ツアー ・トレイルフ ード作り体験 ・アイヌ文化体 験	ゼニガタアザ ラシや風につ いてのシア ター 展望室でのア ザラシウォッ チング 強風体験コー ナー オリジナル グッズ等の販 売 えりも町に係 る展示品	豊似湖ツアー
冬季コンテン ツ	・日高山脈眺 望ツアー ・みついしの 星空鑑賞ツ アー ・鹿ハンティン グツアー			・トレイルフ ード作り体験 ・アイヌ文化体 験	休業 ※元旦(5時～ 8時)のみ開館 し、初日の出 を見られる	-
インバウンド 年間利用者数 (2022年)	0名	不明	18名	0名	約50名	-
インバウンド 年間利用者数 (2023年)	0名	不明	48名	0名	約100名	-
ターゲット国	-	-	・アジア圏(中・ 韓・台など) ・英語圏	北米	-	-
利用の多い国	-	・欧米豪 ・東アジア ・東南アジア			台湾	-

※ぼると・みついしでは、2025年のGW期間を目標に、新ひだか町三石にある横山中岳の登山ツアーを開始予定。その後将来的には新ひだか町内のピセナイ山・ペマリ山や、日高管内他町1000メートル以下の低山登山ツアーを予定。

・令和4年度 アドベンチャートラベルウェブサイト掲載用モデルコース造成事業

「ミツイシコンブ旅・新ひだかサイクリングジャーニー」採択 HP掲載中

・2023年ATWSに参加

・北海道アウトドアガイド資格・ATガイド認定ガイド資格 取得検討中

※新ひだか町博物館のインバウンド年間利用者数については、把握する仕組み等がないため、正確な情報を提供できないが、欧米豪のほか、東アジア・東南アジアからの来館が認められる。

現在、多言語化対応(①多言語の案内・誘導看板、②スタッフの多言語対応)と、フリーWi-Fiの整備について、実施検討中。インバウンド受入環境の有無に関わらず、関係機関や地元事業者等と協働して、インバウンド向けの観光・体験事業に取り組んでいく。

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

		ぼると・みついいし	新ひだか町博物館	アポイ岳ジオパークビジターセンター	様似町商工観光課	襟裳岬風の館	NatureBase Rela
キャンペーン	同時対応最大人数	10名	-	40名	12名	50名(受付のみ)	6名
	1日対応最大人数	10名(午前と午後に分けて対応可能)	-	300名	12名	800名	12名
多言語対応(案内表示)	スタッフの多言語対応(受付)	出来ている(英・西)	出来ていない	出来ていない	出来ている(英・中(コンテンツによる))	出来ていない	出来ている
	多言語の案内・誘導看板(施設内)	ない	ない	ある	ある(英)	ない	-
	多言語のメニュー(レストラン)	ない	ない	ない	-	ある	-
	HPの多言語化	出来ていない	出来ていない	出来ている(英)	出来ている(英)	出来ている(英・韓・中)	出来ていない
情報・決済	Wi-Fi整備状況	全館接続可能	全館接続不可能	全館接続可能	-	全館接続可能	-
	クレジットカード決済	主要カードは可能	※入館無料	決済できない	決済できない	-	決済できない
	電子マネー・QRコード決済	両方決済可能		両方共不可能	両方共不可能	両方共不可能	両方共不可能
その他	トイレ洋式化	すべて洋式	すべて洋式	一部洋式	-	一部洋式	-
	身障者用トイレ	ない	ある	ある	-	ある	-

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

	中札内村観光協会	札内川園地(札内川園地キャンプ場・日高山脈山岳センター)	柴田農園	手塚 睦
地域	中札内村	中札内村	中札内村	様似町
夏季コンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> ・日帰りバスツアー事業(日高山脈ビュースポット巡り) ・ネイチャーウォーク ・星空観察 ・サイクルイベント ・やまべ放流祭(7月第1日曜日) ・道の駅フェア(10月第1日曜日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・釣り体験 ・自然ガイドツアー ・自転車ガイドツアー ・モルック体験 ・アドベンチャーミッシェン ・ピザつくり体験 ・山岳センター展示ガイドツアー ・レンタル(釣り竿、自転車、モルック、キャンプ道具など) 	フルーツコーン収穫体験(7～9月、天候・収穫状況により変動)	<ul style="list-style-type: none"> ・自然観察 ・ネイチャーウォーク
冬季コンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> ・スノーアートヴィレツジなかさつない(2月第2日曜日) ・札内川スノーシューおさんぽ会 	冬季休園	-	<ul style="list-style-type: none"> ・自然観察 ・スノーシュー
インバウンド年間利用者数(2022年)	0名	不明	-	0名
インバウンド年間利用者数(2023年)	0名	不明	約30名	0名
ターゲット国	-	-	-	特にないが、英語のみ対応可能
利用の多い国	-	<ul style="list-style-type: none"> ・台湾 ・中国 ・韓国 ・東南アジア ・欧米 	HISからの受入実績あり(アジア)	

※札内川園地の詳細

・釣り⇒竿のレンタル・餌の販売から、3～4時間のプライベートガイド(1グループ最大4名)、団体向け釣り体験(10名程度)
 ・自然ガイドツアー(北海道知事認定自然ガイド兼通訳ガイド(英語対応可)⇒ショートコース(1時間)、ロングコース(2時間)、アイヌ文化コース、日高山脈の成り立ちコース、ソウチョウバードウォッチングなど

1～10名までが基本、それ以上の人数の場合は要相談

・自転車ガイド(英語対応可)⇒電動自転車を使って自転車ガイドとともに札内川園地～札内川ダムを周遊(2～3時間)、1～10名までが基本、それ以上の人数の場合は要相談

・モルック体験(日本モルック協会公認指導員2名)⇒体験から大会(最大80名実績)まで対応可、要事前相談

・ピザつくり体験⇒オール十勝産食材を楽しむピザつくり体験。生地つくり～トッピング～焼きまで体験可能(1時間)

・山岳センター内展示ガイド⇒山岳センターには日高山脈の8000分の1サイズのジオラマのほか、成り立ちや動植物、山岳登山の歴史などが展示されており、それらについての説明(30分～1時間程度)30名程度

※柴田農園の収穫体験はじゃらんサイトから予約可。決済方法はじゃらんサイトに準ずる。自社サイトなし。海外からの受け入れも通訳兼の添乗員が同行していれば、対応可。

※手塚睦氏はフリーランスガイドとして、村内の場所を活用している。自分の施設などは所有していないので、上記の「多言語対応」～「その他」までの項目の回答を控える。

回答内容は「中札内村」で「ネイチャーガイド」としての活動実績のみ記載。ネイチャーガイド、通訳案内士、畑ガイドとしてはさらに広い範囲でインバウンド客の対応している。

ちなみに、2024度は中札内村(札内川園地、六花の森など)で3組合計7人のインバウンドゲストをご案内した。

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

		中札内村観光協会	札内川園地(札内川園地キャンプ場・日高山脈山岳センター)	柴田農園	手塚 睦
キャパシティ	同時対応最大人数	10～40名 (大きいイベントは別)	30名(コンテンツにより異なる)	50名(応相談)	8名
	1日対応最大人数	10～40名 (大きいイベントは別)	60名(コンテンツにより異なる)	※人数・時間は応相談。基本午後受入	16名
多言語対応(案内表示)	スタッフの多言語対応(受付)	一部出来ている(英)	出来ていない	出来ていない	-
	多言語の案内・誘導看板(施設内)	ない	ない	ない	-
	多言語のメニュー(レストラン)	-	ない	-	-
	HPの多言語化	出来ている (Google翻訳機能)	-	-	-
情報・決済	Wi-Fi整備状況	全館接続可能	一部のみ可能(山岳センター内)	全館接続不可能	-
	クレジットカード決済	決済できない	主要カードは可能	-	-
	電子マネー・QRコード決済	両方共不可能	両方決済可能	両方共不可能	-
その他	トイレ洋式化	すべて洋式	一部洋式	一部洋式	-
	身障者用トイレ	ある	ある	ない	-

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

	一般社団法人十勝プラス(北海道めむろサイクルツーリズム)	大樹町観光協会	ピロロツーリズム推進協議会	菊地ファーム
地域	芽室町	大樹町	広尾町	広尾町
夏季コンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> ・芽室町内でのサイクリングツアー ・十勝管内でのサイクリングツアー ※以下が商品例 http://tokachiplus.com/wp/cyclingguidetourgreen/ <ul style="list-style-type: none"> ・e-bikeのレンタサイクル ・その他オーダーメイドツアーの企画、ガイド、運営 	・砂金掘り体験	<ul style="list-style-type: none"> ・魚捌き体験(通年) ・林業見学(通年) ・鹿捌き体験(通年) ・酪農体験(通年) ・BBQ食材コーディネート(通年) ・昆布ほし体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・酪農体験(通年) ・BBQ食材コーディネート(通年)
冬季コンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> ・糠平湖氷上サイクリングツアー ・雪上ファットバイク & チーズフォンデュツアー ・芽室町まちなかサイクリングツアー ※上記は、いずれもファットバイクを使用 <ul style="list-style-type: none"> ・ファットバイクのレンタサイクル ・その他オーダーメイドツアー 	-	・冬山歩き(スノーシュー)	-
インバウンド年間利用者数(2022年)	5名	0名	6名	20名
インバウンド年間利用者数(2023年)	32名	0名	15名	50名
ターゲット国	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカ ・台湾 ・アジア ※本当は欧米豪にしたいが、テイスト的にアジアが良いのではと考えている	-	<ul style="list-style-type: none"> ・シンガポール ・台湾 ・タイ 	<ul style="list-style-type: none"> ・シンガポール ・台湾 ・タイ
利用の多い国	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカ ・台湾 	-		

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

		一般社団法人十勝プラス(北海道めむろサイクルツーリズム)	大樹町観光協会	ピロロツーリズム推進協議会	菊地ファーム
キャパシティ	同時対応最大人数	20名	10名	15名	20名
	1日対応最大人数	20名	40名	15名	20名
多言語対応(案内表示)	スタッフの多言語対応(受付)	出来ている(英)	出来ていない	出来ていない	出来ていない
	多言語の案内・誘導看板(施設内)	ある(英、ゲストハウスにもあり)	ない	ない	ない
	多言語のメニュー(レストラン)	ない	-	ない	ない
	HPの多言語化	出来ている(英、繁体字へのプラグイン)	出来ている(英)	出来ていない	出来ていない
情報・決済	Wi-Fi整備状況	全館接続可能(ゲストハウス)	全館接続不可能	全館接続不可能	全館接続可能
	クレジットカード決済	一部カードのみ可能 ※現在登録作業中	決済できない	決済できない	主要カードは可能
	電子マネー・QRコード決済	両方共不可能	両方共不可能	両方共不可能	両方決済可能
その他	トイレ洋式化	すべて洋式(ゲストハウス)	一部洋式	すべて和式	すべて洋式
	身障者用トイレ	-	ない	ない	ない

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

	ひだか高原荘	びらとり温泉ゆから	新冠温泉ホテル ヒルズ	みついし昆布温 泉蔵三	ホテルアポイ山荘
地域	日高町	平取町	新冠町	新ひだか町	様似町
客室数	最大収容人員50 名	全15室(和室6・ 洋室3・その他3) 最大収容人員52 名	全47室(和室3・ 洋室44) 最大収容人員 132名	全16室(和室 14・洋室2) 最大収容人員64 名	全19室(和室7・ 洋室12) 最大収容人員52 名
インバウンド年間 利用者数(2022 年)	16名	不明	-	20名	0名
インバウンド年間 利用者数(2023 年)	22名	不明	29名	34名	111名
ターゲット国	-	-	-	-	-
利用の多い国	・オーストラリア ・アメリカ ・台湾	-	・韓国 ・台湾	・中国	・中国 ・台湾 ・韓国

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

		ひだか高原荘	びらとり温泉 ゆから	新冠温泉ホテル ヒルズ	みついし昆布 温泉蔵三	ホテルアポイ 山荘
多言語対応 (案内表示)	ネット予約可否と電話予約	-	【ネット】日本語のみ 【電話】日本語のみ	【ネット】多言語 【電話】日本語のみ	【ネット】多言語(英・韓・中) 【電話】日本語のみ	【ネット】多言語(OTA対応言語) 【電話】日本語のみ
	スタッフの多言語対応(受付・フロント)	来ていない	来ていない	来ている	来ていない	来ていない
	多言語の案内・誘導看板(館内)	ない	ない	ある	ある	ある(英)
	多言語の利用案内・誘導看板(客室)	-	ない	ある	ある	ない
	多言語のメニュー(レストラン)	ない	ない	ない	ない	ない
	HPの多言語化	来ていない	来ている	来ていない	来ている(英・中・韓)	来ていない
情報・決済	Wi-Fi整備状況	一部のみ可能(宿泊棟・ロビー)	全館接続可能	全館接続可能	全館接続可能	全館接続可能
	クレジットカード決済	主要カードは可能	主要カードは可能	主要カードは可能	主要カードは可能	主要カードは可能
	電子マネー・QRコード決済	QRコード決済のみ可能	両方共不可能	QRコード決済のみ可能	QRコード決済のみ可能	QRコード決済のみ可能
その他	ベジタリアン料理の提要	-	出来ない	出来ない	出来る	出来ない
	ハラル対応	-	出来ない	出来ない	出来る	出来ない
	特定アレルギー物質や食品内容表記	-	ある	ある	-	ない
	トイレ洋式化	一部洋式	すべて洋式	すべて洋式	すべて和式	すべて洋式
	身障者用トイレ	ある	ある	ある	-	ある

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

	グランピングリゾート フェーリエンドルフ	かつら旅館	きくや旅館	Café&宿カンタベ リー
地域	中札内村	中札内村	中札内村	中札内村
客室数	全48室(その他48) 最大収容人員240名	全27室(和室23・洋 室4) 最大収容人員50名	全27室(和室13・和 室ベッド14) 最大収容人員27名	全6室(洋室6) 最大収容人員14名
インバウンド年間利用 者数(2022年)	-	-	0名	20名
インバウンド年間利用 者数(2023年)	-	8名	0名	100名
ターゲット国	・中国 ・韓国	・ベトナム	-	・台湾 ・韓国
利用の多い国			-	

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

		グランピングリ ゾートフェーリエ ンドルフ	かつら旅館	きくや旅館	Café&宿カンタ ベリー
多言語対応(案内 表示)	ネット予約可否と 電話予約	【ネット】日本語の み	【電話】日本語の み	【電話】日本語の み	【ネット】多言語 (英) 【電話】多言語 (英)
	スタッフの多言語 対応(受付・フロ ント)	来ていない	来ていない	来ていない	来ている(英)
	多言語の案内・誘 導看板(館内)	ない	ない	ない	ある(英)
	多言語の利用案内・誘 導看板(客 室)	ない	ない	ない	ない
	多言語のメ ニュー(レストラ ン)	ある	ない	ない	ない
	HPの多言語化	来ていない	-	-	来ている(英)
情報・決済	Wi-Fi整備状況	全館接続可能	全館接続可能	全館接続可能	全館接続可能
	クレジットカード 決済	主要カードは可 能	主要カードは可 能	決済できない	主要カードは可 能
	電子マネー・QR コード決済	両方決済可能	両方決済可能	両方共不可能	両方決済可能
その他	ベジタリアン料理 の提要	出来ない	出来ない	出来ない	出来る
	ハラル対応	出来ない	出来ない	出来ない	出来ない
	特定アレルギー 物質や食品内容 表記	ない	ない	ない	ある
	トイレ洋式化	すべて洋式	すべて洋式	一部洋式	すべて洋式
	身障者用トイレ	ない	ない	ない	ない

(イ) 地域の関係事業者への現地ヒアリング

ヒアリング結果

		十勝バス	北海道エアポート株式会社
地域		十勝全域	北海道全域
インバウンド年間利用者数(2022年)		0名	-
インバウンド年間利用者数(2023年)		0名	-
ターゲット国		-	
利用の多い国		-	
関連する空港/車種や台数		・一般貸切バス 帯広(大型11・中型2・小型1) ・一般貸切バス 千歳(大型6) ・路線バス 帯広(路線81・空港都市間9) ・路線バス 千歳(3)	・新千歳空港 ・とかち帯広空港
多言語対応(案内表示)	ネット予約可否と電話予約	【ネット】日本語のみ 【電話】日本語のみ	-
	運転手の多言語対応	来ていない	-
	多言語案内放送(車両内・空港内)	ある	ある(英)(新千歳空港) ない(とかち帯広くうこう)
	多言語表記(停留所・空港内)	ない	ある(英・韓・繁・簡・露)(新千歳空港) ある(英・韓・繁・簡)(とかち帯広空港)
	HPの多言語化	来ていない	来ている(英・韓・繁・簡) ※帯広のみロシア語もあり
情報・決済	Wi-Fi整備状況	接続不可能	接続可能
	クレジットカード決済	決済できない	-
	電子マネー・QRコード決済	両方決済可能	-
	Googleマップの検索対応	している	している
その他	トイレ洋式化	すべて洋式	すべて洋式
	身障者用トイレ	ある	ある

※十勝バス⇒一般貸切バスはインバウンド設備・Wi-Fi花にも対応していない。路線バス⇒都市間・空港連絡バスのみ多言語案内(英・韓・中)、Wi-Fi設備あり

※とかち帯広空港には日高山脈襟裳十勝国立公園の横断幕と旗を掲載

調査結果・まとめ

ヒアリング結果からのまとめ

これらの結果をもとに、大きく下記3点が地域に共通する課題であり優先的に考えなければいけない点だと分析した。

インバウンド受入に対する共通課題と現状①

地域、および市町村により情報発信やプロモーション活動に関して差があるものの、「情報提供」や「多言語案内」の優先度が高いことは共通している

⇒やはり認知度の部分でまだ行き詰っている部分が見受けられており、日高・十勝各地でインバウンドプロモーションを始めてはいるが、まだ始めたばかりという状況。

また、受入調査票でも顕著だが、案内機能自体の多言語化の対応がなされていない場所が多いため、ターゲットとなるインバウンドへのプロモーションができていない印象。それでも、各地域少しずつインバウンドへのアプローチや受け入れをし始めている部分もあるため、どこまで地域一体となって動いていくかがポイントになると思われる。

インバウンド受入に対する共通課題と現状②

多言語対応以前にガイド自体の数が不足しており、人材育成サポートが必要

⇒各地域により異なるが、地域全体としてガイド自体が多くはない。さらに国立公園に関わるガイドとなるとさらに少ない。スポットガイドとしては活動している方がいるが、将来的に受け入れ体制を整えるためにはガイドの育成が必須になってくる。また、ただ増やすだけではなく、多言語対応のガイドを増やしていく必要があるため、ガイド自体のレベルアップが必要になってくる。

そのために、地域が一体となってガイド育成のサポート体制を構築する必要があり、次年度以降さらにポイントを明確にして実施していくことが望まれる。

インバウンド受入に対する共通課題と現状③

エリア全体でのインバウンド向けのコースの造成・商品販売までは取り組んでいない

⇒上記①②でも記載しているが、地域ごとに状況が異なっている。

13市町村という事もあり広い地域ではあるが、ターゲットをどうしていくか、どういう流れで取り組みを進めていくか、受入体制をどうしていくかが明確になっていないと思われる。

それらを進めていくためには、共通の認識が必要であり、その軸を作るために、インバウンド向けのコースを用意することも重要な対策であると思われる。

モデルコースの造成

現地検証結果や地域関係事業者への現地ヒアリング結果をもとに、日高山脈襟裳十勝国立公園に関わるモデルコースを6件造成した。

	エリア	ツアー名	
1	全体	～国立公園の自然からあふれる文化・歴史・暮らし～ 国立公園に関わる市町村を巡る超周遊ツアー	6泊7日
		【市町村】 ●日高地方：日高町、平取町、新冠町(通過)、新ひだか町(通過)、浦河町、様似町、えりも町 ●十勝地方：帯広市、清水町、芽室町、中札内村、大樹町、広尾町	
2	十勝①	～十勝全域～日高山脈の川から平野、そしてそれらと山々のコントラストを感じられるツアー	4泊5日
		【市町村】 ●十勝地方：帯広市、清水町、芽室町、中札内村、大樹町、広尾町	
3	十勝②	～南十勝、そしてえりも岬へ～日高山脈の川から平野、そしてその先の北海道最南端のえりも岬と長く連なる山々のコントラストを感じられるツアー	3泊4日
		【市町村】 ●十勝地方：帯広市、中札内村、芽室町、大樹町、広尾町 ●日高地方：えりも町	
4	日高①	～日高地域～日高山脈の景観と過去と現在の地元の様子を感じられるツアー	4泊5日
		【市町村】 ●日高地方：日高町、平取町、新冠町、新ひだか町、浦河町、様似町、えりも町	
5	日高②	～日高地域～過去と現在の地元の自然・文化体験ツアー	3泊4日
		【市町村】 ●日高地方：日高町、平取町、新冠町、新ひだか町	
6	とんがりロード	～とんがりロード～各町の基幹産業と自然の関わりを巡るツアー	2泊3日
		【市町村】 ●日高地方：浦河町、様似町、えりも町 ●十勝地方：広尾町	

モデルコースの造成

全体

ツアー名	～国立公園の自然からあふれる文化・歴史・暮らし～ 国立公園に関わる市町村を巡る超周遊ツアー
想定ターゲット・属性	①ターゲット ⇒ <u>アジアマーケット</u> 属性: 自国でも登山をしており、日本の自然に強い興味を持つ層 ②ターゲット ⇒ <u>欧米豪マーケット</u> 属性: ATに強い関心があり、さらに山に強い興味を持つ層
ハイライト	①日本の先住民族であるアイヌ民族、その中でも歴史が色濃く残っている二風谷アイヌ民族の暮らしや歴史を分かりやすい展示から知ることが出来る。 ②国立公園の一番の特徴である山をツアー内で2回登る。ただ登るのではなく、そこでしか見れない高山植物や岩石、そして山の奥に広がる険しい山々の壮大な景観を鑑賞できる。 ③山のふもとに流れる川をラフティングで楽しむ。 ④広大な十勝、そして海に近い日高だから採取できる地元の食を味わい尽くして、この地域の食文化を学ぶ。 ⑤山のふもとに広がる広大な平野では、十勝の特徴である農場や様々な緑の自然が広がる。その中を散策することができる。
ストーリー	日高山脈は北から南まで長く連なる山々が特徴。その中には特異な地質を持っていたり、そこでしか見られない高山植物が咲いていたり、ここでしか体感できない自然があふれている。そしてそこから流れる川・海、そして平野などは日高山脈の影響を強く受けており、そこで育つ食べ物や植物は豊富にある。そのおかげでアザラシなどの野生動物も寄ってきており、さらにはその土地に住む人々の暮らしにも大きな影響を与えている。 本ツアーでは、日高・十勝ならではの食文化や歴史、そして暮らしを学びつつ、その元になっている広大な自然を体験を通して感じてもらう。
ツアーレベル ※ATTA設定基準	<u>4:活発なアクティビティ</u> ⇒1日5～8時間程度のアクティビティを体験する内容で、運動強度が高い必要があり、ある程度経験者向けの内容になっている ※上級者向け
設定季節・月	夏(6～10月) ※内容により多少の前後あり
催行人数	2人～8人
Included	宿泊、食事、各アクティビティ体験、スポットガイド、スルーガイド(通訳)、専用車、保険
Excluded	航空機、行程以外の食事・体験、個人的な費用
予約期限	2か月前
費用感	1名450,000円～(4名参加の場合)

モデルコースの造成

全体

行 程		食 事		宿 泊
1 日 目	<p>【昼食・休憩】</p> <p>新千歳空港====道の駅サーモンパーク千歳 11:45 12:05 13:30</p> <p>【説明付き見学】</p> <p>==二風谷アイヌ文化博物館(平取)====ホテル 14:40 16:00 17:00</p>	朝		<p>沙流川温泉 ひだか高原荘 (日高町)</p>
		昼	各自	
		夜	ホテル (バイキング or セット メニュー)	
2 日 目	<p>【登山】</p> <p>ホテル====北日高岳(日高) 8:30 8:45 12:50</p> <p>【昼食】</p> <p>==道の駅樹海ロード日高(日高) 13:00 14:00</p> <p>【説明付き見学】 【景観鑑賞】</p> <p>==日高山脈博物館(日高)==日勝峠園地展望台(清水町) 14:00 15:00 15:30 16:00</p> <p>==ホテル 17:15</p>	朝	ホテル (バイキング or セット メニュー)	<p>森の スパリゾート北 海道ホテル (帯広市)</p>
		昼	道の駅樹海 ロード日高 (ヤマメを 使ったそば)	
		夜	ホテル (セット メニュー)	
3 日 目	<p>【説明付き見学】</p> <p>ホテル====帯広100年記念館(帯広) 9:00 9:15 10:30</p> <p>【農場ガイドピクニック】 【ガイド付散策】</p> <p>==いただきますカンパニー(芽室)==六花の森(中札内) 11:00 13:30 14:00 16:30</p> <p>==ホテル 17:00</p>	朝	ホテル (セット メニュー)	<p>ホテル大樹 (大樹町)</p>
		昼	いただきます カンパニー (農場ランチ)	
		夜	大樹町内 居酒屋	
4 日 目	<p>【ラフティング】 【昼食】</p> <p>ホテル====歴舟川(大樹)====半田ファーム(大樹) 9:00 9:10 11:40 12:10 13:30</p> <p>【砂金掘り体験】</p> <p>==カムイコタンキャンプ場(大樹)====ホテル 13:30 16:00 17:00</p>	朝	ホテル (セット メニュー)	<p>ホテル大樹 (大樹町)</p>
		昼	半田ファーム (サンドイッチ テイクアウト)	
		夜	大樹町内 飲食店	

モデルコースの造成

全体

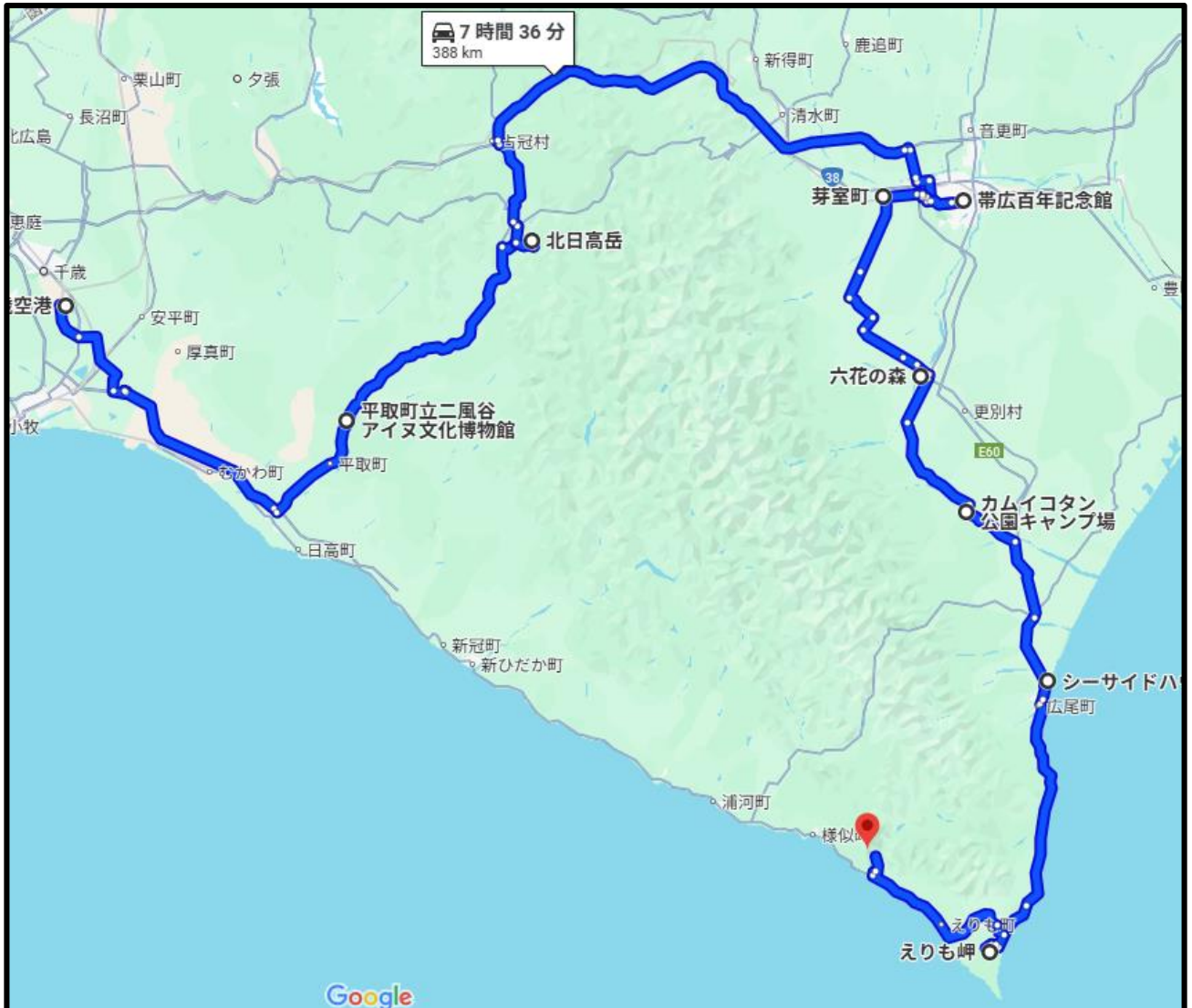
行 程		食 事		宿泊
5 日 目	【昆布加工体験・昼食】 ホテル====広尾シーサイドハウス・菊池ファーム(広尾) 9:30 10:00 12:45 【サイクリング体験】 ==えりも望洋台～襟裳岬風の館～えりも灯台公園(えりも) 13:20 16:30 ====ホテル 17:30	朝	ホテル (セット メニュー)	優駿 ビレッジ AERU (浦河町)
		昼	菊地ファーム (昆布ランチ)	
		夜	ホテル (バイキング or セット メニュー)	
6 日 目	【登山】 ホテル====アポイ岳(様似)====ホテル 8:15 8:45 15:30 16:00	朝	ホテル (バイキング)	優駿 ビレッジ AERU (浦河町)
		昼	様似町 トレイルフー ド	
		夜	ホテル (バイキング or セット メニュー)	
7 日 目	ホテル====新千歳空港 10:00 12:00	朝	ホテル (バイキング)	
		昼		
		夜		

	宿泊施設名	部屋タイプ	条件
1泊目	沙流川温泉ひだか高原荘(日高町)	和室	2食付き
2泊目	森のスパリゾート北海道ホテル(帯広市)	洋室	2食付き
3泊目	ホテル大樹(大樹町)	和室・洋室	朝食付き
4泊目			
5泊目	優駿ビレッジAERU(浦河町)	洋室	2食付き
6泊目			

※移動は専用車(ハイエースなど)
※博物館等見学は学芸員などの説明あり
※大樹町内飲食店⇒和風イタリアンちよっと、焼肉居酒屋よりみち 等
※広尾町内飲食店⇒江戸前鮎処翼、Meat&Gibierにくじゅうはち 等

モデルコースの造成

全体



二風谷アイヌ文化博物館



アポイ岳



襟裳岬

モデルコースの造成

十勝①

ツアー名	～十勝全域～日高山脈の川から平野、そしてそれらと山々のコントラストを感じられるツアー
想定ターゲット・属性	<p>①ターゲット ⇒<u>アジアマーケット</u> 属性:激しいアクティビティはやりたくないが、日本の自然・文化に強い興味を持つ層</p> <p>②ターゲット ⇒<u>欧米豪マーケット</u> 属性:アクティビティに興味はあるが、激しい内容はやりたくない、自然・文化には強い興味を持つ層</p> <p>※道内主要市町村に何度も訪れているリピーター</p>
ハイライト	<p>①国立公園の一番の特徴である山々を十勝の広大な平野から眺めて様々な体験をする。</p> <p>②日高山脈から流れて来る川、そして海岸で地元でしかできない昆布干し体験、砂金採り体験をして、歴史から今に至る水の価値を感じる。</p> <p>③広大な十勝だからこそ採取できる農産物を中心に食文化を体験する。</p> <p>④十勝の馬文化を乗馬・競馬見学の両方の視点から楽しむ。</p>
ストーリー	<p>日高山脈は北から南まで長く連なる山々が特徴。そしてその東に広がる十勝地方は山から流れる川・海、そして麓から広がる十勝平野が特徴。その中には多くの田園・農場があり、まさに農場王国と言われる所以。そこでは栄養豊富な植物や作物が育ち、その土地に住む人々の暮らしにも大きな影響を与えている。</p> <p>本ツアーでは、日高山脈から十勝側に流れる川、そしてそこから起きた歴史や植物を学び、その後は広大な十勝平野から壮観な山々の景色が変わっていく様子を眺めながら十勝ならではの文化を学んでいただく。</p>
ツアーレベル ※ATTA設定基準	<p>3:活発なアクティビティ</p> <p>⇒1日4～6時間程度のアクティビティを体験する内容で、適度な運動強度が必要である。</p> <p>※中級者向け</p>
設定季節・月	夏(6～10月) ※内容により多少の前後あり
催行人数	2人～8人
Included	宿泊、食事、各アクティビティ体験、スポットガイド、スルーガイド(通訳)、専用車、保険
Excluded	航空機、上記以外の食事・体験、個人的な費用
予約期限	1か月前
費用感	1名300,000円～(4名参加の場合)

モデルコースの造成

十勝①

行 程		食 事		宿 泊
1 日 目	<p>【説明付き見学】 帯広空港====日高山脈山岳センター(中札内) 13:40 14:20 15:00 【ガイド付き散策】 ====ピョントンの滝・札内川園地(中札内)====ホテル 15:00 16:00 17:00</p>	朝		ホテル大樹(大樹町)
		昼		
		夜	大樹町内飲食店	
2 日 目	<p>【鹿肉ジビエ体験】 ホテル====シーサイドハウス(広尾) 8:45 9:30 14:00 【トドマツ蒸留体験】 ====MOVING INN(大樹) 15:00</p>	朝	ホテル(セットメニュー)	MOVING INN(大樹町)
		昼	鹿肉・海鮮BBQ	
		夜	ホテル(セットメニュー)	
3 日 目	<p>【説明付き見学】 ホテル==六花亭アートヴィレッジ中札内美術村(中札内) 9:15 10:00 11:00 【昼食】 ※農場見学も可能 ==松久園(芽室)==サイクリング(芽室)====ホテル 12:00 13:00 16:00 17:00 ※ホテル到着後、19時から馬車Barの体験予定</p>	朝	ホテル(セットメニュー)	HOTEL NUPKA(帯広市)
		昼	松久園(ニジマス料理)	
		夜	帯広市内飲食店	
4 日 目	<p>【セグウェイ体験】 ホテル====十勝千年の森(清水) 9:00 9:45 12:00 【昼食・景観鑑賞】 ====美蔓亭/美蔓パノラマパーク(清水) 12:30 13:45 【アイスクリーム】 【乗馬体験】 ==十勝アルプス牧場(清水)==ランチサンウェスト(清水) 14:00 14:30 14:45 16:00 ==ホテル 17:00</p>	朝	ホテル(部屋にてモーニングボックス)	森のスパリゾート北海道ホテル(帯広市)
		昼	美蔓亭(ラーメンなど)	
		夜	ホテル(セットメニュー)	

モデルコースの造成

十勝①

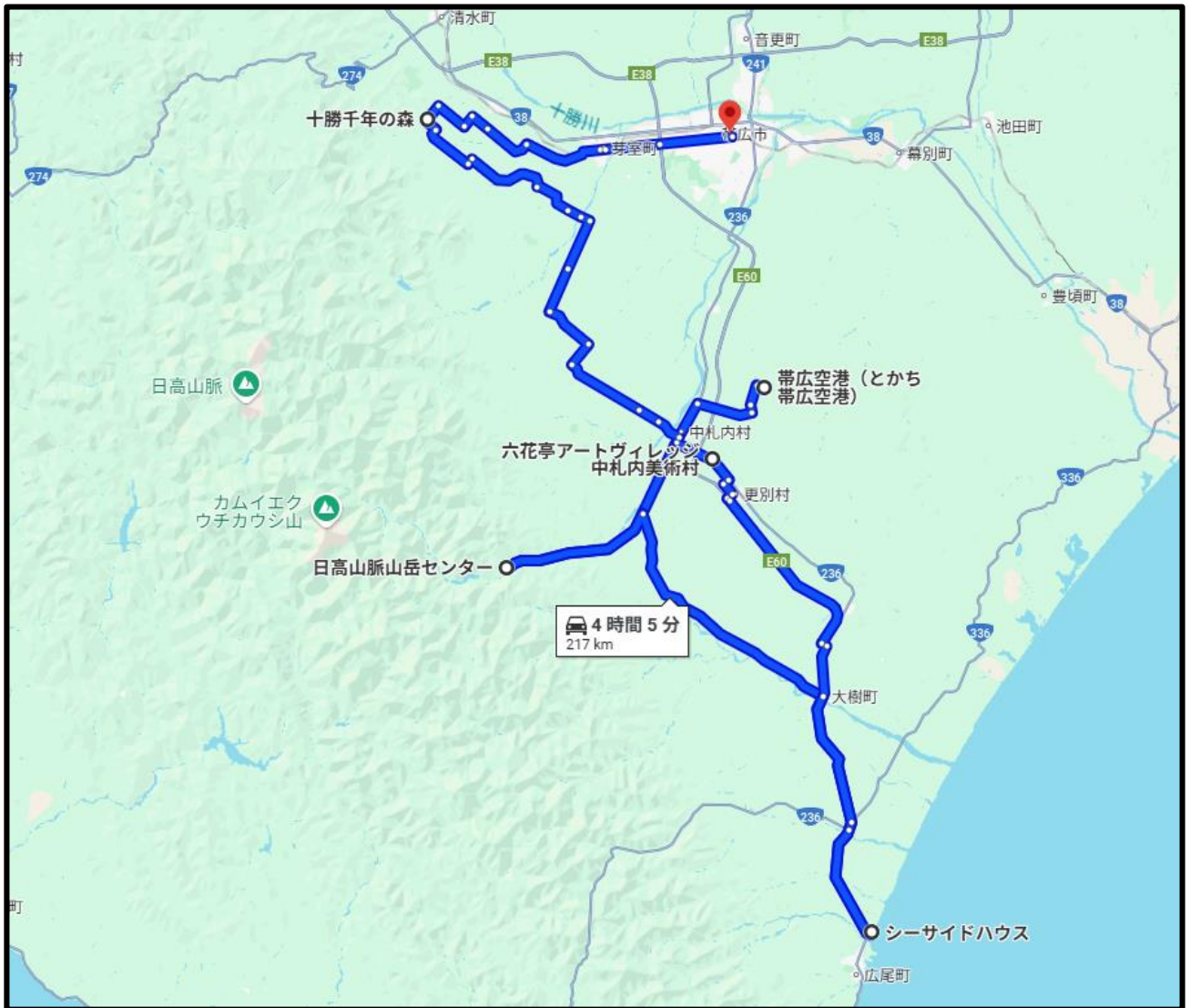
行 程		食 事		宿 泊
5 日 目	【ばんえい競馬体験】 ホテル====帯広競馬場(帯広)====帯広空港 10:00 10:15 11:30 12:00	朝	ホテル (セット メニュー)	
		昼		
		夜		

	宿泊施設名	部屋タイプ	条件
1泊目	ホテル大樹(大樹町)	和室・洋室	朝食付き
2泊目	MOVING INN(大樹町)	コテージ	2食付き
3泊目	HOTEL NUPKA(帯広市)	洋室	朝食付き
4泊目	森のスパリゾート北海道ホテル(帯広市)	洋室	2食付き

※移動は専用車(ハイエースなど)
※博物館等見学は学芸員などの説明あり
※大樹町内飲食店⇒和風イタリアンちょっと、焼肉居酒屋よりみち 等
※帯広市内飲食店⇒銀座通りの居酒屋 等

モデルコースの造成

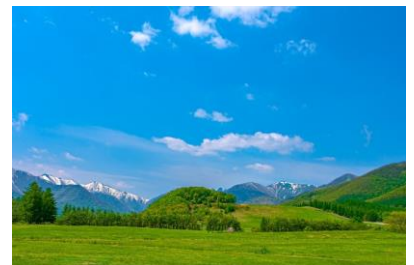
十勝①



ばんえい競馬



松久園 食事



十勝千年の森

モデルコースの造成

十勝②

ツアー名	～南十勝、そしてえりも岬へ～日高山脈の川から平野、そしてその先の北海道最南端のえりも岬と長く連なる山々のコントラストを感じられるツアー
想定ターゲット・属性	①ターゲット ⇒アジアマーケット(韓国や台湾) 属性:激しいアクティビティはやりたくないが、日本の自然・文化に強い興味を持つ層 ②ターゲット ⇒欧米豪マーケット 属性:アクティビティに興味はあるが、激しい内容はやりたくない、自然・文化には強い興味を持つ層 ※道内主要市町村に何度も訪れているリピーター
ハイライト	①国立公園の一番の特徴である山々を十勝の広大な平野から眺めて様々な体験をする。 ②日高山脈から流れて来る川、そして海岸で地元でしかできない昆布干し体験、砂金採り体験、ラフティング体験をして、歴史から今に至る水の価値を感じる。 ③広大な十勝だからこそ採取できる農産物を中心に食文化を体験する。 ④国立公園の一番南に位置するえりも岬で、様々な自然がある国立公園だからこそ集まる野生のアザラシを観察する。
ストーリー	日高山脈は北から南まで長く連なる山々が特徴。そしてその東に広がる十勝地方は山から流れる川・海、そして麓から広がる十勝平野が特徴。その中には多くの田園・農場があり、まさに農場王国と言われる所以。そこでは栄養豊富な植物や作物が育ち、その土地に住む人々の暮らしにも大きな影響を与えている。 本ツアーでは、日高山脈から十勝側に流れる川、そしてそこから起きた歴史や植物を学び、その後は広大な十勝平野から壮観な山々の景色が変わっていく様子を眺めながら十勝ならではの文化を学んでいただく。
ツアーレベル ※ATTA設定基準	3:活発なアクティビティ ⇒1日4～6時間程度のアクティビティを体験する内容で、適度な運動強度が必要である。 ※中級者向け
設定季節・月	夏(7～9月) ※内容により多少の前後あり
催行人数	2人～8人
Included	宿泊、食事、各アクティビティ体験、スポットガイド、スルーガイド(通訳)、専用車、保険
Excluded	航空機、上記以外の食事・体験、個人的な費用
予約期限	1か月前
費用感	1名250,000円～(4名参加の場合)

モデルコースの造成

十勝②

行 程		食 事		宿 泊
1 日 目	【説明付き見学】 帯広空港====帯広百年記念館(帯広) 12:40 13:10 14:30 【ガイド付きハイキング】 ====新嵐山(芽室)====ホテル 15:00 16:30 17:00	朝		森の スパリゾート北 海道ホテル(帯 広市)
		昼		
		夜	ホテル (セット メニュー)	
2 日 目	【ガイド付き散策(六花の森を含む)】 ホテル==坂本直行記念館、サイロ五十周年記念館(中札内) 9:30 10:15 13:30 【フルーツコーン体験】 【お土産探し等】 ==柴田農園(中札内)==道の駅なかさつない(中札内) 14:00 15:00 15:30 16:00 ==ホテル(宿泊) 16:30 ※道の駅なかさつないで、フルーツコーンのプレゼントあり	朝	ホテル (セット メニュー)	ホテル大樹 (大樹町)
		昼	六花の森 カフェ (ハヤシライ スなど)	
		夜	大樹町内 居酒屋	
3 日 目	【ガイド付き散策】 ホテル====豊似湖(えりも) 7:30 9:00 12:00 【アザラシ観察】 ====襟裳岬風の館(えりも)====ホテル 13:00 15:00 16:00	朝	ホテル (セット メニュー)	東陽館 (広尾町)
		昼	襟裳岬観光 センター(海 鮮丼など)	
		夜	広尾町内 居酒屋	
4 日 目	【酪農体験】 ホテル====菊地ファーム(広尾)====帯広空港 9:00 9:20 11:20 12:20	朝	ホテル (バイキング orセットメ ニュー)	
		昼		
		夜		

モデルコースの造成

十勝②

	宿泊施設名	部屋タイプ	条件
1泊目	森のスパリゾート北海道ホテル(帯広市)	洋室	2食付き
2泊目	ホテル大樹(大樹町)	和室・洋室	朝食付き
3泊目	東陽館(広尾町)	和室・洋室	朝食付き

※移動は専用車(ハイエースなど)
※博物館等見学は学芸員などの説明あり
※大樹町内飲食店⇒和風イタリアンちょっと、焼肉居酒屋よりみち 等
※広尾町内飲食店⇒江戸前鮎処翼、Meat&Gibierにくじゅうはち 等

モデルコースの造成

十勝②



豊似湖



道の駅なかさつない



六花の森

モデルコースの造成

日高①

ツアー名	～日高地域～日高山脈の景観と過去と現在の地元の様子を感じられるツアー
想定ターゲット・属性	<p>①ターゲット ⇒<u>アジアマーケット</u>(韓国や台湾) 属性:激しいアクティビティはやりたくないが、日本の自然・文化に強い興味を持つ層</p> <p>②ターゲット ⇒<u>欧米豪マーケット</u> 属性:アクティビティに興味はあるが、激しい内容はやりたくなく、自然・文化には強い興味を持つ層</p> <p>※道内主要市町村に何度も訪れているリピーター</p>
ハイライト	<p>①日本の先住民族であるアイヌ民族、その中でも歴史が色濃く残っている二風谷アイヌ民族の暮らしや歴史を分かりやすい展示から知ることが出来る。</p> <p>②自然とアートの融合が見れる美術館を見る。</p> <p>③電動バイクで自然を見ながらサイクリングを楽しむ。</p> <p>④特殊な地質、そして高山植物の宝庫であるアポイ岳を5合目まで登り、日高山脈と太平洋のコントラストを高いところから楽しむ。</p> <p>⑤地元の日高昆布をクルーズ、展示などから体験する。</p>
ストーリー	<p>日高山脈は北から南まで長く連なる山々が特徴。そしてその西に広がる日高地方は高い山々の景観と馬文化、そして昆布を中心に漁をしており、広がる太平洋の景色が特徴。</p> <p>日高地方はアイヌ文化や馬・昆布等の地元名産の文化があり、アイヌ文化に関しては多くのアイヌ民族が住んでいたことによる伝承の数々を知ることが出来、馬に関しては多くの牧場から将来の競走馬の様子を鑑賞できる。そして昆布も漁や乾燥など、生活の様子が見ることが出来、地元の様子をより深く体感できる地域。</p> <p>本ツアーでは、日高山脈を中心とした日高側の自然景観、そして地元の産業をより深く理解しながら体験いただく。</p>
ツアーレベル ※ATTA設定基準	<p>4:活発なアクティビティ</p> <p>⇒1日5～8時間程度のアクティビティを体験する内容で、運動強度が高い必要があり、ある程度経験者向けの内容になっている</p> <p>※上級者向け</p>
設定季節・月	夏(6～10月) ※内容により多少の前後あり
催行人数	2人～8人
Included	宿泊、食事、各アクティビティ体験、スポットガイド、スルーガイド(通訳)、専用車、保険
Excluded	航空機、上記以外の食事・体験、個人的な費用
予約期限	1か月前
費用感	1名300,000円～(4名参加の場合)

モデルコースの造成

日高①

行 程		食 事		宿 泊
1 日 目	<p>【見学・昼食】 新千歳空港====道の駅樹海ロード日高(日高) 10:40 12:00 12:45</p> <p>【説明付き見学】 ====二風谷アイヌ文化博物館(平取) 13:30 15:45</p> <p>【アイヌ文様製品制作体験】 ====ウレシバ(平取)====ホテル 15:50 16:30 16:45</p>	朝		びらとり温泉 ゆから (平取町)
		昼	道の駅樹海 ロード日高 (ヤマメを 使ったそば)	
		夜	ホテル (セット メニュー)	
2 日 目	<p>【説明付き見学】 ホテル====ディマシオ美術館(新冠) 9:00 10:00 11:20</p> <p>【昼食】 【見学・景観鑑賞】 ==新冠ホテルヒルズ(新冠)==道の駅みついし(新ひだか) 11:50 13:00 13:40 14:20</p> <p>==ホテル 15:00</p>	朝	ホテル (セット メニュー)	優駿ビレッジ AERU (浦河町)
		昼	新冠ホテルヒ ルズ (チャーメン など)	
		夜	ホテル (バイキング orセット メニュー)	
3 日 目	<p>【エゾシカ群生地鑑賞・火おこし体験】 【昼食】 ホテル----オロマップキャンプ場(浦河)----女郎花(様似) 9:00 9:30 11:30 12:15 13:15</p> <p>【ガイド付き鑑賞】 ----ジオサイト(観音山、親子岩、等澍院)(様似) 13:15 15:00</p> <p>【説明付き見学】 ----ジオパークビジターセンター(様似)----ホテル 15:30 16:30 16:45</p> <p>※終日サイクリング体験</p>	朝	ホテル (バイキング)	アポイ山荘 (様似町)
		昼	女郎花 (海鮮丼 など)	
		夜	ホテル (セット メニュー)	

モデルコースの造成

日高①

行 程		食 事		宿 泊
4 日 目	【5合目カフェ】 ホテル====アポイ岳(様似)==== 7:45 8:00 11:00 11:45 12:45 【アザラシ観察】 ====襟裳岬風の館(えりも)====ホテル 13:00 15:00 16:30	朝	ホテル (セット メニュー)	みついし 昆布温泉蔵三 (新ひだか町)
		昼	短角王国 守人 (短角牛丼)	
		夜	ホテル (セット メニュー)	
5 日 目	【説明付き見学】 ホテル==新ひだか博物館(新ひだか)==新千歳空港 9:30 10:00 11:00 12:30	朝	ホテル (セット メニュー)	
		昼		
		夜		

	宿泊施設名	部屋タイプ	条件
1泊目	びらとり温泉ゆから(平取町)	和室・洋室	2食付き
2泊目	優駿ビレッジAERU(浦河町)	洋室	2食付き
3泊目	ホテルアポイ山荘(様似町)	和室・洋室	2食付き
4泊目	みついし昆布温泉 蔵三(新ひだか町)	和室・洋室	2食付き

※移動は専用車(ハイエースなど)
※博物館等見学は学芸員などの説明あり
※3日目は終日サイクリングだが、希望があれば専用車移動に変更可能

火おこし体験

モデルコースの造成

日高②

ツアー名	～日高地域～過去と現在の地元の自然・文化体験ツアー
想定ターゲット・属性	<p>①ターゲット ⇒<u>アジアマーケット</u>(韓国や台湾) 属性:激しいアクティビティはやりたくないが、日本の自然・文化に強い興味を持つ層</p> <p>②ターゲット ⇒<u>欧米豪マーケット</u> 属性:アクティビティに興味はあるが、激しい内容はやりたくなく、自然・文化には強い興味を持つ層</p> <p>※道内主要市町村に何度も訪れているリピーター</p>
ハイライト	<p>①日本の先住民族であるアイヌ民族、その中でも歴史が色濃く残っている二風谷アイヌ民族の暮らしや歴史を分かりやすい展示から知ることが出来る。また、舞踊を直接見ることもできる。</p> <p>②日高側の海岸線と日高山脈のコントラストを体験しながら楽しむ。</p> <p>③日高地域ならではの食文化(昆布やヤマメなど)を体験しながら味わう。</p>
ストーリー	<p>日高山脈は北から南まで長く連なる山々が特徴。そしてその西に広がる日高地方は高い山々の景観と馬文化、そして昆布を中心に漁をしており、広がる太平洋の景色が特徴。</p> <p>日高地方は過去のアイヌ文化から馬・昆布等の地元名産の文化があり、アイヌに関しては多くのアイヌ民族が住んでいたことによる伝承の数々を知ることが出来、馬に関しては多くの牧場から将来の競走馬の様子を鑑賞できる。そして昆布も漁や乾燥など、生活の様子が見ることが出来、地元の様子をより深く体感できる地域。</p> <p>本ツアーでは、日高山脈を中心とした日高側の自然景観、そして地元の産業をより深く理解しながら体験いただく。</p>
ツアーレベル ※ATTA設定基準	<p><u>2:イージーアクティブ</u> ⇒初心者でも簡単にできるアクティビティ。1日2～4時間程度のアクティビティが基準になっている。 ※初・中級者向け</p>
設定季節・月	春・夏(5～10月) ※内容により多少の前後あり
催行人数	2人～8人
Included	宿泊、食事、各アクティビティ体験、スポットガイド、スルーガイド(通訳)、専用車、保険
Excluded	航空機、上記以外の食事・体験、個人的な費用
予約期限	1か月前
費用感	1名200,000円～(4名参加の場合)

モデルコースの造成

日高②

行 程		食 事		宿 泊
1 日 目	<p>【説明付き見学】 新千歳空港==日高山脈博物館/道の駅樹海ロード(日高) 13:00 14:15 15:00 【ガイド付き散策】 ==ひだからエコウォーク(日高)==ホテル 15:00 16:30 17:00</p>	朝		<p>沙流川温泉 ひだか高原荘 (日高町)</p>
		昼		
		夜	ホテル (バイキング orセット メニュー)	
2 日 目	<p>【ラフティング体験】 【釣り体験・昼食】 ホテル====沙流川(日高)====仁世宇園(平取) 9:00 9:30 11:30 12:00 13:30 【説明付き見学・舞踊鑑賞】 ====二風谷アイヌ文化博物館(平取)====ホテル 14:00 16:00 16:10</p>	朝	ホテル (セット メニュー)	<p>平取温泉 ゆから (平取町)</p>
		昼	仁世宇園 (ヤマメ料理)	
		夜	ホテル (セット メニュー)	
3 日 目	<p>【説明付き見学】 ホテル====ディマシオ美術館(新冠) 09:00 10:00 11:00 【昼食】 ====新冠ホテルヒルズ(新冠) 11:30 12:30 【乗馬体験】 ====ライディングヒルズ静内(新ひだか)====ホテル 13:00 15:00 15:40</p>	朝	ホテル (セット メニュー)	<p>みついし 昆布温泉蔵三 (新ひだか町)</p>
		昼	新冠ホテルヒルズ (チャーメン など)	
		夜	ホテル (セット メニュー)	

モデルコースの造成

日高②

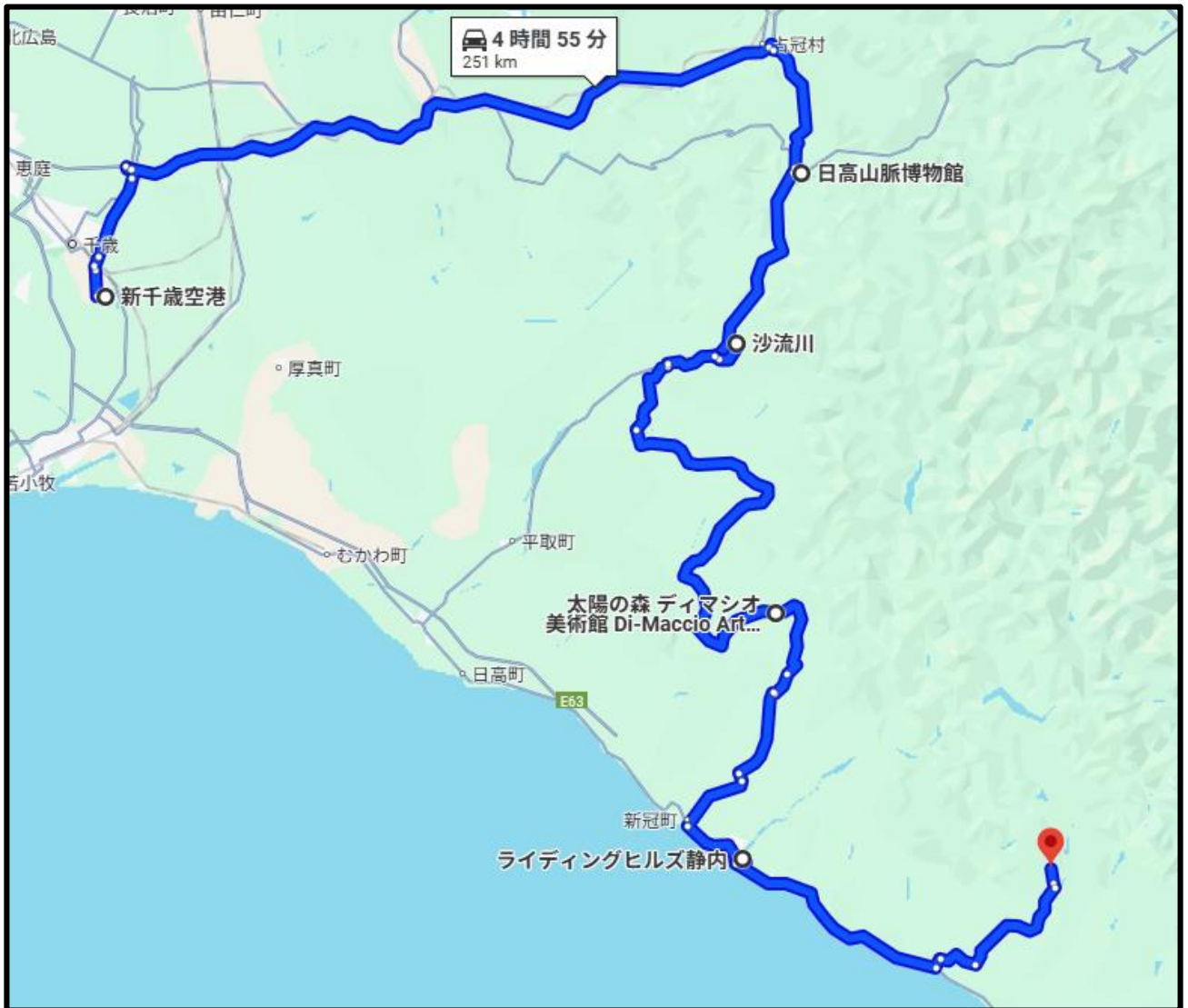
行 程		食 事		宿 泊
4 日 目	【昆布加工体験/説明】 ホテル====磯貝嘉市商店(新ひだか) 8:15 8:30 10:00 【牛舎見学】 【昼食】 ==松本牧場(新ひだか)==黒毛和牛のドン(新ひだか) 10:30 11:30 12:00 13:00 ==新千歳空港 15:00	朝	ホテル (バイキング orセットメ ニュー)	
		昼	黒毛和牛のド ン(焼肉)	
		夜		

	宿泊施設名	部屋タイプ	条件
1泊目	沙流川温泉ひだか高原荘(日高町)	和室・洋室	2食付き
2泊目	平取温泉ゆから(平取町)	和室・洋室	2食付き
3泊目	みついし昆布温泉蔵三(新ひだか町)	和室・洋室	2食付き

※移動は専用車(ハイエースなど)
※博物館等見学は学芸員などの説明あり

モデルコースの造成

日高②



日高山脈博物館



日高山脈博物館



沙流川

モデルコースの造成

とんがりロード

ツアー名	～とんがりロード～各町の基幹産業と自然の関わりを巡るツアー
想定ターゲット・属性	①ターゲット ⇒アジアマーケット(韓国や台湾) 属性:激しいアクティビティはやりたくないが、地元に関わる体験に強い興味を持つ層 ※道内主要市町村に何度も訪れているリピーター
ハイライト	①馬産業めぐり～地元の馬～ ②魚さばき体験～地元の海鮮～ ③ジオサイトめぐり～地元のジオ～ ④BBQ～地元の味と人との交流～ ⑤コンポートクルーズ&風の館～地元の昆布と自然～ ⑥昆布漁体験～地元の昆布～
ストーリー	日高山脈は北から南まで長く連なる山々が特徴。そしてその南に位置する浦河町・様似町・えりも町・広尾町はとんがりロードという名称で、体験観光に力を入れている地域。 そこでは、地元の基幹産業になっているものを直接体験でき、地元の食材から自然、生活の必需になっているものまで体験していただき、この地域に愛着を持っていただけるツアー。
ツアーレベル ※ATTA設定基準	2:イージーアクティブ ⇒初心者でも簡単にできるアクティビティ。1日2～4時間程度のアクティビティが基準になっている。 ※初・中級者向け
設定季節・月	春・夏(5～10月) ※内容により多少の前後あり
催行人数	2人～8人
Included	宿泊、食事、各アクティビティ体験、スポットガイド、スルーガイド(通訳)、専用車、保険
Excluded	航空機、その他の食事・体験、個人的な費用
予約期限	1か月前
費用感	1名200,000円～(4名参加の場合)

モデルコースの造成

とんがりロード

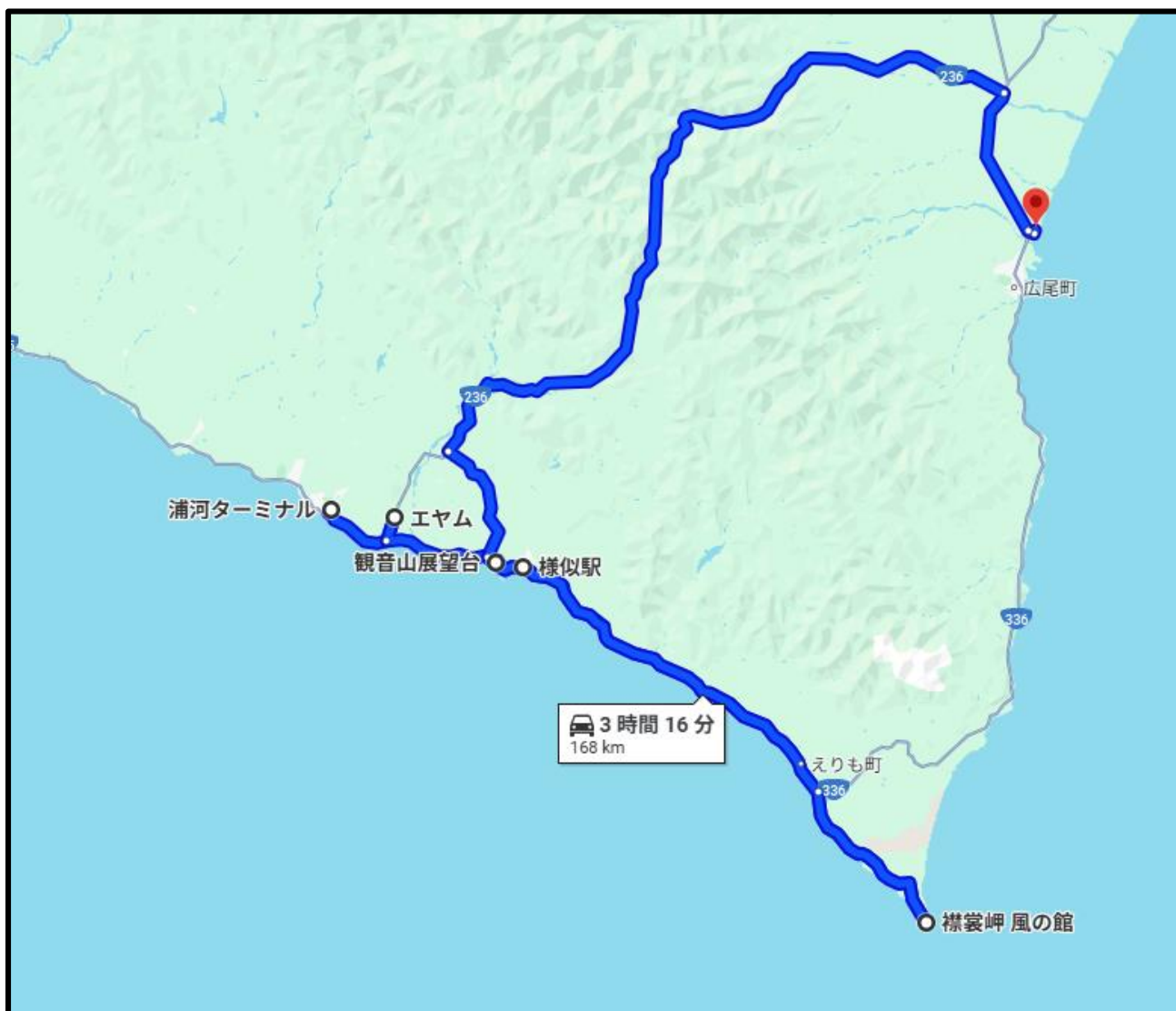
行 程		食 事		宿 泊
1 日 目	【馬産業めぐり(乗馬・見学)】 浦河バスターミナル==AERU、JRA、浦河町内牧場(浦河) 10:00 10:15 12:45 【昼食】 【魚さばき体験・夕食】 ==EYAM(浦河)==AERU(浦河)==ホテル 13:00 14:00 14:30 18:00 18:15	朝		優駿ビレッジ AERU (浦河町)
		昼	EYAM (イタリアン)	
		夜	ホテル (バイキング orセット メニュー)	
2 日 目	【ガイド付き鑑賞】 ホテル====ジオサイト(観音山、親子岩、等廻院)(様似) 9:00 9:30 11:00 【昼食】 【風体験・コンブボートクルーズ】 ==短角王国 守人(えりも)==襟裳岬風の館(えりも) 11:45 12:45 13:00 15:00 【まんまの会BBQ(夕食)】 ====旧様似駅(様似)====ホテル 15:45 18:00 18:15	朝	ホテル (バイキング)	アポイ山荘 (様似町)
		昼	短角王国 守人 (短角牛丼)	
		夜	ホテル (セット メニュー)	
3 日 目	【昆布加工体験・昼食】 ホテル====シーサイドハウス・菊池ファーム(広尾) 8:30 10:00 12:30	朝	ホテル (セット メニュー)	
		昼	菊地ファーム (昆布ランチ)	
		夜		

	宿泊施設名	部屋タイプ	条件
1泊目	優駿ビレッジAERU(浦河町)	洋室	2食付き
2泊目	ホテルアポイ山荘(様似町)	和室・洋室	2食付き

※移動は専用車(ハイエースなど)
※博物館等見学は学芸員などの説明あり
※集合・解散は各自

モデルコースの造成

とんがりロード



魚さばき体験



乗馬



菊地ファーム

●コンテンツ概要(体験)

項目	行程	説明
北日高岳登山	・全体	北日高岳は、標高751mの山で、日高山脈襟裳十勝国立公園の端にある。日高山脈は険しい山々が続き、登りながら、景観を見ることが出来る。山頂まで行くのに約2時間程度かかる予定。
アポイ岳登山 (5合目カフェ)	・全体 ・日高①	アポイ岳は標高810mの山で、国立公園の南端に位置している。標高自体は高くなく、登山初心者でも登りやすい山にはなっているが、特徴としては特異な地質条件や過酷な気象条件等が重なることで、多くの高山植物が生息している。7合目には馬の背というお花畑が広がっており、夏の時期には景観と花畑のコントラストを楽しむことができる。複数オプションとして、山頂・5合目を選ぶことを想定し、5合目までの方にはコーヒーと景色を楽しんでいただく。昼食は、地元様似町で作ったトレイルフードで、リゾートやつぶ飯、たこ飯などを山の中で楽しむ。
農場ガイドピクニック	・全体	畑ガイドが農業王国である十勝の農場・作物を見渡したり、ガイドの話聞きながら散策をする。広大な畑を楽しみつつ、散策後は十勝の作物を使ったランチを食べることもできる贅沢な体験。
六花の森ガイド散策	・全体 ・十勝②	日高山脈を背景に十勝六花を中心とした様々な自然が広がる。その中をガイドの説明を聞きながら散策し、日高山脈の偉大さと自然の掛け合わせを楽しむ。
歴舟川ラフティング	・全体	歴舟川は日高山脈に源流を持ち、昭和62年以降に16回環境省の水質調査で「日本一の清流」と認められており、平成8年には水の郷百選にも選ばれた。様々な支流を集めて太平洋まで流れており、そんな中をラフティング体験することで、きれいな水、そのもとになる日高山脈の魅力を感じることが出来る。
砂金掘り体験	4日目	大樹町では1635年から砂金採取が始まったと言われており、最盛期には1日約100gの砂金が採取できたこともあり、全国各地の多くの人を魅了していた。今では採取量も減ってしまい、掘師はいなくなってしまうが、体験として砂金を掘ることが出来る。体験で100%取れるわけではないが、昔の文化を感じつつ、砂金を採取する喜びを感じることが出来る体験。
サイクリング体験	・全体 ・十勝① ・日高①	えりも岬を通る海岸線や農場と日高山脈が見える十勝平野、日高地方の川と山のコントラストをサイクリングを通して体験する。
昆布加工体験 & 昆布ランチ	・全体 ・とんがり	広尾町海岸沿いでは、毎年夏にコンブ漁が始まる。コンブは、獲ったものを干し場で干して切って束ねる作業を行っている。この体験では、コンブの漁場見学から干す作業、束ねる作業までを体験することが出来る。また体験後は、地元の酪農家である菊地ファームのカフェで、コンブを使ったランチを食べる。
襟裳岬アザラシ観察 ※コンブボートクルーズ	・全体 ・十勝② ・とんがり	、えりも岬は野生のアザラシが生息している貴重な場所で、風の館の隣の散策路から海岸沿いまで行くと、野生のアザラシがリラックスしている姿を見られるかもしれない。天候が良ければ、日高の名産である昆布をとっている昆布漁師が引っ張るボートに乗り、えりも岬を海から回る体験もできる。
札内川ガイド散策	・十勝①	札内川園地はビョウタンの滝など多くの自然を見ながらキャンプを楽しめる場所。今回は、その中で自然を見ながら散策し、この土地の植生などを知れる機会を体験する。
鹿肉ジビエ体験～散策、 アクセサリ作り等、 BBQ等～	・十勝①	広尾町には鹿を狙う女性猟師「中村まや」氏が暮らしている。その方にガイドをしてもらいながら、狩猟目線で森を散策するガイドウォーク、鹿角をつかったアクセサリづくりを行う。また、その後は鹿肉を実際にさばく体験もでき、広尾町の自然と鹿を感じながら、最後にさばいた鹿肉と地元の海鮮を使ったBBQで昼食を楽しむ。
トドマツ蒸留体験	・十勝①	北海道ならではのトドマツ。トドマツは香りの豊かさやリラックス効果などの効能もある魅力的な樹木である。そんなトドマツを国立公園の麓の森で採取し、蒸留体験で精油を取り出し、お土産として持って帰ったり、宿泊のサウナなどでも利用可能。
馬車Bar	・十勝①	帯広駅のあたりは多くの飲食店やホテルなどがある。また、屋台も多くやっており、地元の人から観光客まで多くの人を楽しんでいる。その様子を馬車に揺られながら眺めて、お酒を嗜むことができる貴重な体験。馬文化がある帯広ならではの体験。

●コンテンツ概要(体験)

項目	行程	説明
ガイド付きセグウェイ体験	十勝①	十勝千年の森は広大な十勝平野と日高山脈がきれいに見える場所にある。その緑の中で北海道でもなかなか体験できないセグウェイに乗り、気持ちの良い風の中で日高山脈の山々を眺めながら体験を出来る。セグウェイ自体も楽しく、さらに付加価値として壮観な景観もついてくる貴重な体験。
アイヌ古式舞踊体験	十勝①	アイヌ古式舞踊はユネスコ無形文化遺産にも登録されており、アイヌ民族が先祖から受け継いできた歌や踊り。その内容を鑑賞・体感できる特別な体験。
新嵐山ハイキング	十勝②	新嵐山はもともと冬にスキー場としても開かれていた。そんな新嵐山も夏には広大な景観が広がり、簡単に山頂に登ることが出来る。魅力は何と言っても山頂からの景色。
フルーツコーン収穫体験	十勝②	とうもろこしは十勝の夏に収穫される。その収穫を農園オーナーに案内してもらいながら収穫し、試食もすることができる。とても甘いフルーツコーンを新鮮な状態で体験できる貴重な瞬間。
豊似湖ガイドウォーク	十勝②	豊似湖はハート形の湖で、えりも町の山奥にある秘境。野生動物や湖の周りの植生を感じながらガイドに案内してもらい、散策する。
酪農体験	十勝②	菊地ファームは広尾町で酪農をしているファーム。普段は入ることが出来ない牛舎や放牧地に入ることができる。最後にはファームでとれたミルクを使ったアイスクリームを体験できる。
アイヌ文様製品制作体験	日高①	この施設では、アイヌ文様が入ったボールペンやペンケース、ペンダント、マグボトルなどの制作体験ができる。アイヌ文化を博物館の展示を見るだけでなく、実際に制作することで、より深くアイヌ文化を知れる体験となる。
ジオサイトめぐり	・日高① ・とんがり	様似町は町全体がジオパークに登録されており、多くの自然があるが、その中でも特徴のある3カ所を巡る。観音山は春は花が見頃であるが、春以外でも展望台からの景色を楽しむことが出来る。親子岩は海に浮かぶ大小3つの岩で、アイヌの言い伝えが残されているなど、景観以外も楽しむことが出来る。等澍院は幕末の歴史が多くある寺で、抹茶ブレイクの時間を用意。
ひだからエコウォーク	日高②	日高山脈には多くの自然や歴史などが存在している。その中をガイドの案内を聞きながら歩いていく体験。歴史・自然を巡るコースや石をテーマにしたコースなどがある。
沙流川ラフティング	日高②	沙流川には多くの伝承が残されており、コタン(集落)が形成されていたほどアイヌ文化にも強い関わりがある川。源流が日高山脈であり、ラフティング体験を通して、文化と自然の魅力もあわせて感じる事が出来る。
沙流川釣り体験	日高②	沙流川の支流ニセウ川では、美味しい山女魚がとれる。沙流川でのラフティングで川の魅力を体感した後、そこでとれる魚を楽しむ。また、釣りも行うことが出来るため、時間に合わせて釣り体験も可能。
乗馬体験(ランチサンウェスト、ライディングヒルズ)	・十勝② ・日高②	日高・十勝と言えば馬文化。それぞれ特色があり、十勝ではばんえい競馬など、日高は競走馬の育成などを行っている。そこでそれぞれ乗馬体験をして、この地域ならではの馬文化を体験する。
ひだか昆布加工見学	日高②	昆布漁は、実際に採りに行く作業と加工(乾燥など)作業に分かれる。実際に採りに行くのは早朝であり、天候などの状況が限られるため、本体験では加工している現場の見学を中心に採れた昆布と関わる時間を体験する。
魚さばき体験	とんがり	浦河は海岸沿いに位置しているため、海鮮も有名。たこやつばなど地元ならではのものはもちろん、様々な海鮮を食べることが出来、この体験では実際に魚を仕入れている鮮魚店に教えてもらいながら魚さばきを体験し、さばいた魚を使った夕食を味わうことが出来る。
ばんえい競馬体験	十勝①	十勝の馬文化の真骨頂であるばんえい競馬。普通の競馬と違って、人間が乗った重い箱を引きながら、起伏のある直線コースを走る「ワクワクドキドキ」の体験。1つのレースがあっという間のため、初心者でも楽しめる内容になっている。賭け方が分からない方向けに、施設内で説明会も開催している。

●コンテンツ概要(博物館・美術館等見学)

項目	行程	説明
二風谷アイヌ文化博物館	・全体 ・日高① ・日高②	二風谷地区はアイヌ文化の歴史が色濃く残っており、博物館ではアイヌ文化の歴史や道具などの展示、ビデオなどを見ることができ、学ぶことが出来る。学芸員に案内をしていただきながら、二風谷アイヌ文化について知っていただく体験。また、英語・簡体語・繁体語の案内も用意されており、インバウンド対応も進んでいる。
日高山脈博物館	・全体 ・日高②	国立公園の重要な要素である日高山脈について、地質や岩石に関する情報を中心に展示されている。午前中に北日高岳に登った時に出てきた石などをこの博物館で知ることが出来る。ただ、展示は全て日本語表記のため、通訳による案内が必要になる。
ディマシオ美術館	・日高① ・日高②	日高山脈、そして牧場に囲まれた大自然の中にあり、「自然との共生」「自然とアートの融合」をコンセプトにしている美術館。見どころは、世界最大の油絵で昨年11月にギネス世界記録にも公式認定された。また油絵は、壮大な音楽とライトで表情を変えていき、自然とアートの融合をより一層感じられる。
新ひだか町博物館	日高①	日高の名産である昆布などの展示が見れる博物館。話を聞きながら昆布と地域の関わりを学ぶことが出来る。
アポイ岳ジオパークビジターセンター	日高①	アポイ岳は低標高にもかかわらず、特殊な地質と多くの高山植物によって、自然の魅力があふれている。アポイ岳ハイキングをする前後に、様似町やアポイ岳に関する展示を通して、様々な情報を知ってもらう。館内は分かりやすい展示だけでなく、プロジェクションマッピングや音声を活用した展示もあり、見るだけでも面白い内容になっている。
襟裳岬風の館	・全体 ・十勝② ・日高① ・とんがり	襟裳岬風の館はえりも岬の手前に位置する建物で、えりも町・襟裳岬について学ぶことが出来る展示が多くある。
帯広百年記念館	・全体 ・十勝②	ここでは、十勝の開拓の歴史から今に至るまでの展示を見学することが出来る。十勝は農業や牧場が多くあり、どのように開拓が進んでいたのかを知ることが出来る。また、広大な十勝平野などの自然やアイヌなどの文化、暮らしまでを知ることができる。iPadで英語・中国語・韓国語の音声案内も用意されているので、自由に見学もできる。
六花亭アートヴィレッジ 中札内美術村	十勝①	中札内村の緑に囲まれた場所にある多くの美術館。それぞれが特徴を持ち、歴史あるアート作品を展示している。そこで、自然の魅力とアートの魅力を同時に体験できる。
坂本直行記念館、サイロ 五十周年記念館	十勝②	六花の森の中にある。坂本龍馬をおじにもつ坂本直行の記念館や児童詩誌「サイロ」の表紙絵を壁天井一面に貼り付けて展示してある「サイロ五十周年記念館」などをめぐる。
日高山脈山岳センター	十勝①	国立公園の一番の特徴である日高山脈。その山々の特徴や概要について、体験前にブリーフィングとして学ぶことが出来る。

Webアンケート調査

概要

各ターゲット国の訪日ツアー商品を取り扱っている代表的な旅行会社に加え、個人旅行化が進む現状から、市場において存在感を増すOTA(オンライントラベルエージェント)韓国5社・台湾6社・シンガポール5社・香港2社・タイ、インドネシア、マレーシア、中国各1社に対しオンラインアンケートを実施。22社23名から回答を得た。

アンケート回収にあたり「インバウンド戦略研究所」の代表取締役である清水泰正氏に協力いただいた。

【事業協力専門家】インバウンド戦略研究所 代表取締役 清水 泰正氏

慶應義塾大学法学部卒(2003年)京都大学経営管理大学院観光経営科学コース修了(2021年)(経営学修士、MBA)

2000年 外務省在ブルネイ日本国大使館(2002年3月まで)

2004年 日本政府観光局(JNTO)入局

2009年 同シンガポール事務所

2014年 同香港事務所(2018年3月まで)

2018年 Japan Tourism Research &

Consultancy社 設立(香港)

Japan Tourism Research & Consultancy Limited 代表取締役

京都市観光協会(DMO Kyoto) アドバイザー、広島県観光連盟アドバイザー、(社)日本フォトウェディング協会 顧問



NO	国・地域	旅行会社名	URL
1	韓国	ハナツアー	https://www.hanatour.com/
2	韓国	韓進観光	https://www.hanjinke.co.kr/en/contentsid/651/index.do
3	韓国	MODEツアー(2名回答)	https://www.modetour.com/
4	韓国	ロッテ観光	http://ir.lottetour.com/kor/Company
5	韓国	ノラン風船	https://www.ybtour.co.kr/
6	台湾	東南旅游	https://www.settour.com.tw/
7	台湾	旅天下聯合國際旅行社	https://www.liontravel.com/
8	台湾	可樂旅游(康福旅行社)	https://www.colatour.com.tw/
9	台湾	理想旅運社	https://www.startravel.com.tw/
10	台湾	名生旅行社	https://www.msttravel.com.tw/
11	台湾	欣日華旅行社	https://www.snhtravel.com.tw/
12	シンガポール	PrimeTravel(Follow Me Japan)	https://www.followmejapan.com.sg/
13	シンガポール	Chan Brothers Travel	https://www.chanbrothers.com/
14	シンガポール	Azza Travel & Tours Pte Ltd	https://www.azzatravel.com
15	シンガポール	JOYOJ PTE LTD	https://www.iovoj.com/
16	シンガポール	New Shan Travel	https://www.newshan.com/
17	香港	Klook	https://www.klook.com/
18	香港	EGL	https://www.egltours.com/
19	マレーシア	Apple Vacations	https://www.applevacations.com.my/
20	タイ	Quality Express	https://www.qualityexpress.co.th/
21	中国	Trip.com Group	https://www.trip.com/
22	インドネシア	Panorama JTB Tours Indonesia	https://www.panorama-jtb.com/

Webアンケート調査

アンケート設問(日本語) ※英語・繁体字・韓国語に翻訳

【回答社属性】

- 1.旅行会社名 (自由記述)
- 2.担当者名 (自由記述)
- 3.取り扱っている客層を教えてください。(複数回答可)
①団体 ②FIT ③富裕層 ④ファミリー層
- 4.あなたの会社で得意な旅行ジャンルを教えてください(複数回答可)
①観光旅行 ②ビジネス旅行 ③世界遺産 ④自然観察 ⑤アドベンチャー・トラベル ⑥その他
- 5.取り扱っている方面を教えてください。(複数回答可)
①国内 ②日本 ③国外アジア(日本除く) ④北南米 ⑤欧州 ⑥オセアニア ⑦中近東 ⑧その他
- 6.あなたの会社で得意な地域はどこですか？
①国内 ②日本 ③国外アジア(日本除く) ④北南米 ⑤欧州 ⑥オセアニア ⑦中近東 ⑧その他
- 7.日本への送客は何割程度ですか？(2022～2024年にかけて)
①1-2割程度 ②3-5割程度 ③6-8割程度 ④9-10割程度 ⑤なし
- 8.北海道への送客は7のうち何割程度ですか？
①1-2割程度 ②3-5割程度 ③6-8割程度 ④9-10割程度 ⑤なし(理由をお聞かせください)
- 9.8のうち、よく訪れる道内箇所はどこですか？(複数回答可)
①札幌 ②旭川 ③函館 ④富良野・美瑛 ⑤帯広(十勝) ⑥知床 ⑦ニセコ&小樽 ⑧その他
- 10.8のうち、北海道に来る客層の旅行目的は何だと思いますか？(複数回答可)
①自然 ②食文化 ③歴史 ④観光スポット ⑤景観 ⑥地元の方との関わり ⑦アクティビティ
- 11.8のうち、北海道によく訪れるのは何月ですか？(複数回答可)
①1月 ②2月 ③3月 ④4月 ⑤5月 ⑥6月
⑦7月 ⑧8月 ⑨9月 ⑩10月 ⑪11月 ⑫12月
- 12.日高地方や十勝地方は知っていますか？商品を造ったことがありますか？
①知っており、既に商品を販売している ②知っており、商品を作ろうとしている ③知っているが、商品はない ④知らない
- 13.最近人気の旅行商品はどんな商品ですか？
(自由記述)

Webアンケート調査

アンケート設問(日本語) ※英語・繁体字・韓国語に翻訳

【モデルコースについて】

1. 日高山脈襟裳十勝国立公園を巡る6つのモデルコースについて伺います。

(1) このツアーで一番興味をひかれた内容は何ですか？(複数回答可)

①全体周遊コース

体験メニュー	ガイドの案内	宿泊施設	食事	温泉	景観(写真スポット)	買い物(土産品)	旅行代金
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

具体的な内容:(自由記述)

理由:(自由記述)

②とかちコース①

体験メニュー	ガイドの案内	宿泊施設	食事	温泉	景観(写真スポット)	買い物(土産品)	旅行代金
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

具体的な内容:(自由記述)

理由:(自由記述)

③とかちコース②

体験メニュー	ガイドの案内	宿泊施設	食事	温泉	景観(写真スポット)	買い物(土産品)	旅行代金
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

具体的な内容:(自由記述)

理由:(自由記述)

④ひだかコース①

体験メニュー	ガイドの案内	宿泊施設	食事	温泉	景観(写真スポット)	買い物(土産品)	旅行代金
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

具体的な内容:(自由記述)

理由:(自由記述)

⑤ひだかコース②

体験メニュー	ガイドの案内	宿泊施設	食事	温泉	景観(写真スポット)	買い物(土産品)	旅行代金
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

具体的な内容:(自由記述)

理由:(自由記述)

⑥とんがりコース

体験メニュー	ガイドの案内	宿泊施設	食事	温泉	景観(写真スポット)	買い物(土産品)	旅行代金
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

具体的な内容:(自由記述)

理由:(自由記述)

Webアンケート調査

アンケート設問(日本語) ※英語・繁体字・韓国語に翻訳

【モデルコースについて】

(2)ツアー全体のテーマとストーリーを感じましたか？(5段階)

(3)このツアーでは今までにない独自性がみられましたか？(5段階)

(4)このツアーを通して地元の文化や人々との交流は感じられましたか？(5段階)

コース名	大変感じた	感じた	どちらともいえない	感じない	全く感じない	その理由
①全体周遊コース	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
②とかちコース①	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
③とかちコース②	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
④ひだかコース①	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
⑤ひだかコース②	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
⑥とんがりコース	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)

(5)このツアー全体を通して安全面で改善した方が良かったと思っことはありますか？(自由記述)

(6)日数についての感想をお聞かせください。(5段階)

コース名	大変長い	長い	ちょうどよい	短い	大変短い	その理由
①全体周遊コース	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
②とかちコース①	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
③とかちコース②	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
④ひだかコース①	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
⑤ひだかコース②	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
⑥とんがりコース	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)

(7)どのような客層にマッチすると思いますか？(複数回答可)

コース名	若年層	FIT	家族層	ファミリー層	その他	その理由
①全体周遊コース	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
②とかちコース①	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
③とかちコース②	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
④ひだかコース①	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
⑤ひだかコース②	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
⑥とんがりコース	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)

Webアンケート調査

アンケート設問(日本語) ※英語・繁体字・韓国語に翻訳

【モデルコースについて】

(8)運動強度と文化体験等のバランスはどうでしたか？

コース名	ちょうどよい	もっと運動強度が強い方がよい	もっと文化体験が多い方がよい	もっと自然体験が多い方がよい	その他・理由
①全体周遊コース	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②とかちコース①	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③とかちコース②	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ひだかコース①	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ひだかコース②	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥とんがりコース	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(9)モデルコースの総合評価をお願いします

コース名	大変良い・大変売りたい	良い・売りたい	普通	やや不満・売りたいと思わない	大変不満・全然売りたいと思わない	その理由
①全体周遊コース	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
②とかちコース①	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
③とかちコース②	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
④ひだかコース①	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
⑤ひだかコース②	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)
⑥とんがりコース	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(自由記述)

2.貴社がお客様に商品販売する場合、どの要素が最も重要ですか？(複数回答可)

①体験メニュー	②ガイドの案内	③宿泊施設	④食事	⑤温泉	⑥景観（写真スポット）	⑦買い物（土産品）	⑧旅行代金
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- 3.「国立公園」というキーワードは、販売材料としてどう思いますか？(自由記述)
- 4.「国立公園」の魅力発信のためにはどのような方法が必要だと思いますか？(自由記述)
- 5.その他に日高山脈襟裳十勝国立公園に来訪いただくために必要なことはありますか？(自由記述)

4 (3)海外旅行会社等にWebアンケート調査を実施 P 169

Webアンケート調査

アンケート設問 コース説明資料(英語・中国語・韓国語)

①全体周遊コース(行程詳細)

Day/Time	A Great Tour of Shanshuiqian Endorsed by National Parks - Immense Vastness in Nature and Experience Vibrant Culture, History, and Lifestyle				Set season/month	Season (May - October)					
Highlights	1. Explore the rich heritage of Shanshuiqian Culture 2. Enjoy an awe-inspiring hike in a breathtaking national park 3. Experience the thrill of rafting on a river flowing in the heart of the mountains 4. Taste the authentic flavors of local cuisine 5. Travel through the vast scenic landscape towards the majestic mountains				Number of participants	1 - 8 people					
Story	The Hukou Mountains, stretching from south to north, are characterized by their long, continuous ridges. These mountains are home to unique geological formations, rare alpine flora, and exceptional natural landscapes that can be experienced on each day. The range profoundly influences the rivers, seas, and plains that flow from them, nurturing a diverse array of local food and plants. This is truly a treasure trove, such as water, and plants or wild birds in shaping the daily lives of the local community. In this tour, you will explore the rich tapestry of local culture, history, and lifestyle of Hukou and Tachai, while enjoying yourself in the vast natural beauty that is the foundation of it all.				Include/Exclude	All ticket are included					
Tour Level →ATA's rating standards	4 Dynamic Activities (No advanced level required)				Assume	Basic private car					
		Itinerary overview (if not available)	Description	URL	Location	Shanshuiqian (transcriptions related to national parks are in bold)	Start (AMV)	Finish (GRT)	Stay Time	Cost-efficiency	Remarks
Day 1	Catering and Expenses	-	-	-	New Chinese Airport	Chinese City	-	11:45	-	-	-
	Break (break included)	-	-	-	Roadside Station Shanshui Park Chinese	Chinese City	12:05	13:30	1h25m	*Reference: Ramen from 800 Yen	-
	Museum tour (guided tour)	-	Shanshui: A place where Asia culture remains deeply rooted. Engage exhibits showcasing the history and artifacts of their unique culture.	-	Shanshui Asia Culture Museum	Beijing/Taipei	14:40	16:00	1h20m	Adults: 400 Yen	-
	Check-in and Dinner	-	-	-	Haidi	Hukou Town	17:00	-	-	-	-
	Breakfast and Check-out	-	-	-	Haidi	Hukou Town	-	8:30	-	-	-
Day 2	Guided hike	-	A 3-hour scenic hike to the "13" water park of Hukou Hukou within the Hukou National Park (Hukou National Park).	-	Kao Hukou	Hukou Town	9:45	12:00	2h15m	Guide: From 80,000 Yen per person	-
	Lunch	-	These delicious local Hukou (Japanese cuisine), a local delicacy.	-	Fuyukuni or Shikoku	Hukou Town	13:00	14:00	1h	*Example: Yumcha Tea Set, 1,000 Yen	-
	Museum tour (guided tour)	-	The exhibition primarily showcases the geology and mineralogy of the Hukou Mountains, the centerpiece of the national park.	-	Hukou Mountain Range Museum	Hukou Town	14:00	15:00	1h	Adults: 200 Yen	-
	Photograph and Nightingale	-	The observation offers breathtaking panoramic views of the growing Hukou Plains.	-	Nakao Park Observation Deck	Shikoku Town	15:30	16:00	30m	-	-
	Check-in and Dinner	-	-	-	Haidi	Ohkura City	17:15	-	-	-	-
Day 3	Breakfast and Check-out	-	-	-	Haidi	Ohkura City	-	9:00	-	-	-
	Museum (half tour) (guided tour)	-	Engage exhibits that trace the cultural and historical development through the time of Tachai.	-	Ohkura Central City Museum	Ohkura City	9:15	10:30	1h15m	Adults: 300 Yen	-
	Farm guided tour (break tour)	-	Learn about the farm while enjoying a guided tour. Taste the beauty of Tachai with a lunch made with locally grown ingredients after your walk.	-	Museum Town	Museum Town	11:00	13:30	2h30m	Adults: 8,000 Yen	-
	Guided stroll	-	Embark on a guided nature walk through the stunning Hukou Mountains, with the main focus being the beautiful Tachai Hukou Forest.	-	Hukou Forest	Nakatsuru Village	14:00	16:30	2h30m	Reference: Adults: 1,000 Yen Guide: 40,000 Yen + tax per person	-
	Check-in	-	-	-	Haidi	Taiji Town	17:00	17:30	-	-	-
Day 4	Dinner	-	-	-	Local Inns	Taiji Town	18:00	-	-	Approx. 4,000 Yen	-
	Breakfast and Expenses	-	-	-	Haidi	Taiji Town	-	9:00	-	-	-
	Rafting experience	-	Experience rafting on the Hukou River. Enjoy a pleasant river. https://www.hukou.com/rafting/ https://hukou.com/rafting/2024/04/01/	-	Hukou River	Taiji Town	9:30	11:40	2h10m	From 10,000 Yen per person	-
	Lunch	-	Enjoy a locally made, mouthwatering meal with delicious local dishes and a view of the beautiful Hukou Mountains.	-	Hukou Town	Taiji Town	12:10	13:30	1h20m	From 1,500 Yen per person	-
	Guided golf putting experience	-	Golf putting used to be a widespread practice in Taiji Town. While known for its golfing, the Hukou golf field, the experience offers a glimpse into the region's historical culture.	-	Komatsu Park Golf Course (Closed)	Taiji Town	13:30	16:00	2h30m	Guide: 1,500 Yen per person Round: 1,000 Yen + outdoor purchase: 200 Yen	-
Day 5	Check-in and Dinner	-	-	-	Haidi	Taiji Town	17:00	17:30	-	-	-
	Breakfast and Check-out	-	-	-	Haidi	Taiji Town	-	9:30	-	-	-
	Key rafting experience in a river and Key beach at a day resort	-	Immense yourself in the entire process of local specialty rafting, from rafting to drying and rafting. Canoeing your experience with a delicious local lunch at the local Hukou River Cafe.	-	Hukou Beach River and Kikuchi Park	Hukou Town	10:00	12:45	Adults: 7,800 Yen	-	-
	Electric bike (cycling) experience 1	-	Ride an electric bike along the breathtaking Golden Road, which is well-known for its picturesque landscape. Take in the majestic views of the Pacific Ocean on the left and the majestic Hukou Mountains on the right.	-	Capo Estate - Capo Estate	Esino Town	13:30	14:30	From 15,000 Yen per person	-	-
	Facility tour & Not watching	-	Discover activities that take you Esino Town and Capo Estate (This is also the history of old work, so you might get there watching on the shore).	-	Capo Estate Wind Museum	Esino Town	14:30	15:15	Adults: 300 Yen	-	-
Day 6	Electric bike (cycling) experience 2	-	Ride along the coast, and if you're lucky, on a clear day, you might catch a glimpse of Mount Fuji across the sea.	-	Capo Estate Wind Museum - Sandy Town	Esino Town	16:15	16:30	From 15,000 Yen per person	-	-
	Check-in and Dinner	-	-	-	Haidi	Esino Town	17:30	-	-	-	-
	Breakfast and Check-out	-	-	-	Haidi	Esino Town	-	8:15	-	-	-
	Guided hike	-	Mount Hukou, an 800-meter peak within the national park, only the peak of one of the peaks. The region is famous for its alpine flora, and in the '90s, there is a report of wildflowers blooming on "Yama no Ito" (Silver's Peak).	-	Mount Apo	Nakao Town	8:45	11:30	Guide: From 45,000 Yen per person	-	-
	Check-in and Dinner	-	-	-	Haidi	Esino Town	16:00	-	-	-	-
Day 7	Breakfast and Check-out	-	-	-	Haidi	Esino Town	-	10:00	-	-	-
Day 7	Arrival and Departure	-	-	-	New Chinese Airport	Chinese City	12:00	-	-	-	-
Total cost		Expenses: meals, etc. From 100,000 Yen per person Accommodation: From 100,000 Yen per person *Optional on the day Rafting: 10,000 Yen per person *Optional on the day Electric bike (cycling): 15,000 Yen per person *Optional on the day Total: From 170,000 Yen per person (for two participants)									
		Accommodation name	Conditions	Rooms	Facilities, etc.	URL	Cost-efficiency				
Night 1	Nagatsugu Onsen Hukou Express	7 meals included + Dinner, Music and Taxes to be arranged + Breakfast, Room and Taxes to be arranged	Japanese-style rooms	Chinese: 10:00 - 20:00 W-Li: Unavailable Sleep: Unavailable	https://hukou-hukou.com/	To be arranged					
Night 2	Forest Park Resort (Hukou Hukou)	7 meals included + Dinner, Music and Taxes to be arranged + Breakfast, Not music (Chinese From 7:00pm/10:00 - 10:00)	Western-style rooms	Chinese: 14:00 - 20:00, 40:00 - 40:00 W-Li: Unavailable available in all guest rooms Sleep: 10:00 - 11:00	https://www.hukou-hukou.com/	From 14,000 Yen per person + Dinner From 1,000 Yen					
Night 3	Haidi Lake	Breakfast included + Breakfast, Not music (Japanese-style meals) 9:00 - 9:00 + Dinner service is externally requested	Japanese-style rooms, Western-style rooms	Large public bath (gender diff. rooms) Adult: 1:00 - 10:00, 11:00 - 12:00 + Family 19:15 - 21:15 Free Child Entry: 1:00 - 20:00 W-Li: Unavailable available in all guest rooms	https://www.hukou-hukou.com/hukou/	From 10,000 Yen per person					
Night 4	Shanshuiqian Village (Hukou)	7 meals included + Dinner, Buffet or Japanese meal: 17:30 - 20:30 + Breakfast, Buffet: 17:00 - 10:00	Western-style rooms	Large public bath, 10:00 - 21:00 W-Li: Unavailable available in all guest rooms Sleep: 07:00 - 21:00	https://www.hukou-hukou.com/	From 15,000 Yen per person					

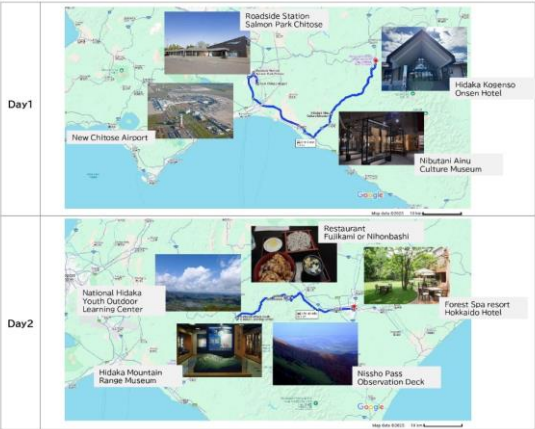
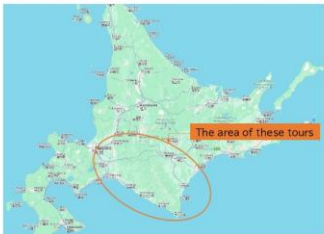
※添付は英語ver

Webアンケート調査

アンケート設問 コース説明資料(英語)

①全体周遊コース(行程ルート)

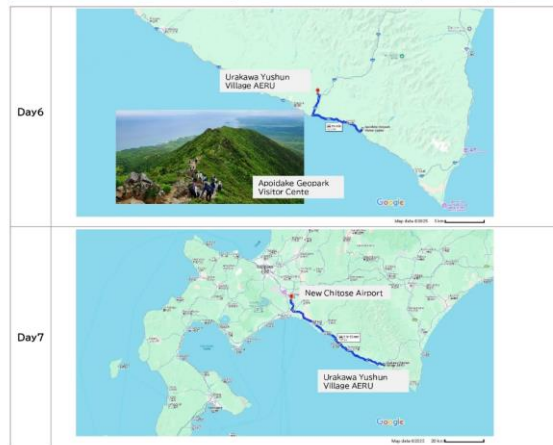
①Tour Name - A Grand Tour of Municipalities Embraced by National Parks – Immerse Yourself in Nature and Experience Vibrant Cultures, History, and Lifestyles -



①Tour Name - A Grand Tour of Municipalities Embraced by National Parks – Immerse Yourself in Nature and Experience Vibrant Cultures, History, and Lifestyles -



①Tour Name - A Grand Tour of Municipalities Embraced by National Parks – Immerse Yourself in Nature and Experience Vibrant Cultures, History, and Lifestyles -



4

(3)海外旅行会社等にWebアンケート調査を実施

P 171

Webアンケート調査

アンケート設問 コース説明資料(英語・中国語・韓国語)

②とかちコース①(行程詳細)

20 Year Name		Set season/month		Season (Start - End)	
Highlights		Number of participants		2-4 people	
Story		Included/Excluded		No ticket not included	
Tour Level *ATC's rating: standard		Access		Basic private car	
Day 1	Itinerary overview	Description		Location	How position (accommodation related) is related to natural parks are in bold
	Outfitting and Departure	A briefing on the characteristics and overview of the Hokkaido Mountains.		Obihiro Airport	Obihiro City
	Facility tour (guided tour)	A briefing on the characteristics and overview of the Hokkaido Mountains.		Hokkaido Museum Complex Center	Yubetsu Town
	Gravel road	Take a gravel road through the nature of the Hokkaido Mountains.		Yubetsu Wildlife and Nature River Garden Park	Yubetsu Town
	Check-in	-		Hotel	Tokai Town
Day 2	Breakfast	-		Hotel	Tokai Town
	Breakfast and Check-out	-		Hotel	Tokai Town
	Old Town Experience: Nature Walk, Handmade Asahikawa, etc.	Take a scenic route from Obihiro to a gravel road. Learn about the history of Obihiro and the surrounding area. Experience the charm of Obihiro through a guided tour.		Obihiro River	Obihiro Town
	Yubetsu (Obihiro) (handmade) (handmade) experience	Enjoy the unique Obihiro (handmade) (handmade) experience. Enjoy the unique Obihiro (handmade) (handmade) experience. Enjoy the unique Obihiro (handmade) (handmade) experience.		YUBETSU DEN	Tokai Town
	Check-in and Dinner	-		Hotel	Tokai Town
Day 3	Breakfast and Check-out	-		Hotel	Tokai Town
	Museum tour	A museum in the center of Obihiro offers visitors to experience the charm of Obihiro and the surrounding area.		Obihiro Museum	Obihiro Town
	Lunch	Lunch is a delicious lunch featuring Obihiro's local food.		Obihiro Town	Obihiro Town
	Nature Walk (guided tour)	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
	Check-in	-		Hotel	Obihiro City
Day 4	Coffee Shop and Dinner	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro Town	Obihiro City
	Breakfast and Check-out	-		Hotel	Obihiro City
	Gravel road experience	Gravel road through the nature of the Hokkaido Mountains.		Obihiro River	Obihiro Town
	Lunch and Departure	Lunch is a delicious lunch featuring Obihiro's local food.		Obihiro Town	Obihiro Town
	Break (free time (free time))	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
Day 5	Break (free time (free time))	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
	Break (free time (free time))	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
	Break (free time (free time))	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
	Break (free time (free time))	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
	Break (free time (free time))	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
Day 6	Break (free time (free time))	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
	Break (free time (free time))	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
	Break (free time (free time))	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
	Break (free time (free time))	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
	Break (free time (free time))	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
Day 7	Break (free time (free time))	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
	Break (free time (free time))	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
	Break (free time (free time))	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
	Break (free time (free time))	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
	Break (free time (free time))	Enjoy a scenic view through an area surrounded by tall deciduous and evergreen forests. Experience the charm of Obihiro's natural scenery.		Obihiro River	Obihiro Town
Total cost		Experience, meals, etc. (Free 10,000 Yen per person for the participants)		Experience, meals, etc. (Free 10,000 Yen per person for the participants)	

	Accommodation name	Condition	Event	Facilities, etc.	URL	Cost/efficiency
Page 1	Hotel Tokai	Breakfast included * Breakfast (Japanese style meal) 7:00 - 9:00 * Dinner (Japanese style meal) 17:00 - 19:00 * Room service is available upon request.	Japanese-style room / Western-style room	Large public bath (onsen) with outdoor hot spring Obihiro 17:00 - 19:00, 21:00 - 23:00 Obihiro 17:00 - 19:00, 21:00 - 23:00 Obihiro 17:00 - 19:00, 21:00 - 23:00 * Room service is available upon request.	https://www.hotel-tokai.com/hotel/	From 10,000 Yen per person
Page 2	YUBETSU DEN	2 meals included * Breakfast (Japanese style meal) 7:00 - 9:00 * Dinner (Japanese style meal) 17:00 - 19:00 * Room service is available upon request.	Cafe	Public bath (onsen) with outdoor hot spring Obihiro 17:00 - 19:00, 21:00 - 23:00 Obihiro 17:00 - 19:00, 21:00 - 23:00 Obihiro 17:00 - 19:00, 21:00 - 23:00 * Room service is available upon request.		From 10,000 Yen per person
Page 3	YUBETSU DEN	Breakfast included * Breakfast (Japanese style meal) 7:00 - 9:00 * Dinner (Japanese style meal) 17:00 - 19:00 * Room service is available upon request.	Western-style room	Public bath (onsen) with outdoor hot spring Obihiro 17:00 - 19:00, 21:00 - 23:00 Obihiro 17:00 - 19:00, 21:00 - 23:00 Obihiro 17:00 - 19:00, 21:00 - 23:00 * Room service is available upon request.		From 10,000 Yen per person
Page 4	Obihiro River (Obihiro)	2 meals included * Breakfast (Japanese style meal) 7:00 - 9:00 * Dinner (Japanese style meal) 17:00 - 19:00 * Room service is available upon request.	Western-style room	Public bath (onsen) with outdoor hot spring Obihiro 17:00 - 19:00, 21:00 - 23:00 Obihiro 17:00 - 19:00, 21:00 - 23:00 Obihiro 17:00 - 19:00, 21:00 - 23:00 * Room service is available upon request.	https://www.obihiroriver.com/	From 10,000 Yen per person + Dinner from 1,000 Yen

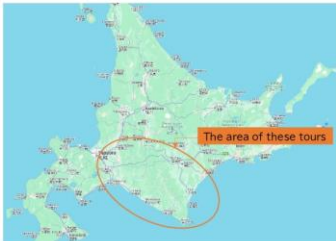
※添付は英語ver

Webアンケート調査

アンケート設問 コース説明資料(英語)

②とかちコース①(行程ルート)

②Tour Name A Comprehensive Tour of Tokachi
- Experiencing the Contrasts of the Hidaka Mountains, Rivers, and Plains



Day1	A map showing the route for Day 1, starting from Tokachi-Obihiro Airport. Key stops include Hidakasanmyakusangaku Center, Fall of Phronia, Satsunai River Park, Hotel Taiki, and Izakaya Dinner. Photos show the interior of the center, the waterfall, and a dinner table.
Day2	A map showing the route for Day 2, starting from Moving Inn Tokachi. Key stops include Hiroo Seaside House. A photo shows a scenic view of the house.

②Tour Name A Comprehensive Tour of Tokachi
- Experiencing the Contrasts of the Hidaka Mountains, Rivers, and Plains

Day3	A map showing the route for Day 3, starting from Memuro town. Key stops include Restaurant Matsuhisa, Hotel Nupka, and Nakatsunai Art Village. Photos show the restaurant, hotel, and art village.
Day4	A map showing the route for Day 4, starting from Ranch Sun West. Key stops include Tokachi Alos Farm, Tokachi Millennium Forest, Forest Soa resort, Hokkaido Hotel, and Hotel Nupka. Photos show a horse, a farm, a forest, and a resort.
Day5	A map showing the route for Day 5, starting from Obihiro Racecourse. Key stops include Forest Soa resort, Hokkaido Hotel, and Tokachi-Obihiro Airport. A photo shows horses at the racecourse.

※添付は英語ver

Webアンケート調査

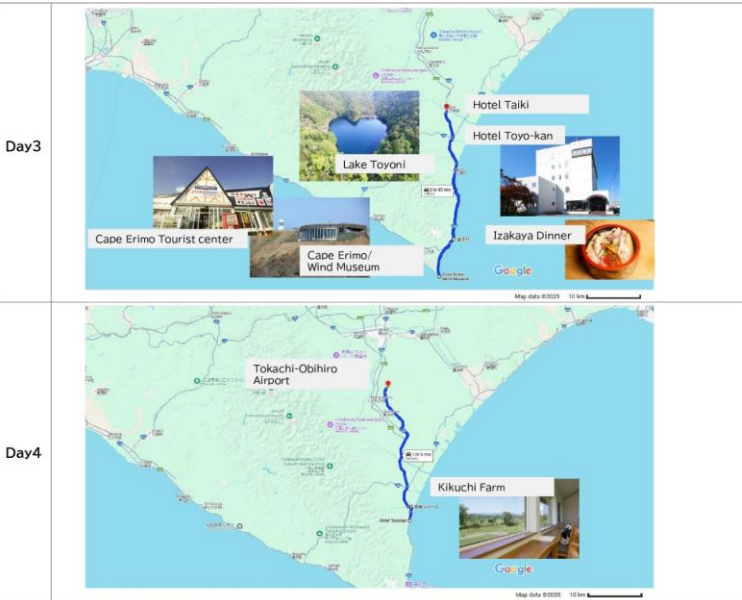
アンケート設問 コース説明資料(英語)

③とかちコース②(行程ルート)

③ Tour Name From Southern Tokachi to Cape Erimo - A Journey through the Rivers and Plains of the Hidaka Mountains, and Experience the Stunning Contrast of Hokkaido's Southernmost Point, Cape Erimo, and Its Long-stretching Mountain Ranges.



③ Tour Name From Southern Tokachi to Cape Erimo - A Journey through the Rivers and Plains of the Hidaka Mountains, and Experience the Stunning Contrast of Hokkaido's Southernmost Point, Cape Erimo, and Its Long-stretching Mountain Ranges.



Webアンケート調査

アンケート設問 コース説明資料(英語・中国語・韓国語)

④ひだかコース①(行程詳細)

[illegible]

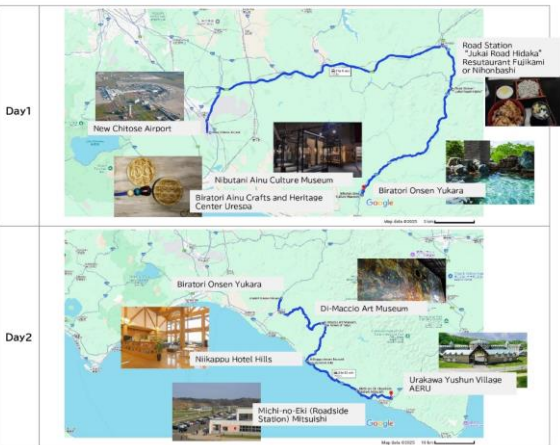
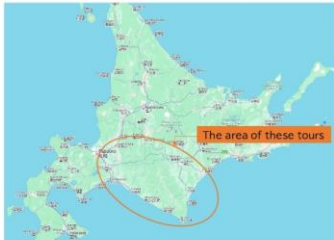
※添付は英語ver

Webアンケート調査

アンケート設問 コース説明資料(英語)

④ひだかコース①(行程ルート)

④Tour Name Hidaka Region – A Tour to Explore the Scenic Hidaka Mountains and the Past & Present of the Local Community



④Tour Name Hidaka Region – A Tour to Explore the Scenic Hidaka Mountains and the Past & Present of the Local Community



4

(3)海外旅行会社等にWebアンケート調査を実施

P 177

Webアンケート調査

アンケート設問 コース説明資料(英語・中国語・韓国語)

⑤ひだかコース②(行程詳細)

itinerary Name	Hidaka Region - A Journey Through Local History & Culture, Past and Present				Set assessment	Hidaka (Hilly - Onsen)			
Highlights	・ Hidaka Area ・ Beauty of the landscape and mountains in the Hidaka side ・ Local food culture ・ Hidaka with local history				Number of participants	2 - 4 people			
Story	The Hidaka Mountains stretch from north to south, defined by their long, continuous ridges. In the west, the Hidaka region unfolds in a stunning landscape of towering peaks, a deep wooded forest culture, and a thriving highland farming culture, all set against the vast expanse of the Pacific Ocean. Back in history, Hidaka preserved the legacy of the four people who walked the four-hundred-year-old trail, offering a rare opportunity to witness the history of human civilization in the region's culture, traditions, and landscapes through experience in the local area. This experience is not only a chance to enjoy the beauty of the landscape, but also a chance to learn about the history of the region. On this tour, you'll explore the breathtaking landscape of the Hidaka Mountains while enjoying the region's rich history and thriving local industries.				Included/Excluded	Air ticket not included			
Activity Level	2: Easy Activities *No long-distance mountain trail activities				Access	From private car			

Private car availability	Itinerary overview	Description	URL	Location	Meal/pollies (vegetables/fruit/vegetarian/pollies are in bold)	Start (JST)	Finish (JST)	Set Time	Cost efficiency	Photo etc.
Day 1	Conflicting and Departure	-	-	New Chitose Airport	Chinese City	13:00	-	-	-	-
	Mountain view (optional tour)	The Hidaka Mountains provide a unique and beautiful view of the Hidaka Mountains, the mountains of the natural park.	https://www.hidaka-mt.jp/en/	Hidaka Mountains Range Mountain Road Station, Taka Road Station	Hidaka Town	14:15	15:00	Adults: 200 Yen	-	-
	Hidaka area walk	Take a scenic walk through the landscape of the Hidaka Mountains, the mountains of the natural park. You can also see the history of the place.	https://www.hidaka-mt.jp/en/	Hidaka Mountains Town	Hidaka Town	15:00	16:30	From 2,000 Yen per person	-	-
	Check in and Dinner	-	-	Hidaka Mountains Range Mountain Road Station	Hidaka Town	17:00	-	-	-	-
Day 2	Breakfast and Check-out	-	-	Hidaka Mountains Range Mountain Road Station	Hidaka Town	-	9:00	-	-	-
	Walking experience	The four rivers, deeply intertwined with the culture, have been the heart of the Hidaka Mountains. Experience the beauty of the four rivers and the history of the place.	https://www.hidaka-mt.jp/en/	Four Rivers	Hidaka Town and Mountain Town	9:30	11:30	2h From 4,000 Yen per person	-	-
	Lunch and Trekking experience	Try your hand at hiking the delicious Tamaoka of the Four Rivers, the heart of the four rivers, and enjoy a beautiful view.	https://www.hidaka-mt.jp/en/	Mountain	Mountain Town	12:00	13:30	100m Walking experience: 400 Yen per person (not including food and drink) 2,000 Yen	-	-
	Mountain view (optional tour) and Dinner appreciation (Hidaka Mountains are available)	Experience a place where the four rivers, deeply intertwined with the culture, have been the heart of the Hidaka Mountains. Experience the beauty of the four rivers and the history of the place.	https://www.hidaka-mt.jp/en/	Hidaka Mountains Range Mountain Road Station	Mountain Town	14:00	16:00	Adults: 400 Yen	-	-
Day 3	Check in and Dinner	-	-	Mountain Town	Mountain Town	16:30	-	-	-	-
	Breakfast and Check-out	-	-	Mountain Town	Mountain Town	-	9:00	-	-	-
	Mountain view (optional tour)	Visit the scenic view of the Hidaka Mountains and the four rivers, the heart of the four rivers, and enjoy a beautiful view.	https://www.hidaka-mt.jp/en/	Mountain Town	Mountain Town	10:00	11:00	Adults: 1,500 Yen	-	-
	Lunch	Enjoy the scenic view of the Hidaka Mountains, the mountains of the natural park, and the history of the place.	https://www.hidaka-mt.jp/en/	Mountain Town	Mountain Town	11:30	12:30	1h From 1,000 Yen per person	-	-
Day 4	Home hiking experience	Enjoy the scenic view of the Hidaka Mountains, the mountains of the natural park, and the history of the place.	https://www.hidaka-mt.jp/en/	Mountain Town	Mountain Town	13:00	14:00	2h From 1,000 Yen per person	-	-
	Check in and Dinner	-	-	Mountain Town	Mountain Town	15:00	-	-	-	-
	Breakfast and Check-out	-	-	Mountain Town	Mountain Town	-	9:00	-	-	-
	Kids processing tour	Visit a processing facility and learn about the region's history.	https://www.hidaka-mt.jp/en/	Mountain Town	Mountain Town	9:30	10:00	100m From 1,000 Yen per person	-	-
Day 5	Crowded tour	Take a scenic walk through the landscape of the Hidaka Mountains, the mountains of the natural park, and the history of the place.	https://www.hidaka-mt.jp/en/	Mountain Town	Mountain Town	10:30	11:30	1h From 1,000 Yen per person	-	-
	Lunch	Enjoy a meal in a delicious restaurant specializing in "Hidaka" food. This is a rare chance to experience local food.	https://www.hidaka-mt.jp/en/	Mountain Town	Mountain Town	12:00	13:00	1h From 1,000 Yen per person	-	-
	Arrival and Departure	-	-	New Chitose Airport	Mountain Town	15:00	-	-	-	-

Experiences available: From 10,000 Yen per person
Experiences available: From 10,000 Yen per person
Experiences available: From 10,000 Yen per person
Experiences available: From 10,000 Yen per person
Experiences available: From 10,000 Yen per person
Experiences available: From 10,000 Yen per person
Experiences available: From 10,000 Yen per person
Experiences available: From 10,000 Yen per person
Experiences available: From 10,000 Yen per person
Experiences available: From 10,000 Yen per person

Accommodation name	Conditions	Room	Facilities, etc.	URL	Cost efficiency
Night 1 Hidaka Mountains Range Mountain Road Station	2 meals included ・ Dinner: 18:00 - 19:00 ・ Breakfast: 7:00 - 8:00	Japanese-style room	Mountain: 10:00 - 11:00 Mountain: 10:00 - 11:00 Mountain: 10:00 - 11:00	https://www.hidaka-mt.jp/en/	To be announced
Night 2 Mountain Town	2 meals included ・ Dinner: 18:00 - 19:00 ・ Breakfast: 7:00 - 8:00	Japanese-style room / Western-style room	Mountain: 10:00 - 11:00 Mountain: 10:00 - 11:00 Mountain: 10:00 - 11:00	https://www.hidaka-mt.jp/en/	From 11,000 Yen per person
Night 3 Mountain Town	2 meals included ・ Dinner: 18:00 - 19:00 ・ Breakfast: 7:00 - 8:00	Japanese-style room / Western-style room	Mountain: 10:00 - 11:00 Mountain: 10:00 - 11:00 Mountain: 10:00 - 11:00	https://www.hidaka-mt.jp/en/	From 11,000 Yen per person

※添付は英語ver

Webアンケート調査

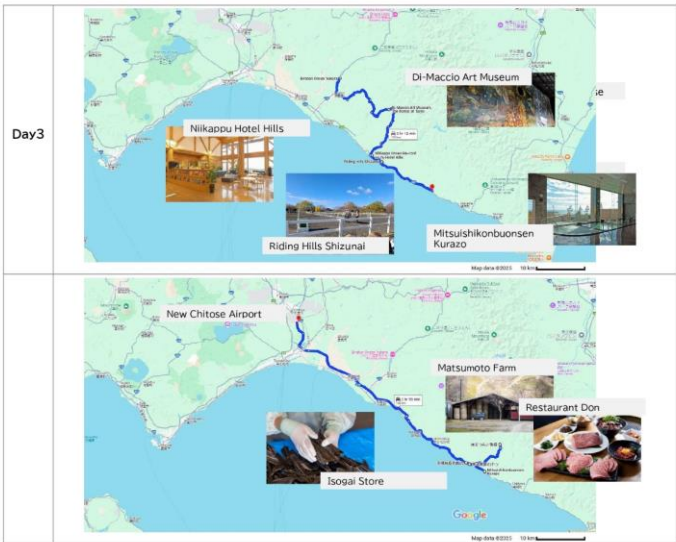
アンケート設問 コース説明資料(英語)

⑤ひだかコース②(行程ルート)

⑤Tour Name - Hidaka Region - A Journey Through Local Nature & Culture, Past and Present



⑤Tour Name - Hidaka Region - A Journey Through Local Nature & Culture, Past and Present



Webアンケート調査

アンケート設問 コース説明資料(英語・中国語・韓国語)

⑥とんがりロード(行程詳細)

📍Tour Theme		Tanger Road - Exploring Rich Ethnic Key Industries and Rural Communities in Yunnan			For whom/what	Spring/Summer (May - October)				
Highlights		- Rural industry tour - Showcase the region's honey culture - Peak hiking experience - Visit local hand-woven cloth - (Optional) Horse race (Horse and rider) and visit the local community - Enjoy local cuisine and traditional handicrafts - Enjoy hiking experience - Try your hand at traditional folk fishing			Number of participants	2 - 4 people				
Notes		The Yunnan Museum, including horse race, is closed on Mondays. To be aware that the Tanger Road region, which includes the towns of Chuxiong, Baoshan, Fuxian, and others, offering rich experiences in nature. Also, visitors are reminded that in the region's rural industries, there are working local residents in exploring the natural environment and daily life moments. Through these hands-on experiences, the tour offers a deeper connection to the local culture and way of life.			Include/Exclude	See notes and include				
Activity Level		2 Easy Activities - Not require strenuous hike or climbing			Access	Basic public use				
		Summary overview	Description	Scheduled public use	Location	Observation (weather/condition related to outdoor public use in 2024)				
Day 1		Indulging in Yunnan			Chuxiong River, Yunnan	Chuxiong River				
		Rural industry tour	Experience the honey industry of Yunnan and visit its vibrant culture.	https://www.yunnan.gov.cn/yunnan/honey https://www.yunnan.gov.cn/yunnan/honey	2024 Chuxiong River, Yunnan, China	Chuxiong River and Yunnan River	08:00	12:00	Daytime	Regular course 7,000 Yen for 20 minutes Big group course 30,000 Yen for 120 minutes
		Walk	In places where the weather is sunny, the sun is shining brightly, and the weather is pleasant.		2024	Chuxiong River	12:00	14:00	Day	Example: Taiwan course price 1,000 Yen
		Peak hiking experience and Horse	Enjoy a hands-on cultural hiking experience, guided by a local guide, through the scenic landscape of the region. The tour is a full-day experience, offering a unique and unforgettable journey.		Chuxiong River Village (Hill)	Chuxiong River	14:00	18:00	Daytime	From 2,000 Yen per person
		Check-in			Chuxiong River Village (Hill)	Chuxiong River				
Day 2		Breakfast and Check-out			Chuxiong River Village (Hill)	Chuxiong River		08:00		
		Culture tour	Visit the famous site of Yunnan Town, a world-famous site.	https://www.yunnan.gov.cn/yunnan/culture https://www.yunnan.gov.cn/yunnan/culture https://www.yunnan.gov.cn/yunnan/culture	Chuxiong River, Yunnan, China	Yunnan Town	08:00	11:00	Day	Single From 10,000 Yen
		Walk	Walking in the distance and watching the beautiful landscape.		Chuxiong River, Yunnan, China	Chuxiong River	11:00	12:00	Day	Example: Walk distance 100 Yen
		Hiking tour (guided tour) and Folk horse race	Enjoy a hands-on cultural hiking experience, guided by a local guide, through the scenic landscape of the region. The tour is a full-day experience, offering a unique and unforgettable journey.	https://www.yunnan.gov.cn/yunnan/horse https://www.yunnan.gov.cn/yunnan/horse	Chuxiong River, Yunnan, China	Chuxiong River	12:00	14:00	Day	Single 200 Yen Big group course From 2,000 Yen per person
		Horse	Enjoy a full-day hiking experience, guided by a local guide, through the scenic landscape of the region. The tour is a full-day experience, offering a unique and unforgettable journey.		Chuxiong River, Yunnan, China	Chuxiong River	14:00	18:00	Daytime	Regular 5,000 to 10,000 Yen per person
Day 3		Check-in			Chuxiong River	Chuxiong River		08:00		
		Breakfast and Check-out			Chuxiong River	Chuxiong River			08:00	
Day 4		Peak hiking experience in a canyon and Folk horse race at a day	Enjoy a full-day hiking experience, guided by a local guide, through the scenic landscape of the region. The tour is a full-day experience, offering a unique and unforgettable journey.		Chuxiong River, Yunnan, China	Chuxiong River	08:00	12:00	Day	Single 7,000 Yen
		Check-in			Chuxiong River	Chuxiong River				
📝Additional notes: Regular course: 7,000 Yen for 20 minutes Big group course: 30,000 Yen for 120 minutes Single: 200 Yen Big group course: From 2,000 Yen per person From 2,000 Yen per person										
		Activity overview	Conditions	Notes	Participation fee	Notes		Cost efficiency		
Day 1	Chuxiong River Village (Hill)	2 weeks included 1. Chuxiong River and the road (17:00 - 20:30) 2. Chuxiong River and the road (17:00 - 20:30) 3. Chuxiong River and the road (17:00 - 20:30) 4. Chuxiong River and the road (17:00 - 20:30)	Regular course: 7,000 Yen for 20 minutes Big group course: 30,000 Yen for 120 minutes Single: 200 Yen Big group course: From 2,000 Yen per person	Chuxiong River Village (Hill)	Chuxiong River Village (Hill)	From 2,000 Yen per person		From 2,000 Yen per person		
Day 2	Chuxiong River	2 weeks included 1. Chuxiong River and the road (17:00 - 20:30) 2. Chuxiong River and the road (17:00 - 20:30) 3. Chuxiong River and the road (17:00 - 20:30) 4. Chuxiong River and the road (17:00 - 20:30)	Regular course: 7,000 Yen for 20 minutes Big group course: 30,000 Yen for 120 minutes Single: 200 Yen Big group course: From 2,000 Yen per person	Chuxiong River	Chuxiong River	From 2,000 Yen per person		From 2,000 Yen per person		

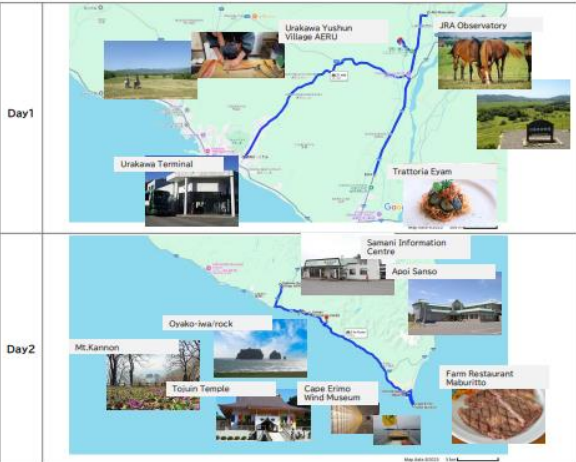
※添付は英語ver

Webアンケート調査

アンケート設問 コース説明資料(英語)

⑥とんがりロード(行程ルート)

⑥Tour Name - Tongari Road - Exploring Each Town's Key Industries and Their Connection to Nature



⑥Tour Name - Tongari Road - Exploring Each Town's Key Industries and Their Connection to Nature



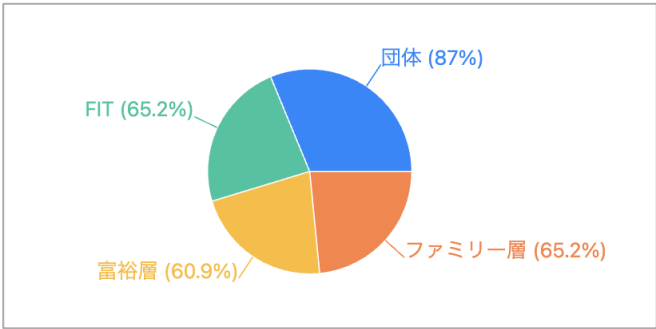
Webアンケート調査

アンケート結果(総合)

【回答者属性】

Q3 取り扱っている客層の傾向

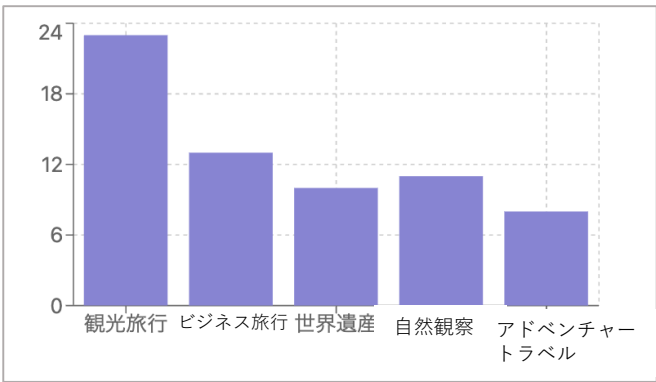
複数回答が可能だったため、合計の割合は100%を超えている。回答旅行会社の多くは複数の客層を取り扱っており、特に「団体」客層を取り扱っている回答者が最も多く(87%)、次いで「FIT」と「ファミリー層」(各65.2%)、「富裕層」(60.9%)だった。



客層	回答件数	割合
団体	20件	87%
FIT	15件	65.2%
富裕層	14件	60.9%
ファミリー層	15件	65.2%

Q4 得意な旅行ジャンル

すべての回答者(100%)が「観光旅行」を得意なジャンルとしており、次いで「ビジネス旅行」(56.5%)、「自然観察」(47.8%)、「世界遺産」(43.5%)、「アドベンチャートラベル」(34.8%)という結果だった。



旅行ジャンル	回答件数	割合
観光旅行	23件	100%
ビジネス旅行	13件	56.5%
世界遺産	10件	43.5%
自然観察	11件	47.8%
アドベンチャートラベル	8件	34.8%

自由記述:

- ・We do it depend on many kinds of clients (顧客に応じたジャンル)
- ・Self-Drive Tour - Group and FIT(グループとFITのレンタカーツアー)
- ・인센티브 (インセンティブ)

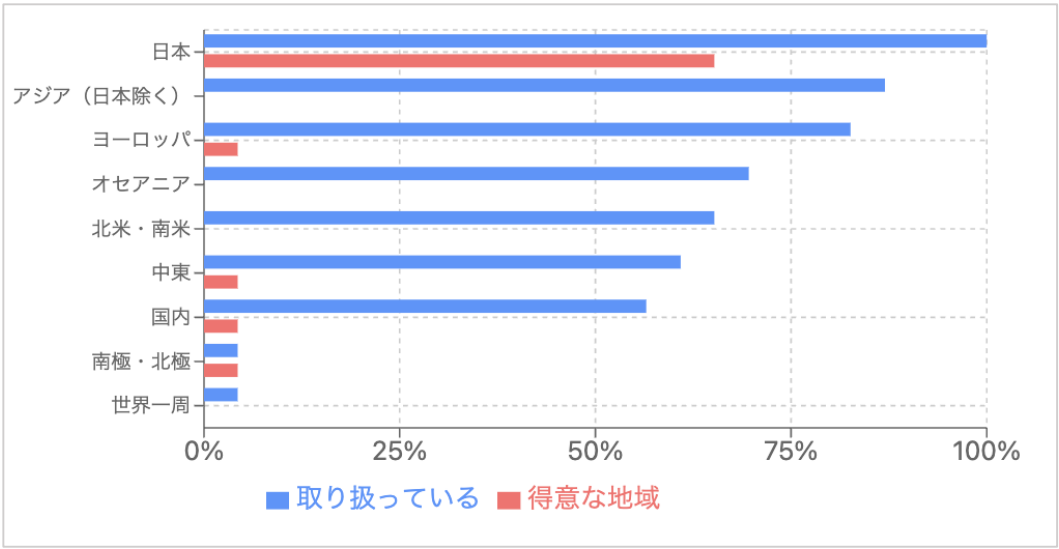
Webアンケート調査

アンケート結果(総合)

【回答者属性】

Q5 取り扱っている方面およびQ6得意な地域

全ての回答者(100%)が日本を取り扱っており、そのうち65.2%が日本を得意な地域と回答。これは地域専門性としては高い割合と言える。
 アジア(日本除く)は87.0%、ヨーロッパは82.6%と高い取り扱い率であるものの、これらを得意とする回答者はそれぞれ0%、4.3%と低く、広く取り扱っているものの専門性は限定的。
 特筆すべきは「特定なし」と回答した割合が21.7%と比較的高い点。これは、複数の地域に対して幅広いサービスを提供している企業や、特定の地域というよりもツアータイプ(クルーズなど)を専門としている企業があることを示している。



Q7 日本への送客割合およびQ8 北海道への送客割合

日本への送客割合は幅広く分散しているがそのうちの北海道への送客は10-20%の低い割合が最も多くなっている。日本への送客が多い企業は北海道への送客割合が分散しており、北海道以外の日本の目的地も重視していることがわかる。全体として、日本への送客に占める北海道の割合の平均は68.5%と高く、多くの企業にとって北海道は日本向け送客の重要な目的地となっていると言える。

送客割合	日本		北海道	
	回答数	割合	回答数	割合
10-20%	6件	26.1%	13件	56.5%
21-50%	8件	34.8%	8件	34.8%
51-80%	5件	21.7%	1件	4.3%
81-100%	3件	13%	0件	0%

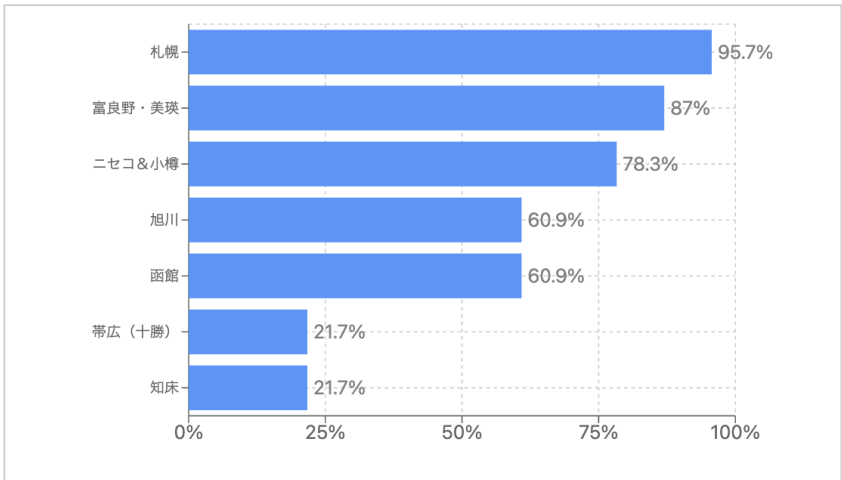
Webアンケート調査

アンケート結果(総合)

【回答者属性】

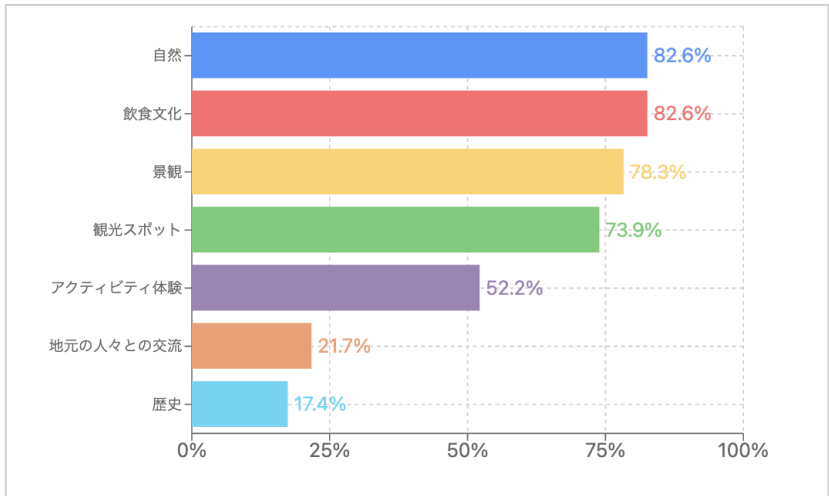
Q9 よく訪れる道内箇所

北海道内で最も訪れる場所は「札幌」で、ほぼすべての回答者(95.7%)が訪問。次いで「富良野・美瑛」(87.0%)、「ニセコ&小樽」(78.3%)が多く、「旭川」と「函館」はいずれも60.9%と半数以上の訪問。一方、「帯広(十勝)」と「知床」は21.7%と比較的訪問が少ない傾向。一部の回答者からは「登別」「洞爺湖」「層雲峡」「定山溪」なども挙げられたが、いずれも4.3%(1件)と少数意見という結果だった。北海道観光のルートとしては、札幌を拠点に富良野・美瑛、ニセコ&小樽を訪れるパターンが現時点でも一般的であることがこのデータから読み取れる。



Q10 北海道に来る客層の旅行目的

北海道旅行の主な目的は「自然」と「飲食文化」(各82.6%)が最も多く、次いで「景観」(78.3%)、「観光スポット」(73.9%)。「アクティビティ体験」も半数以上(52.2%)ではあるものの「地元の人々との交流」(21.7%)や「歴史」(17.4%)は比較的少数派。



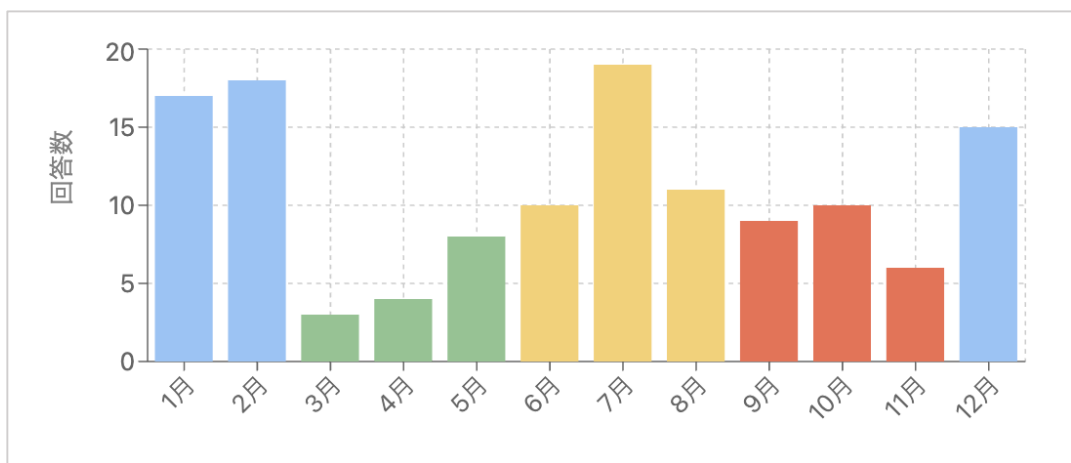
Webアンケート調査

アンケート結果(総合)

【回答者属性】

Q11 北海道へ旅行に来る時期

北海道への訪問は、冬季(1-2月と12月)と夏季(7-8月)に集中する二極化の傾向が見られる。特に7月が最も人気で82.6%、次いで2月(78.3%)、1月(73.9%)、12月(65.2%)。全体の傾向として、春・秋への送客実績が低い。続いて、同じ結果を回答言語別でまとめた。



中国語圏(7人)

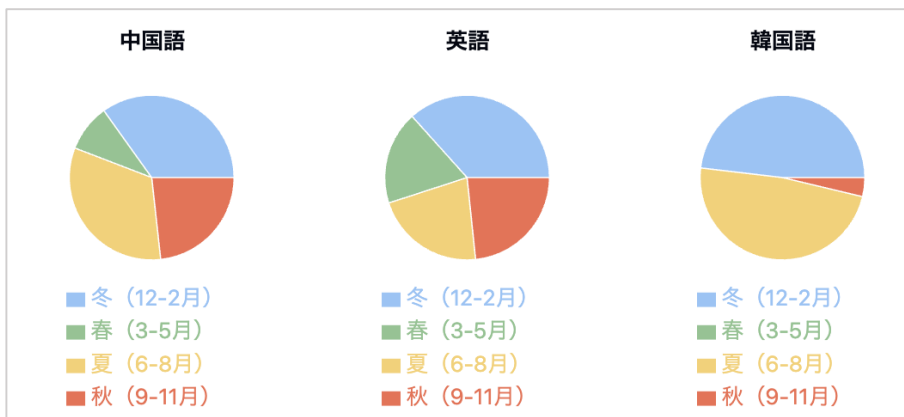
中国語圏の訪問者は2月と7月に集中。冬と夏の両方のシーズンを楽しむ傾向

英語圏(10人)

英語圏の訪問者は12月に最も集中。冬のシーズンが非常に人気。特徴的なのは8月の訪問が0%と極端に少ない点であり、夏休みシーズンよりも他の時期を好む傾向。

韓国語圏(6人)

韓国語圏の訪問者は1月・7月・8月に全員が訪問するという明確な傾向。特徴的なのは、春シーズン(3-5月)の訪問が全くなく、秋シーズンも非常に少ない(5.6%)点。



Webアンケート調査

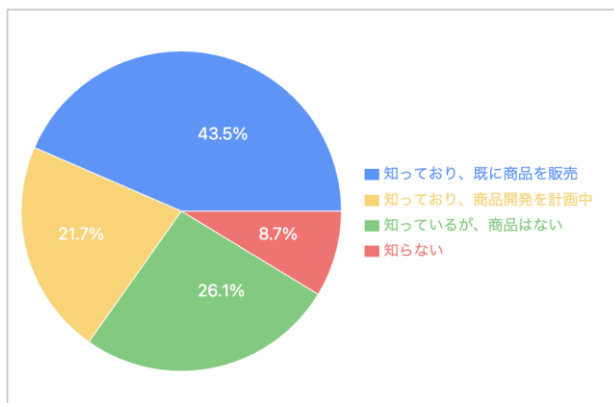
アンケート結果(総合)

【回答者属性】

Q12 日高地方や十勝地方は知っていますか？商品を作ったことがありますか？

日高地方や十勝地方については、**91.3%**の回答者が「知っている」と回答しており、認知度は非常に高い状況。この地域を知っている回答者のうち、**47.6%**が既に商品を販売しており、**23.8%**が商品開発を計画中。合わせると回答者の**65.2%**が商品販売または開発に関わっているのは良い傾向と言える。

一方で、知っているものの商品はないという回答が**26.1%**あり、将来的な商品開発の余地あり。知らないという回答は**8.7%**と少数のため、より具体的なアクティビティやコンテンツの知名度を高めていく必要あり。



回答	件数	割合
知っており、既に商品を販売	10件	43.5%
知っており、商品開発を計画中	5件	21.7%
知っているが、商品はない	6件	26.1%
知らない	2件	8.7%

Q13 最近人気の旅行商品(自由記述)

1. 回答件数が多かったキーワード(人気の高い旅行商品)

- ・北海道エリア(富良野、小樽、札幌、登別、洞爺湖、定山溪など)
- ・四季を楽しむ観光(春の花見、秋の紅葉、冬の流氷・雪アクティビティ)
- ・高級・高品質ツアー(高級ホテル、グルメ、快適な移動)
- ・セルフドライブツアー(北海道・九州エリア)
- ・文化遺産観光(世界文化遺産、ゴールデンルート、白川郷、九州)

2. 注目すべきトレンド・特徴

・カスタマイズツアーの需要増加

FIT(個人手配旅行)やカスタマイズツアーが求められており、グループツアーでも柔軟なプランを希望する傾向が強い。

・「高級志向」「ゆとりのある旅行」の人気

高級ホテル滞在、移動時間を抑えたりラックス重視のプラン、食事の質を重視する旅行商品が注目されている。

・「体験型」旅行のニーズ拡大

地元の人々との交流(Activities with locals)を含む体験型ツアーが人気。

・東北エリアの注目度上昇

近年、東北地方(特に冬の観光)が人気上昇中。流氷観光、温泉、自然景観が魅力として挙げられる。

Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

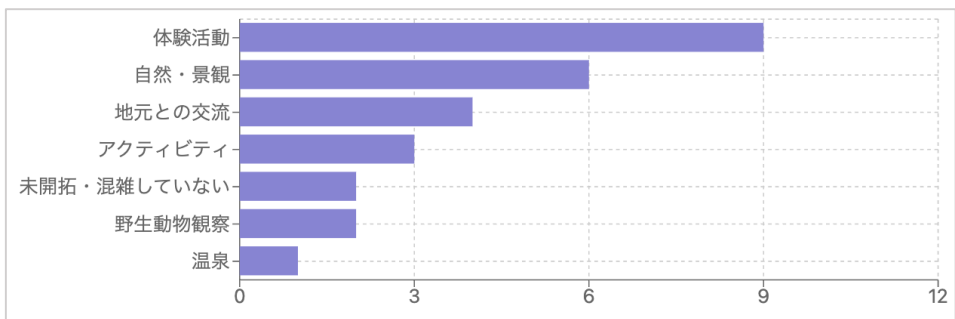
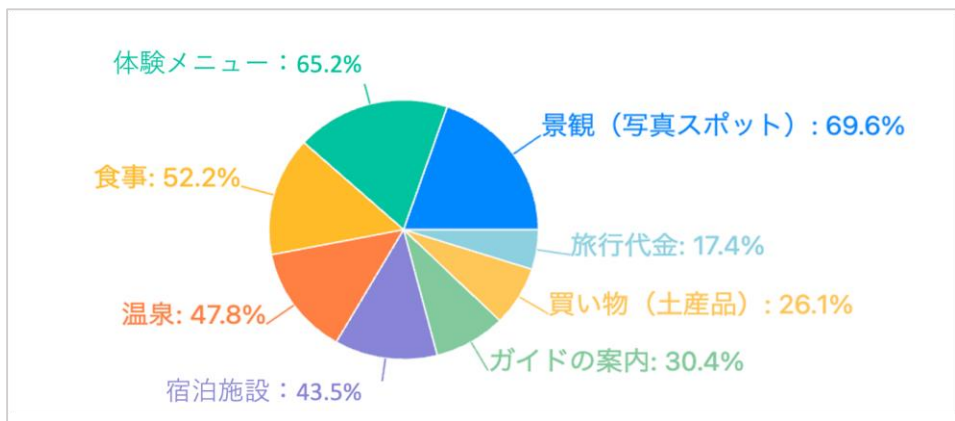
【①全体周遊コース】

～国立公園の自然から溢れる文化・歴史・暮らし～国立公園に係る市町村を巡る超周遊ツアー

最も興味を引いた内容とその理由

全体周遊コースでは、**景観(写真スポット)**と**体験メニュー**が特に高い関心を集めている(約70%と65%)。次いで食事(52%)、温泉(48%)、宿泊施設(44%)。

自由記述からは、体験活動や自然・景観に関する言及が多く、特に「北海道の真の自然」や「普段見られない景観」「野生動物観察」といった要素が評価されている。また、この地域が「まだあまり知られていない」「混雑していない」という点も魅力として挙げられていた。



※複数回答可

特徴的なコメント

- 北海道の真の自然を見られるコース
- 様々なアクティビティ体験とともに歴史と文化を理解できる
- 電動バイクサイクリング体験や海豹観察など韓国では感じられない経験が可能
- 地元の人々との交流や景色を楽しめる
- あまり知られていない地域を詳しく見られる
- 温泉は非常に良い体験となる
- まだあまり知られておらず混雑していない地域であることが魅力

Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

【②とかちコース①】

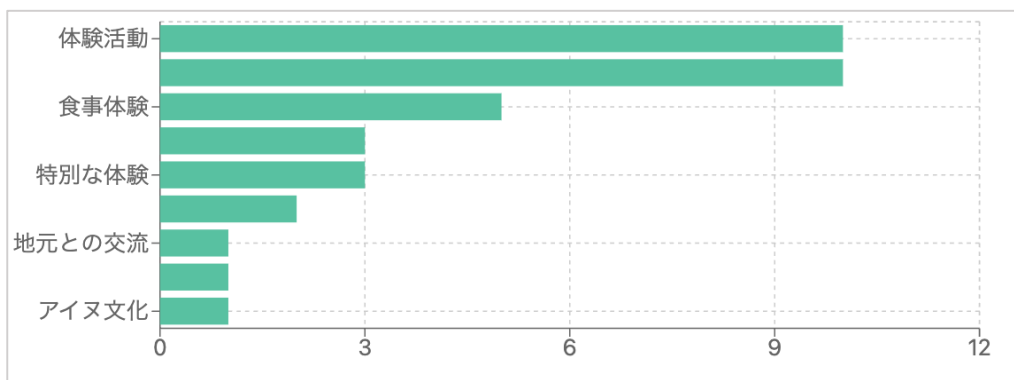
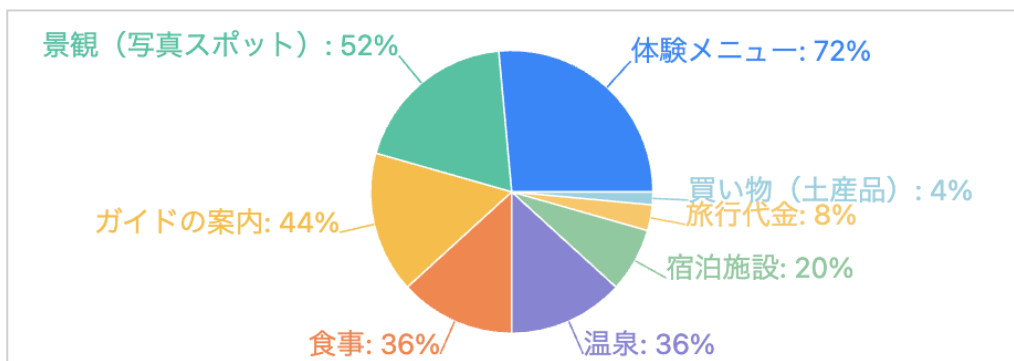
～十勝全域～日高山脈の川から平野、そしてそれらと山々のコントラストを感じられるツアー

最も興味を引いた内容とその理由

とかちコース①では、体験メニューが特に高い関心を集めた(72%)。次いで景観(写真スポット)(52%)とガイドの案内(44%)と続く。

自由記述からは、体験活動と自然・景観に関する言及が最も多く、特に「十勝でしか体験できない」体験が魅力として評価された。乗馬体験、ラフティング、アイヌ文化体験など、特別なアクティビティに注目が集まっている。

特に「地元にはない体験」という点が各国の旅行会社から高く評価されており、十勝の自然を活かした特別な体験と食事体験の組み合わせが魅力的と捉えられている。



※複数回答可

特徴的なコメント

- ・十勝のばんえい競馬レースなど十勝でしか体験できない新しい体験
- ・山から海まで多様なアクティビティを体験できるコース
- ・地元の人々との交流や景色を楽しめる
- ・昆布漁体験や酪農家カフェでの昆布ランチなど台湾には似た体験がない
- ・日本一の清流でのラフティング体験は顧客に新しい旅行体験を提供
- ・アイヌ舞踊や体験など最近のトレンドをよく反映
- ・山荘での宿泊や豊かな森でのトレッキングなどヒーリング体験
- ・都市部からの観光客は自然や景色に特に興味を示す

Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

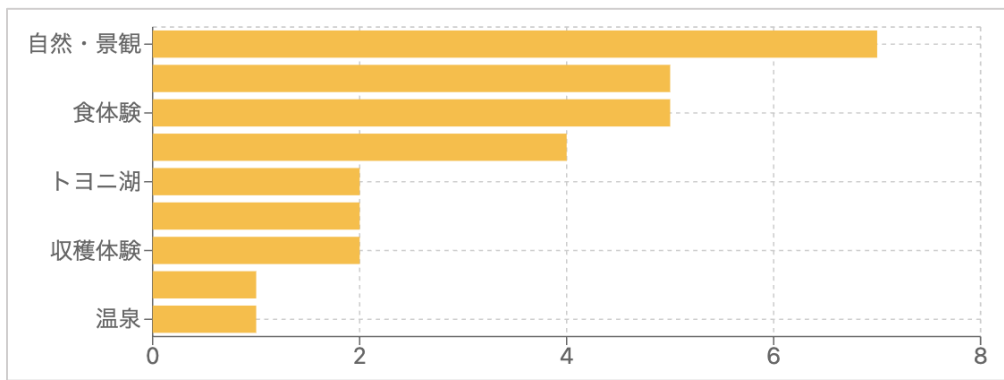
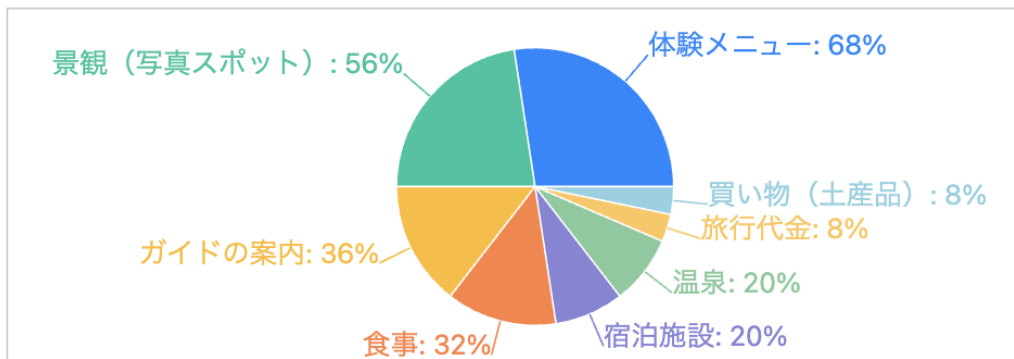
【③とかちコース②】

～南十勝、そしてえりも岬へ～日高山脈の川から平野、そしてその先の 北海道最南端のえりも岬と長く連なる山々のコントラストを感じられるツアー

最も興味を引いた内容とその理由

とかちコース②では、体験メニュー(68%)が最も高い関心を集め、次いで景観(写真スポット)(56%)が続く。自由記述からは、自然・景観に関する言及が最も多く、特別な体験や食体験も重視されている。特に「馬車バー」「ばんえい競馬レース」など馬に関連する体験や、「豊似湖」の美しい自然景観、収穫体験など、日常では体験できない特別なアクティビティが魅力として評価されている。

このコースの特徴は「他では体験できない特別な体験」と「南十勝の特色ある景観」にあると言える。ただし、一部のコメントでは体力や体調が必要という指摘もあり、参加者の適性に配慮する必要がある。



※複数回答可

特徴的なコメント

- ・馬車バーでの夕食など他では体験できない特別な体験ができる
- ・南十勝の風景は異なっており推薦する価値がある
- ・豊似湖のハート形の湖が印象的で美しい自然景観が期待できる
- ・馬車に乗って帯広市内を周遊するのが興味深い
- ・ばんえい競馬レースなどの特別な体験が魅力
- ・トウモロコシの収穫体験が魅力的
- ・電動バイクサイクリングなど既存の日本商品では見られないアクティブな体験が印象的
- ・自然好きには山と海の両方が体験できるのが魅力だが、体力と体調が必要

Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

【④ひだかコース①】

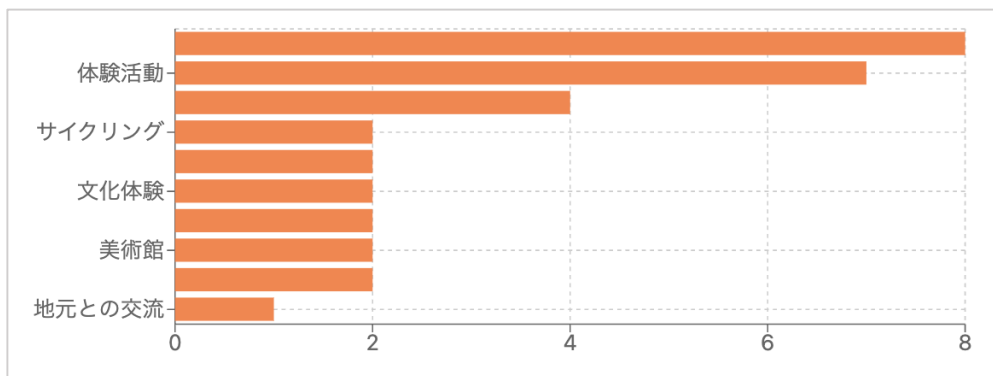
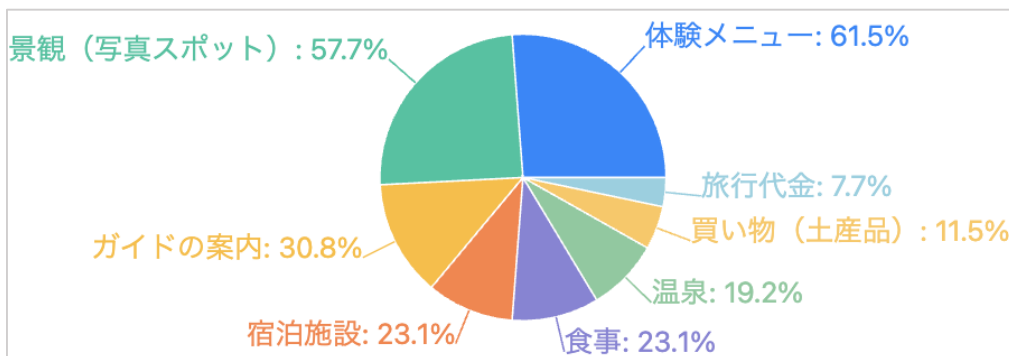
～日高地域～日高山脈の景観と過去と現在の地元の様子を感じられるツアー

最も興味を引いた内容とその理由

ひだかコース①では、**体験メニュー**(61.5%)と**景観(写真スポット)**(57.7%)が同程度の高い関心を集めている。この2つの要素が特に重視されていることが特徴である。

自由記述からは、自然景観と体験活動に関する言及が最も多く、特に「鹿観察」や「火起こし体験」など、自然と一体となった体験が評価されている。また、アイヌ文化や日高昆布といった地元の文化体験と、日高山脈の雄大な自然景観を組み合わせた「文化と自然の融合」がこのコースの独自性として高く評価されている。

一方で、「金額が高い」「日程が長い」という指摘もあり、体験内容を厳選してよりゆったりとした日程構成を検討する余地がある。また、「bit too active」という意見もあり、アクティビティのレベルを参加者に合わせて調整することも重要である。



※複数回答可

特徴的なコメント

- ・電動自転車に乗って鹿の群れを観察し、火起こし体験ができるキャンプのような体験が魅力的
- ・アイヌ文化や日高昆布など地元文化を体験できる
- ・歴史文化的な要素とアクティビティが結合されたハイブリッド型の日程が魅力
- ・アポイ岳ハイキングと美しい自然風景が楽しめる
- ・日高山脈の雄大な景色は既存の北海道商品にはない新規観光地としての魅力がある
- ・自然だけでなく地元文化も体験できる多様性
- ・アイヌ文様の商品体験や火起こし体験など普段体験できないことに挑戦できる
- ・ファミリー層に適したコーン収穫や農業体験が含まれている
- ・金額が高く日程が長いので、体験を少し減らしてゆったりとした日程の方が良いかもしれない

Webアンケート調査

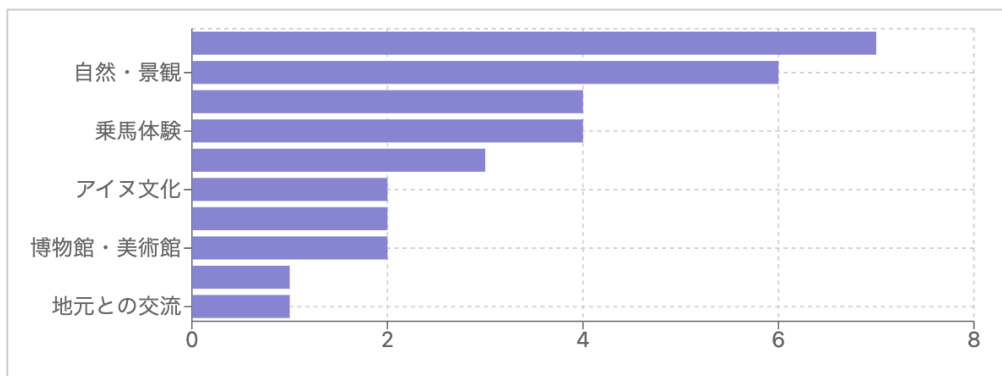
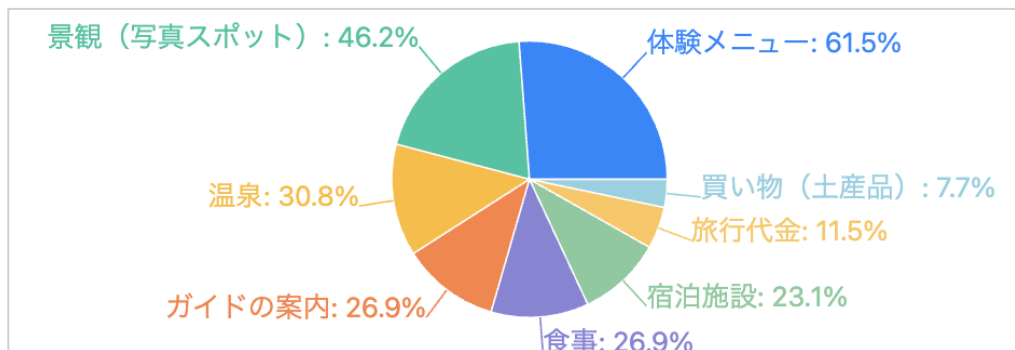
アンケート結果(総合) モデルコース評価

【⑤ひだかコース②】

～日高地域～過去と現在の地元の自然・文化体験ツアー

最も興味を引いた内容とその理由

ひだかコース②では、**体験メニュー**(61.5%)が最も高い関心を集め、次いで**景観(写真スポット)**(46.2%)が続く。前者の割合が後者より明らかに高いことから、このコースは体験重視の傾向が強いと言える。自由記述からは、体験活動と自然・景観に関する言及が多く、特に特徴的なのは「ラフティング」「乗馬体験」「釣り・料理体験」といった水や動物に関わるアクティブな体験である。これらは日常生活では体験しにくい活動であり、特に台湾市場などでは希少価値が高いと評価されている。また、アイヌ文化体験や博物館・美術館訪問などの文化的要素も含まれており、活動的な体験と文化的な学びがバランス良く組み合わせられている点が評価されている。ただし、「ラフティングは比較的若い人向け」という指摘もあり、年齢層によってはアクティビティの強度調整が必要かもしれない。



※複数回答可

特徴的なコメント

- ・アイヌ伝統文化は魅力的でパッケージ化できる
- ・釣った魚をその場で食べる体験は自然の中で食の大切さを学ぶ良い機会
- ・ラフティングや釣り体験など水に関わる体験が豊富
- ・台湾では体験しにくい乗馬体験が魅力
- ・地元の人々との交流や沿道の景色が楽しめる
- ・ラフティングは比較的若い人向け
- ・ラフティング、釣り、乗馬など活動的な体験と地域特色の見学がバランス良く組まれている
- ・日高山脈の自然を感じられる美しい景観が魅力
- ・新しい博物館の紹介で新規商品として進行可能
- ・自然の中でのヒーリング体験が魅力

Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

【⑥とんがりコース】

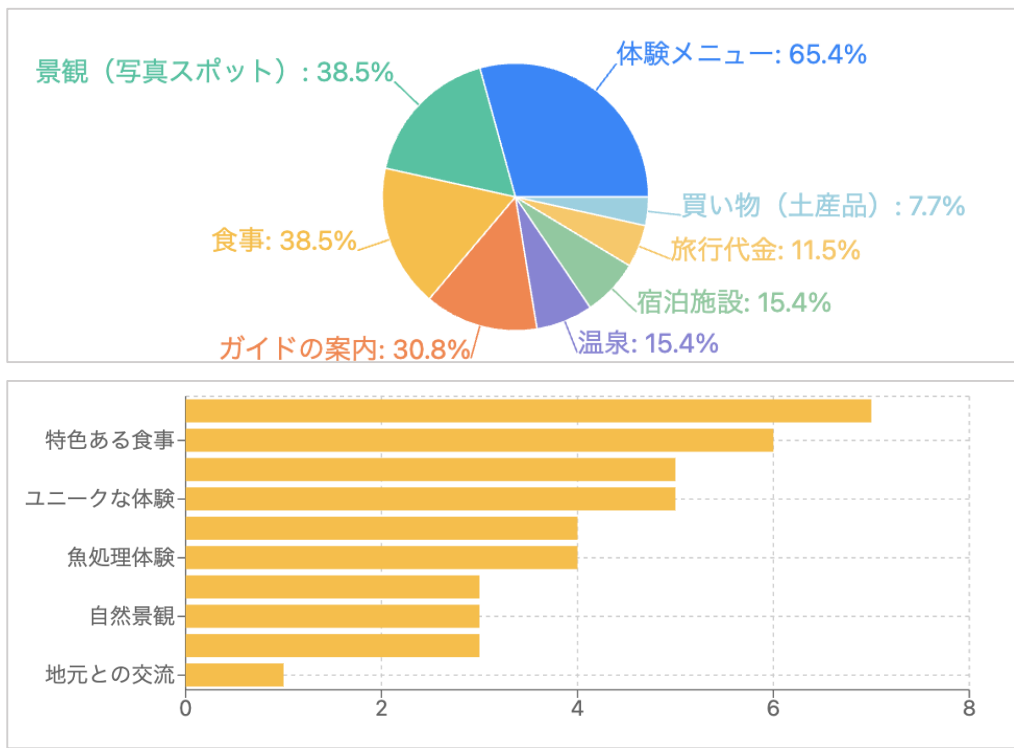
～とんがりロード～各町の基幹産業と自然の関わりを巡るツアー

最も興味を引いた内容とその理由

とんがりコースでは、体験メニュー(65.4%)が最も高い関心を集めており、次いで景観(写真スポット)と食事(各38.5%)が同率で続いている。体験メニューの関心度が他の項目より大幅に高いことから、このコースは体験重視の内容であると言える。

自由記述からは、地域特有の産業に根ざした体験活動が高く評価されている。特に「特色ある食事」「ユニークな体験」という点で訪日外国人にとって新鮮な体験として捉えられており、「台湾」や「マレーシア」など各国にはない体験として評価する意見が多い。

また、単なる観光ではなく、地域の産業や文化に深く触れられる点がこのコースの特徴である。昆布漁、馬産業、酪農、魚の処理など、地域の生活や産業を体験できる内容が充実しており、観光客に異文化体験と学びの機会を提供している。



※複数回答可

特徴的なコメント

- 昆布漁体験や酪農家カフェでの昆布ランチなど台湾には似た体験がない
- 昆布ボートクルーズは異色なコースとして魅力的
- 特色のある食事が札幌とは異なる
- 牧場ツアー、魚の処理体験、昆布ボートクルーズなど体験活動が豊富
- マレーシアにはこのような体験スポットがあまりない
- 地元の人々との交流や沿道の景色を楽しめる
- 馬の名産地としてさまざまな体験ができる
- 昆布収穫はとてもニッチな体験
- 特別な牛肉料理が魅力
- 地域の活性化された産業を見られる変わった日程

Webアンケート調査

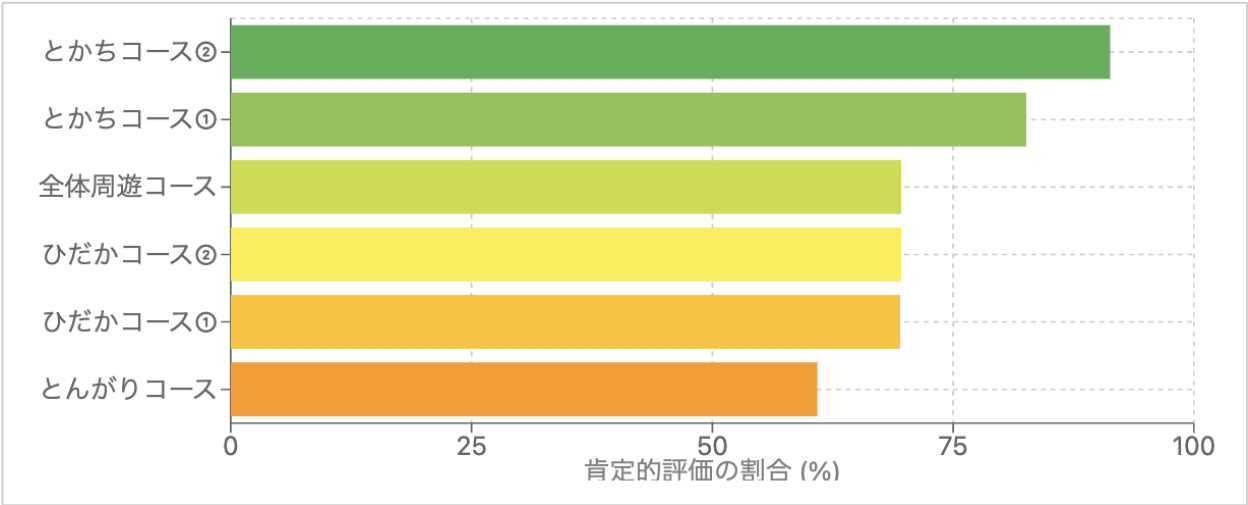
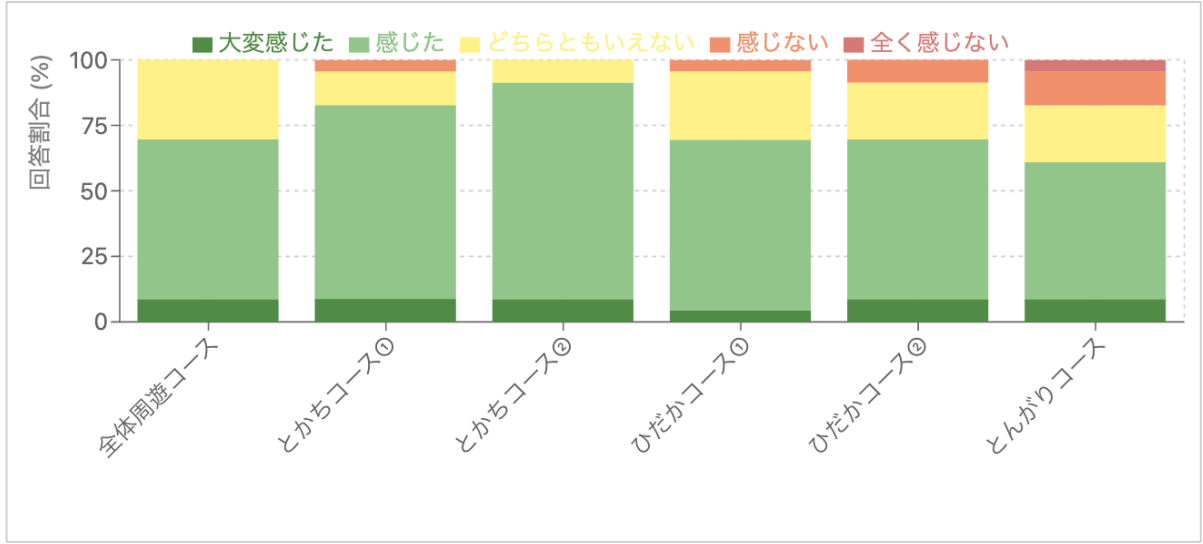
アンケート結果(総合) モデルコース評価

ツアー全体のテーマとストーリー性を感じたかどうか

全体的にテーマとストーリー性は高く評価されており、特に「とかちコース②」が最も高い評価(91.3%が肯定的)を得ている。各コースとも50%以上が肯定的な評価をしており、特にとかちコースは全体的に評価が高い。

一方、「とんがりコース」は比較的评价が低く、否定的な評価(「感じない」+「全く感じない」)が17.3%と最も高い。主な理由としては、地域産業に関連する体験への集中や昆布ボートの魅力不足などが挙げられている。

コース内容と対象客層の適合性も重要で、高齢者向け(ひだかコース①)、若者向け(とかちコース①)など、ターゲット層に合わせたストーリーづくりが評価されている。



Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

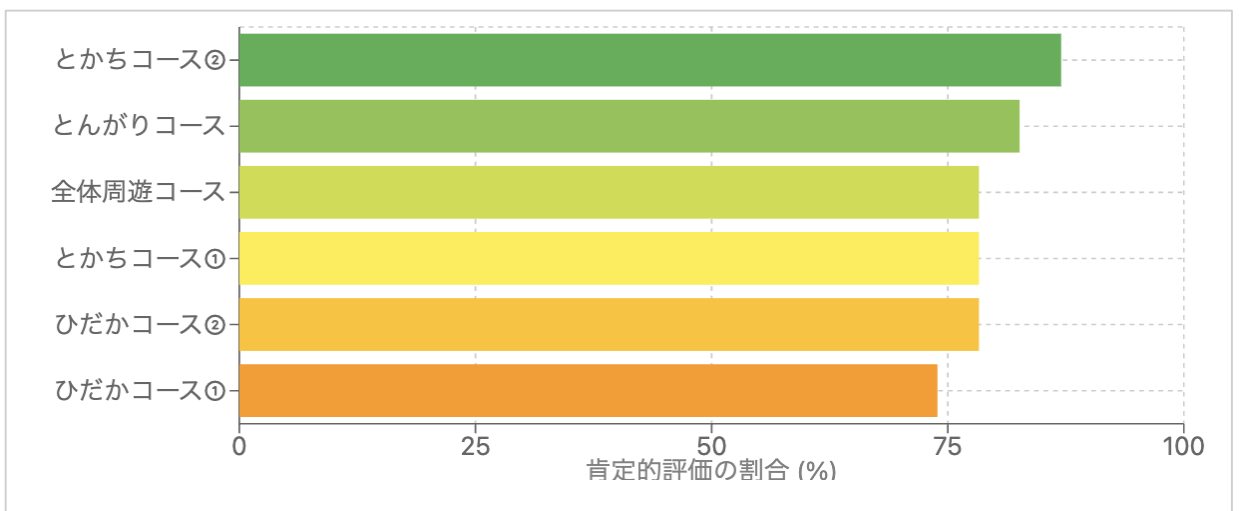
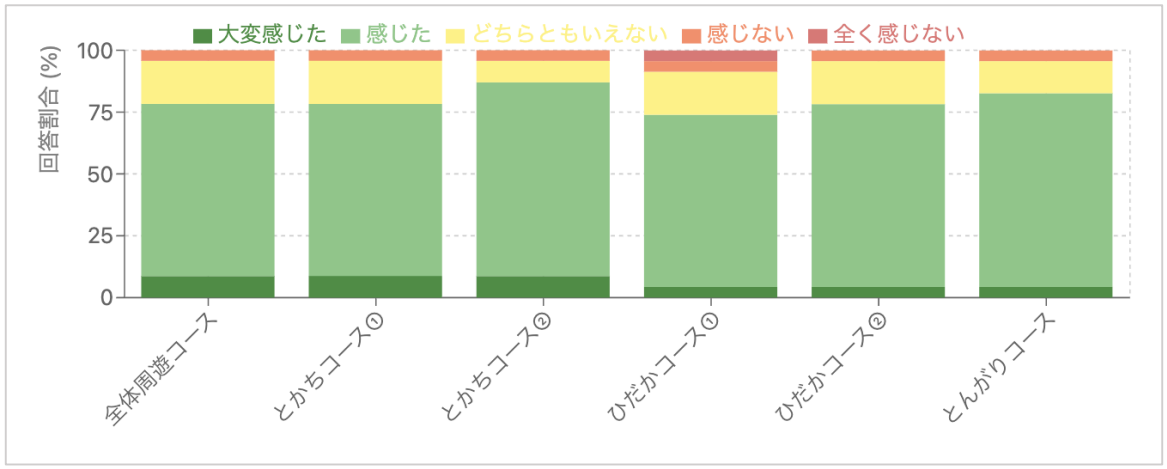
全体周遊コース	
肯定的なコメント: <ul style="list-style-type: none"> ・自然と地域の伝統を体験する日程構成 ・毎日その地域に合った体験活動がある ・大都市でのショッピングではなく、自然や地元文化に焦点を当てている 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> ・一部内容が重複している ・自然景観だけが目立つ印象
とかちコース①	
肯定的なコメント: <ul style="list-style-type: none"> ・日高山脈の雄大さと広大な平野での生活体験 ・自然景観と文化体験が豊富 ・ラフティング体験は新しい商品として魅力的 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> ・特に特徴がない ・パッケージコンセプトとしては負担に感じる面がある
とかちコース②	
肯定的なコメント: <ul style="list-style-type: none"> ・他のコースと比べて比較的リラックスできる行程 ・女性ハンターの解説が印象的 ・団体が簡単にアクセスできる日程 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> ・済州島でも見られる馬の観光は食傷気味になる可能性 ・市場の需要が多いかどうかは不明
ひだかコース①	
肯定的なコメント: <ul style="list-style-type: none"> ・博物館見学や解説を好む客層に適している ・ゆっくりでき、高齢者に優しい ・文化的な日程とアクティビティ体験の融合 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> ・馴染みがない ・農耕文化に焦点を当てた日程
ひだかコース②	
肯定的なコメント: <ul style="list-style-type: none"> ・釣りや乗馬体験が特別 ・良い体験が多くて売りやすい ・日高コースの過去と地域の魅力をより詳しく感じられる 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> ・サイクリング体験が物足りない ・博物館ツアーはどこでも見られる普通の日程
とんがりコース	
肯定的なコメント: <ul style="list-style-type: none"> ・昆布体験が特別 ・北海道ではまだあまり知られていないコンテンツ ・地元の特産牛肉 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> ・昆布ボートがあまり面白くない ・地域産業に関連する体験に集中しすぎている

Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

このツアーでは今までにない独自性がみられましたか？

全体的にいずれのコースも独自性において高い評価を得ており、特に「とかちコース②」が最も高い評価(87.0%が肯定的)を獲得。日々の地元体験活動の充実や、多様なアクティビティが評価された。「とんがりコース」も82.6%と高い評価を得ており、地域特有の漁業文化体験や馬文化体験が独自性のある要素として高評価を得た。特に地元ガイドによる体験や地元住民との交流が高く評価された。一方で、「ひだかコース①」は73.9%と比較的低めの評価となっており、典型的な北海道の日程である点や文化体験が少ない点が指摘されています。どのコースも独自性を出す工夫がされていますが、他の北海道観光との差別化をより明確にすることで、より魅力的なコース設計ができると考えられる。



Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

全体周遊コース	
独自性を感じる点: <ul style="list-style-type: none"> 様々な現地体験の機会が多い アイヌ文化や地元農場でのピクニックが魅力 地元の人々との交流の機会がある 新しい場所や体験メニューを学べる 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> 実際の住民との交流が不明確 同じような問題点が多い 日程だけでは把握しにくい
とかちコース①	
独自性を感じる点: <ul style="list-style-type: none"> 鹿肉体験や飾品製作、BBQ等特色ある体験 アイヌ舞踊のパフォーマンス鑑賞は地元文化を感じられる・十勝の馬文化体験 女性ハンターのガイドツアー 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> アクティビティは多いが地域文化まで感じられない可能性 現地ハンターの内容は魅力的だが評価に迷う
とかちコース②	
独自性を感じる点: <ul style="list-style-type: none"> 毎日現地体験アクティビティがある 農家との関係構築ができるか次第で価値が変わる 記念館ツアー、農家ガイド付きトウモロコシ収穫体験 ゆっくり生活しながら地域の生活を感じられる 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> 十勝平野の自然的特色は感じられるが文化面に弱さがある トウモロコシ収穫体験は良いが、酪農体験は北海道の他地域でも可能
ひだかコース①	
独自性を感じる点: <ul style="list-style-type: none"> 博物館訪問で地元文化を学べる アイヌ文化体験 新しい場所や体験メニューを知ることができる 文化的要素の日程が多い 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> 典型的な北海道の日程で文化体験が少ない 交流が少ない印象 現地との交流はあるが独自性に欠ける
ひだかコース②	
独自性を感じる点: <ul style="list-style-type: none"> 博物館見学とアイヌ舞踊鑑賞(アイヌ口琴の演奏も可能) 様々な体験を通して地元文化を感じられる 博物館ツアーと舞踊鑑賞、牛舎ツアー 地域の特性による生活を垣間見ることが可能 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> アクティビティ中心で独自性が薄い アイヌ文化を感じる要素は多いが強調しすぎ
とんがりコース	
独自性を感じる点: <ul style="list-style-type: none"> 魚の処理体験と夕食・漁師との交流を通じた人的交流の促進 地元ガイドによる体験(魚のフィレ、昆布ボートクルーズ、昆布収穫) 地域特有の馬文化と漁業文化体験 自然の中での独創的な文化と生活様式 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> 村の訪問は魅力的だが特別感がない 馬と昆布体験だけでは短すぎる印象 済州島でも見られる馬の観光は目新しさに欠ける

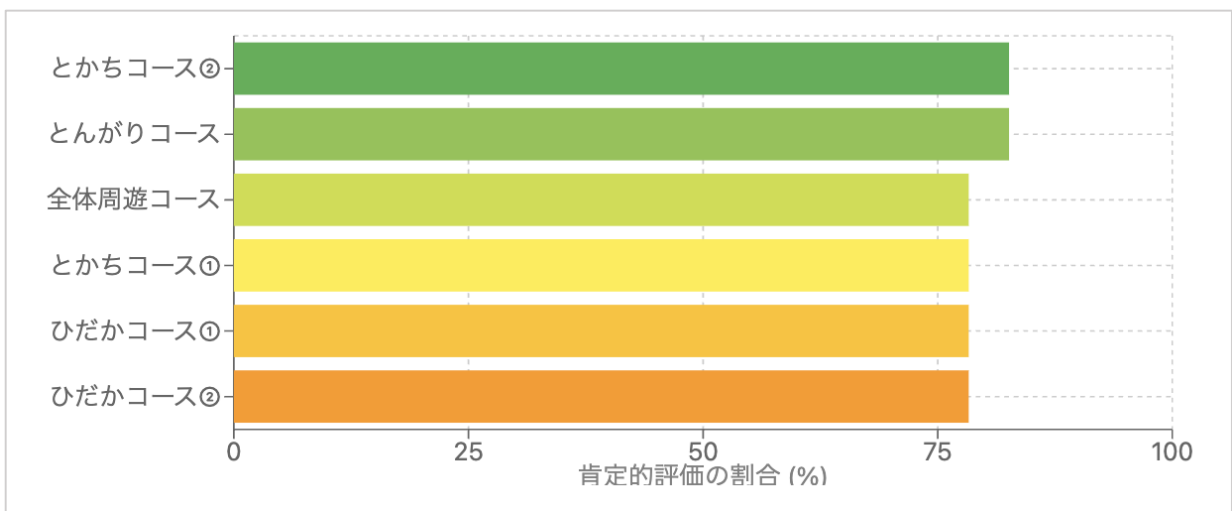
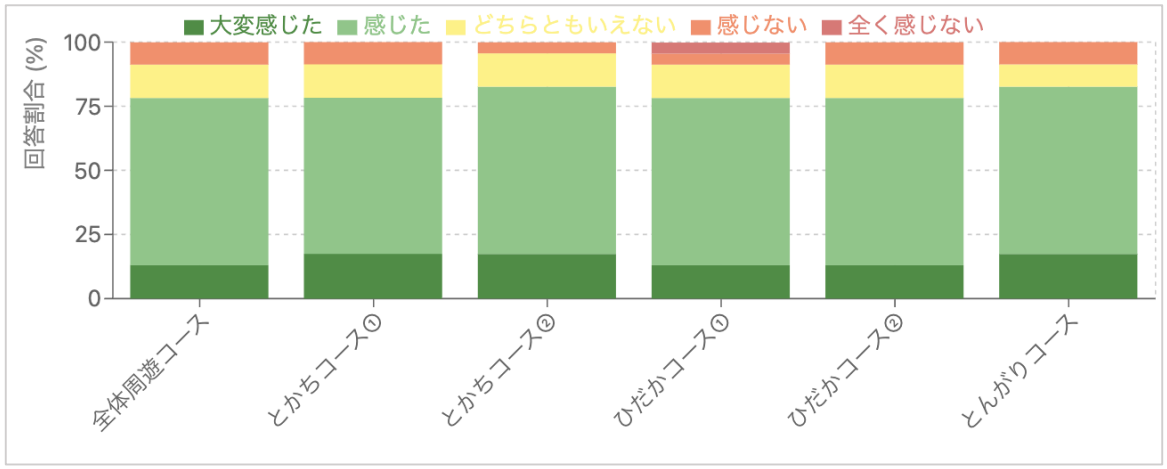
Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

このツアーを通して地元の文化や人々との交流は感じられましたか？(5段階)

全体的にすべてのコースが地元文化や人々との交流において比較的高い評価を得ている。特に「とかちコース②」と「とんがりコース」が最も高い評価を獲得しており、地域特有の体験や地元産業に根差した体験が高く評価されている。

一方で、いくつかの課題も指摘されており、「特徴の理解が難しい」「同じような問題が多い」といった点が挙げられている。より効果的な交流を促進するためには、地元の人々との接点を増やすことや、体験内容の理解しやすさ、適切な難易度での提供が重要と考えられる。



Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

全体周遊コース	
交流を感じる点: <ul style="list-style-type: none"> ・砂金掘り体験 ・地元の人々との交流の機会が多い ・新しい場所や体験メニューについて学べる ・地域自体があまり知られておらず体験できない特色あるコース 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> ・特徴を理解するのが難しい ・体験へのハードルを感じる ・自然は圧倒的だが文化交流が少ない ・曖昧な印象を受ける
とかちコース①	
交流を感じる点 <ul style="list-style-type: none"> ・鹿肉体験、散歩、飾り物制作、BBQなど深い体験 ・トウモロコシの収穫が楽しそうに見える内容 ・既存の商品とは差別化された日程、食事、体験、宿泊 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> ・特徴を理解するのが難しい ・多様な体験はあるが独創性をあまり感じない ・ジビエは販売が難しい ・旅行が疲れるかもしれない
とかちコース②	
交流を感じる点 <ul style="list-style-type: none"> ・他のルートと比較して比較的リラックスできる ・トウモロコシの収穫、アザラシの観察など、その地域でしか体験できない特色あるコース ・北海道の特色と新しいコンテンツ ・様々な特色ある体験 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> ・同じような問題が多すぎる ・自然が圧倒的に感じられるが文化交流は少ない ・多くのものを盛り込みすぎている印象
ひだかコース①	
交流を感じる点 <ul style="list-style-type: none"> ・ガイド付きハイキングコースがある ・電動バイクで野生の鹿を見る貴重な体験 ・新しいルート設定 ・景観のサイクリングツアー ・過去と現在の違いを感じることができる 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> ・博物館のコースがあり地元を理解できるが、実際の現地ガイドと体験を好む ・体験するハードルを感じる ・創造的というより平凡な印象
ひだかコース②	
交流を感じる点 <ul style="list-style-type: none"> ・博物館訪問やアイヌ舞踊鑑賞(また口琴演奏も可能) ・地域の多くがまだ知られておらず革新的 ・地元の馬との交流 ・特産物体験 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> ・昆布のコースが重複している。おそらくハイキング活動に変更した方が魅力的 ・特別なものがない ・地域産業の特色ある日程と多様な文化体験を組み合わせるとより良い
とんがりコース	
交流を感じる点 <ul style="list-style-type: none"> ・昆布行程や魚さばき体験と夕食 ・漁師との交流を通じて人的交流を促進できる ・昆布漁業体験 ・魚さばき体験後の食事が非常に独創的 ・簡単なアクティビティ 	改善点・課題: <ul style="list-style-type: none"> ・同じような問題が多すぎる ・特徴を理解するのが難しい ・特別なものがない

Webアンケート調査

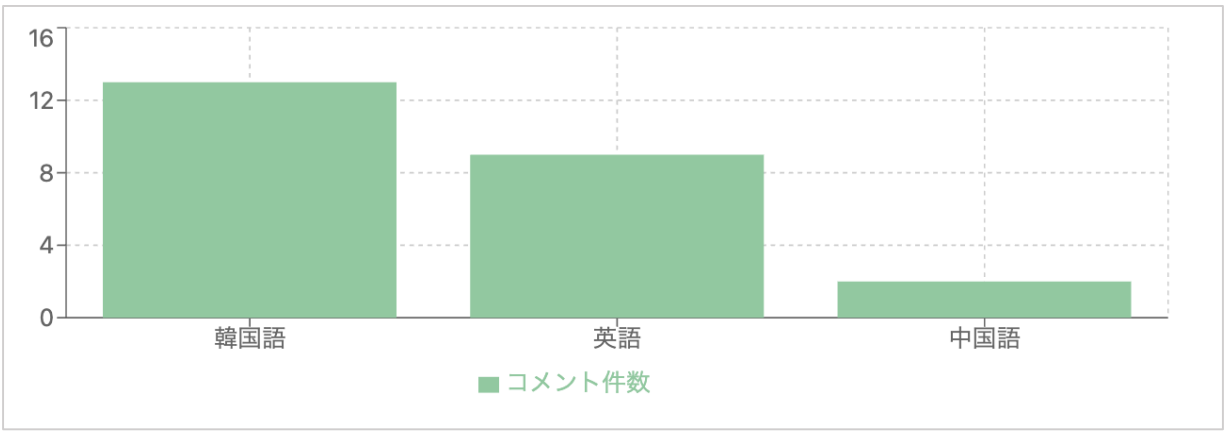
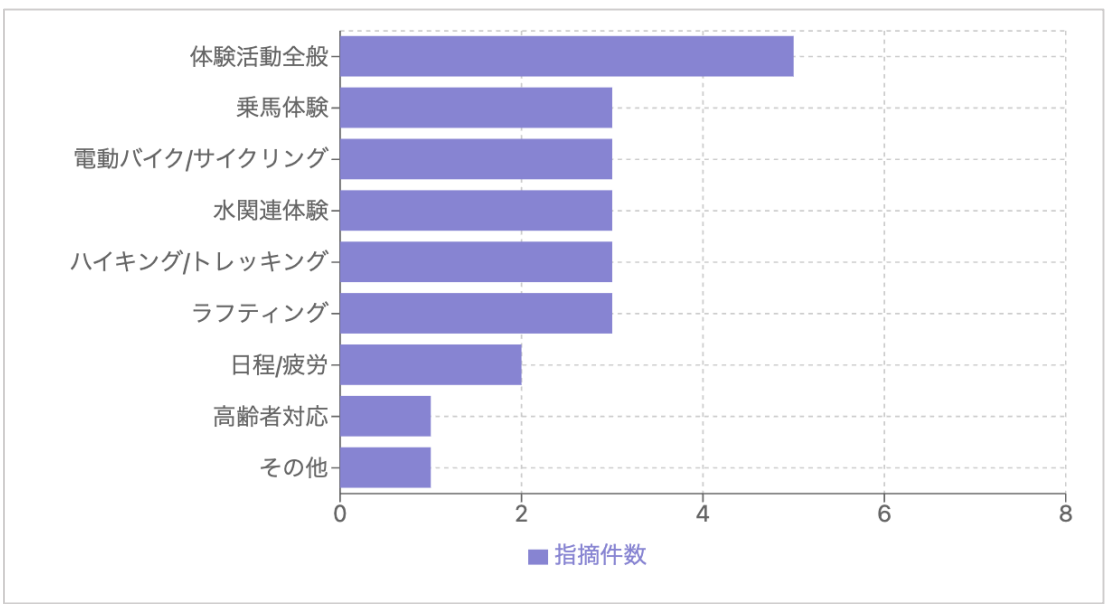
アンケート結果(総合) モデルコース評価

このツアー全体を通して安全面で改善した方が良かったと思っことはありますか？(自由記述)

安全面に関する改善点として最も多く指摘されたのは「体験活動全般」に関してで、全体の約20.8%を占めている。アクティビティが多く含まれるコースに対して、全般的な安全管理の徹底や体験時の事故防止策が求められている。

個別のアクティビティでは「乗馬体験」「電動バイク/サイクリング」「海関連体験」「ハイキング/トレッキング」「ラフティング」がそれぞれ同程度(12.5%)指摘されており、特にラフティングは韓国人旅行者には好まれない傾向にあるとの指摘もある。

言語別では韓国語のコメントが13件と最も多く、具体的かつ詳細な安全面の指摘が多く見られた。英語のコメントは9件で日程や保険に関する指摘が目立つ。中国語のコメントは比較的少なく2件であった。



Webアンケート調査

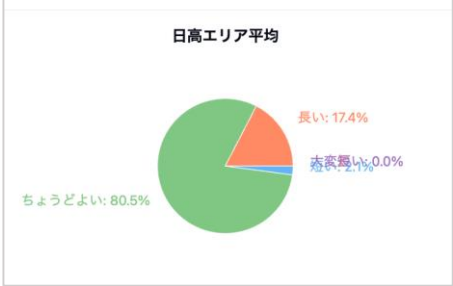
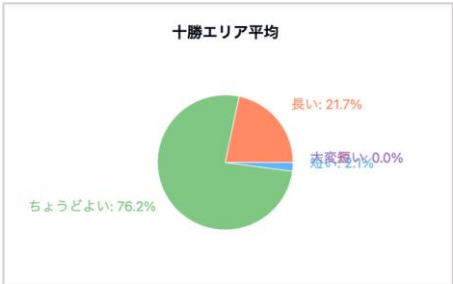
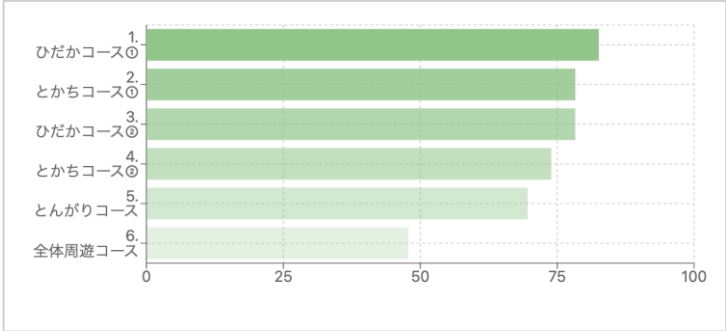
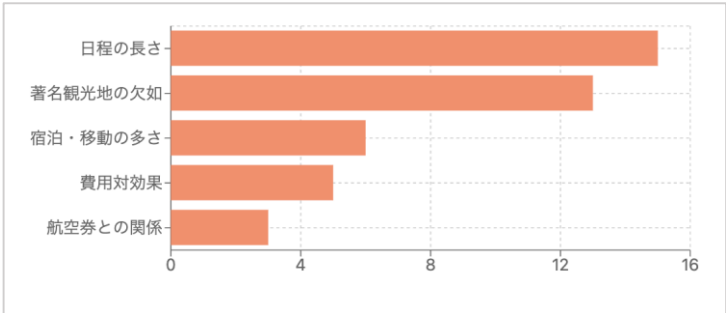
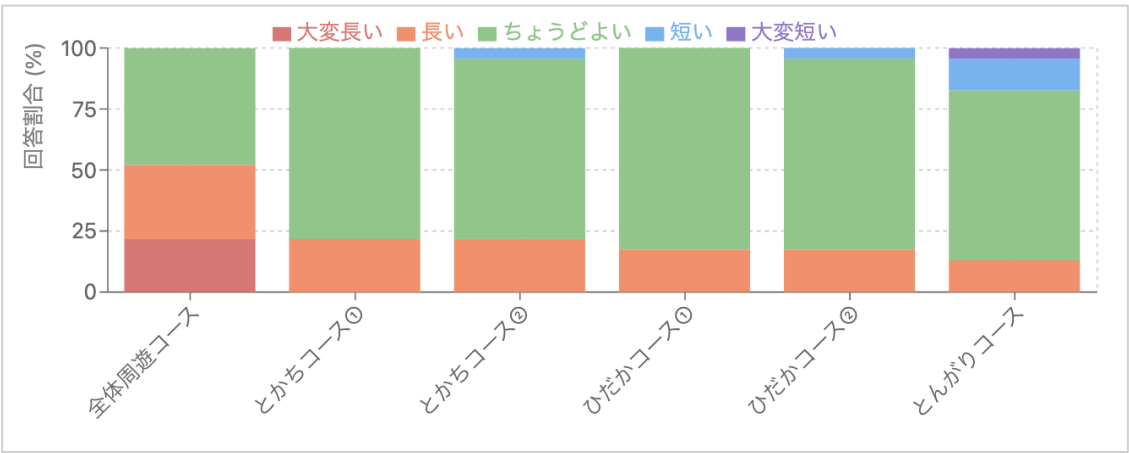
アンケート結果(総合) モデルコース評価

日数についての感想をお聞かせください。(5段階)

全体として、多くのコースの日数設定は「ちょうどよい」と評価されており、特に「ひだかコース①」が最も高い評価(82.6%)を得ている。「とかちコース①」「ひだかコース②」も78.3%と高評価である。一方、「全体周遊コース」は47.8%と最も低く、「大変長い」(21.7%)「長い」(30.4%)との評価が過半数を占めている。

エリア別では日高エリアのコースが最も「ちょうどよい」と評価されており(平均80.4%)、十勝エリアも高評価(平均76.1%)である。一方、「とんがりコース」では「短い」(13.0%)「大変短い」(4.3%)との評価もあり、航空券との費用対効果を考えると短すぎるとの指摘がある。

否定的意見としては「日程の長さ」と「著名観光地の欠如」が最も多く、特に海外からの旅行者は北海道を訪れる際に自然体験だけでなく、札幌や小樽といった都市部の観光スポットも組み合わせたいという要望が強い。また、全体周遊コースの7日間は単一地域の旅行としては長すぎるという意見も多く見られた。

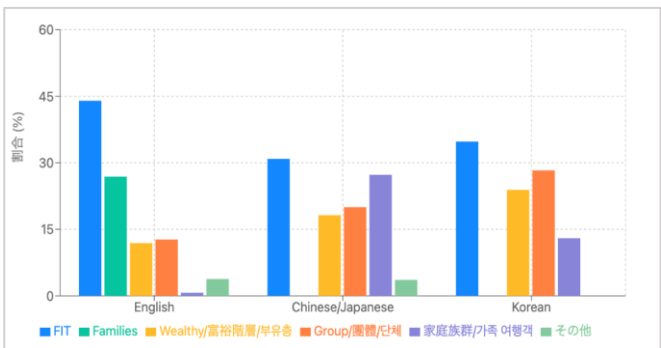
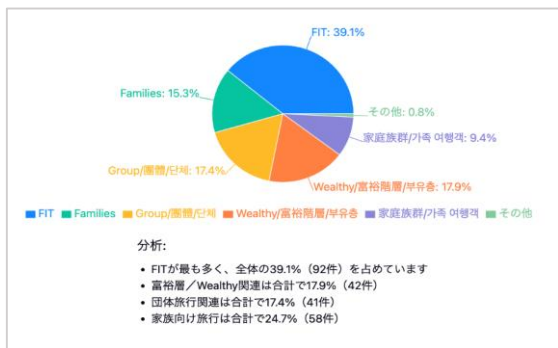


Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

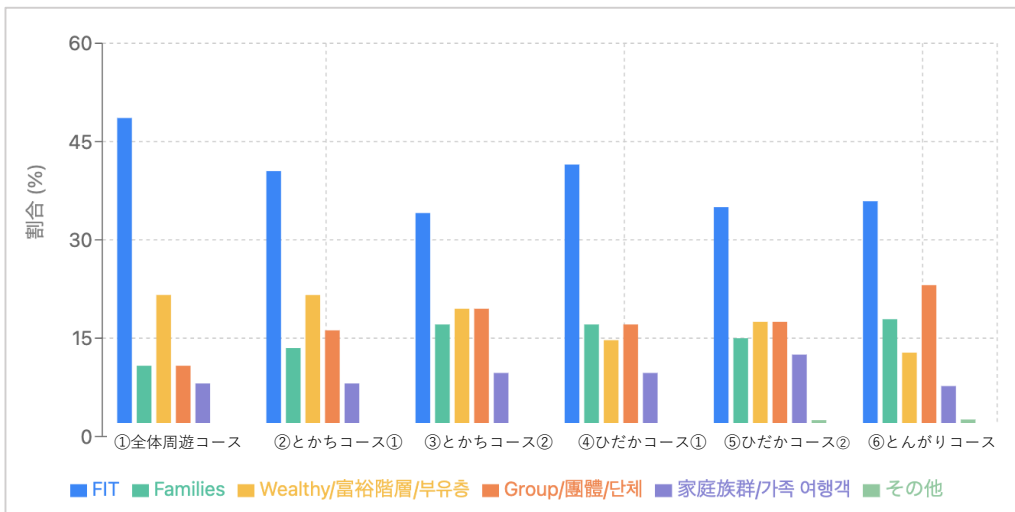
どのような客層にマッチすると思いますか？(複数回答可)

- 全体的にFIT(個人旅行者)が最も重要なターゲット層
- 国・言語によって顧客層の好みに違いがある:
 - ・ 英語圏: FITと家族旅行を重視
 - ・ 中国語/日本語圏: 多様な顧客層をバランスよく重視
 - ・ 韓国語圏: FIT、団体、富裕層を重視



コース別の顧客層特性:

- ①全体周遊コース: FITの割合が最も高い(48.6%)- 個人旅行者向けコース。富裕層も21.6%と高く、長期の自由な旅程を好む層に適している。
- ②とかちコース①: FITが40.5%と主要ターゲットながら、団体旅行の割合が上昇(16.2%)。富裕層も21.6%と高い。
- ③とかちコース②: 団体旅行の割合が増加(19.5%)し、家族向け(Families 17.1%)の特性も強い。FITは34.1%とやや減少。
- ④ひだかコース①: FITが41.5%と再び増加。家族向け(Families 17.1%)と団体(17.1%)のバランスが良い。
- ⑤ひだかコース②: 家族向け合計(Families + 家庭族群/가족 여행객)が27.5%と最も高く、家族旅行に特に適したコース。
- ⑥とんがりコース: 団体旅行の割合が最も高い(23.1%)- パッケージツアーに最適なコース。Familiesも17.9%と高い。

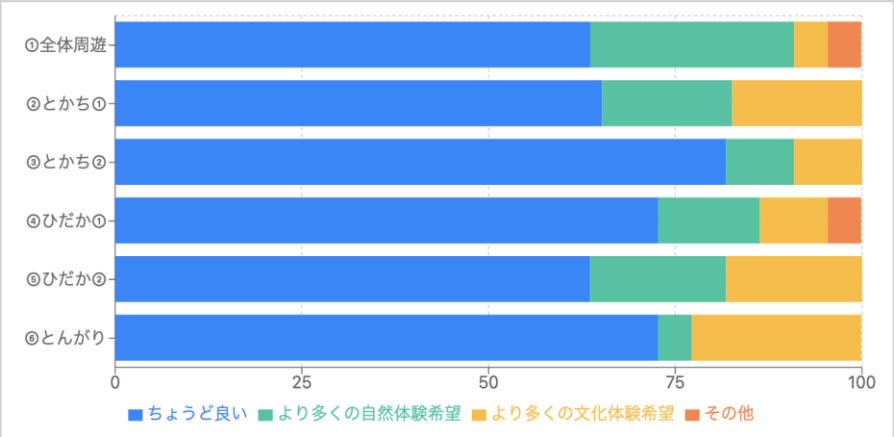
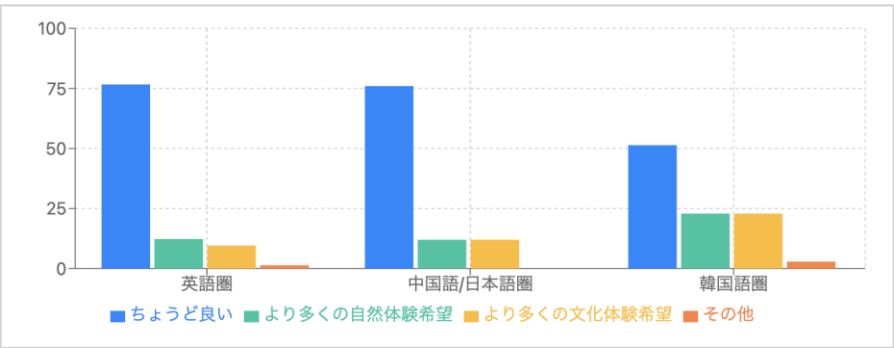
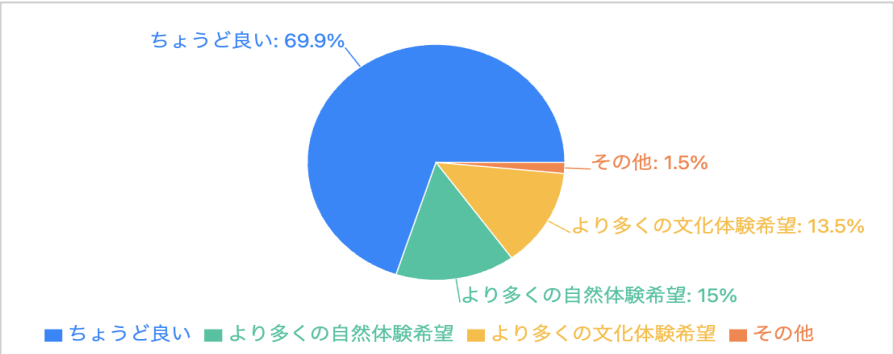


Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

運動強度と文化体験等のバランスはどうでしたか？

- 全体的に現状のバランスは良好と評価されている(約70%)
- コース別の特徴:
 - ・ ③とかちコース②: 最もバランスが取れていると評価(81.8%)
 - ・ ①全体周遊コース: 自然体験の増加を望む声が多い(27.3%)
 - ・ ⑥とんがりコース: 文化体験の増加を望む声が多い(22.7%)
- 市場(言語)別の特徴:
 - ・ 英語圏・中国語/日本語圏: 現状に満足度が高い
 - ・ 韓国語圏: より多くの体験(自然・文化共に)を望む傾向
- キーワード分析から:
 - ・ 全体周遊コースは行程の長さに関する言及が多い
 - ・ とかちコースは自然体験の評価が高い
 - ・ とんがりコースはバランスの良さが特徴

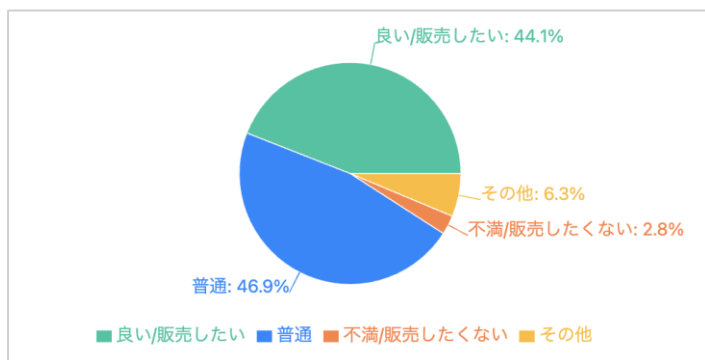


Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

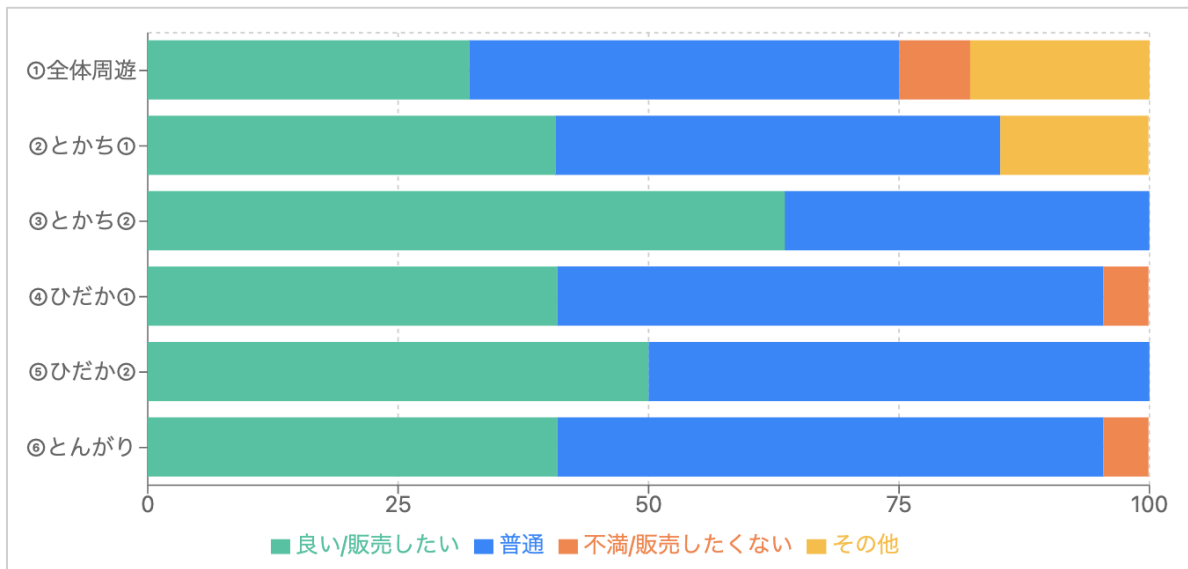
モデルコースの総合評価をお伺いします。

- 全体的に評価は良好で、特に③とかちコース②が最も高評価
- 共通の肯定的評価:
 - ・ 新しい体験を提供する点が全てのコースで評価されている
 - ・ ユニークなコース構成が販売意欲につながっている
- 共通の課題・改善点:
 - ・ 60-70代の標準的なパッケージツアー顧客層よりも若い世代向け
 - ・ アクティブメニューは旅行の一部(1-2日程度)に留める方が良い
 - ・ 札幌または新千歳空港発着が好ましい
- 市場(言語)別の特徴:
 - ・ 英語圏・韓国語圏: より積極的に販売したいとの意向
 - ・ 中国語/日本語圏: より慎重な姿勢



全体評価の分析:

- 全体的に評価は良好で、「良い/販売したい」が**44.1%**、「普通」が**46.9%**
- 不満や販売したくないという否定的評価は**2.8%**と非常に少ない
- 全コースにおいて、新しい体験を提供する点が高く評価されている
- 一部のコースについては改善の余地があるが、基本的な方向性は好評



※その他はコースに対する自由記述コメント(やや否定的)

Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

①全体周遊コース

評価: 良い 32.1% / 普通 42.9% / 不満 7.1%

主な肯定的意見:

- ・新しい体験を求める顧客層にアピールできる高付加価値商品
- ・ターゲット層に適した良い日程構成
- ・ユニークなコース内容で販売意欲あり

主な改善点・課題:

- ・コースが長すぎて販売が難しい
- ・高額で、航空券との組み合わせで約500万ウォンになり需要が少ない
- ・60-70代の一般的なパッケージツアー顧客層よりも若い世代向け
- ・特徴が明確に感じられない

②とかちコース①

評価: 良い 40.7% / 普通 44.4% / 不満 0.0%

主な肯定的意見:

- ・帯広空港発着は不便だが、販売しやすい内容
- ・地域の特色がよく表れている
- ・新商品として良い反応が期待できる

主な改善点・課題:

- ・サイクリング商品は自社の顧客層に合わない
- ・札幌または新千歳空港発着が好ましい
- ・アクティブメニューはホリデー旅行の一部(1-2日程度)に留めるべき

③とかちコース②

評価: 良い 63.6% / 普通 36.4% / 不満 0.0%

主な肯定的意見:

- ・親子向けに適している、ユニークな体験が目立つ
- ・体験活動が取り入れやすく、難易度が高くない
- ・個性的な体験が目立っている
- ・販売してみる価値があるコース

主な改善点・課題:

- ・札幌を1日程度含めると良い
- ・60-70代の標準的なパッケージツアー顧客層よりも若い世代向け

④ひだかコース①

評価: 良い 40.9% / 普通 54.5% / 不満 4.5%

主な肯定的意見:

- ・文化とアクティビティがうまく融合している
- ・ユニークなコース構成

主な改善点・課題:

- ・昆布船が新しい体験として受け入れられるか不安
- ・アクティビティが多いコースは販売が難しい
- ・博物館ガイドに中国語対応がないと理解・融合が難しい
- ・札幌を1日程度含めると良い

Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

⑤ひだかコース②

評価: 良い 50.0% / 普通 50.0% / 不満 0.0%

主な肯定的意見:

- ・アクティブな人向けの良い商品
- ・体験コースが適切で難易度が高くない、年齢を問わず楽しめる

主な改善点・課題:

- ・日程の組み合わせにバランスが取れていない印象
- ・自社顧客層(特に60-70代)とラフティングが合わず販売が難しい

⑥とんがりコース

評価: 良い 40.9% / 普通 54.5% / 不満 4.5%

主な肯定的意見:

- ・アクティブな人向けの良い商品
- ・パッケージコースに含められる内容
- ・短い日程で全てを体験できる

主な改善点・課題:

- ・偏った日程構成の印象がある
- ・やや短い印象
- ・価格に比べて日程が短く、北海道3日間の需要が少ない

コース名	良い (%)	普通 (%)	不満 (%)	主な良い評価	主な課題・改善点
⑤とかちコース②	63.6%	36.4%	0%	親子向けに適している、体験活動の難易度が高くない、販売価値あり	札幌を1日程度含めると良い、若い世代向け
⑤ひだかコース②	50%	50%	0%	アクティブな人向けの良い商品、年齢を問わず楽しめる	日程構成のバランスが不十分、60-70代とラフティングが不適合
④ひだかコース①	40.9%	54.5%	4.5%	文化とアクティビティが融合、ユニークなコース構成	昆布船の受容性懸念、アクティビティ多すぎ、中国語ガイド不足
⑥とんがりコース	40.9%	54.5%	4.5%	アクティブな人向け、パッケージ組込可能、短期間で充実	偏った日程構成、短すぎる、3日間の需要が少ない
②とかちコース①	40.7%	44.4%	0%	地域特色豊か、新商品として期待、販売しやすい	サイクリングは顧客層に不適合、空港発着改善希望
①全体周遊コース	32.1%	42.9%	7.1%	高付加価値商品、適切な日程構成、ユニーク	長すぎる、高額、若い世代向け、特徴が不明確

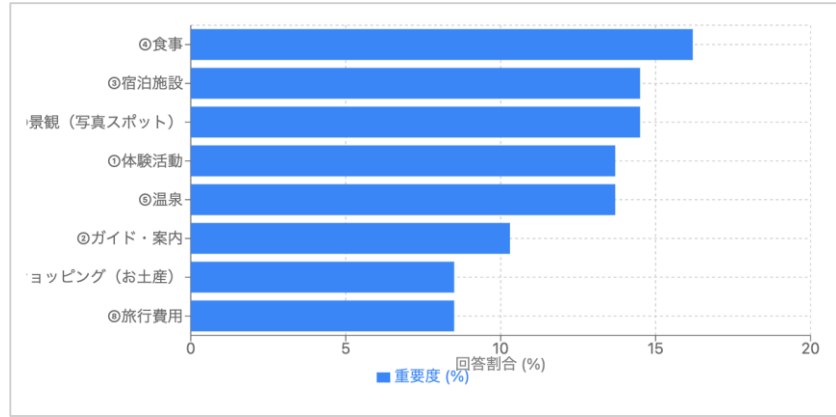
Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

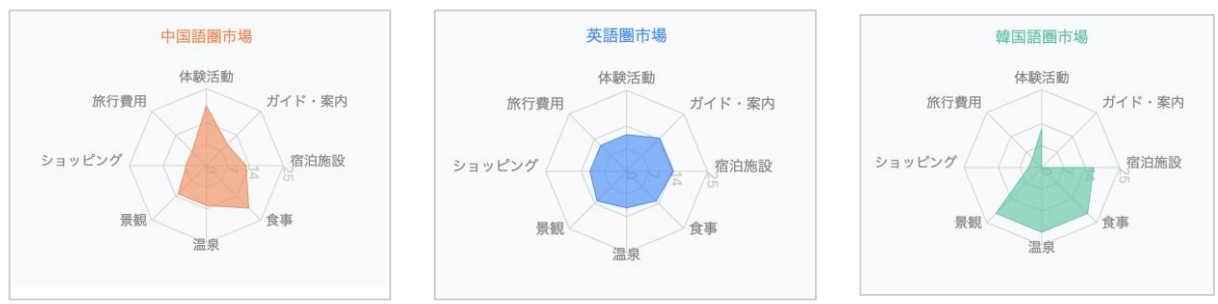
貴社がお客様に商品販売する場合、どの要素が最も重要ですか？(複数回答可)

重要度ランキング分析:

- ・食事(16.2%)が最も重視される要素
- ・宿泊施設と景観が同率2位(各14.5%)
- ・体験活動と温泉が同率4位(各13.7%)
- ・上位5要素の合計が72.6%を占め、これらが主要な販売ポイント
- ・ガイド・案内(10.3%)は英語圏では重視されるが、韓国では優先度が低い
- ・お土産・旅行費用は相対的に優先度が低い(各8.5%)



- ・上位5要素(食事、宿泊施設、景観、体験活動、温泉)が全体の72.6%を占め、これらが主要な販売ポイントで、特に「食事」は全市場で高い優先度を持っている。
- ・「ガイド・案内」は英語圏では重視されるが、韓国では優先度が低い傾向がある。



中国語圏の特徴

- ・体験活動と食事が最重要(各19.4%)
- ・宿泊・温泉・景観も均等に重視(各12.9%)
- ・旅行費用やショッピングの優先度は低い

英語圏の特徴

- ・ガイドと宿泊施設が最重要(各14.5%)
- ・全要素のバランスが最も均等(11.3%~14.5%)
- ・ショッピングや旅行費用も比較的重視

韓国語圏の特徴

- ・食事、温泉、景観が三大要素(各20.8%)
- ・ガイドの重要度が最も低い(0%)
- ・体験活動より宿泊施設を重視

Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

「国立公園」というキーワードは、販売材料としてどう思いますか？(自由記述)

1. 中国語圏市場の特徴

評価の傾向

- 全体的な評価: ややネガティブ～中立
- 魅力度: (それほど大きな魅力はない)という評価あり
- 独自性: (独自性は良い)と評価する意見もある

代替案・比較

- 「(文化公園や世界遺産の方が台湾の旅行者には魅力的)
- 世界遺産の方が訴求力が高い可能性

販売戦略への示唆

- 「国立公園」単独では訴求力が限定的
- 文化的要素や世界遺産と組み合わせることで魅力増大
- 独自性をアピールポイントにする
- 台湾市場では「世界遺産」などの国際的な認証・称号の方が効果的

2. 英語圏市場の特徴

評価の傾向

- 全体的な評価: 中立～やや好意的
- キーワードの課題: (範囲が広すぎる)という指摘が複数
- 価値認識: (一定の価値はある)という認識

マーケティング上の位置づけ

- (他の旅行と組み合わせると良い)
- (旅程の一部として1-2日過ごすのに魅力的)
- 旅行の主要目的ではなく、補完的要素として有効

ターゲットと市場別の差異

- (アドベンチャーや自然愛好家向け)
- (シンガポール人には魅力的でない)
- 市場によって訴求力に差がある

魅力的な要素

- (人が少なく自然が多いというイメージ)
- (入場者数制限などの管理が重要)
- 混雑していない自然体験を強調すると良い

販売戦略への示唆

- より具体的な内容(特定の国立公園名や体験内容)を明示する
- 旅程全体の一部(1-2日)として位置づける
- アクセスの容易さやアクティビティのレベルを明確に伝える
- アドベンチャー志向の市場に焦点を当てる
- シンガポール市場では他の要素を強調する

Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

「国立公園」というキーワードは、販売材料としてどう思いますか？(自由記述)

3. 韓国語圏市場の特徴

評価の傾向

- 全体的な評価: 好意的
- キーワードとしての価値: 良いキーワードとして訴求可能
- 需要認識: 国立公園の自然を求める顧客は多いと思う

販売上の位置づけ

- 商品スケジュールに記載するのに良い
- 実際のパッケージ販売では、ホテルと食事が最も重要な部分
- 国立公園は魅力的だが、ホテルと食事の質が販売の決め手

マーケティング戦略

- 地域の特色と文化とアクティビティの総合的な融合でポイントを選ぶ戦略が必要
- キーワードの力は強力だが、他のキーワードと適切に配置する必要がある
- 総合的な体験として提案する重要性

イメージと懸念点

- 国立公園は大自然を感じると思います
- うまく構成しないと、自然だけ見て帰ってきたと感ずるため
- 単なる自然観光ではなく、多様な体験を組み合わせる必要性

販売戦略への示唆

- 「国立公園」はキーワードとして訴求力がある
- ただし単独ではなく、地域の特色・文化・アクティビティとの融合が重要
- ホテルと食事の品質を重視したパッケージ構成
- 自然だけでなく多様な体験を提供することの重要性
- 他の魅力的なキーワードとバランス良く配置

Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

「国立公園」の魅力発信のためにはどのような方法が必要だと思いますか？(自由記述)

中国語圏

メディア取材の手配 国立公園内で見学・体験できるアクティビティなどの紹介 業者向けの具体的な販売内容の説明 外国人観光団体が利用できる施設の紹介

英語圏

- 多くの国立公園があるため、訪れる価値があることを情報と共に示す必要があります。また、そこで何ができるのか？どのような価値ある景色が見られるのか？このような情報をSNSなどのメディアを通じて発信する必要があります。トリップアドバイザーやミシュランの評価も役立ちます。
- PR活動
- 自然スポットと適切なターゲット市場に焦点を当てる
- 内容についての動画で宣伝する
- ターゲットとする人々によって異なります。魅力的な景色がある簡単なウォーキングコースはより多くの人に魅力的ですが、本格的なハイカーはより挑戦的なものを求めているかもしれません。どの月に何が見られるかの詳細や、読みやすく理解しやすいトレイルマップが役立ちます。
- 個人のレベル、興味、要望に合わせて異なるレベルと異なる旅程をカテゴリー化する
- シニア向けのチャレンジ
- 自然だけでなく、文化、ショッピング、食事、都市もうまく組み合わせてストーリーを語る
- 旅行代理店やメディア向けのファムトリップ

韓国語圏

- インパクトのある画像、映像などでのプロモーション
- 大自然の景観と特色ある文化についての企画展が必要
- 自然に対する積極的なプロモーション
- 優れた写真と映像
- 国立公園の体験と自然景観の映像があると良いと思います
- 北海道をはじめとする日本の国立公園の認知度は非常に高く、広く知られているため、特に特別なことはなく季節ごとのパンフレット程度でプロモーションが可能である

Webアンケート調査

アンケート結果(総合) モデルコース評価

その他に日高山脈襟裳十勝国立公園に来訪いただくために必要なことはありますか？(自由記述)

中国語圏

- ・ なし
- ・ 自然のプロモーション 行程内容はすでに十分充実している
- ・ 現時点で特に希望はない
- ・ 宿泊施設と食事は団体客を受け入れられる

英語圏

- ・ 日高山脈襟裳十勝国立公園は、日本人はもちろん外国人にもあまり知られていません。景勝地を整備し、この地域の価値を高める必要があります。まず、札幌、小樽、函館に行ったことのあるユーザーに、この地域を北海道の魅力的なエリアとして認識してもらうことが必要です。
- ・ PR-訪問に最適な時期、食事に最適な時期
- ・ どの月が訪問に適しているか、準備すべきこと(天候、動物など)、アクセス方法、トレイルマップの入手先、詳細の問い合わせ先
- ・ 天候、訪問者のレベル(例:ハイキングの場合、どのレベルの人が参加できるか)、国立公園が提供するアクティビティに参加できる人のタイプ
- ・ 該当なし
- ・ 安全上の危険性があるため避けるべきエリア
- ・ 広告やプロモーションコストの支援
- ・ わからない

韓国語圏

- ・ ファムツアーを通じたプロモーション
- ・ 馴染みのない地域なので、多方面からのプロモーションと露出が必要だと思う
- ・ 四季を通じてどのような自然景観があるかについてのプロモーション
- ・ コースが難しすぎるので、関連イメージと資料が優先だと思う。今回のアンケートも難しすぎた。
- ・ ありません
- ・ 険しいコースと多様なアクティビティが多いため、安全教育が必須で行われるべきであり、様々な年齢層のニーズに応えるには難しいコースに見えます

Webアンケート調査

アンケート結果(市場別:シンガポール・台湾・韓国)

シンガポール市場

顧客層の特徴:

- ・FIT(48.1%)、家族旅行(26.9%)が主要ターゲット
- ・「良い/販売したい」が48.1%と高評価
- ・ガイド、宿泊施設、食事が購入決定要因の上位

コース評価と選好:

- ・③とかちコース②が最も高評価(63.6%)
- ・高品質なガイドサービスを重視
- ・バランスの取れた内容(自然と文化のミックス)を好む

台湾市場

顧客層の特徴:

- ・FIT(30.9%)、家族旅行(27.3%)が主要ターゲット
- ・「普通」評価が70.0%と多く、慎重な姿勢
- ・体験活動(19.4%)、食事(19.4%)が購入決定要因の上位

コース評価と選好:

- ・③とかちコース②と⑤ひだかコース②が最も高評価(各40.0%)
- ・質の高い食事体験と地元の特産品を重視
- ・体験活動の独自性を好む

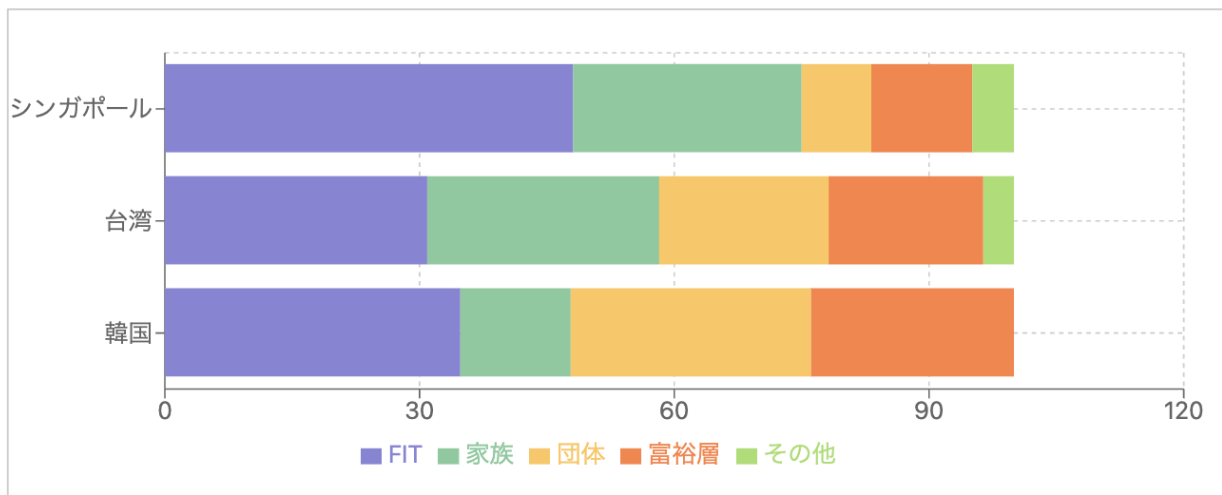
韓国市場

顧客層の特徴:

- ・FIT(34.8%)、団体(28.3%)、富裕層(23.9%)が主要ターゲット
- ・「良い/販売したい」が50.0%と高評価
- ・食事、温泉、景観(各20.8%)が三大要素

コース評価と選好:

- ・③とかちコース②の評価が特に高い(83.3%)
- ・質の高い食事と温泉体験を重視
- ・インスタ映えする写真スポットを好む



Webアンケート調査

アンケート結果(市場別:シンガポール・台湾・韓国)

市場別の特徴的なコース評価

シンガポール市場

- ・⑥とんがりコース(54.5%): バランスの取れた短期コースとして評価が高い
- ・全体的に評価が均等に分布しており、各コースに一定の魅力を感じている

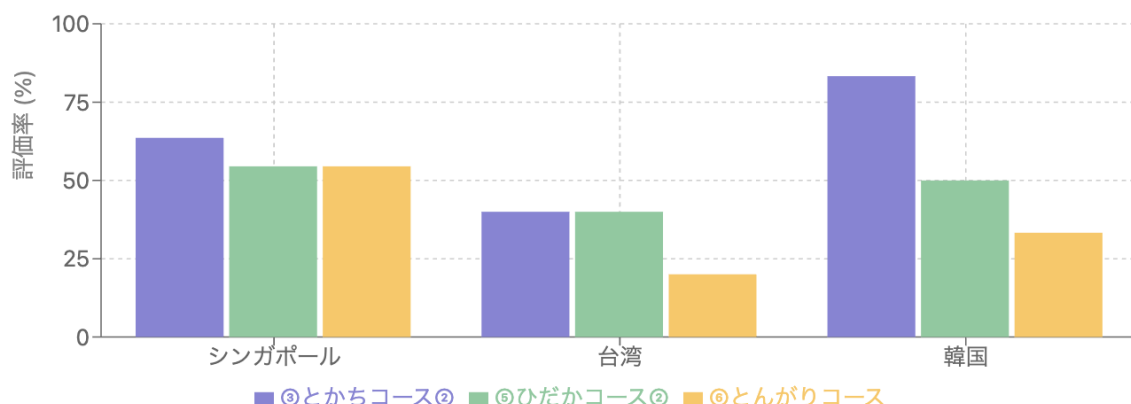
台湾市場

- ・全体的に評価が慎重で、「良い/販売したい」の割合が他市場より低い
- ・③とかちコース②と⑤ひだかコース②のみが40%と比較的高評価
- ・他のコースは同率20%と差が見られない

韓国市場

- ・③とかちコース②(83.3%)が圧倒的に高評価
- ・①全体周遊コース、④ひだかコース①、⑤ひだかコース②が同率50%で続く
- ・特に体験内容と食事、温泉、景観のバランスが重視されている

最も評価の高いコース比較



シンガポール市場

- ・主な課題:
- ・国立公園の認知度が低い
- ・より具体的な魅力の提示が必要
- ・札幌、小樽、函館など主要観光地との差別化

台湾市場

- ・主な課題:
- ・「国立公園」単独では訴求力が限定的
- ・より文化的な要素や国際的な認証・称号のある観光資源との組み合わせが必要
- ・団体客を受け入れられる宿泊施設と食事の整備

韓国市場

- ・主な課題:
- ・馴染みのない地域なので多方面からのプロモーションと露出が必要
- ・難易度の高いコースについての適切な情報提供
- ・年齢層の幅広いニーズへの対応

エリアとしての評価・ターゲット設定に向けて

これらの調査やモデルコース造成、それに伴う海外旅行の意見をもとに、エリアとしての評価と今後インバウンドの取組を進めていくためのターゲット設定について分析した。

エリアとしての評価

「国立公園の自然環境」や地域の産業・文化などを活かしたエリアとして、インバウンドのニーズは高い

【特にニーズが高いと思われる点】

- 地域の産業を学びながらの体験
- スポットとして、襟裳岬(磨き上げは必要)
- 美しい自然(体験や景観⇒山と海のコントラスト)
- 地域独自の文化(例:アイヌ文化、馬文化、昆布文化など)

ターゲット設定に向けて

●本事業のターゲット⇒東アジア・東南アジア

結果として…

- ・スポットやツアーの組み方によりニーズが異なる。
- ・欧米豪に対してもニーズがあると思われるスポットもある。

①コンテンツやエリアごとにターゲット選定を行い、集中的にプロモーションをする必要があるのではないかと考えられる。

②様々な種類の体験ができるわけではなく、地域産業や文化に特色があるので、属性の明確化が重要だと考えられる。

例①: 自国で登山をしており、日本の自然に興味を持っている層

例②: 地元の方との交流を旅行の一番の目的にしている層

例③: AT層(その中でもどの分野に当てはまるかセグメントが必要)

例④: リピーター(札幌など観光都市に何度も行っており、他の場所を求めている層)

優先的に行う必要がある取組

エリアとしての評価、ターゲット設定に向けた内容を踏まえて、下記目的を達成するための取組を3つに絞ってまとめた。

本事業の目的

地域の観光コンテンツをはじめとする商品等造成に必要な情報の整理を行い、
環境と地域経済に配慮した誘客促進の取組手法を確立すること



①情報発信・プロモーション方法の明確化と方針策定

●メインターゲットにあわせたSNSやサイトなどを利用しツアーやコンテンツ、地域の魅力を発信

- ・まだ地域としての魅力、場所、何があるかを知ってもらえていない
- ・既に行っている地域もあるが、地域全体として統一した発信方法が必要

●環境保全(特にルールの徹底)に関する発信

- ・国立公園の価値を守り、つなげていくためのルール(登山道や植生など)
- ・地域産業を守っていくためのルール(農場、牧場、昆布漁、馬文化など)

⇒双方並行した発信が必要

②受入体制の整備

●実際にインバウンドが来た時に関係してくる内容として、地域を活用しつつ、守っていくための整備

- ・多言語ガイドの育成サポート体制構築⇒将来的なガイド育成の継続
- ・看板等の多言語案内⇒より地域産業を知ってもらうための案内
- ・決済手段の整備(カード決済、QRコード決済など)⇒現金以外の決済方法の導入
- ・二次交通の整備⇒広く、移動に時間がかかることへの対策(ツアーの完全専用車、タクシーを使ったコンテンツなど)
- ・ルールの統一⇒①と同様

③魅力あるモデルコースや観光コンテンツの用意

●「地域のストーリー」を軸にモデルコース化

- ・発信方法や発信内容の整備
- ・モデルコース化により、受入体制整備の優先順位設定を考えられる

●「ここでしか体験できない」観光コンテンツの開発・磨き上げ

- ・他地域との差別化をはかる(馬文化など)
- ・札幌や函館など、人気都市とは異なる体験の明確化

事業報告会の実施

調査結果と得られた成果を共有するために、全道および日高山脈襟裳十勝国立公園関係者に向けて、ハイブリッド方式で事業報告会を十勝・日高エリアで計2回開催した。報告会では、デスティネーション・マーケティングおよびアドベンチャートラベルの専門家を招き、環境と地域経済に配慮した誘客について講演いただいた。

概要

日高

- 開催日時 : 令和7年3月6日(木) 13:30~16:00
- 募集対象 日高山脈襟裳十勝国立公園関係自治体、観光協会、観光事業者、交通事業者等
その他自治体、観光協会、観光事業者、交通事業者等
- 開催方法 : 現地+オンライン
- 開催場所 : 新ひだか町公民館娛樂室
- 参加人数 : 41名

十勝

- 開催日時 : 令和7年3月11日(火) 13:30~16:00
- 募集対象 日高山脈襟裳十勝国立公園関係自治体、観光協会、観光事業者、交通事業者等
その他自治体、観光協会、観光事業者、交通事業者等
- 開催場所 : とかちプラザ講習室 402
- 参加人数 : 41名

式次第

- 13:30 主催者挨拶/公益社団法人北海道観光機構 若月 桂一
- 13:35 事業成果報告/
「令和6年度国立公園インバウンド誘客促進調査事業」
受託コンソーシアム(受託事業者)
- 14:15 基調講演① KIRI北村学際総研
所長 北村 倫夫氏
「国立公園のデスティネーション・マーケティング戦略の必要性」
- 15:10 基調講演② NPO法人大雪山自然学校
代表理事 荒井 一洋氏
「ATを活用した地域の価値の高め方」
- 15:55 質疑応答
- 16:00 閉会



事業報告会の実施

講演者について

基調講演①「国立公園のデスティネーション・マーケティング戦略の必要性」



KIRI北村学際総研 所長
北村 倫夫氏

1981年に北海道大学経済学部卒業後、株式会社野村総合研究所入社。主に国・自治体の受託調査研究に従事し、2017年に退職。同年より北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院教授、特任教授を経て、2023年に定年退職。専門領域は、観光・デスティネーションマーケティング、都市・地域政策、パブリックセクター広報、情報メディア等。2024 年より、KIRI 北村学際総研(個人事業)を立上げ現在に至る。

基調講演②「ATを活用した地域の価値の高め方」



NPO法人大雪山自然学校 代表理事
荒井 一洋氏

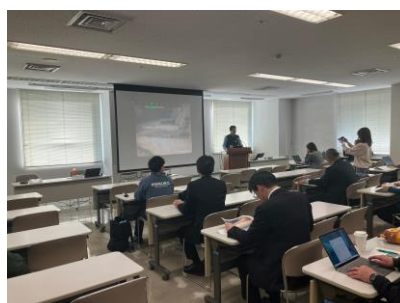
大雪山自然学校代表、北海道アドベンチャートラベル協議会会長、GSTC(国際的な持続可能な観光の推進団体)公認トレーナー。2001年に北海道東川町にて「大雪山自然学校」を設立。エコツーリズム、子供自然体験活動、大雪山国立公園・旭岳エリアの環境保全活動を実施。エコツアーガイドとして現場の技術を高めると同時に、観光は「持続可能な地域づくりの手法」と捉え、その実践と普及に努めている。

事業報告会の様子

■日高開催の様子



■十勝開催の様子



事業報告会の実施

参加者について(3/6 日高開催)

	会社・組織名	役職	氏名	参加方法
1	新ひだか自然保護官事務所	レンジャー	草留 大岳	現地
2	北海道開発局室蘭開発建設部	地域連携課 課長補佐	阿部 匡史	現地
3	一般社団法人 新ひだか観光協会	事業部長	上田 哲	現地
4	新冠町	企画課まちづくりグループ商工労働観光係	小林 拓磨	オンライン
5	北海道日高振興局	商工労働観光課	三上 北斗	現地
6	新ひだか町	総務部まちづくり推進課 主事	江田 零慈	現地
7	北海道経済部観光局観光振興課	主事	田澤 琉	現地
8	北海道新聞社 静内支局	記者	福島 なな	現地
9	日高町	地域経済課総括主幹	高橋 健	現地
10	環境省北海道地方環境事務所	帯広自然保護官事務所	柳田 邦玲雄	現地
11	後志総合振興局	商工労働観光課・主事	阿部 涼風	オンライン
12	北海道運輸局	観光部観光企画課・主事	白澤 優暉	オンライン
13	北海道開発局		石原 敬基	オンライン
14	ロジネットジャパン(札幌通運株式会社)	東京営業企画	飯田 誠一	オンライン
15	日本アドベンチャーツーリズム協議会	事務局	大澤 幸博	オンライン
16	株式会社平取町アイヌ文化振興公社	アドバイザー	柳 秀雄	オンライン
17	びらとり観光協会	事務局	斉藤 忍	オンライン
18	名鉄観光サービス株式会社札幌支店	なし	久松 百華	オンライン
19	北海道運輸局	観光地域振興課 地域第一係長	経田 直哉	オンライン
20	北海道運輸局	観光部観光地域振興課・主事	廣部 博之	オンライン
21	阪急交通社	マネジャー	山科 雅義	オンライン
22	北海道中央バス(株)	シービーツアーズカンパニー マネージャー	山内 康敬	オンライン
23	クラブツーリズム(株)	地域共創事業部 リーダー	砂川 弥生	オンライン
24	北海道庁	経済部観光局観光振興課	福田 勝志	オンライン
25	株式会社フジドリームエアラインズ	営業部・名古屋営業支店マネージャー	大平 紅童	オンライン
26	北海道	環境生活部 自然環境課 主査	三上 洋平	オンライン
27	クラブツーリズム株式会社	地域共創事業部	蒲田 明	オンライン
28	ハアサロン ニギシ		仁岸 稔	オンライン
29	株式会社ニセコリゾート観光協会	事務局長	中野 文彦	オンライン
30	北海道経済部	観光振興課長	輿水 昌明	オンライン
31	北海道運輸局	観光部	佐々木 一人	オンライン
32	浦河町	商工観光課 主幹	三上 貴之	オンライン
33	北海道運輸局	観光企画課	浅野 辰弥	オンライン
34	KIRI北村学際総研	所長	北村 倫夫	現地
35	NPO法人大雪山自然学校	代表理事	荒井 一洋	現地
36	公益社団法人 北海道観光機構	マーケティング・DX部 統括部長	若月 桂一	現地
37	公益社団法人 北海道観光機構	マーケティング・DX部 次長	森 達哉	現地
38	株式会社 ライヴ環境計画	プロジェクトマネージャー	坂本 美彌	現地
39	近畿日本ツーリスト株式会社	札幌団体旅行支店 支店長	岡 定寛	現地
40	近畿日本ツーリスト株式会社	公務地域共創事業部	池森 祐吾	現地
41	近畿日本ツーリスト株式会社	札幌団体旅行支店	東 昇吾	現地

※順不同・敬称略

※その他当日参加あり

事業報告会の実施

参加者について(3/11 十勝開催)

	会社・組織名	役職	氏名	参加方法
1	新ひだか自然保護官事務所	レンジャー	草留 大岳	オンライン
2	環境省北海道地方環境事務所	帯広自然保護官事務所	柳田 邦玲雄	現地
3	後志総合振興局	商工労働観光課・主事	阿部 涼風	オンライン
4	十勝総合振興局	商工労働観光課 主幹	宮澤 純一	現地
5	株式会社クナウパブリッシング	Slow Travel HOKKAIDO	ヘクター・アトム・ポサダス	オンライン
6	北海道開発局	帯広開発建設部	実重 貴之	現地
7	株式会社karch	地域戦略部 部長	板橋 正智	現地
8	株式会社karch	地域戦略部 部長	杉本 陽介	現地
9	帯広市	環境課・係長	関井 かおる	現地
10	株式会社AOILO	広報	高橋 伸行	現地
11	帯広市	観光交流課 主任補	遠藤 稜佑	現地
12	北海道		青柳 和彦	現地
13	北海道		大橋 柚月	現地
14	芽室町役場	魅力創造課魅力発信係 主事	栗城 広賢	現地
15	一般社団法人十勝プラス	代表理事	及川 雅敦	オンライン
16	北海道運輸局	観光部観光企画課	佐々木 崇史	オンライン
17	株式会社北海道宝島旅行社	代表取締役社長	鈴木 宏一郎	オンライン
18	北海道運輸局	観光部	森 恭兵	オンライン
19	北海道経済連合会	地域政策グループ・部長	前田 学	オンライン
20	株式会社ニセコリゾート観光協会	事務局長	中野 文彦	オンライン
21	広尾町水産商工観光課	課長補佐	山田 雅樹	オンライン
22	名鉄観光サービス	札幌支店 チーフ	高橋 歩美	オンライン
23	名鉄観光サービス	札幌支店 課長	橋爪 建樹	オンライン
24	ANAあきんど(株)	札幌支店・マネジャー	山内 輝	オンライン
25	日本政策投資銀行	北海道支店	川崎 翔平	オンライン
26	GN企画	代表	後藤 規之	オンライン
27	ANAあきんど株式会社	札幌支店	石山 裕子	オンライン
28	株式会社日本政策投資銀行	北海道支店	中山 達揮	オンライン
29	北海道地方環境事務所	支笏洞爺国立公園管理事務所 国立公園管理官	田島 秀一郎	オンライン
30	大樹町	企画商工課商工観光係	猪狩 浩介	オンライン
31	大樹町観光協会	事務局	宮田 悠花	オンライン
32	北海道地方環境事務所	国立公園課 課長補佐	田畑 桂	オンライン
33	様似町役場	商工観光課・商工観光係	大杉 鉄平	オンライン
34	北海道庁	経済部観光局	福田 勝志	オンライン
35	一般社団法人千歳観光連盟	観光部次長	大宮 裕輔	オンライン
36	公益社団法人 北海道観光機構	マーケティング・DX部 統括部長	若月 桂一	現地
37	公益社団法人 北海道観光機構	マーケティング・DX部 次長	森 達哉	現地
38	株式会社 ライヴ環境計画	顧問	中村 正	現地
39	株式会社 ライヴ環境計画	プランナー	山田 瑞希	現地
40	近畿日本ツーリスト株式会社	公務地域共創事業部	池森 祐吾	現地
41	近畿日本ツーリスト株式会社	札幌団体旅行支店	東 昇吾	現地

※順不同・敬称略
※その他当日参加あり

4 (4)分析・報告

P 218

事業報告会の実施

当日使用資料(事業成果報告)

令和6年度 国立公園インバウンド誘客促進調査事業 事業報告

令和6年度 国立公園インバウンド誘客促進調査事業 実行コンソーシアム

2025年3月11日

01 本事業の目的

地域の観光コンテンツをはじめとする商品等造成に必要な情報の整理を行い、
環境と地域経済に配慮した誘客促進の取組手法確立すること

2024年6月に日高山脈横断十勝国立公園が日本全国で35番目、道内7番目の国立公園に指定。水田地帯、高山植生及び我が国最大の原生広葉林を擁する日高山脈から、裾野の森林地帯を通じて、切り立った高丘陵や海成丘陵が特徴的な海岸地域までつながる本地域の価値は、後世に引き継ぐための取組を継続していく必要があることはもちろんのこと、観光客誘致を通じた地域の活性化の契機とする期待も地域からは高まっている。



日高山脈横断十勝国立公園

一北海道の脊骨といわれる山脈一

日高山脈横断十勝国立公園は、北海道の中央南部に位置する。海から山岳まで連続した南北およそ140kmに及ぶ日高山脈を中心とした日本最大（陸地）の国立公園です。日高山脈の最高峰、樺民部山（標高2,052m）をはじめ、1,000mを超える山々が連なり、国内でほとんど原生的自然環境が残されている公園です。海岸部には、海成丘陵、高丘陵、裾野なども見られ、公園南部に位置する樺民部山は、海岸風景も特徴的な公園です。また、広大な十勝平野からは、雄大な山岳景観が一望できます。

出典：環境省ウェブサイト

目次

- 01 本事業の目的
- 02 実施内容
- 03 現地調査結果（招聘）
- 04 現地調査結果（地域関係者）
- 05 モデルコース
- 06 webアンケート結果（遠隔）
- 07 まとめ

02 実施内容

01 現地検証（招聘・地域関係者）

旅行業者等専門家や招聘した現地コンテンツ等を
確認、商品化に向けた取組など

・長期（5泊程度）及び短期（3泊程度）のファームツアー開催（ターゲット：東アジア・東南アジア（韓国、台湾、シンガポール等）

02 モデルコース作成

01を踏まえ、日高山脈横断十勝国立公園を主要エリアとした商品（ツアー）、モデルコースを作成（6コース）

03 旅行会社WEBアンケート

02のモデルコースについて、海外旅行会社等に対してWebアンケート調査を実施
（商品の魅力度・改善点・地域への要望等を調査）

04 英語版パンフレット作成

7つの国立公園を一併的に訴求するための広域モデルの作成
5,000部（A4判 20ページ）

03 現地検証（三泊四日コース）

参加者：インバウンド関連旅行会社、専門家 6名
（日本人3名・外国人3名）

日程：2024年11月12日～11月15日（3泊4日）

招聘中に意見交換会を実施し、ヒアリング及び事後アンケートにてコンテンツ各種、行程全体についてのアンケート調査を実施



日次	行程	現地検証
1日目	新千歳空港→大谷（昼食）→二風谷（宿泊） 12:30 15:30 18:00（夕食）	二風谷の観光地（大谷）
2日目	大谷（朝食）→大谷（昼食）→大谷（宿泊） 09:00 12:30 15:30 18:00（夕食）	大谷の観光地（大谷）
3日目	大谷（朝食）→大谷（昼食）→大谷（宿泊） 09:00 12:30 15:30 18:00（夕食）	大谷の観光地（大谷）
4日目	大谷（朝食）→大谷（昼食）→大谷（宿泊） 09:00 12:30 15:30 18:00（夕食）	大谷の観光地（大谷）

03 全体評価（三泊四日コース）

全行程の評価5段階評価

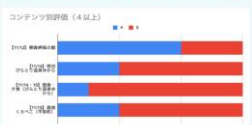


「地域の魅力を表現できている」(5段階評価)



- 一部コメント抜粋
- ・現地の人が感じる欠点・外国人の感動ポイント
 - ・もっと特別感が欲しい
 - ・北海道の新しいエリアを観光客に紹介するうえで良いものがあったが、地域内のアクセスと言語サポートに関して改善が必要
 - ・「アイヌ文化」の体験施設は、施設のアイスの生活を感じさせる雰囲気・資料の豊富さ・言語対応・体験の豊富さで非常に魅力的。ウポポイと差別化し、アイヌ文化をフックとした地域の発信ができると良いと感じた。
 - ・何かしらセット上でサポートする地域の役割があった方が今後認知されやすいのではと感じた。

03 コンテンツ評価（三泊四日コース）



【アジアマーケット人気コンテンツ】

- ・二風谷 アイヌ文化博物館
- ・樺民部山の館
- ・乗馬体験
- ・桜（二十間道路）
- ・刺身体験



- 【乗馬体験】
- ・コースの改善やストーリーの演出
 - ・他の地域との差別化など

03 現地検証（五泊六日コース）

参加者：インバウンド関連旅行会社、専門家 7名
（日本人3名・外国人4名）

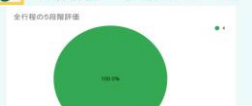
日程：2024年11月25日～11月30日（5泊6日）

招聘中に意見交換会を実施し、ヒアリング及び事後アンケートにてコンテンツ各種、行程全体についてのアンケート調査を実施



日次	行程	現地検証
1日目	新千歳空港→大谷（昼食）→二風谷（宿泊） 12:30 15:30 18:00（夕食）	二風谷の観光地（大谷）
2日目	大谷（朝食）→大谷（昼食）→大谷（宿泊） 09:00 12:30 15:30 18:00（夕食）	大谷の観光地（大谷）
3日目	大谷（朝食）→大谷（昼食）→大谷（宿泊） 09:00 12:30 15:30 18:00（夕食）	大谷の観光地（大谷）
4日目	大谷（朝食）→大谷（昼食）→大谷（宿泊） 09:00 12:30 15:30 18:00（夕食）	大谷の観光地（大谷）
5日目	大谷（朝食）→大谷（昼食）→大谷（宿泊） 09:00 12:30 15:30 18:00（夕食）	大谷の観光地（大谷）
6日目	大谷（朝食）→大谷（昼食）→大谷（宿泊） 09:00 12:30 15:30 18:00（夕食）	大谷の観光地（大谷）

03 全体評価（五泊六日コース）



- 一部コメント抜粋
- ・外国人向けの言語サポートやアクセス面で不便を感じる場面
 - ・もう少し自由に回る時間があると良い
 - ・地元の文化に触れながら、学びや体験を通じて、その土地の魅力より深く理解できた
 - ・インバウンドに適した観光地もあったが、適していない場所もあった
 - ・観光客向けに施設や体験など整備されていないという点が課題
 - ・皆さんが地域に対して熱心であることが伝わってきた

03 コンテンツ評価（五泊六日コース）



【アジアマーケット人気コンテンツ】

- ・ばんえい競馬と温泉体験
- ・サンタランド
- ・アイヌ文化、温泉施設、美術館
- ・樺民部
- ・競馬場
- ・登山

「ばんえい競馬・競馬場」
他では味わうことのできない経験や体験を多言語で発信・認知度拡大

事業報告会の実施

当日使用資料(事業成果報告)

03 受入体制に関する課題（三泊四日・五泊六日共通）

- 多言語表記（言語的コミュニケーション）
- 多言語ガイド対応
- 受入体制整備（インフラ・アクセス等）
- キャッシュレス対応

についての指摘がみられた。（記述式アンケート回答結果を要約）

優先度分析



- 英語表記が足りないところが多かった
- ガイドの知識や対応の質は高く評価されているが、多言語対応ができるガイドが不足
- 地域によって整備状況に差

一部コメント抜粋

04 現地調査結果（地域関係者）

ヒアリング対象：日高地方15団体（振興局・自治体・観光協会）・十勝地方13団体（振興局・自治体・観光協会等）・北海道開発局・北海道運輸局・北海道地方環境事務所
ヒアリング方法：アンケート表送付及びヒアリング
アンケート項目：※赤字：今回一部報告内容

テーマ	アンケート項目（一例）
インバウンド受入環境整備について	例：今後の予定・国立公園にふさわしいと思われる受入環境整備に必要なもの
受入促進に向けたコンテンツについて	例：アクティビティプログラムに必要なもの
インバウンド受入促進活動について	例：最も効果があると思われる情報発信方法、多言語対応ガイドの有無
自然保護について	例：自然保護に配慮した上での誘客の課題
周辺地域や、他の国立公園との連携	例：管内で活動推進のために必要なこと
個別課題への取り組みについて	例：二次交通など
その他	

04 現地調査結果（日高地方）

【インバウンド受入環境整備について（取組について）】

- 北日高利用拠点整備計画（仮称）の策定予定
- アイヌ文化関連施設及びパンフレットの多言語対応
- 観光協会などと連携した体験滞在型観光コンテンツ作成
- 「えりも岬とんがりロード観光協議会（事務局：（一社）洞河観光協会）」現地での直接セールズを継続実施
- 関係市町村統一デザインのサイン表記の設置を目指す
- 交通手段の確保のため、電動自転車のレンタサイクルの配置や町内観光モデルルートなどのマップの作成
- 町所有宿泊施設の案内板の英語化、HP英語化

一部抜粋

04 現地調査結果（十勝地方）

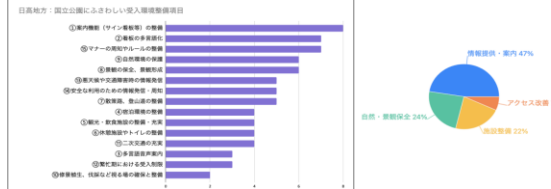
【インバウンド受入環境整備について（取組について）】

- 「十勝・日高山脈観光連携協議会（事務局：芽室町）」を中心に、情報発信素材の制作や各種イベント、広域ツアー造成化に向けたモニターツアー実施などを実施している
- 芽室岳登山会の実施を行ったり、次年度以降には国立公園指定を記念して町内の看板設置を検討
- もいわ山森林公園の閉和山山頂付近に展望デッキを設置する予定
- 各種多言語対応の推進

一部抜粋

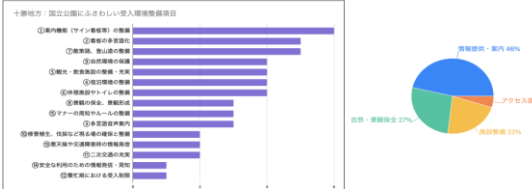
04 現地調査結果（日高地方）

【国立公園にふさわしいと思われる受入環境整備に必要なもの】



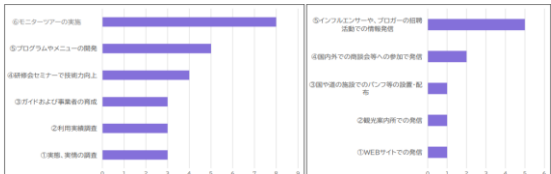
04 現地調査結果（十勝地方）

【国立公園にふさわしいと思われる受入環境整備に必要なもの】

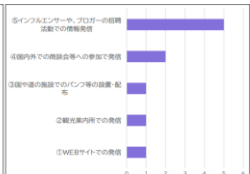


04 現地調査結果（日高地方）

【アクティビティプログラムを充実させるための活動が必要と思われるもの】

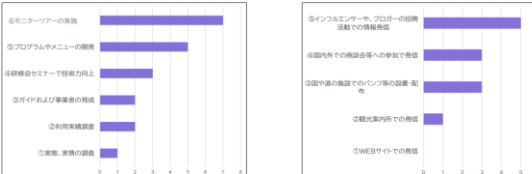


【最も効果があると思われる「自施設の情報発信方法」】

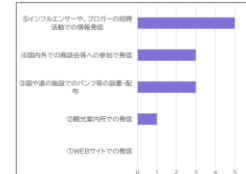


04 現地調査結果（十勝地方）

【アクティビティプログラムを充実させるための活動が必要と思われるもの】



【最も効果があると思われる「自施設の情報発信方法」】



04 現地調査結果（日高・十勝地方）

【自然保護に配慮した上での誘客で重要だと考えられること】



- ★観光客増加が自然保護に与える影響
- ・山のトイレ管理がキャパオーバー
- ・トイレマナー不徹底
- ・希少な植物の踏み倒し
- ・登山道の荒廃
- ・事故の増加
- ・牧場、農場への無断入場、作物への影響

04 現地調査結果（日高・十勝地方）

【人材育成についての課題】

- 国立公園の活用に対応する人員不足への対応
- 通訳案内士や、現時点で来ている外国人観光客に対応できるガイドがいるが少数
- アクティビティガイドの人材育成サポートが必要
- ガイドが少なく、それに関わる人材もいないため人材育成のノウハウが必要
- 事業者向けの人材育成のみならず、地域住民の機運醸成に繋がるような幅広い対象でのセミナー等が必要
- ⇒多言語対応ガイド以前にガイド自体が少ないことが課題
- ⇒アクティビティやエリアによってガイドは存在しているが、多言語対応のガイドが少なく、ガイド育成サポート体制の構築が課題

4 (4)分析・報告

P 220

事業報告会の実施

当日使用資料(事業成果報告)

04 現地調査結果(日高・十勝地方)

【インバウンド受入に対する共通課題】

- ・地域、および市町村により情報発信やプロモーション活動に関して差があるものの、「情報提供」や「多言語案内」の優先度が高いことは共通している
- ・多言語対応以前にガイド自体の数が不足しており、人材育成サポートが必要
- ・エリア全体でのインバウンド向けのコースの造成・商品販売までは取り組んでいない

05 モデルコース

招請アンケート結果、及び地域関係者へのヒアリングを元に、モデルコースを6本造成。このモデルコースに対して、海外の旅行会社に対しアンケートを実施。

エリア	ツアー名
1 全体	～国立公園の自然からあふれる文化・歴史・暮らし～国立公園に関わる市町村を巡る超周遊ツアー
2 十勝①	～十勝全域～日高山脈の川から平野、そしてそれらと山々のコントラストを感じられるツアー
3 十勝②	～南十勝、そしてえりも岬へ～日高山脈の川から平野、そしてその先の北海道最南端のえりも岬と長く連なる山々のコントラストを感じられるツアー
4 日高①	～日高地域～日高山脈の景観と過去と現在の地元の様子を感じられるツアー
5 日高②	～日高地域～過去と現在の地元の自然・文化体験ツアー
6 とんがりロード	～とんがりロード～各町の基幹産業と自然の関わりを巡るツアー

05 モデルコース①

～国立公園の自然からあふれる文化・歴史・暮らし～国立公園に関わる市町村を巡る超周遊ツアー

【概要】

長さ：637日
 想定時期：夏(6月～9月頃)
 関連市町村：日高町、早取町、清水町、帯広市、芽室町、中札内町、大樹町、広尾町、えりも町、様似町、浦河町、新ひだか町(通過)、新冠町(通過)
 想定ターゲット：①アジアマーケット(属性⇒自国でも登山をしており、日本の自然に強い興味を持つ層) ②欧米系マーケット(属性⇒ATCに強い関心があり、さらに山に強い興味を持つ層)

【コースのポイント、ハイライト】

- 国立公園関連14市町村を全て通過
- グリーンシーズン限定
- アクティビティに強い興味がある方向け⇒野外活動多め(下記一瞥)
- 釧路川のラフティング体験
- えりも岬を巡るサイクリング体験
- 大花の森のガイド散策
- 日高山脈の景観鑑賞+登山
- 日高・十勝ならではの文化・歴史体験
- 砂金掘り、良馬馬体験、アイヌ文化博物館見学、等

05 モデルコース①

～国立公園の自然からあふれる文化・歴史・暮らし～国立公園に関わる市町村を巡る超周遊ツアー

【コース概要】

新千歳空港⇒二風谷アイヌ文化博物館見学(早取町)⇒ホテル	11:45	14:40～16:00	17:00～	▲砂流川温泉温泉荘泊
ホテル⇒美日山登山(日高町)⇒温泉：道の駅後志ロード(日高町)、日高山脈博物館見学(日高町)	8:30	8:45～12:30	13:00～15:00	
⇒日高山脈展望台(清水町)⇒ホテル	12:30～16:00	17:15～		▲森のスパリゾート北海道ホテル泊
ホテル⇒帯広百年記念館見学(帯広市)⇒農場ガイドビュッティングツアー(芽室町)	9:00	9:15～10:30	11:00～13:30	
⇒大花の森ガイド散策(中札内町)⇒ホテル	14:00～16:30	17:00～		▲ホテル大樹泊
ホテル⇒釧路川ラフティング体験(大樹町)⇒温泉：半田ファーム(大樹町)⇒砂金掘り体験(大樹町)⇒ホテル(夕食：町内)	9:00	9:10～11:40	12:10～13:30	13:30～16:00
ホテル⇒コング高原体験、温泉：鶴田ファーム(広尾町)	9:30	10:00～12:45		
⇒サイクリング体験⇒えりも岬を巡る 釧路岬の麓えりも灯台公園(えりも町)⇒ホテル	8:15	8:45～15:30	16:00～	▲後継ビレッジAERUI泊
ホテル⇒アポイ山登山⇒ホテル	8:15	8:45～15:30	16:00～	
ホテル⇒新千歳空港	10:00	12:00		

05 モデルコース②

～十勝全域～日高山脈の川から平野、そしてそれらと山々のコントラストを感じられるツアー

【概要】

長さ：435日
 想定時期：夏(6月～9月頃)
 関連市町村：帯広市、中札内町、大樹町、広尾町、芽室町、清水町
 想定ターゲット：①アジアマーケット(属性⇒美しいアクティビティはやりたくないが、日本の自然(景観など)・文化に強い興味を持つ層) ②欧米系マーケット(属性⇒上記同様)
 ※道内主要市町村に何度も訪れているリピーター

【コースのポイント、ハイライト】

- 国立公園に関わる十勝6市町村を全て通過
- グリーンシーズン限定
- 日高山脈の景観+体験
- ⇒芽室町のサイクリング体験、千年の森のセグウェイ体験、札内川園地の散策
- 十勝ならではの文化・歴史体験
- ⇒アイヌ古式舞踊体験、ばんえい競馬、馬車Bar等

05 モデルコース②

～十勝全域～日高山脈の川から平野、そしてそれらと山々のコントラストを感じられるツアー

【コース概要】

帯広空港⇒日高山脈山居センター(中札内町)⇒札内川園地ガイド散策(中札内町)⇒ホテル(夕食：町内)	13:40	14:20～15:00	15:00～16:00	17:00～	▲ホテル大樹泊
ホテル⇒釧路ジビエ体験～散策、アクセサリー作り、BBQ等～(広尾町)⇒トドマツ葛原体験(大樹町)⇒ホテル	8:45	9:30～14:00	15:00～16:00		▲MOVING INN泊
ホテル⇒大花亭アートヴィレッジ中札内美術村(中札内町)⇒温泉：松久園(芽室町)	8:15	10:00～11:00	12:00～13:00		
⇒サイクリング体験(芽室町)⇒ホテル(夕食：市内)⇒馬車Bar(帯広市)	13:00～16:00	17:00～			▲HOTEL NUPKA泊
ホテル⇒千年の森セグウェイ体験(清水町)⇒温泉：奥更紗(清水町)⇒十勝アルプス牧場(清水町)	9:00	9:40～13:45	14:00～14:30		
⇒ランチサンウェスト(清水町)⇒ホテル⇒アイヌ古式舞踊体験(帯広市)	14:45～16:00	19:30～20:00			
ホテル⇒ばんえい競馬体験(帯広市)⇒帯広空港	10:00	10:15～11:30	12:00		▲森のスパリゾート北海道ホテル泊

05 モデルコース③

～南十勝、そしてえりも岬へ～日高山脈の川から平野、そしてその先の北海道最南端のえりも岬と長く連なる山々のコントラストを感じられるツアー

【概要】

長さ：314日
 想定時期：夏(7月～9月頃)
 関連市町村：帯広市、芽室町、中札内町、大樹町、えりも町、広尾町
 想定ターゲット：①アジアマーケット(属性⇒美しいアクティビティはやりたくないが、日本の自然(景観など)・文化に強い興味を持つ層) ②欧米系マーケット(属性⇒上記同様)
 ※道内主要市町村に何度も訪れているリピーター

【コースのポイント、ハイライト】

- 国立公園に関わる南十勝からえりも岬までを体験
- グリーンシーズン限定
- 自然散策メイン
- ⇒新羅山、大花の森、釧路湖
- 十勝ならではの農業、酪農体験
- ⇒フルーツコン収穫体験、鶴田ファーム酪農体験
- 釧路岬のアラシ観察

05 モデルコース③

～南十勝、そしてえりも岬へ～日高山脈の川から平野、そしてその先の北海道最南端のえりも岬と長く連なる山々のコントラストを感じられるツアー

【コース概要】

帯広空港⇒帯広百年記念館(帯広市)⇒新羅山散策(芽室町)⇒ホテル	12:40	13:10～14:30	15:00～16:30	17:00～	▲森のスパリゾート北海道ホテル泊
ホテル⇒大花の森ガイド散策、温泉(中札内町)⇒フルーツコン収穫体験(中札内町)⇒道の駅なかさつない(中札内町)⇒ホテル(夕食：町内)	8:30	10:15～13:30	14:00～15:00		
ホテル⇒釧路岬ガイドウォーク(えりも町)⇒釧路岬の麓、温泉：釧路岬観光センター(えりも町)	7:30	9:00～12:00	13:00～15:00		
⇒ホテル(夕食：町内)	16:00～				▲東陽館泊
ホテル⇒鶴田ファーム酪農体験(広尾町)⇒帯広空港	9:00	9:20～11:20	12:20～		

05 モデルコース④

～日高地域～日高山脈の景観と過去と現在の地元の様子を感じられるツアー

【概要】

長さ：435日
 想定時期：夏(6月～10月頃)
 関連市町村：日高町、早取町、新冠町、新ひだか町、浦河町、様似町、えりも町
 想定ターゲット：①アジアマーケット(属性⇒美しいアクティビティはやりたくないが、日本の自然・文化体験に強い興味を持つ層) ②欧米系マーケット(属性⇒上記同様)
 ※道内主要市町村に何度も訪れているリピーター

【コースのポイント、ハイライト】

- 国立公園に関わる日高地域7市町村を体験
- グリーンシーズン限定
- アポイ岬ハイキング+会合カフェ
- 日サイクリング体験
- ⇒浦河町オロマツキャンプ場、様似町ジオサイト巡り

05 モデルコース④

～日高地域～日高山脈の景観と過去と現在の地元の様子を感じられるツアー

【コース概要】

新千歳空港⇒温泉：道の駅後志ロード(日高町)⇒二風谷アイヌ文化博物館見学(早取町)	10:40	12:00～12:45	13:30～15:45		
⇒アイヌ文様入り製作体験(早取町)⇒ホテル	15:50～16:30	16:45～			▲はりと里温泉ゆから泊
ホテル⇒ディオサ美術館(新冠町)⇒温泉：新冠ホテルヒルズ(新冠町)⇒道の駅みつし(新ひだか町)⇒ホテル	9:00	10:00～11:20	11:50～13:00	13:40～14:20	15:00～
⇒サイクリング体験②⇒ジオサイト巡り：観音山・獅子岩、等。アポイ岬ジオパークビジターセンター⇒(様似町)	13:15～16:30				▲後継ビレッジAERUI泊
⇒ホテル	16:40～				
ホテル⇒アポイ岬ハイキング+会合カフェ⇒(様似町)⇒温泉：旭角王護国(えりも町)	7:45	8:00～11:00	11:45～12:45		
⇒釧路岬の麓、コンポートクルーズ(えりも町)⇒ホテル	13:00～16:00				▲みつし、里布温泉温泉荘泊
ホテル⇒新ひだか町博物館見学(新ひだか町)⇒新千歳空港	9:30	10:00～11:00	12:30		

4 (4)分析・報告

P 221

事業報告会の実施

当日使用資料(事業成果報告)

05

モデルコース⑤

～日高地域～過去と現在の地域の自然・文化体験ツアー

【概要】

長さ：3日4日
 想定時期：夏（5月～10月頃）
 関連市町村：日高町、平取町、新冠町、新ひだか町
 想定ターゲット：
 ①アジアマーケット（属性⇒楽しいアクティビティはやりたくないが、日本の自然・文化体験に強い興味を持つ層）
 ②欧米系マーケット（属性⇒上記同様）
 ※道内主要市町村に何度も訪れているリピーター

【コースのポイント、ハイライト】

●国立公園に隣接する日高地域のうち、4町を体験
 ●グリーンシーズン想定
 ●地域の文化体験
 ⇒二風谷アイヌ文化、馬文化、屋布文化
 ●日高山脈のブリーチング⇒日高山脈の麓の流流川を体験
 ⇒アイヌ文化体験⇒自然アート、自然馬⇒屋布体験

05

モデルコース⑤

～日高地域～過去と現在の地域の自然・文化体験ツアー

【コース概要】

新千歳空港⇒日高山脈博物館、道の駅海路ロード見学（日高町）⇒ひだからエコーウォーク体験（日高町）⇒ホテル
 13:00 14:15～15:00 15:00～16:30 ▲流流川温泉水から流流温泉
 ホテル⇒流流川ラフティング体験（日高町、平取町）⇒昼食：仁徳宇園、釣り体験（平取町）
 9:00 9:30～11:30 12:00～13:30 ▲びらとり温泉ゆから湯
 ⇒二風谷アイヌ文化博物館見学、舞踊鑑賞体験（平取町）⇒ホテル
 14:00～16:00 16:10～ ▲みつし屋温泉温泉三泊
 ホテル⇒ディマシオ美術館見学（新冠町）⇒昼食：新冠ホテルヒルズ（新冠町）
 9:00 10:00～11:00 11:30～12:30
 ⇒ライディンヒルズ特内乗馬体験（新冠町）⇒ホテル
 13:00～15:00 15:40～ ▲みつし屋温泉温泉三泊
 ホテル⇒職員基市商店屋布加工体験（新ひだか町）⇒松本牧場牛舎見学（新ひだか町）
 8:15 8:30～10:00 10:30～11:30
 ⇒昼食：黒毛和牛のドン（新ひだか町）⇒新千歳空港
 12:00～13:00 19:00～

05

モデルコース⑥

～とんがりロード～各町の基幹産業と自然の関わりを巡るツアー

【概要】

長さ：2日3日
 想定時期：夏（5月～10月頃）
 関連市町村：浦河町、様似町、えりも町、広尾町
 想定ターゲット：
 ①アジアマーケット（属性⇒楽しいアクティビティはやりたくないが、地元に関する体験に強い興味を持つ層）
 ②欧米系マーケット（属性⇒上記同様）
 ※道内主要市町村に何度も訪れているリピーター

【コースのポイント、ハイライト】

●国立公園に隣接する地域のうち、とんがりロードを構成する4町を体験
 ●グリーンシーズン想定
 ●地元のツアーなどと組み合わせやすい長さ（3日間）
 ●地元体験の組み合わせ
 ・地元の馬 ・地元の海鮮 ・地元のジャコ ・地元の味と人 ・地元の屋布

05

モデルコース⑥

～とんがりロード～各町の基幹産業と自然の関わりを巡るツアー

【コース概要】

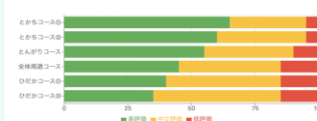
（それぞれの出発地）⇒浦河バスターミナル⇒馬産めぐり⇒AERU乗馬、JRA見学・昼食：EYAM（浦河町）⇒
 10:00 10:00～12:45 13:00～14:00
 ⇒魚さばき体験・海鮮夕食（浦河町）⇒ホテル
 14:30～18:00 18:00～ ▲乗鞍ビレッジAERU乗馬
 ホテル⇒ジョオサイト巡り⇒観音山、観音寺、等遊園⇒昼食：短角王座守人（えりも町）
 9:00 9:00～11:00 11:45～12:45
 ⇒浦河町の観光、コンパポートクルーズ（えりも町）⇒夕食：まんまの会BBQ（様似町）⇒ホテル
 13:00～15:00 15:45～18:00 18:15～ ▲ホテルアピ山荘泊
 ホテル⇒コンパポート体験、昼食：菊池ファーム（広尾町）
 8:30 10:00～12:30

06

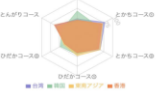
webアンケート結果（台湾・香港・中国・韓国・タイ・マレーシア・インドネシア計22社）

1位：「とんがりコース①」（65%が高評価）- 騎馬体験や自然体験が特に人気
 2位：「とんがりコース②」（60%が高評価）- 食文化体験と乗馬の組み合わせが評価
 3位：「とんがりコース③」（55%が高評価）- 海関連体験が特に台湾市場で人気

モデルコース人気度比較（%）



各市場別人気度比較（%）



06

webアンケート結果（台湾・香港・中国・韓国・タイ・マレーシア・インドネシア計22社）

台湾市場	香港市場	中国市場
<ul style="list-style-type: none"> 「とんがりコース①」への評価が突出して高い (78%) 体験型アクティビティを特に重視 「台湾にはない体験」を高く評価 SNS映える要素を重視 「ひだかコース②」の評価が最も低い (35%) 	<ul style="list-style-type: none"> 「とんがりコース①」(70%)と「とんがりコース②」(65%)が人気 「とんがりコース」の評価が他国より高い 特徴的な食体験への関心が高い コンパクトで質の高い体験を好む 「ひだかコース②」の評価が最も低い (35%) 	<ul style="list-style-type: none"> データは限定的だが、「とんがりコース①」への関心が高い 写真撮影スポットを重視する傾向 特色ある食体験への関心が高い 他のアジア市場と比較して、文化体験への関心がやや高い 効率的な観光と質の高い体験のバランスを求める

06

webアンケート結果（台湾・香港・中国・韓国・タイ・マレーシア・インドネシア計22社）

韓国市場

●唯一「全体周遊コース」が最高評価 (68%)
 ●効率的な観光スタイルを好む
 ●短時間で多くの場所を訪問したい傾向
 ●「ひだかコース②」への評価が他国より高い
 ●「とんがりコース」の評価が最も低い (42%)

東南アジア市場

●「とんがりコース①」の評価が高い (72%)
 ●高品質な体験を特に重視
 ●アクティブとリラックスのバランスを求める
 ●「ひだかコース①」への評価が他国より高め
 ●「全体周遊コース」の評価が低め (42%)

06

webアンケート結果（台湾・香港・中国・韓国・タイ・マレーシア・インドネシア計22社）

販売時の重要要素



●アンケート評価 全回答者の約20%が最も重要と回答
 ●海外旅行会社の声
 ○「体験の質とオリジナリティが商品の差別化につながる」(シンガポール)
 ○「現地できしかでない体験が販売のキープポイント」(台湾)
 ○「ユニークな体験は旅行記憶の結になる」(香港)
 ○「自然の中での体験が都市部の旅行者に人気」(インドネシア)
 ○「家族全員で参加できる体験が重要」(マレーシア)
 ○「SNSで共有できる特別な体験が販売を促進する」(タイ)
 ○「季節限定の体験は特別感があり人気」(韓国)

07

まとめ

●エリアの評価

⇒「国立公園の自然環境」や地域の産業・文化などを活かしたエリアとして、インバウンドのニーズは高い

●インバウンド誘客に向けたメインターゲットの設定
 ⇒コンテナツやエリアごとに選定し集中的にプロモーションを行う必要がある。
 特に属性の明確化が重要。
 例) ATに強い興味がある、地域の方との交流に興味がある、など

07

まとめ

●インバウンド誘客に向けた優先的に取り組む必要がある項目

①情報発信、プロモーション方法

●メインターゲットにあわせたツールなどを利用したツアー、アクティビティ情報の発信
 ⇒そもそもこの地域の魅力を知っていたら必要がある
 ○環境保全（特にルールの徹底）に関する発信
 ⇒地域経済や国立公園の自然などの環境に配慮しながらの誘客を目指す上での土台作り

②受け入れ環境の整備

●多言語ガイド育成
 ●看板等の多言語案内
 ●決済手段の整備（カード決済、QRコード決済など）
 ●二次交通の整備
 ●ルールの統一（例：登山、農場体験など）

事業報告会の実施

当日使用資料(事業成果報告)

07 まとめ

- インバウンド誘客に向けた優先的に取り組む必要がある項目
- ③ **モデルコースや観光コンテンツの用意**
 - 「ストーリー」を軸にモデルコース化
 - ⇒モデルコース化することで、インバウンド客に知ってもらえうきかけを分かりやすくできる
 - また、コース内の受入体制整備も優先的に進めることが出来る。
 - 特別感のある観光コンテンツの形成
 - ⇒ここでしか体験できないコンテンツ達成により、地域の魅力アップにもつながる

当日使用資料(基調講演① 北村 倫夫氏)



参加費・関係費あり

**令和6年度 国立公園インバウンド誘客促進事業
事業報告会 基調講演資料**

国立公園のデスティネーション・マーケティング戦略の必要性


2025年3月6日 日暮開港
2025年3月11日 十勝開港


北村 健夫
KIRI北村学園大学 院長
元北海道大学大学院教授

〒060-0042
札幌市中央区大通西16-1-14 新築第1LDG 4階
E-mail: na.kanamura@kirikanomori.ac.jp
Web: <https://kirikanomori.ac.jp/>

■ 自己紹介 個人経歴

- 氏名 北村 俊夫 (きたむら みちお)
- 現職
 - KPIR北村学際研研所長
 - 元北海道大学大学院 メディア・コミュニケーション研究院 教授>
- 略歴
 - 札幌出身。1981年3月北海道大学経済学部卒業
 - 1981年4月札幌市総合研究所 人・国社では、地域計画研究室、行政システム研究室、地域政策研究室、社会システム・コミュニケーション研究センターに所属し、国・省・市町村、国・道・自治体・企業等からの委託調査研究に従事。2017年2月退職。
 - 2017年3月より北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院教授、兼任教授を経て、2023年3月まで退職。専門は、電気・システム・インターネット・マーケティング、地域観光・観光産業、パブリック・アータ（広報誌、情報メディア）論、2024年1月KPIR北村学際研を立ち上げ現在に至る





■ 公式Webサイト

○ <https://kitamura-ki.jp/>

■自己紹介
研究論文等（観光／ツーリズム分野）

■観光／ツーリズム分野の研究論文等（自著）

- ① 「ツーリスト動機に基づくデステイネーションのクラスタリングに関する検証研究」『国際広報メディア・観光学ジャーナル』2016、No.30
- ② 「ツーリスト動機価値の公理とタテリに関する検証研究：ひがし北海道デスティネーションのケーススタディ（訂正論文）」『国際広報メディア・観光学ジャーナル』2020、No.37
- ③ 「ツーリスト動機価値に関する検証研究：北海道全域における経験価値価値の解明」『国際広報メディア・観光学ジャーナル』2022、No.38
- ④ 「ツーリスト動機価値の公理とタテリに関する検証研究：デステイネーションにおける経験価値マーケティングの基礎理論（試論）」『国際広報メディア・観光学ジャーナル』2021、No.33
- ⑤ 「デステイネーション・マーケティング・マネジメントの汎用的フレームワークの構築」『国際広報メディア・観光学ジャーナル』2020、No.30
- ⑥ 「国立公園デステイネーション・マーケティング戦略（Ⅰ）：日本の国立公園デステイネーションにおける観光マーケティングのあり方」『観光学』2020、No.20
- ⑦ 「国立公園のデステイネーション・マーケティング戦略（Ⅱ）：世界のナショナルパーク・デステイネーションの事例紹介」『観光学』2020、No.21
- ⑧ 「国立公園のデステイネーション・マーケティング戦略（Ⅲ）：世界のデステイネーション・マーケティングの実践」『観光学』2020、No.180
- ⑨ 「観光／ツーリズムが展開する社会経済効果の観光マーケティング戦略」『国際文化研究』2018年春、全国町村国際文化研修所（JIAM）
- ⑩ 「ニホニホを学ぶ：地域文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ⑪ 「観光を学ぶ：地域文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ⑫ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ⑬ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ⑭ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ⑮ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ⑯ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ⑰ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ⑱ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ⑲ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ⑳ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㉑ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㉒ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㉓ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㉔ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㉕ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㉖ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㉗ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㉘ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㉙ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㉚ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㉛ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㉜ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㉝ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㉞ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㉟ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㊱ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㊲ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㊳ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㊴ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㊵ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㊶ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㊷ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㊸ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㊹ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㊺ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㊻ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㊼ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㊽ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㊾ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）
- ㊿ 「日本を学ぶ：日本文化と観光の新たな連携の姿」『通訳ナレッジジャーナル』2016.11.19（ナレッジジャーナル）

など

■ 本日の基調講演／資料の構成

■ 前提

日本の国立公園は、世界水準のデスティネーション・マーケティング戦略を展開していくことが望ましい

■ 講演／資料の構成

1. 国の政策トレンドからみた国立公園におけるDMの必要性
 - ① 地域者「国立公園振興プロジェクト」
 - ② 観光庁「観光地域づくり法人（DMO）」を中心とした観光地域づくりの推進
 - ③ 政策ミックスにより導かれる必要性（まとめ）
2. 世界の先進動向からみた国立公園におけるDM/DMPの必要性
 - ① デスティネーション・マーケティング（DM）の意義
 - ② ショールバーク・デスティネーション（NPD）の存在
 - ③ デスティネーション・マーケティング・プラン（DMP）の普及
 - ④ ショールバーク・デスティネーション（NPD）におけるマーケティングの事例
 - ⑤ 世界の先進動向から導かれる必要性（まとめ）

世界の国々のため、
カタカナ言語が多くなり、
読み取りやすい。

[illegible]

1. 国の政策トレンドからみた国立公園におけるDMの必要性

1) 環境省「国立公園満喫プロジェクト」

■ 国立公園満喫プロジェクトの課題、今後の方針

● 「国立公園満喫プロジェクトの2021年以降の取組方針」には、前プロジェクトの課題として「世界水準のブランド化・認知強化と、民間連携した利用の向上とは不十分」と記述されている。

→ 一方、この基本方針やアクションとして、「国立公園のブランディング・利用者層へのターゲット化、コンテンツ充実・適度、情報発信、認知向上のためのプロモーションなど」、マーケティングの取組が多数記載されている。

→ さらに、後述の方針として「世界水準のデザインেশョンの実現」が掲げられている。

● また、取組方針に「マーケティング」の単語が出ていないのはなぜか？

『国立公園満喫プロジェクトの2021年以降の取組方針』（2020年8月）の一部抜粋

【経緯】一勘

「2019年～2020年度の取り組み実施により、特に国立公園エリア、ブローニル、熊鷹保護区、W-P自然遺産、多賀島自然遺産、鳥辺山自然遺産（以下「指定地域」）の認知率が増加し、観光客も増加傾向にあるものの、依然として満足度の低い施設があり」「一部の国立公園のブランド、必要な利用者層をターゲットにしたコミュニケーション施策、情報発信、さらなる魅力を再評価し、数値による「世界水準のデザインেশョンの実現」の達成に向けたアクション」（一勘）

※国内旅行に重要な役割を果たしている「国立公園」の認知率向上に取り組むためのプロモーション
日本の観光立国の特徴である「ユーザー中心としたおもてなし文化」の発展につながるコンテンツ戦略の推進

(出典：環境省 <https://www.env.go.jp/nature/matsukou/proj/gdp/2021/16yoku2021.pdf>)

1. 国の政策トレンドからみた国立公園におけるDMの必要性
 - 2) 観光庁「観光地域づくり法人(DMO)」を中心とした観光地域づくりの推進」

※ 観光地域づくり法人(DMO)の形成と役割

- 地域の「稼ぐ力」を引継ぎ、観光客への誘引と受客を確立する地域経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔として、多様な関係者を協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、関係者を集めて実行するための組織機構を構築した法人
- 観光地域づくり法人の基本的な役割：機能は、観光地域の「マネジメント」＆「マーケティング」

1. 国の政策トレンドからみた国立公園におけるDMOの必要性
2. 観光庁「観光地域づくり法人(DMO)を中心とした観光地域づくりの推進」
 - 北海道における観光地域づくり法人(DMO)の登録状況と期待
 - 広域連携DMO1道：北海道観光振興機構、地域連携DMO15法人、地域DMO15法人が登録済み
 - これらDMOが中心となり、北海道の観光地域のマネジメントとマーケティングが促されること期待されている
 - 観光地域づくり法人の課題、今後の方向
 - 全体の課題は、「人材の確保・育成」、「予算・財源」、「マーケティング・DX」、「インバウンド関連」、「観光庁調査」
 - 期待するべき方向は、観光振興にける「人のつながりを生かした観光インフラの強化と成果獲得」(私案)
 - 特に、広大な北海道では、地産地消DMOを推進し、発着型の観光インフラの実行計画を拡大すべき(私案)

4 (4)分析・報告

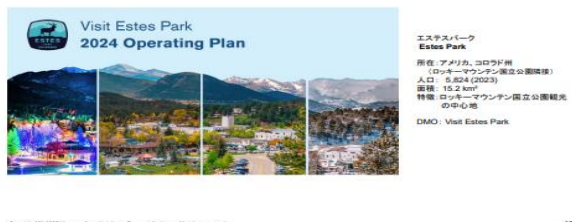
P 224

事業報告会の実施

当日使用資料(基調講演① 北村 倫夫氏)

2. 世界の先進動向からみた国立公園におけるDM/DMPの必要性 4) ナショナルパーク・デスティネーション (NPD)におけるマーケティングの事例 (1) ビジット・エステスパーク (アメリカ)

■ Visit Estes Park 2024 Operating Plan: 表紙



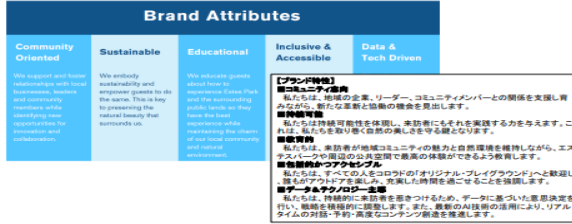
2. 世界の先進動向からみた国立公園におけるDM/DMPの必要性 4) ナショナルパーク・デスティネーション (NPD)におけるマーケティングの事例 (1) ビジット・エステスパーク (アメリカ)

■ Visit Estes Park 2024 Operating Plan: DMO優先取組



2. 世界の先進動向からみた国立公園におけるDM/DMPの必要性 4) ナショナルパーク・デスティネーション (NPD)におけるマーケティングの事例 (1) ビジット・エステスパーク (アメリカ)

■ Visit Estes Park 2024 Operating Plan: ブランド特性



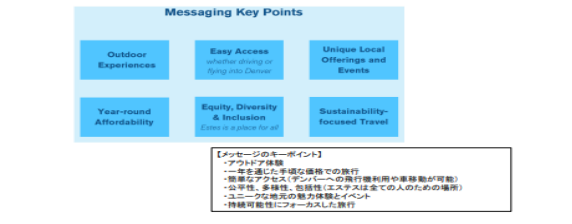
2. 世界の先進動向からみた国立公園におけるDM/DMPの必要性 4) ナショナルパーク・デスティネーション (NPD)におけるマーケティングの事例 (1) ビジット・エステスパーク (アメリカ)

■ Visit Estes Park 2024 Operating Plan: ターゲット画布



2. 世界の先進動向からみた国立公園におけるDM/DMPの必要性 4) ナショナルパーク・デスティネーション (NPD)におけるマーケティングの事例 (1) ビジット・エステスパーク (アメリカ)

■ Visit Estes Park 2024 Operating Plan: ブランドメッセージ (キーポイント)



2. 世界の先進動向からみた国立公園におけるDM/DMPの必要性 4) ナショナルパーク・デスティネーション (NPD)におけるマーケティングの事例 (1) ビジット・エステスパーク (アメリカ)

■ Visit Estes Park 2024 Operating Plan: プロモーション(一部)



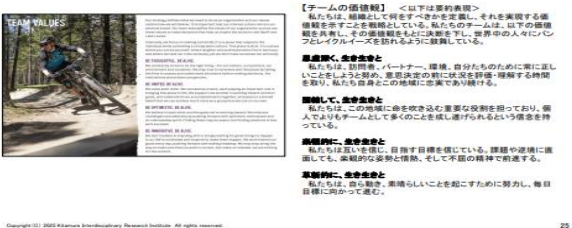
2. 世界の先進動向からみた国立公園におけるDM/DMPの必要性 4) ナショナルパーク・デスティネーション (NPD)におけるマーケティングの事例 (2) バンフ&レイクルーイズ ツーリズム (カナダ)

■ Banff & Lake Louise Tourism – 2020 Business Plan: 表紙



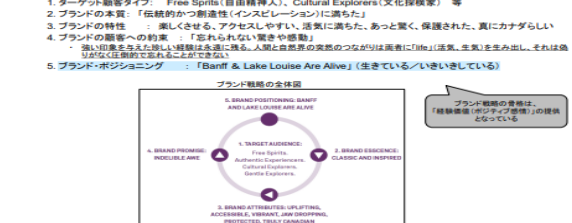
2. 世界の先進動向からみた国立公園におけるDM/DMPの必要性 4) ナショナルパーク・デスティネーション (NPD)におけるマーケティングの事例 (2) バンフ&レイクルーイズ ツーリズム (カナダ)

■ Banff & Lake Louise Tourism – 2020 Business Plan: DMOチームの価値観



2. 世界の先進動向からみた国立公園におけるDM/DMPの必要性 4) ナショナルパーク・デスティネーション (NPD)におけるマーケティングの事例 (2) バンフ&レイクルーイズ ツーリズム (カナダ)

■ Banff & Lake Louise Tourism – 2020 Business Plan: ブランド・ストーリー(戦略)



2. 世界の先進動向からみた国立公園におけるDM/DMPの必要性 4) ナショナルパーク・デスティネーション (NPD)におけるマーケティングの事例 (2) バンフ&レイクルーイズ ツーリズム (カナダ)

■ Banff & Lake Louise Tourism – 2020 Business Plan: ブランド・ストーリー



事業報告会の実施

当日使用資料(基調講演① 北村 倫夫氏)

2. 世界の先進動向からみた国立公園におけるDM/DMPの必要性

4) ナショナルパーク・デスティネーション (NPD) におけるマーケティングの事例

(2) バンフ & レイク Louise ツーリズム (カナダ)

■ Banff & Lake Louise Tourism – 2020 Business Plan: ターゲット世界市場

GLOBAL

- EUROPE
- AMERICA
- ASIA

グローバルなマーケティング戦略は必須
日本は重要顧客国

Copyright (C) 2023 Kilmory International Research Institute. All rights reserved.

2. 世界の先進動向からみた国立公園におけるDM/DMPの必要性

4) ナショナルパーク・デスティネーション (NPD) におけるマーケティングの事例

(3) ツーリズム・ウエスト・コースト (ニュージーランド)

■ Tourism West Coast Marketing Plan 2017-2021

マーケティング・プラン全体

OVERARCHING STRATEGY
WEST COAST!
UNTAMED NATURAL WILDERNESS

100% PURE NEW ZEALAND
WEST COAST!
WILD AND UNDISCOVERED

Copyright (C) 2023 Kilmory International Research Institute. All rights reserved.

2. 世界の先進動向からみた国立公園におけるDM/DMPの必要性

5) 世界の先進動向から導かれる必要性 (まとめ)

■ 世界では、DMOによるデスティネーション・マーケティングの実践が当たり前になっている

- 世界のデスティネーション/DMOは、「デスティネーション・マーケティング」(DM)を極めて重視している
- 世界では、DMの標準的体系が、学術・実務の両面において確立している
- 世界では、DMの体系に準拠した「デスティネーション・マーケティング・プラン」(DMP)の策定が普及している

■ 世界のナショナルパークは、デスティネーション化している

- 世界 (北米・ニュージーランド) では、ナショナルパークがデスティネーションと一体化/重層化している
- これらは、「ナショナルパーク・デスティネーション」(NPD: National Park Destination)と呼ばれるものである (※)
- National Park as a Destination の表現も可
- 世界のNPDにおいても、DMPの策定が普及している (名称にはバリエーションあり)

■ 日本の国立公園もデスティネーションとしての位置づけと、世界水準のDMの展開が望ましい

- 世界の流れに乗り、日本の国立公園がブランド力を高め国内外の誘客を促進するためには:
 - ・ まず、「ナショナルパーク・デスティネーション」(NPD)として位置づけることが望ましい
 - ・ 同時に、世界水準の「デスティネーション・マーケティング」(DM)を実行することが望ましい
 - ・ そのためには、「デスティネーション・マーケティング・プラン」(DMP)の策定が必要となる

Copyright (C) 2023 Kilmory International Research Institute. All rights reserved.

2. 世界の先進動向からみた国立公園におけるDM/DMPの必要性

5) 世界の先進動向から導かれる必要性 (まとめ)

■ 日本の国立公園で策定されるべき「デスティネーション・マーケティング・プラン」(DMP)の構成案

(国立公園におけるデスティネーション・マーケティング・プランの構成項目 (標準案))

基本理念	デスティネーション・マーケティング・プランの目的・意義
ビジョン	ビジョン・ミッション・コア・バリュー
戦略目標	戦略目標・戦略的課題
戦略的課題	戦略的課題・戦略的課題
戦略的課題	戦略的課題・戦略的課題
戦略的課題	戦略的課題・戦略的課題
戦略的課題	戦略的課題・戦略的課題
戦略的課題	戦略的課題・戦略的課題

(注) 北村倫夫「国立公園のデスティネーション・マーケティング戦略」(国立公園のデスティネーション・マーケティング戦略) (国立公園のデスティネーション・マーケティング戦略) (国立公園のデスティネーション・マーケティング戦略)

Copyright (C) 2023 Kilmory International Research Institute. All rights reserved.

当日使用資料(基調講演② 荒井 一洋氏)

アドベンチャートラベルによる
地域の価値の高め方

荒井 一洋
NPO法人大雪山自然学校 代表
北海道アドベンチャートラベル協議会 会長

北海道 東川町

2022年1月10日 網走温泉

いた！
Wow！

北海道 東川町

©Konuma Hideki

自己紹介 荒井 一洋

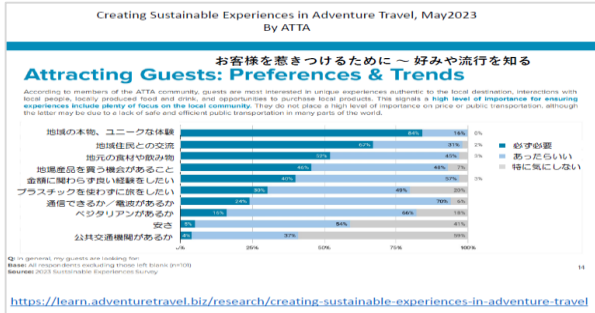
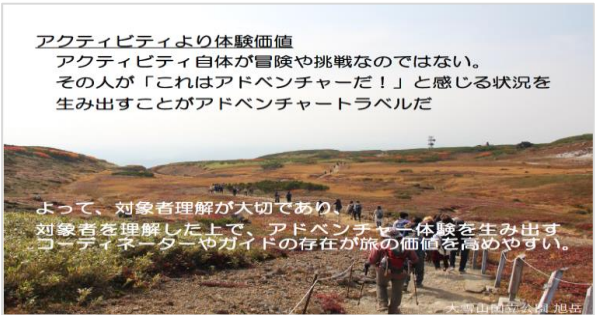
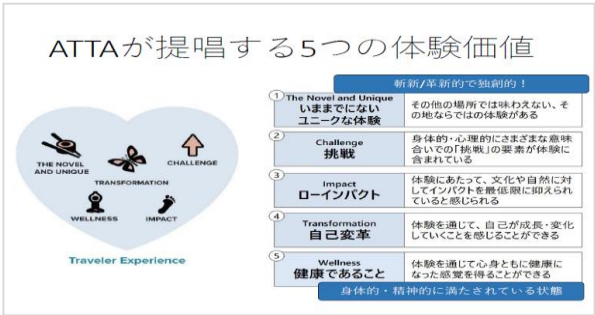
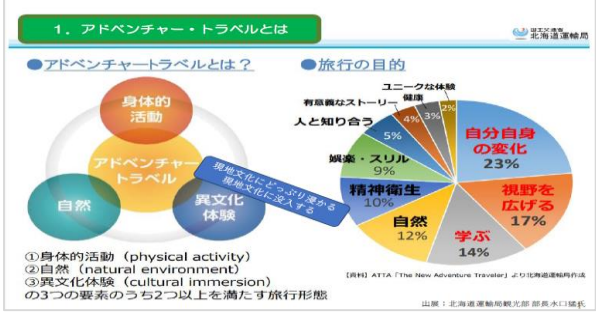
国際	アジア・エコツーリズム・ネットワーク(AEN) 理事 アジア・オセアニア 21か国。 エコツーリズムに特化。持続可能な観光のパイオニア
国内	GSTC公認トレーナー JARTA (Japan Alliance of Responsible Travel Agencies) 理事 国際認証「Green Destinations」、「Travelife」、「Green Key」取組支援
北海道	北海道アドベンチャートラベル協議会(HATA) 会長 アドベンチャートラベラー参入体制を整える アドベンチャートラベルを道風に観光事業をしたい経営者育成
東川町	NPO法人 大雪山自然学校 + Adventure Hokkaido 合同会社 北海道東川町。2001年設立。エコツアー、環境保全 英語アドベンチャーツアー

Adventure Hokkaido 合同会社

北海道東川町

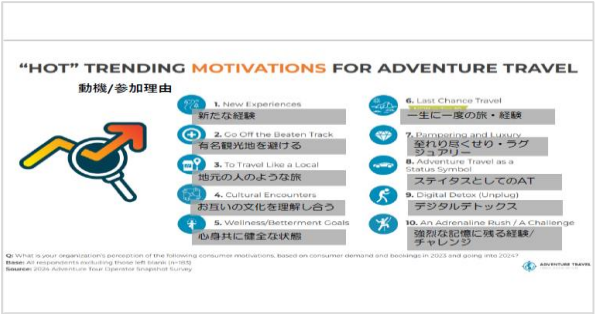
事業報告会の実施

当日使用資料(基調講演② 荒井 一洋氏)



事業報告会の実施

当日使用資料(基調講演② 荒井 一洋氏)



事業報告会の実施

当日使用資料(基調講演② 荒井 一洋氏)

5. ガイドが実践 ツアーの価値の高め方

◆地域の価値を伝えるために
現場でガイドが出来ること

1. ガイドが担う3つの役割
2. 3種類の満足を満たしていく
3. 満足度が高まる3つのT
4. 満足度より納得度

北海道 美瑛町

◆地域の価値を伝えるために
現場でガイドが出来ること

1. ガイドが担う3つの役割
インストラクター・インタープリター・ファシリテーター
2. 3種類の満足を満たしていく
肉体的・知的・精神的
3. 満足度が高まる3つのT
楽しい・ためになる・得をする
4. 満足度より納得度
満足とは天井が無い。そこで最低ラインはどこか、納得ポイントを決める。

北海道 美瑛町

6. 観光資源より観光資産

観光資源とは？
観光事業で「利用できるもの」のことです。
たとえば、国立公園の自然や、歴史ある寺院、伝統文化などが観光資源です。
私たちはこれらを活用して観光を行っています。

観光資産とは？
観光事業にとって「地域や人が持っている価値のあるもの」のことです。
資産は、将来にわたって利益を生み出すことが期待される大切なものです。
だから、資産は「守り、育て、価値を高める」ことが大事になります。

たとえばネイチャーガイドの場合
ネイチャーガイドは国立公園という観光資源を使って収入を得ています。でも、ただ使うだけで、自然が傷んで価値が下がるかもしれません。
そこで「観光資産」という考え方が大切になります。
・自然という資源を使って事業が回るのは、キャッシュフローを回すだけ
・付加価値を生み、利益の一部を自然保全に使うと資産価値が増える
・お客さんが「また行きたい」と言ってくれて地域の評価が上がる
こうして、地域や自然の「資産価値」を高めていくことができます。
つまり、「観光資源は使うもの」「観光資産は育てて守るもの」。どちらも大事ですが、資産としての考え方を持つことで、未来へつながる観光ができます。

まとめ
アドベンチャー・トラベルを活用した地域価値の高め方

1. ATとは、アクティビティより体験価値
2. 普段づかいのおすそ分けは「ほんもの体験」につながりやすい
3. 持続可能性(サステイナビリティ)は、社会の目標であり、コンプライアンスであり、最低ライン。
4. 観光のA級・B級・C級資源で、誰にとってどのような価値があるかを整理
5. ガイドは、様々な手法によってツアーの価値の高められる。
6. 観光資源をありがたく使って、観光資産を高めよう！

荒井一洋
arai@ciassetsu.or.jp
https://www.instagram.com/arai_kazu/
<https://www.facebook.com/kazu.arai.3/>

事業報告会の実施(事後アンケート)

事業報告会実施後、参加者を対象に、事業報告会の内容に関するWEBアンケートを実施した。

概要

■ 実施概要

- ・ 調査対象 : 事業報告会 参加者
- ・ 実施日 : 報告会 終了後
- ・ 調査手法 : WEBアンケート(Googleフォーム)
- ・ 回答者 : 23名

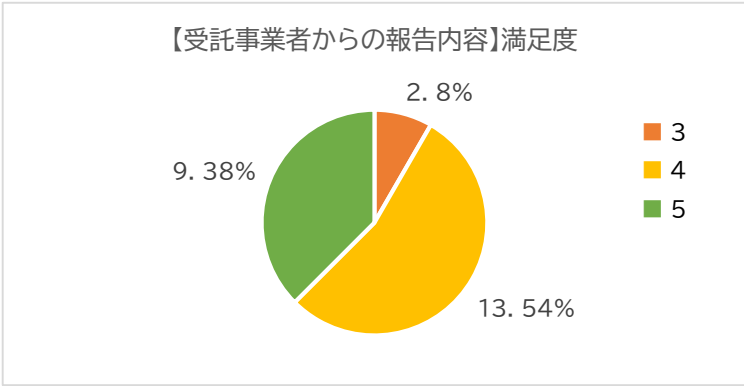
■ 質問項目

1	【受託事業者からの報告内容】満足度
2	【受託事業者からの報告内容】感想(自由記述)
3	【受託事業者からの報告内容】報告時間の長さ
4	【北村倫夫氏の基調講演】満足度
5	【北村倫夫氏の基調講演】感想(自由記述)
6	【北村倫夫氏の基調講演】講演時間の長さ
7	【荒井一洋氏の基調講演】満足度
8	【荒井一洋氏の基調講演】感想(自由記述)
9	【荒井一洋氏の基調講演】講演時間の長さ
10	【報告会全体】感想、気になった点
11	【報告会全体】日高山脈襟裳十勝国立公園の誘客促進に向けたご意見など

事業報告会の実施(事後アンケート)

アンケート結果

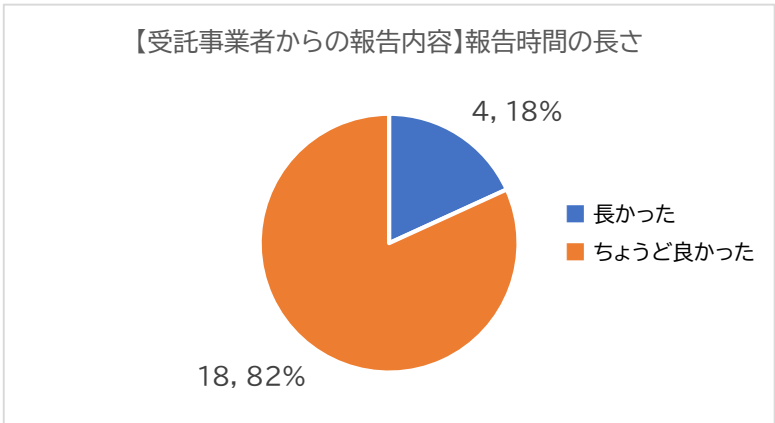
【受託事業者からの報告内容】満足度(5段階評価)



【受託事業者からの報告内容】感想(自由記述)

	【受託事業者からの報告内容】感想(自由記述)
1	国別の傾向等がわかるとよかった
2	非常に充実した内容でした。
3	もう少し国立公園に踏み込んだ調査報告をしていただけると望ましかたです、
4	実証ツアーへの参加者の個々の意見を持って知りたかった。日高よりも十勝のモデルツアーが価値があるというところの根拠…それが分からないと改善することが出来ない
5	事業でやったことが分かりやすくまとめられていたと思います。
6	アンケート結果や各国モニターごとの嗜好の違いが良くわかりました。各地の課題であるガイド育成については、観光協会などでガイドが可能な人材を雇用する方法を生み出したいと考えております。
7	特にマーケット(ツアー参加者)へのアンケート結果が大変参考になった。「とかちコース①」の人气が一番高かった部分については自信を持って今後プロモーションに繋げていくモチベーションとなる内容だった。
8	ためになった
9	当該国立公園のポテンシャルの高さを感じました。
10	現地検証後のアンケート結果から課題等が明確にわかり今後の参考となった。

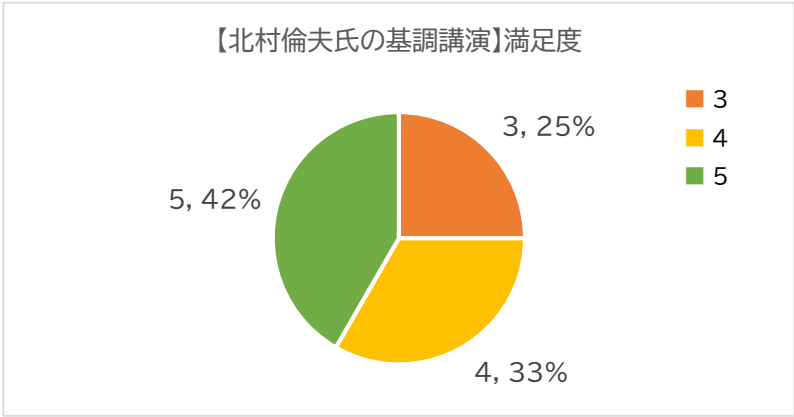
【受託事業者からの報告内容】報告時間の長さ(5段階評価)



事業報告会の実施(事後アンケート)

アンケート結果

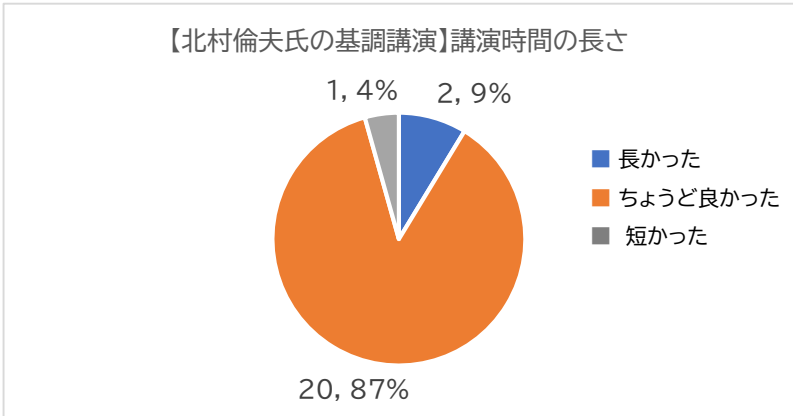
【北村倫夫氏の基調講演】満足度(5段階評価)



【北村倫夫氏の基調講演】感想(自由記述)

	【受託事業者からの報告内容】感想(自由記述)
1	国立公園に関わるステークホルダーの数だけマーケティングの可能性があると感じた。
2	分かりやすい内容で、特にマーケティングの必要性については参考になるところが多かったです。
3	DMPの作成の必要性を知ることができたのは参考となりました
4	マーケティングの重要性を知れたのが良かった。ただ造営物方式のカナダ米国ニュージーランドと地域指定方式の日本では国立公園管理方法は明らかに違うので、日本と同じ方式の英国などの取組を調べてみたいと感じた。
5	国立公園を主軸としたDM、DMPについて、マーケティングの必要性を知ることができた。今後、さらに増加するであろうインバウンドを中心とした観光客の増加も見据えて、海外事例の紹介にあったような世界水準のプランを自分でも調べてみたいと思うキッカケとなった。
6	パークDMO、海外・国内の取組のご紹介など非常に勉強になりました。国立公園を主軸に観光振興に取組む自治体、観光協会、観光事業者にとって、既存の制度(観光圏やDMOなど)を活用しつつ、体制づくりや具体的取組、その戦略を構築することの重要性や、構想する中で地域の未来像が見えるような気がしました。
7	DMの重要性を先行事例などをもとにつぶさに分析・紹介いただいてわかりやすかったです。
8	最後の事例紹介で、具体的にどういったことを伝えたかったのかがややぼんやりしていた印象だったが、海外のDMOのプロモーション事例について学ぶことができた。
9	為になった
10	マーケティングの領域は当社も注力していく分野であり、大変参考になりました。
11	学術的な話を余り聞いたことが無かったので、勉強になりました。もう少し聞きたかったです。
12	マーケティングに関しての知識がなかったため参考となりました。

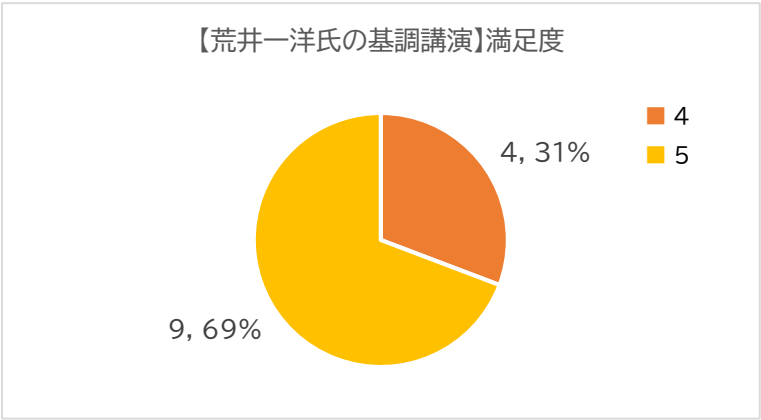
【北村倫夫氏の基調講演】講演時間の長さ(5段階評価)



事業報告会の実施(事後アンケート)

アンケート結果

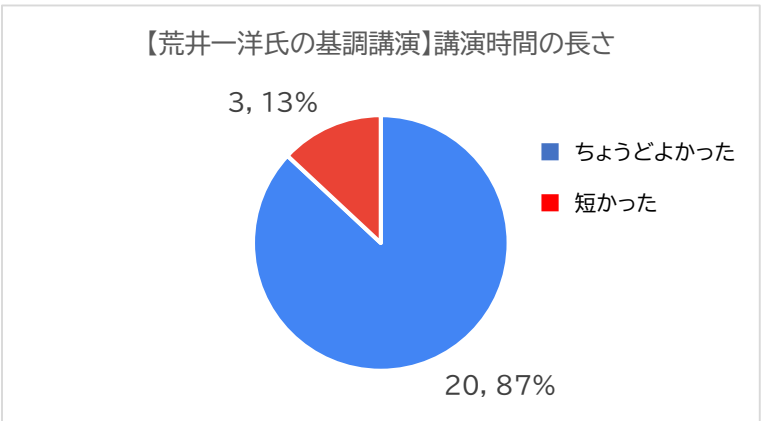
【荒井一洋氏の基調講演】満足度(5段階評価)



【荒井一洋氏の基調講演】感想(自由記述)

	【受託事業者からの報告内容】感想(自由記述)
1	満足ではなく納得を目指すというのがおもしろかった。
2	実際の取組を始めとして、分かりやすい説明でとてもよい講演内容でした。
3	普段使いのおすそわけ、納得度を上げるキーワードはとても参考になりました。
4	長年、東川を拠点としてATを取り組んできた先駆者の言葉は重い。
5	視聴端末の不良により、あまり視聴できませんでしたが、ATは様々な視点で地域を盛り上げるコンテンツになるが、それに向けた準備や参加者に満足してもらう商品に仕上げるまでの難しさについても理解が進みました。北海道内で多くの地域の方々がATについて興味を持ち深く知ってもらいながら、ATコンテンツ新規造成、ATを扱えるガイド、扱う事業者などATに関係される人が質の高いレベルで充実するようさらに取組を充実させたいと思った。
6	簡潔で分かりやすかった
7	ATに実際に取組んでいらっしゃる荒井様の講演は、私どもが日ごろもやもやしていることを明確にしていたり、気付かなかった点への気づきを与えてくれました。
8	インバウンドなどに「アドベンチャー」を紹介する心構え・考え方をわかりやすい言葉で伝えていただけてありがたかったです。
9	わかりやすい話し方でした。
10	納得度の説明が腹落ちしました。
11	普段のガイドをされている経験則を踏まえて、楽しい話を聞くことができた。ツアー参加者の動機がどの部分にあるかが良く理解できた。
12	AT関係を最近関心があったため、かつ分かりやすく説明してもらえてよかった
13	ATに限らず、国内観光において重要なテーマをご講演頂きました。
14	学術的な話しとは異なり、リアルな話しでしたので、こちらも非常に勉強になりました。
15	ATを推進していくうえで、考えすぎてわからなくなってしまうこともあるが、もう少し柔軟な発想で考えることも大事であるとわかりよかった。

【荒井一洋氏の基調講演】講演時間の長さ(5段階評価)



事業報告会の実施(事後アンケート)

アンケート結果

【報告会全体】感想、気になった点(自由記述)

	【報告会全体】感想、気になった点
1	日高管内は各自治体での観光や商業の連携もしっかりと取れておらず、点が線になっていない地域但也有りますが、地域の魅力を深堀りし、インバウンド誘客促進に繋がってほしいと思いますので、事業報告会の内容は関係者だけではなく、多くの人に知ってほしい内容でもあっただけに良かったです。
2	この報告を聞いて環境省はどのように受け止めるのかを知りたいと思いました。
3	リアル参加者が少なく残念…今日いただいた資料は課内はもちろん日高町の関係者で共有してほしい
5	報告に対しての講師からのアドバイスの場面もあっても良いのでは。
6	素晴らしいご報告、ご講演ありがとうございました。
7	ストレージサービスやGoogleフォームは、セキュリティの簡単で職場からアクセスできず不便だった。
8	どうしても盛りだくさんの中身でしたので、長時間の報告会になってしまうのは、やむを得ないかとは思いますが、後日、記録動画が視聴できると嬉しいです。

【報告全体】日高山脈襟裳十勝国立公園の誘客促進に向けたご意見など(自由記述)

	【報告全体】日高山脈襟裳十勝国立公園の誘客促進に向けたご意見など
1	国立公園という強烈なコンテンツでありながら環境配慮も必要であるため、マーケティング/マネジメントの観点が非常に重要になると感じた。
2	R7年度に日高自動車延伸になるので、地域と連携して誘客に向けてPRしていきたいです。
3	国立公園自体の魅力に身近にふれることができるプログラム開発が必要と思います。
4	日高地方では、早急に日高振興局が音頭を取って官民の地域連携DMOを組織化する、そして十勝側のDMOと広域連携DMOを構築してマーケティングに着手すべき、日高が、十勝がという別々な取組をしていますが、ダメ。上記の広域活動とは別に個々の地域で官民一体の地域DMOのような取組も必要。それと国立公園は利用と保護なので、持続可能な利用と利用で得た利益を保護に活かす仕組みの構築も必要。そのためには振興局は地域振興、環境生活、観光振興に分かれている国立公園担当3課は少なくとも横の連携を図ってそれを市町村とも繋いでやるくらいやらないと先進地に追いつけない。日高町では、日高町内の国立公園による地域活性化を目指して「国立公園日高町協議会」を2月28日に立ち上げました。まずは日高山脈国立公園内初の地域拠点計画策定と全国27目の自然体験活動促進計画策定に着手しました。計画策定を通じて官民で意見出し合い、連携して実現、実行に乗り出しました。そういった取り組みが指定自治体ごとに生まれ、連携することで広域DMOに繋がることもありかなと思います。大雪山国立公園は指定90年、日高はまだ0歳児、追いつくわけはありませんが、それでも一歩一歩踏み出すことが大切だと思います。
5	関連する多くの地域で持続可能なあり方で誘客を促進していければと思います。
6	日高管内が連携して取り組む施策が必要と痛感した。
7	ニセコ町は、支笏洞爺国立公園とニセコ積丹小樽海外国定公園の双方に属しており、ニセコ連峰山麓町村、羊蹄山麓町村との連携の場があります。エリア全体としての取組は弱いですが、ニセコ町の取組に他の町村を巻き込むような形で、まずはスタートしたいと考えています。
8	ありがとうございました。地域や取組、今後の方向性など、勉強になりました。
9	芽室町としては十勝・日高山脈観光連携協議会の事務局として、今回の調査業務の内容も参考にさせていただきながら、広域連携を引き続き進めていきたいと思っています。
10	当社がマネジメントエリアとして携わる大雪山国立公園とのプロダクト連携も面白いのでは、と感じています。引き続き宜しくお願い致します。
11	当該地域の国立公園だけではなく、北海道には多くの国立公園があるので、それぞれの魅力を上手に発信することと、北海道を一つの国立公園と言う括りで世界に発信していく視点を検討するフェーズに入っているのではと感じました。一方で規制緩和が進んでいるところもありますが、依然、ハードルが高い部分もあるので、そのあたりのバランスが難しく誘客促進が今ひとつ日本は前に進みにくいところなのかなと感じました。

英語版パンフレットの作成・印刷

北海道の7国立公園を一体的にPRする英語版パンフレット 概要

- 仕様 A4サイズ、20ページ、オールカラー、中綴じ、マット系コート紙90kg
- 印刷部数 5,000 部
- 納品 令和7年(2025年)3月
- ※北海道観光機構:4,600部、十勝総合振興局・日高振興局:各200部

構成

P01-02 北海道の国立公園	○日本の国立公園の説明 ○北海道の国立公園全体マップ ○北海道の国立公園(7カ所)の簡単な紹介
P03-04 日高山脈襟裳十勝国立公園 P05-06 大雪山国立公園 P07-08 阿寒摩周国立公園 P09-10 支笏洞爺国立公園 P11-12 知床国立公園 P13-14 利尻礼文サロベツ国立公園 P15-16 釧路湿原国立公園	[概要]200字程度で概要を紹介 [植物・動物]特徴的な動植物を写真で紹介 [地形・景観]特徴的な地形・景観を写真で紹介 [暮らし・文化]特徴的な生活や伝統文化を写真で紹介 [アクティビティ]体験できるアクティビティを写真で紹介 [ガイドから一言]活躍するアウトドア系のガイドが登場して公園の魅力を語る
P17-18 おすすめモデルコース紹介	本事業で造成したモデルコースのうち、2コースを紹介

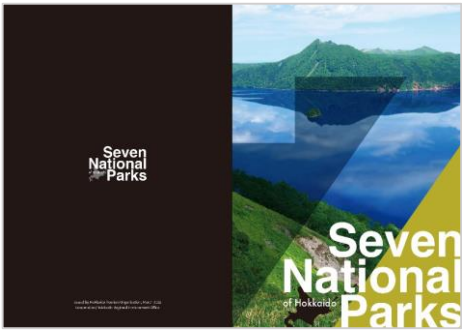
【パンフレットタイトル】
「Seven National Parks of Hokkaido」

表紙の写真は印象的な一枚でスケール感を出し、数字の「7」の文字をアテンションとして背景に配置した。

- 中面は、見開き全面上部に印象的な写真を配置することで、北海道ならではの広さと広大な自然を演出。
- 北海道マップや公園スパック、モデルコースを掲載することで、北海道の国立公園への誘導を図った。



英語版パンフレットの作成・印刷(掲載内容)



パンフレットの電子化および北海道観光機構サイトへの掲載

概要

北海道観光機構と協議の上、北海道観光機構ウェブサイト「HOKKAIDO LOVE!」内に国立公園紹介英語ページを作成し、制作したパンフレットを電子化し掲載。

<https://www.visit-hokkaido.jp/en/feature/national-park>

HOKKAIDO LOVE!

Must-Visit Spots in Hokkaido: 7 National Parks

Publication date: 2023.12.04

Hokkaido has 7 national parks, each with diverse natural landscapes. These parks serve as areas for landscape preservation, biodiversity conservation, and places where people can connect with nature. The total area of the 7 parks is approximately 5,820 km², roughly equivalent to the size of Hokkaido or Japanese archipelago. This demonstrates the vast natural wealth that Hokkaido is blessed with. National parks are vital for protecting nature and preserving it for future generations.

* Please note that the text shown on this page includes machine translations.

Contents

- Akan-Mashu National Park
- Daisetsuzan National Park
- Ishikari-Tomari National Park
- Sorachi National Park
- Rishiri-Rebun-Sarobetsu National Park

Akan-Mashu National Park

This park boasts a primordial northern landscape created by forests, lakes, and volcanoes, with towering mountains such as Mount Inai and Mount Inai-dake. Lake Mashu, known as the "sacred lake," is famous for having what is said to be the world's highest water transparency. Lake Mashu's warm (low) water, recognized under the Ramsar Convention, are designated as a Special Natural Monument as this is their only habitat in Japan.

Lake Akan

This spring lake was created by an eruption about 100,000 years ago. The lake is dotted with four islands (Oshima, Higashi, Nishi, and Kashi).

Lake Omoto

Located in the Sorachi National Park, Lake Omoto is a beautiful sight that appears to change colors with the seasons, etc.

Daisetsuzan National Park

Known as the "Heart of Hokkaido," this mountain park features many outstanding scenic spots, including Sorachi Gorge with its towering volcanic peaks and the natural Lake Shikotsu, with hot springs scattered throughout the lake.

Aoshida

Aoshida, at 2,071 meters above sea level, is the highest peak in Hokkaido and the main peak of the Sorachi National Park.

Sorachi Gorge

The Sorachi Gorge is a beautiful sight that appears to change colors with the seasons, etc.

Shikotsu-Toya National Park

This park allows visitors to experience various volcanic landscapes and phenomena up close, including the two major volcanoes of Lake Shikotsu and Lake Toya, the currently active Mount Usu and Mount Shikotsu, Mount Toya (the highest peak of Toya) and the beautiful central shapes, and hot springs that emerge in various locations, including Hachibetsu (geopark) (pre-factory).

Ms. Toya

Ms. Toya is affectionately known as "Toya" because of its resemblance to Mt. Fuji. Standing at an altitude of 1,676m.

Ms. Toya

Ms. Toya is affectionately known as "Toya" because of its resemblance to Mt. Fuji. Standing at an altitude of 1,676m.

Shiretoko National Park

This park is characterized by rugged mountain ranges, steep cliffs, and diverse coastal scenery with sea cliffs. It includes various diverse natural environments within a single area, spanning coastal areas, grasslands, forests, rivers, lakes, and alpine environments.

World Natural Heritage Site, Shiretoko

Located on a peninsula that extends into the Sea of Okhotsk, Shiretoko National Park takes its name from the Ainu word "Shi." It is a place where you can experience the beauty of nature and the Ainu culture.

Shiretoko Raccoon Visitor Center

The Shiretoko Raccoon Visitor Center is the gateway to Shiretoko and serves as a hub for connecting nature and people. The center has a large display of information about the park and the surrounding area.

Rishiri-Rebun-Sarobetsu National Park

The park boasts diverse landscapes including Rishiri Island, Rebun Island, the Rebun Biosphere Reserve, and the Rebun Biosphere Reserve. The park is also known for its beautiful cherry blossoms and autumn foliage.

Kushiro-Shitsugen National Park

Most of the park consists of low-lying wetlands made up of reed plains and other forests, presenting a vast horizontal landscape along with meandering gravel rivers. It is a habitat for precious birds and plants, including the Japanese Red-crowned Crane (a Special Natural Monument). The main wetland area is designated as a Ramsar Convention site and is highly regarded internationally.

Hidaka Range Mountain Center

The Mt. Hidaka Range Mountain Center is a popular winter sports area. It is also a popular area for hiking and sightseeing.

Brochure 'Seven National Parks of Hokkaido'

This brochure introduces the seven national parks of Hokkaido. Click the image to download it. (PDF file 1.1 MB)

Share

HOKKAIDO LOVE!

Hokkaido Tourism Organization
1-1, Nishitokyo Bldg., 10th Fl., Chitose, Tokyo, Hokkaido
005-0003, Japan

Language

- Photo Gallery
- Videos
- Travel Guides
- For travel agencies

Terms & Conditions **Privacy Policy** **Cookie Policy** **About Us** **Links**

©2023 HOKKAIDO TOURISM ORGANIZATION

業務スケジュール

P 237

[illegible]

公益社団法人北海道観光振興機構 マーケティング・DX部

－関連自治体－

日高振興局、十勝総合振興局、帯広市、清水町、芽室町、中札内村、大樹町、広尾町、日高町、平取町、新冠町、浦河町、様似町、えりも町、新ひだか町

－関連の国の機関－

北海道開発局・北海道運輸局・北海道地方環境事務所

「令和6年度 国立公園インバウンド誘客促進調査事業」受託コンソーシアム

コンソーシアム代表者 / 近畿日本ツーリスト株式会社

全体統括責任者

札幌団体旅行支店 支店長 岡 定寛

業務担当者

業務処理責任者

公務・地域共創事業部
札幌駐在 池森 祐吾

実施担当者

札幌団体旅行支店
東 昇吾

コンソーシアム構成員 / 株式会社ライブ環境計画

業務全体の統括・業務管理

代表取締役 有山 忠男

業務担当者

進行管理

調査部長
井部 真理子

パンフレット制作

マネージャー
坂本 美彌

調査企画・実施

顧問
中村 正

本事業では、地域の観光資源を活かした魅力的な観光コンテンツの造成に向け、環境および地域経済に配慮した形での誘客促進手法を確立することを目的に、地域の現状把握および情報整理を行い、関係者との連携のもと、実地検証、ヒアリング調査、モデルコース造成、海外旅行会社へのWebアンケート調査、成果の地域還元まで一連の取組を実施した。

事業を通じて得られた最大の成果は、地域には既に多様で魅力ある観光コンテンツが存在し、インバウンド市場に対して一定の需要があるという客観的評価を得られた点である。一方で、それらの資源を有効に活用し、持続可能な形で誘客を促進するためには、いくつかの明確な課題があることも確認された。特に「どのようなターゲットに対し、どのような魅力をどう発信していくのか」という戦略の明確化が重要であり、コンテンツの特性や地域の広大さ、移動のしやすさ、アクティビティの強度といった条件を踏まえたうえで、対象国・旅行者層(属性)を的確に定める必要性が浮き彫りとなった。

実地検証では、インバウンドにとって魅力的なコンテンツが既に存在しているという前向きな評価があった一方で、多言語対応の不足、地域が広域にわたることでアクセス面の課題が生じている点、地域全体のストーリー性・テーマ性を意識した観光商品の組み立てが必要であること、そして高付加価値化をどのように実現するかといった課題が指摘された。また、コンテンツや地域ごとにターゲットとなる国・属性が異なるため、明確な戦略に基づいたターゲット設定が求められている。

加えて、現地ヒアリングの結果からも、多言語対応や情報提供が喫緊の課題であり、地域によって取組状況に差があることが確認された。多言語ガイドの不足や、それを補うための人材育成サポート体制の構築の必要性が指摘され、エリア全体でインバウンド向けのモデルコース造成に取り組めていない状況も明らかとなった。地域間の連携は進みつつあるものの、さらなる深化が必要であり、国立公園内をはじめとした観光地におけるルールの徹底や情報発信、そして受入環境としての施設整備が不可欠であるとの認識が共有された。

こうした背景のもと、本事業では地域の魅力を活かしたモデルコースを6件造成した。具体的には、13市町村を横断する広域コース1件、十勝エリアのコース2件、日高エリアのコース2件、とんがりロードをテーマにしたコース1件である。これらのモデルコースは、「札幌で体験できない」「ここでしかできない」体験価値を追求し、地域の独自性を活かした構成となっており、インバウンド旅行者にとっての新たな選択肢となることを意図して造成された。

その後、海外旅行会社を対象にWebアンケートを実施し、モデルコースの評価を把握した結果、すべてのコースにおいて「新しい体験の提供」や「ユニークなコース構成」が高く評価された。特に、アジア内の英語圏や韓国語圏の旅行会社からは、積極的に販売したいとの意見が得られ、一定の市場性が確認された。ただし、コンテンツの磨き上げ、日程のバランス、自社のターゲット層への適合を見据えた調整の必要性なども指摘され、各社の戦略に合わせた柔軟な対応が求められていることも明らかとなった。これらの意見は、地域全体として今後の取組方針を検討するうえで、非常に有意義な参考材料となった。

以上を総括すると、今後、地域として優先的に取り組むべき事項は次の3点である。1つ目は、メインターゲットに合わせた魅力発信と環境保全の情報発信の並行実施で、2つ目は、地域全体での受入体制の整備、そして3つ目は、モデルコースの活用と各コンテンツの磨き上げである。

これらを踏まえ、今後も地域関係者と連携を深めながら、情報整備、人材育成、施設整備を含む受入体制の強化を図り、地域の特性と強みを活かした持続可能で魅力ある観光地形成を実現していきたい。

近畿日本ツーリスト株式会社

代表取締役社長 瓜生 修一

北日本支社 札幌団体旅行支店

支店長 岡 定寛

担当 東 昇吾・池森 祐吾

北海道札幌市中央区北3条西2丁目 NX札幌ビル6階

電話:011-251-5731 FAX:011-251-3630